厩 舎（岐 南 第 4区 画 ）新 築 工 事

岐阜県地方競馬組合
令和7年12月

図 面 リ ス ト（1）

建 築 工 事 （ 意 匠 ）

NO	図 面 名 称	縮 尺
AT-01	特記仕様書１	----
AT-02	特記仕様書２	----
AT-03	特記仕様書３	----
AT-04	特記仕様書４	----
AT-05	特記仕様書５	----
AT-06	特記仕様書６	----
AT-07	特記仕様書７	----
AT-08	特記仕様書８	----
AT-09	特記仕様書９	----
A-01	岐南4区画 求積図	1/400
A-02	岐南4区画 仮設計画図(参考)	1/400
A-03	岐南4区画 配置図	1/400
A-04	岐南4区画 厩舎3,4 仕上表	----
A-05	厩舎3-41(43) 求積図 面積表	1/200
A-06	厩舎4-42 求積図 面積表	1/200
A-07	厩舎5-44 求積図 面積表	1/200
A-08	集合郵便受け 求積図 面積表,法規ﾁｪｯｸ	1/200
A-09	厩舎3-41(43) 1階平面図	1/100
A-10	厩舎3-41(43) 2階平面図	1/100
A-11	厩舎3-41(43) 屋根伏図	1/100
A-12	厩舎3-41(43) 立面図(1)	1/100
A-13	厩舎3-41(43) 立面図(2)	1/100
A-14	厩舎3-41(43) 断面図	1/100
A-15	厩舎4-42 1階平面図	1/100
A-16	厩舎4-42 2階平面図	1/100
A-17	厩舎4-42 屋根伏図	1/100
A-18	厩舎4-42 立面図(1)	1/100
A-19	厩舎4-42 立面図(2)	1/100
A-20	厩舎4-42 断面図	1/100
A-21	厩舎5-44 仕上表	1/100
A-22	厩舎5-44 1階平面図	1/100
A-23	厩舎5-44 2階平面図	1/100
A-24	厩舎5-44 屋根伏図	1/100
A-25	厩舎5-44 立面図(1)	1/100
A-26	厩舎5-44 立面図(2)	1/100
A-27	厩舎5-44 断面図	1/100
A-28	厩舎3,4棟 共通 断面詳細図(1)	1/50
A-29	厩舎3,4棟 共通 断面詳細図(2)	1/50
A-30	屋外階段詳細図(1)	1/50
A-31	屋外階段詳細図(2)	1/50
A-32	屋外階段詳細図(3)	1/50
A-33	厩舎5-44棟 断面詳細図(1)	1/50
A-34	厩舎5-44棟 断面詳細図(2)	1/50
A-35	厩舎5-44棟 断面詳細図(3)	1/50
A-36	厩舎3,4棟 共通 平面詳細図(1)	1/50
A-37	厩舎3,4棟 共通 平面詳細図(2)	1/50
A-38	厩舎3,4棟 共通 平面詳細図(3)	1/50
A-39	厩舎5-44棟 平面詳細図	1/50
A-40	厩舎棟 共通 建具表(1)	1/100
A-41	厩舎棟 共通 建具表(2)	1/100

建築工事（意匠・構造）

NO	図 面 名 称	縮 尺
A-42	厩舎棟 共通 展開図(1)	1/30
A-43	厩舎棟 共通 展開図(2)	1/50,1/30
A-44	厩舎棟 共通 展開図(3)	1/50
A-45	厩舎棟 共通 展開図(4)	1/50
A-46	厩舎棟 共通 展開図(5)	1/50
A-47	厩舎棟 共通 部分詳細図	1/30,1/20
A-48	厩舎5-44 展開図(6)	1/30
A-49	厩舎5-44 展開図(7)	1/50
A-50	厩舎5-44 展開図(8)	1/50
A-51	厩舎5-44 展開図(9)	1/50
A-52	厩舎3-41(43) 1階天井伏図	1/100
A-53	厩舎3-41(43) 2階天井伏図	1/100
A-54	厩舎4-42 1階天井伏図	1/100
A-55	厩舎4-42 2階天井伏図	1/100
A-56	厩舎5-44 1階天井伏図	1/100
A-57	厩舎棟 共通 ﾐﾆｷｯﾁﾝ詳細図(参考図)	1/30,1/15
A-58	厩舎棟 共通 浴室(UB1014)詳細図(参考図)	1/40,1/20,1/4

建 築 工 事 （ 外 構 ）

NO	図 面 名 称	縮 尺
G-01	岐南3区画 配置図(土地利用計画図)	1/400
G-02	岐南3区画 配置図 流域図	1/400
G-03	4区画 蛇腹ｹﾞｰﾄ 詳細図	1/30
G-04	4区画 集合郵便受け 詳細図	1/30
G-05	4区画 外構部分 詳細図(1)	1/30
G-06	4区画 外構部分 詳細図(2)	1/30
G-07	4区画 目隠しﾌｪﾝｽ 詳細図	1/20,1/3,1/2,1/1
G-08	4区画 ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ庫 詳細図	1/30
G-09	岐南4区画 横断図	1/250
G-10	岐南4区画 排水断面図(1)	1/250
G-11	岐南4区画 排水断面図(2)	1/250
G-12	岐南4区画 道路断面図(3)	1/250
G-13	岐南4区画 横断図(1)	1/250,1/50
G-14	岐南4区画 横断図(2)	1/250,1/50
G-15	岐南4区画 横断図(3)	1/250,1/50
G-16	岐南4区画 横断図(4)	1/250,1/50
G-17	岐南4区画 横断図(5)	1/250,1/50
G-18	岐南4区画 流末詳細図	1/30

建築工事（解体）

NO	図 面 名 称	縮 尺
KT-01	解体特記仕様書１	----
KT-02	解体特記仕様書２	----
K-01	解体建物 全体配置図	1/1000
K-02	解体建物 岐南4区画 配置図	1/400
K-03	解体建物 11 旧交流厩舎 1階平面図	1/200
K-04	解体建物 11 旧交流厩舎 立面図	1/200
K-05	解体建物 11 旧交流厩舎 矩形図	1/60
K-06	解体建物 12 馬洗棟 平面・立面図	1/200,1/60

建 築 工 事 （ 構 造 ）

NO	図 面 名 称	縮 尺
H-01	標準仕様書１	----
H-02	木質工事特記仕様書	----
H-03	木造軸組接合部標準図１	----
H-04	木造軸組接合部標準図２	----
H-05	木造軸組接合部標準図３	----
H-06	木造軸組接合部標準図４	----
H-07	木造軸組接合部標準図５	----
W4-01	厩舎3-41(43) 基礎伏図	1/100
W4-02	厩舎3-41(43) 基礎標準図1	1/20
W4-03	厩舎3-41(43) 基礎標準図2	1/20
W4-04	厩舎3-41(43) 基礎標準図3	1/20
W4-05	厩舎3-41(43) 1階床伏図	1/100
W4-06	厩舎3-41(43) 1階床伏図(+2210)	1/100
W4-07	厩舎3-41(43) 2階床伏図	1/100
W4-08	厩舎3-41(43) 1階母屋伏図	1/100
W4-09	厩舎3-41(43) 小屋伏図	1/100
W4-10	厩舎3-41(43) 2階母屋伏図	1/100
W4-11	厩舎3-41(43) 軸組図(1)	1/100
W4-12	厩舎3-41(43) 軸組図(2)	1/100
W4-13	厩舎4-42 基礎伏図	1/100
W4-14	厩舎4-42 基礎標準図1	1/20
W4-15	厩舎4-42 基礎標準図2	1/20
W4-16	厩舎4-42 基礎標準図3	1/20
W4-17	厩舎4-42 1階床伏図	1/100
W4-18	厩舎4-42 1階床伏図(+2210)	1/100
W4-19	厩舎4-42 2階床伏図	1/100
W4-20	厩舎4-42 1階母屋伏図	1/100
W4-21	厩舎4-42 小屋伏図	1/100
W4-22	厩舎4-42 2階母屋伏図	1/100
W4-23	厩舎4-42 軸組図(1)	1/100
W4-24	厩舎4-42 軸組図(2)	1/100
W4-25	厩舎5-44 基礎伏図	1/100
W4-26	厩舎5-44 基礎標準図1	1/20
W4-27	厩舎5-44 基礎標準図2	1/20
W4-28	厩舎5-44 基礎標準図3	1/20
W4-29	厩舎5-44 1階床伏図	1/100
W4-30	厩舎5-44 1階床伏図(2)	1/100
W4-31	厩舎5-44 2階床伏図	1/100
W4-32	厩舎5-44 1階母屋伏図	1/100
W4-33	厩舎5-44 小屋伏図	1/100
W4-34	厩舎5-44 2階母屋伏図	1/100
W4-35	厩舎5-44 1階引抜金物配置図	1/100
W4-36	厩舎5-44 2階引抜金物配置図	1/100
W4-37	厩舎5-44 軸組図	1/100

図 面 リ ス ト（2）

建築工事（構造 鉄骨階段）			電 気 設 備 工 事			機 械 設 備 工 事					
NO	図 面 名 称	縮 尺	NO	図 面 名 称	縮 尺	NO	図 面 名 称	縮 尺	NO	図 面 名 称	縮 尺
ST-01	鉄骨階段 構造設計標準仕様	----	E-01	【共通】電気設備 特記仕様書1	----	M-01	岐南4区画 機械設備特記仕様書1	----			
ST-02	鉄骨階段 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ構造配筋標準図(1)	----	E-02	【共通】電気設備 特記仕様書2	----	M-02	岐南4区画 機械設備特記仕様書2	----			
ST-03	鉄骨階段 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ構造配筋標準図(2)	----	E-03	【共通】電気設備 特記仕様書3	----	M-03	岐南4区画 機械設備特記仕様書3	----			
ST-04	鉄骨階段 鉄骨構造標準図	----	E-04	【共通】電気設備 配置図	1/400	M-04	岐南4区画 衛生機器・器具表	----			
S-01	鉄骨階段構造図(1)	1/50	E-05	【4区画 厩舎3-41(43)】幹線設備 系統図	----	M-05	岐南4区画 汚水雨水桝リスト・受水槽廻り配管図	----			
S-02	鉄骨階段構造図(2)	1/50	E-06	【4区画 厩舎4-42棟】幹線設備 系統図	----	M-06	岐南4区画 計画配置図(衛生設備図)	1/400			
S-03	鉄骨階段構造図(3)	1/100,1/50	E-07	分電盤結線図(1)	----	M-07	岐南4区画 厩舎3-41(43) 1階衛生設備図	1/100			
			E-08	分電盤結線図(2)	----	M-08	岐南4区画 厩舎3-41(43) 2階衛生設備図	1/100			
			E-09	【共通】照明器具姿図	----	M-09	岐南4区画 厩舎4-42 1階衛生設備図	1/100			
			E-10	【4区画 厩舎3-41(43)】幹線設備1階平面図	1/100	M-10	岐南4区画 厩舎4-42 2階衛生設備図	1/100			
			E-11	【4区画 厩舎3-41(43)】幹線設備2階平面図	1/100	M-11	岐南4区画 厩舎5-44 1階衛生設備図	1/100			
			E-12	【4区画 厩舎3-41(43)】電灯設備1階平面図	1/100	M-12	岐南4区画 厩舎5-44 2階衛生設備図	1/100			
			E-13	【4区画 厩舎3-41(43)】電灯設備2階平面図	1/100	M-13	岐南4区画 アイソメ図(ｶﾞｽ工事)	----			
			E-14	【4区画 厩舎3-41(43)】ｺﾝｾﾝﾄ設備1階平面図	1/100	M-14	岐南4区画 受水槽詳細図	1/30			
			E-15	【4区画 厩舎3-41(43)】ｺﾝｾﾝﾄ設備2階平面図	1/100	M-15	岐南4区画 換気機器表・計算書	1/100			
			E-16	【4区画 厩舎3-41(43)】弱電・誘導標識設備1階平面図	1/100	M-16	岐南4区画 厩舎3-41(43) 1階換気設備図	1/100			
			E-17	【4区画 厩舎3-41(43)】弱電・誘導標識設備2階平面図	1/100	M-17	岐南4区画 厩舎3-41(43) 2階換気設備図	1/100			
			E-18	【4区画 厩舎4-42】幹線設備1階平面図	1/100	M-18	岐南4区画 厩舎4-42 1階換気設備図	1/100			
			E-19	【4区画 厩舎4-42】幹線設備2階平面図	1/100	M-19	岐南4区画 厩舎4-42 2階換気設備図	1/100			
			E-20	【4区画 厩舎4-42】電灯設備1階平面図	1/100	M-20	岐南4区画 厩舎5-44 2階換気設備図	1/100			
			E-21	【4区画 厩舎4-42】電灯設備2階平面図	1/100						
			E-22	【4区画 厩舎4-42】ｺﾝｾﾝﾄ設備1階平面図	1/100						
			E-23	【4区画 厩舎4-42】ｺﾝｾﾝﾄ設備2階平面図	1/100						
			E-24	【4区画 厩舎4-42】弱電・誘導標識設備1階平面図	1/100						
			E-25	【4区画 厩舎4-42】弱電・誘導標識設備2階平面図	1/100						
			E-26	住戸 照明器具姿図・分電盤結線図	----						
			E-27	住戸 電気設備 詳細平面図	1/50						
			E-28	【4区画 厩舎5-44】幹線設備1階平面図	1/100						
			E-29	【4区画 厩舎5-44】幹線設備2階平面図	1/100						
			E-30	【4区画 厩舎5-44】電灯設備1階平面図	1/100						
			E-31	【4区画 厩舎5-44】電灯設備2階平面図	1/100						
			E-32	【4区画 厩舎5-44】ｺﾝｾﾝﾄ設備1階平面図	1/100						
			E-33	【4区画 厩舎5-44】ｺﾝｾﾝﾄ設備2階平面図	1/100						
			E-34	【4区画 厩舎5-44】弱電・防災設備1階平面図	1/100						
			E-35	【4区画 厩舎5-44】弱電・防災設備2階平面図	1/100						

工事概要

工事名称　厩舎(岐南第4区画)新築工事

主要用途　厩舎兼住戸，厩舎

工事種別　新築

敷地　地名地番　岐南4区画　岐阜県羽島郡岐南町薬師寺8丁目28番,29番,30番,31番,32番,33番,34番,35番

敷地面積　岐南4区画　3,392.42 ㎡

都市計画法等　都市計画区域　・都市計画区域内（・市街化区域　⊙市街化調整区域　・その他）
・都市計画区域外
用途地域　⊙指定なし
防火地域　・防火地域　・準防火地域　⊙指定なし
その他の指定
⊙22条指定区域内　・22条指定区域外　・（　　）

建築基準法　道路　・国道　・県道　・市道　⊙町道　・村道　・私道
幅員　8.0 m
指定の建ぺい率　200 %　指定の容積率　60 %

工事建物の概要

岐南3区画	新築工事					解体工事		
	厩舎兼住戸 厩舎3-41棟	厩舎兼住戸 厩舎4-42棟	厩舎兼住戸 厩舎3-43棟	厩舎 厩舎5-44棟		厩舎他2棟		
構造	木造	木造	木造	木造		木造等		
階数	2	2	2	2		1		
延べ床面積(㎡)	647.50	647.50	647.50	395.00		528.53		
建築面積	412.76	440.23	412.76	357.74				

工事の範囲
⊙建築主体工事　一式
⊙外構工事　一式　⊙舗装一式　・駐車場一式
・消防活動空地一式　・植栽一式
⊙電気設備工事一式　⊙機械設備工事一式　・昇降機設備工事一式
・電話工事一式　⊙解体工事一式　・搬送設備工事一式

1．共通仕様
（1）図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版【令和7年改訂】)（以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築木造工事標準仕様書(令和7年版)」（以下「木造標準仕様書」という。）による。
（2）電気設備改修工事及び機械設備改修工事を本工事に含む場合は、電気設備改修工事及び機械設備改修工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
電気設備改修工事の特記仕様書は（　/　）図、
機械設備改修工事の特記仕様書は（　/　）図による。
（3）改修工事を本工事に含む場合は、改修工事は改修工事の工事仕様書を適用する。
改修工事の工事仕様書は（　/　）図による。
（4）受注者は建築基準法第7条の定めによる完了検査（同法第7条の3の定めによる中間検査を含む）時には、特定行政庁（建築主事等）が求める検査に必要な資料（報告書等）を用意すること。

2．特記仕様
（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記事項の中で選択する事項（・印の付いたもの）は、⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記事項に記載の［ . . ］内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（4）G 印は「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」（以下「グリーン購入法」という。）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針の変更（平成31年2月8日閣議決定）」に定める特定調達物品等を示す。原則としてグリーン購入法における特定調達品目の使用に努める。
（5）受注者は、南海トラフ地震防災対策推進地域における工事にあっては、南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が気象庁から出された場合には、工事中断の措置をとるものとし、これに伴う必要な補強・落下防止等の保全処置を講じなければならない。
上記事実が発生した場合は、契約書第27条（臨機の措置）の規定による。
（6）標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により（条例等を含む）に抵触する場合には、関係法令等の遵守[1.1.13]の規定を優先する。

章	項目	特記事項
① 共通事項	①適用基準	建築工事標準詳細図　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（令和7年版） 各図面において、（○－○○－○）内の数字は適用する上記詳細番号を示す。 工事写真撮影ガイドブック（平成30年度版）建築工事編及び解体工事編 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・建築物解体工事共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（令和7年版）
	② 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ⊙風圧力 風速（Vo=　34　m/s） 地表面粗度区分　（・Ⅰ　・Ⅱ　⊙Ⅲ　・Ⅳ） ⊙積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域　別表（24）
	3 工事実績情報サービス（CORINS）の登録	工事請負金額が500万円以上（消費税込み）の工事について、[1.1.4] 工事実績情報サービス（CORINS）を登録するものとする。 （登録先：（一財）日本建設情報総合センター） なお、登録内容を訂正する必要が生じた場合は、標準仕様書に記載された登録の手順に準じて訂正するものとする。 また、変更契約日と工事完了日の間が、10日に満たない場合は、変更契約時の登録されたことを証明する資料の提出を省略できる。
	4 概成工期	総合試運転調整を行う上で、関連工事を含めた各工事が工期のおおむね[1.2.1] （　　）日前までに支障のない状態まで完了していること。
	⑤施工計画書	工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書[1.2.2] （総合施工計画書）を作成し、監督員に提出する。 次の工種に該当する工事の施工計画書を当該工事の施工に先立ち作成し、監督員に提出する。 ⊙仮設工事　⊙土工事　⊙地業工事 ⊙鉄筋工事　⊙コンクリート工事　⊙鉄骨工事 ⊙コンクリートブロック、ALCパネル、押出成形セメント板工事 ⊙防水工事　・石工事　・タイル工事 ⊙木工事　⊙屋根及びとい工事　⊙金属工事 ⊙左官工事　⊙建具工事　・カーテンウォール工事 ⊙塗装工事　⊙排水工事　⊙舗装工事 ・植栽及び屋上緑化工事
	⑥電気保安技術者	⊙適用する[1.3.3]
	⑦工事用電力設備保安責任者	※適用する[1.3.4]

章	項目	特記事項
① 共通事項	⑧施工条件	⊙施工時間　⊗協議による　・指定あり　・指定なし　）[1.3.5] ⊙施工可能日　⊗協議による　・指定あり　・指定なし） ⊙施工順序　⊙指定なし　⊙解体(仮設計画図(案))による) ⊙工事用車両の駐車場　（・指定なし　・図示　⊙協議による　） ⊙資機材置場　（・指定なし　・図示　⊙協議による　） ⊙現場事務所　（・指定なし　・図示　⊙協議による　） ⊙建設発生土仮置場　⊙指定なし(自由処分)）
	⑨発生材の処理等	※引渡しを要するもの（・金属類　※PCB含有物　・　）[1.3.11] ・特別管理産業廃棄物（※廃石綿　・　） ・現場において再利用を図るもの（　） ※再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書の提出 建設リサイクル法の実施に係る岐阜県指針に基づき、工事着手時に再資源利用計画書及び再資源利用促進計画書を監督員に提出するものとする。 なお、計画書は、「建設副産物情報交換システム」（COBRIS）により作成したものとする。
	⑩環境への配慮	[1.4.1] 1)建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ－ｎ－ブチル及びフタル酸ジ－２－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
	⑪材料の品質等	[1.4.2] 1) 本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督員の承諾を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5) に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データが整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 ・鉄骨柱下無収縮モルタル　・無収縮グラウト材　・乾式保護材（防水立上部） ・既成成調合モルタル（タイル工事用）　・既成調合目地材　・ルーフドレン ・吸水調整材　・錠前類　・クローザー類　・自動扉機構 ・自閉式上吊引き戸機構（手動開き式）　・重量シャッター　・軽量シャッター ・ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞﾄﾞｱ　・防水剤　・現場発泡断熱材（特定ﾌﾛﾝによるものを除く） ・フリーアクセスフロア　・可動間仕切　・移動間仕切　・トイレブース ・煙突用成形ライニング材　・天井点検口　・床点検口　・グレーチング ・屋上緑化用システム　・トップライト　・エポキシ樹脂 ・ポリマーセメントモルタル　・鋳鉄製ふた
	⑫技能士	※適用する[1.5.2] 適用する技能士

工事種目	技能士検定職種	技能検定作業
仮設工事	とび	⊙ とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	⊙ 鉄筋組立作業
コンクリート工事	型枠施工	⊙ 型枠工事作業
	ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送施工	⊙ ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送工事作業
鉄骨工事	とび	・ とび作業
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ、ALCﾊﾟﾈﾙ	ﾌﾞﾛｯｸ建築	⊙ ﾌﾞﾛｯｸ工事作業
押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事	ｴｰｴﾙｸｰﾊﾟﾈﾙ施工	⊙ ｴｰｴﾙｸｰﾊﾟﾈﾙ工事作業(床面)
防水工事	防水施工	・ ｱｽﾌｧﾙﾄ防水工事作業 ・ ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系塗膜防水工事作業 ・ ｱｸﾘﾙｺﾞﾑ系塗膜防水工事作業 ・ 合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事作業 ・ 塩化ﾋﾞﾆﾙ系ｼｰﾄ防水工事作業 ・ ｾﾒﾝﾄ系防水工事作業 ・ 改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄﾄｰﾁ工法防水 ・ FRP防水工事作業 ⊙ ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業
石工事	石材施工	・ 石張り作業
タイル工事	タイル張り	・ タイル張り作業
木工事	建築大工	⊙ 大工工事作業
屋根及びとい工事	建築板金	⊙ 内外装板金作業
	スレート施工	・ スレート工事作業
金属工事	内装仕上施工	・ 鋼製下地工事作業
	建築板金	・ 内外装板金作業
左官工事	左官	⊙ 左官作業
建具工事	サッシ施工	⊙ ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	⊙ ガラス工事作業
	自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業
ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事	ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工	・ 金属製ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事作業
	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	・ ガラス工事作業
塗装工事	塗装	⊙ 建築塗装作業
内装工事	内装仕上施工	・ ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上工事作業 ・ ｶｰﾍﾟｯﾄ系床仕上工事作業 ⊙ ボード仕上工事作業
	表装	⊙ 壁装作業
排水工事	配管	・ 建築配管作業
舗装工事	路面表示施工	・ 溶融ﾍﾟｲﾝﾄﾊﾝﾄﾞﾏｰｶｰ工事作業 ・ 加熱ﾍﾟｲﾝﾄﾏｼﾝﾏｰｶｰ工事作業
植栽工事	造園	・ 造園工事作業

章	項目	特記事項
	13 技能資格者	・溶接技能者（（一社）日本溶接協会が検定した技能資格を有する者）[1.5.3] ・圧接技量資格者（JIS Z 3881（ガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準）による技量を有する者）
	14 施工の検査等	見本施工　・実施する（対象：　）⊙実施しない[1.5.5]

章	項目	特記事項
① 共通事項	⑮化学物質の濃度測定	[1.5.9] 1) 施工完了後、引渡前に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、測定結果を監督員に報告する。 2) 測定対象室及び測定箇所数等は下記による。 着工前の測定　・行う　⊙行わない 測定対象室　⊙2F居室 測定箇所数　⊙ 3ヶ所(各厩舎兼住戸棟1ヶ所x3) 3) 測定方法は、下記によるによる。 測定方法　※パッシブ採取による蒸気拡散式分析法　・厚生労働省の標準法 測定物質　1) の5項目に加え、学校のみパラジクロロベンゼンを追加 換気　測定対象室のすべての窓及び扉（造り付け家具、押入れ等を含む。）を開放し30分換気する。 閉鎖　測定対象室のすべての窓及び扉を5時間閉鎖する。ただし、造り付け家具、押入れ等の扉は、開放したままとする。 測定　測定は、「閉鎖」の状態のまま行う。 測定時間は、原則として24時間とする。但し24時間測定が行えない場合は、8時間測定（10時30分～18時30分）とする。 測定位置は、室中央付近の床から1.2m～1.5mの高さとする。 4) 測定結果の報告を監督員に行う。
	⑯特別な材料の工法	標準仕様書、改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。
	⑰完成時の提出書類	⊙完成図（施工図、施工計画書を除く）[1.7.1～3][表1.7.1] ※新規に作成　・既存完成図を修正 記載内容は監督職員と協議する。 完成図CADデータ作成方法は「建築CAD図面作成要領」 （平成17年4月改訂版）による。 ⊙提出完成図　・A2版二つ折り製本　1　部 ⊙保全に関する資料 提出　⊗1部　・ ⊙施工図（・監督員の指示による　⊙全て　） 提出　⊗電子納品に収納　・原図及びその複写図1部 ⊙施工計画書（・監督員の指示による　⊙全て　） 提出　⊗電子納品に収納　・1部 本工事に係る施工図及び施工計画書の著作者の権利は、当該建物における使用に限り、発注者に移譲するものとする。 製作図等で原図として提出が出来ないものは、原図に代わるものとしてよい。 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。
	⑱営繕工事電子納品	「営繕工事電子納品要領」（令和5年4月改訂版）による。
	⑲工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「営繕工事写真撮影要領（平成28年版）による工事写真撮影ガイドブック（平成30年版）」及び国土交通省大臣官房官庁営繕部「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について」による他、監督員の指示により撮影し提出する。
	⑳設計GL	※水路北側　設計GL=10.70mm、水路南側　設計GL=10.90mm（現状地盤高は図示）
	㉑設備工事との取り合い	本工事の施工範囲 ※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ※図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 ※自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ※駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ 施工図 ※設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出し、監督員の承諾を受ける。
	㉒建設機械	1) 本工事においては「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」（平成9年7月31日建設省告示第1536号、最終改正 平成13年4月9日国土交通省告示第487号)に基づき指定された建設機械を使用する。ただし、これにより難い場合は、監督員と協議の上、必要書類を提出するものとする。 2) 本工事においては「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領(平成18年3月17日国総施第215号、最終改定 平成28年8月30日国総環り第6号)に基づき指定された建設機械を使用する。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年建設技術評価制公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、又はこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策機械と同等とみなす。ただし、これにより難い場合は、監督員と協議するものとする。 排出ガス対策建設機械、又は排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は、施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。
	㉓事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通知するとともに、事故発生報告書を監督員に速やかに提出すること。
	㉔養生その他	工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、在来にならい補修する。 ※粉じん対策　粉じんが発生する場合には、集塵機を設置すること。 工事車両の洗車及び道路の清掃をすること。 搬出時等は、周辺道路への土砂等飛散防止に努めること。 ※安全対策　工事車両の出入口及び出隅部分に透明板付の仮囲いや赤色灯を設置すること。 ⊙騒音対策　隣地境界地点において騒音振動測定器を設置し、測定管理すること。 ・夜間照明　仮囲い上部に仮設夜間照明を設置すること。
	㉕完成写真	撮影箇所数　※外観写真（　）箇所　・航空写真（　）箇所 ※外部　（　）箇所　※内部　（　）箇所 本完成写真の著作者の権利は、発注者に委譲するものとする。 撮影者　建築完成写真の撮影実績がある者で監督員が承諾した撮影者 提出内容 ※電子データ（JPEGフルカラー、圧縮率1/4程度）1部 画素数、画質等　4500×3000 ピクセル以上で画像補正を行ったもの 記録方式：RGB（フルカラー）、JPEG最高画質 記録媒体：CD-R（ISO）又はDVD-R ・カラープリント　キャビネ版（　）部 アルバム（黒表紙金文字300mm×300mm程度）　・無し　※有りフォトブック ・四つ切　（　）枚　※アルミ額縁 ・半切　（　）枚　※アルミ額縁 ・全紙　（　）枚　※アルミ額縁
	㉖書類の書式等	本工事の施工に関して提出する書類は、発注者が受注者に提示する「工事の請負に係る書類」様式に基づき作成する。

章	項目	特記事項
① 共通事項	㉗下請施工業務	本工事において、下請契約を締結する場合には、当該契約の相手方を岐阜県内に本店（建設業法（昭和24年法律第100号）に規定する主たる営業所含む。）を有する者の中から選定するよう努めること。
	㉘産業廃棄物の適正処理	産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い産業廃棄物の関連書類の提出及び確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物の最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認すること。
	㉙下請け業者等	下請業者の選定に当たっては岐阜県入札参加資格停止の処置がなされていないこと。
	㉚暴力団の排除措置	妨害又は不当介入に対する通報義務 1) 受注者は、契約の履行に当たって暴力団関係者等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。 なお、通報がない場合は入札参加資格を停止をすることがある。 2) 受注者は、暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長を請求することができる。
	㉛ワンデーレスポンス	1) 本工事はワンデーレスポンス実施対象工事とする。 「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答を、原則「その日のうち」に回答する仕組みである。 2) 受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は適宜監督員に報告する。 3) 実施に当たっては、「ワンデーレスポンス実施要領」（農計第531号、林第815号、技第584号平成23年3月31日通知）に基づき実施する。
	㉜軽微な変更等	現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状寸法の軽微な変更は、監督員の指示による。なお、この場合請負金額の変更は行わない。
	㉝事故防止策	安全施設の使用・設置 安全施設の使用・設置は関係法令等を順守するほか次のとおり講じなければならない。 1) 原則、昇降用梯子で作業しないこと。ただし、やむを得ず作業する場合、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。 2) 墜落制止用器具は一連の作業において親綱の架け替え等が生じる場合、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。 定期安全訓練・研修等 受注者は、工事着手後、作業員全員の参加により月当たり、半日以上の時間を割当て、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施しなければならない。 さらに、工事内容や現場状況に応じて、過去の事故事例集（下記URL参照)の活用により、工事現場で予想される事故防止対策を必ず実施すること。 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育 2) 当該工事内容等の周知徹底 3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底 4) 当該工事における災害対策訓練 5) その他、安全・訓練等として必要な事項 https://www.pref.gifu.lg.jp/page/11444.html
	㉞工事着手前協議	受注者は工事請負契約後直ちに設計図書を照査し、受注者及び発注者側が現場状況を確認の上、設計と現場との整合性及び問題点を整理した後に、工事着手前協議を発注者側の発議により開催するものとする。なお、立会者は発注者側が指定する。
	㉟県産材の利用	「岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例」及び「岐阜県木の国・山の国県産材利用推進計画」に基づいて県産材利用促進に取り組む。
	㊱創意工夫	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。
	㊲その他	ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について 1) ディーゼルエンジンを動力とする車両には、JIS規格の軽油を使用すること。 2) ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書1	図面番号	AT01/AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ai 設計室　有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

Ver. 20230404

章	項目	特記事項
② 仮設工事	①足場その他	[2.2.4] 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場　⊙設置する （設置範囲　⊙工事に必要な範囲　・図示による　・　　） ・設置しない 防護シート　⊙設置する(防音ｼｰﾄ) （設置範囲　⊙工事に必要な範囲　・図示による　・　　） ・設置しない 内部足場　⊙設置する(※脚立、足場板等　・　　)　・設置しない
	2 既存部分の養生	養生方法等 ・既存部分　養生方法（※ビニルシート、合板　・　　） ・既存家具、既存設備等　養生方法（※ビニルシート等　・　　） ・養生ブラインド、カーテン等 養生方法（※ビニルシート等　・　　） 保管場所（・図示による　・　　） ・固定された備品、机、ロッカー等の移動　・図示による 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。
	3 監督職員事務所	・構内既存建物の一部を使用する。　[2.3.1] ・構内に新設する。　規模（㎡程度）　・10　・20　※35　・65　・100
	④工事用水	構内既存の施設　※利用できない ⊙利用できる（⊙有償　⊙無償(井水のみ)）
	⑤工事電力	構内既存の施設　※利用できない ・利用できる（ ※有償　・無償 ）
	⑥確認済の表示	建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ⊙適用する　・適用しない
	9 ｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟ	工事概要及びイメージパースを印刷した看板を　　箇所設置する。 なお、内容、設置位置については監督員と協議する。
③ 土工事	①埋戻し及び盛土	・材料及び工法　[3.2.3] ※[表3.2.1]による 種別 ・A種　適用場所（　　） ⊙B種　適用場所（埋戻し部分　　） ・C種　適用場所（　　） 土質（　　）　受渡場所（　　） ・D種　適用場所（　　） （品質：細粒分(75μm以下)の含有率(重量百分率)の上限を50%未満とする） ・材料（　　）　工法（　　）
	②建設発生土の処理	[3.2.5] ・場外指定場所に搬出し、搬出後、監督員へ搬出場所の受入を証明する資料を提出する。 搬出場所の名称及び所在地（　　） 受入条件　（　　） 処分費　（　　） 仮置場　（　　） なお、搬出場所、受入条件等は、設計図書作成時点のものであり、受注者が作成した施工計画や実施工程により、搬出予定時期の受入条件等を確認し、結果を監督員と協議する。 また、確認の結果、受入条件等の変更により搬出が困難な場合は、 近隣の受入先を調査の上、搬出場所、受入条件等が確認できる資料を監督職員に提出する。監督員は、提出された資料をふまえ受注者と協議の上、新たな搬出場所等を指定するとともに、必要に応じて設計変更を行う。搬出後、監督員へ搬出場所での受入を証明する資料を提出する。 ⊙場外自由処分 ・場内指定場所に堆積　（　　） ・岐阜県建設発生土管理基準により土壌検査を行う。
	3 山留めの撤去	鋼矢板等の抜き後の処理　※直ちに砂等で充填する　・　[3.3.3] 山留めの存置　・行う（存置範囲　※図示）・
	④建設汚泥の処理	・地盤改良による汚泥は発生しないものとし、発生した場合は、監督職員との協議により処理方法及び搬出先を決定する。 処理方法　・図示　・再資源化施設へ搬出　・ 「建設汚泥の再利用に関するガイドライン」（平成18年6月12日国土交通省）により建設汚泥の発生量の抑制に努めること
④ 地業工事	①地盤調査の結果	調査報告書 ・申請敷地の既往調査報告書のみによる ⊙申請敷地の既往調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による ・近隣敷地の調査報告書及び今回工事に含まれる地盤調査結果による 調査位置、柱状図、地層構成、地下水位 ※構造図（　　）による　・
	②支持地盤等	・杭基礎　[3.2.1][4.2.4][4.3.4～5][4.4.4][4.5.5～6] 支持地盤の種類及び位置（基礎ぐいの先端の位置含む） ・図示による（　　）　・ ⊙直接基礎 支持地盤の種類及び位置（基礎底部の位置含む） ⊙図示による（構造図による）　・ 試験掘り（根切り底の状態の確認等） ・行わない ⊙行う　位置等　・図示による（　　）　⊙監督員の協議による ⊙支持地盤の確認 施工に先立ち、ｽｸﾘｭｰｳｪｲﾄ試験を実施し支持地盤の確認を行う 試験結果に伴い、懸案事項が出た場合は協議による ・地盤の載荷試験 載荷試験の方法　・地盤工学会基準　JGS 1521による　・ 試験の位置、載荷荷重　・図示による（厩舎毎 2ヶ所、他 2ヶ所）

章	項目	特記事項
④ 地業工事	3 既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭地業	種類　[4.2.2][4.3.1、3～6、8] ・遠心力高強度プレストレストコンクリート杭（PHC杭） ・プレストレス鉄筋コンクリート杭（PRC杭） ・外殻鋼管付きコンクリート杭（SC杭） SC杭の鋼管材料　・SKK400　・SKK490 杭の種類、性能及び曲げ強度等による区分（種別）、寸法、継手の箇所数等 種類種別 / ｺﾝｸﾘｰﾄ強度(N/mm²) / 杭径(mm) / 厚さ(mm) / 杭長(mm) / 継手数 / ｾｯﾄ数 / 長期設計支持力(kN/本) / 備考 試験杭 上杭 / 試験杭 中杭 / 試験杭 下杭 本杭 上杭 / 本杭 中杭 / 本杭 下杭 杭先端部形状 ・開放形　・半開放形　・閉そく形　・ 工法 ・セメントミルク工法 試験杭　試験杭の位置　・図示による（　　）　・ 掘削深さ　・図示による（　　）　・ 杭の支持層への根入深さ　・図示による（　　）　・ 杭の精度 水平方向の位置ずれ　・杭径の1/4以下かつ100mm以下　・ 杭の傾斜　・1/100以内　・ ・特定埋込杭工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式でα=250を採用できる工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式のうちα、β、γが以下の値を採用できる工法 α=（　　）、β=（　　）、γ=（　　） 工法 ・プレボーリング拡大根固め工法 ・中堀り拡大根固め工法 ・ 杭周固定液　・使用する　・使用しない 試験杭　試験杭の位置　・図示による（　　）　・ 杭の支持層への根入長さ　※評定等への評価内容による 杭の精度 水平方向の位置ずれ　※評定等への評価内容による 建込み時の杭の鉛直度　※評定等への評価内容による 杭の継手の工法 ・アーク溶接継手 溶接材料　・[7.2.5](1)(2)による　・ ・機械式継手 工法　※認定等を受けた工法 杭頭の処理 ・処理しない ・処理する 処理方法（切断にともなう補強方法含む） ・図示による（　　）　・ 杭頭の中詰め材料　・基礎のコンクリートと同調合のもの　・
	4 鋼杭地業	鋼杭の材料　[4.2.2][4.3.8][4.4.3～6] ・ 杭の種類、寸法、継手等 種類 / 杭径(mm) / 厚さ(mm) / 杭長(mm) / 継手数 / ｾｯﾄ数 / 長期設計支持力(kN/本) / 備考 試験杭 上杭 / 試験杭 中杭 / 試験杭 下杭 本杭 上杭 / 本杭 中杭 / 本杭 下杭 特定埋込杭工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式でα=250を採用できる工法 ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式の内α、β、γが下記の値を採用できる工法 α=（　　）、β=（　　）、γ=（　　） 工法　・ 試験杭　試験杭の位置　・図示による（　　）　・ 杭の支持層への根入長さ　※評定等への評価内容による 杭の精度 水平方向の位置ずれ　※評定等への評価内容による 建込み時の杭の鉛直度　※評定等への評価内容による 杭の継手の工法 ・アーク溶接継手 形状　・JIS A 5525による　・ 溶接材料　・[7.2.5](1)(2)による　・ ・機械式継手 工法　※認定等を受けた工法 杭頭の処理 ・処理しない ・処理する 処理方法（切断にともなう補強方法含む） ・図示による（　　）　・ 杭頭の中詰め材料　・基礎のコンクリートと同調合のもの　・

章	項目	特記事項
④ 地業工事	5 場所打ちｺﾝｸﾘｰﾄ杭地業	工法　[4.2.2][4.5.1、4～6] ・アースドリル工法（安定液　※使用する　・使用しない） ・リバース工法 ・オールケーシング工法（孔内の水張り　・行う　・行わない） 併用する工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 鋼管巻き材料　・SKK400　・SKK490　・ ・拡底杭工法（安定液　・使用する　・使用しない） ・ 寸法等 軸径(mm) / 拡底径(mm) / 杭長(mm) / セット数 / 長期設計支持力(kN/本) / 備考 試験杭 本杭 試験杭　試験杭の位置　・図示による（　　）　・ 孔壁の保持状況（孔壁測定） 測定箇所　・試験杭（　　）箇所及び本杭（　　）箇所　・ 杭の支持層への根入長さ　・図示による　・ 杭の精度 水平方向の位置ずれ　・杭径の1/4かつ100mm以下　・評定等の評価内容による 建込み時の杭の鉛直度　・1/100以内　・評定等への評価内容による 鉄筋の種類 種類の記号 / 呼び径(mm) / 備考 ・SD295 ・SD345 帯筋の加工及び組立　・図示による（　　）　・ 鉄筋の最小かぶり厚さ　・100mm　・ 鉄筋かごの補強　・ 組み立てた鉄筋の節ごとの継手 ※重ね継手　重ね継手の長さ　・図示による（　　）　・ ・ 主筋の基礎底盤への定着長さ　・図示による（　　）　・ セメントの種類　※高炉セメントB種Ⓖ コンクリートの設計基準強度　・図示による（　　） コンクリートの種別　・A種　・B種　・評定等の評価内容による スランプ　・18cm　・21cm 構造体強度補正　・3N/mm²　・評定等の評価内容による
	共通	※基礎杭の適正な施工を確保するために講ずべき措置 (1)受注者は、基礎杭工事の施工前に設計図書等に記載された地盤条件、施工方法、工期等の基礎杭工事の施工に関する事項を確認し、基礎杭施工体制に係る全ての下請負人(以下「杭施工業者」という。)と共有すること。 (2)監理技術者又は、主任技術者（以下「監理技術者等」という。）は、現場条件に即した適正な基礎杭の施工を確保する計画、また記録データ消失に備え写真撮影等の施工記録に代替えする記録を確保する手法をあらかじめ定めた施工計画書を作成し、監督員に説明を行うこと。 (3)監理技術者又は、主任技術者等は、基礎杭工事の施工前又は施工中に設計図書等に基づく施工が困難であること、設計図書等に示された地盤条件と現場条件とが異なることを杭施工者が発見した時は、書面をもってその旨報告させること。監理技術者等は、杭施工者から報告がなされた場合には、監督員と遅滞なく協議をすること。 (4)監理技術者等は、試験杭施工について自ら立ち会い、原則として監督員の立会いを求めるとともに、杭施工業者の主任技術者に立ち会いのもとで支持層の位置等を確認すること。 (5)受注者は、すべての基礎杭施工に必ず立ち会い、支持層への到達を確認すること。また、監理技術者等は杭の施工に関する記録データ等、杭の支持層到達等を証明する記録を遅滞なく監督員へ提出すること。
	⑥ 砂利地業	材料　⊙再生クラッシャラン Ⓖ　・切込砂利及び切込採石　[4.6.2～4.6.3] 範囲　⊙基礎下、基礎梁下、土間ｽﾗﾌﾞ及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下（ﾋﾟｯﾄ下を除く） ・図示による（　　） 厚さ　※100mm　・
	⑦捨コンクリート地業	範囲　⊙基礎下、基礎梁下、土間スラブ下　[4.6.4][6.14.1] ・図示による（　　） 厚さ　※50mm　・ 設計基準強度　※18N/mm²　・ スランプ　※15cm又は18cm　・
	⑧床下防湿層	材料　※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上　・　[4.6.2][4.6.5] 範囲　⊙建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く） ・
	⑨地盤改良工法	種類及び施工方法等　・図示による（改良長 1.25m）　・
⑤ 鉄筋工事	①鉄筋	鉄筋の種類等　[5.2.1] 種類の記号 / 呼び径(mm) / 備考 ⊙SD295 / D10,D13,D16 ・SD345 ・ ・
	2 溶接金網	鉄線の形状等　[5.2.2] 種類 / 種類の記号 / 鉄線の形状、網目寸法、鉄線の径(mm) / 使用部位 ・溶接金網 ・鉄筋格子

章	項目	特記事項
⑤ 鉄筋工事	③鉄筋の継手	鉄筋の継手の方法等　[5.3.4][5.5.3][5.6.3] 部位 / 継手の方法 / 呼び径(mm) 柱、梁の主筋 / ・ガス圧接　・機械式継手 ・溶接継手　・重ね継手 耐力壁の主筋 / ・重ね継手　・ その他の主筋（　　） / ⊙重ね継手　・ 継手位置　・図示による（　　）　・ 柱及び梁主筋の重ね継手の長さ　・図示による（　　）　・ 耐力壁の重ね継手の長さ　・図示による（　　）　・
	④鉄筋の定着	鉄筋の定着の長さ　・図示による（　　）　・　[5.3.4] 機械式定着工法 ・適用する 適用場所　・図示による（　　）　・ 種類　・摩擦圧接接合　・螺合グラウト固定　・嵌合グラウト固定 工法　※第三者機関の評定等を取得している工法とする 必要定着長さ　※評定等の評価内容による 補強筋形状　※評定等の評価内容による かぶり厚さ　※評定等の評価内容による 品質確認　※評定等の評価内容による 検査　※評定等の評価内容による
	⑤鉄筋のかぶり厚さ及び間隔（溶接金網を含む）	最小かぶり厚さ　⊙図示による（H-01　）　・　[5.3.5] 軽量コンクリートで土に接する部分 ・あり　適用箇所（　　） ・最少かぶり厚さに加える厚さ（　　）mm 耐久性不利な部分（塩害等を受けるおそれのある部分等） ・あり　適用箇所（　　） ・最少かぶり厚さに加える厚さ（　　）mm
	⑥各部配筋	各部配筋　⊙図示による（S-02他　）　・　[5.3.7]
	7 ガス圧接継手	圧接完了後の圧接部の試験　[5.4.10] ※超音波探傷試験 ・引張試験　試験方法等　※[5.4.10](4)(b)①～⑥による
	8 機械式継手	適用箇所　・図示による（　　）　[5.5.3、5] H12建告第1463号に適合する性能　・A級　・ 種類 ・ねじ式鉄筋継手 充填方式　・無機グラウト方式　・有機グラウト方式　・ ・端部ねじ加工継手 ・モルタル充填式継手 ・ 工法　※第三者機関の評定等を取得している工法 鉄筋相互のあき　※評定等の評価内容による 品質の確認　※評定等の評価内容による 検査　※評定等の評価内容による 施工完了後の継手部の試験 ・外観試験 試験対象　※全数 試験項目　・評定等の評価内容による　・ 試験方法　・評定等の評価内容による　・ ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度とする ・ 試験の箇所数 1ロットに対して（　　）箇所 ・全数 試験項目　※挿入長さ 試験方法　※JIS Z 3064（鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準）による 不合格となった場合の措置　・
	9 溶接継手	適用箇所　・図示による（　　）　[5.6.3、5] H12建告第1463号に適合する性能　・A級　・ 溶接継手の工法　・図示による（　　）　・ 鉄筋相互のあき ・[5.3.5](4)による ・評定等の評価内容による ・図示による（　　） 施工完了後の溶接部の試験 ・外観試験 試験対象　※全数 試験項目　・評定等の評価内容による　・ 試験方法　・評定等の評価内容による　・ ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度とする ・ 試験の箇所数 1ロットに対して（　　）箇所 ・全数 試験項目　※内部欠陥の検出 試験方法　※JIS Z 3063（鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準）による 不合格となった場合の措置　・

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書2	図面番号	AT02／AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ai 設計室　有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

Ver.20230404

章	項目	特記事項

⑥ コンクリート工事

①コンクリートの種類

コンクリートの類別 [6.2.1]
※Ⅰ類（JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート）
・Ⅱ類（JIS A 5308に適合したコンクリート）

②コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等

・普通コンクリート [6.2.1～4][6.3.2][6.10.1、2]

設計基準強度(N/mm²)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m³)	適用箇所
⊙21	・18	・2.3程度	基礎等
・	・	・	

★印は構造体強度補正値(S)を適用しない。
構造体強度補正値　※[表6.3.2]による　・

・軽量コンクリート

設計基準強度(N/mm²)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m³)	種類	適用箇所
・21	・	・2.3程度	・1種　・2種	
・	・	・		

構造体強度補正値　※[表6.3.2]による　・

③セメント

種類 [6.3.1]
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種（普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする）　適用箇所（　　）
・高炉セメントB種 G　適用箇所（　　）
・フライアッシュセメントB種 G　適用箇所（　　）

④骨材

アルカリシリカ反応性による区分　※A　・B [6.3.1]

⑤混和材料

・混和剤　混和剤の種類　※[6.3.1](4)(a)による　・AE減水剤 [6.3.1]
・混和材　混和材の種類　※[6.3.1](4)(b)による　・

6 寒中コンクリート

適用期間　・図示による（　　） [6.11.1、2]
構造体強度補正値　・[6.11.2](3)(ｱ)による　・積算温度による

7 暑中コンクリート

構造体強度補正値　※6N/mm² [6.12.2]

8 マスコンクリート

適用箇所　・図示による（　　）　・ [6.13.1、2]
セメントの種類　[6.13.2]
・普通ポルトランドセメント
・中庸熱ポルトランドセメント
・低熱ポルトランドセメント
・高炉セメントB種 G
・フライアッシュセメントB種 G
・シリカセメント
・
混和材料
・混和剤　混和剤の種類　※[6.13.2](2)(ｱ)による　・
・混和材　混和材の種類　※[6.13.2](2)(ｲ)による　・
スランプ　※15cm　・
構造体強度補正値　※[表6.13.1]による　・

9 無筋コンクリート

コンクリートの種類　※普通コンクリート　・ [6.14.1]
セメントの種類　※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種
・高炉セメントB種 G　・フライアッシュセメントB種 G
設計基準強度　※18N/mm²　・
スランプ　※15cm又は18cm　・
適用箇所　※[6.14.1](4)(ｱ)～(ｶ)による　・

10 流動化コンクリート

適用箇所　・図示による（　　） [6.15.1]

11 打継の位置、ひび割れ誘発目地、打継目地

打継ぎの位置 [6.6.4][6.8.1][9.7.3]
※[6.6.4](1)による　・図示による（　　）
目地寸法
※[9.7.3](1)(ｱ)による　・図示による（　　）
ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法
・図示による（　　）

⑫ 構造体コンクリートの仕上がり

合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ [6.2.5]

種別	適用箇所
・A種	
⊙B種	基礎立上がり
・C種	

コンクリートの仕上りの平たんさ

種別	適用箇所
・a種	
・b種	
・c種	

13 打増し厚さ（打放し仕上げ部）

・打放し仕上げの打増し厚さ（外部に面する部分に限る） [6.8.1]
・20mm　・
・打放し仕上げの打増し厚さ（内部に面する部分に限る）
・10mm　・20mm　・

⑭ 型枠

せき板の材料及び厚さ　⊙合板（※12mm　・　）G　・ [6.8.2]
・断熱材を兼用した型枠材
使用箇所　・図示による（　　）　・
・MCR工法用シート
適用箇所　・図示による（　　）　・
打増し厚さ　・20mm　・
打増し範囲　・図示による（　　）　・
スリーブの材種・規格等　・図示による（　　）　・

15 コンクリートの単位水量測定

実施要領　・図示による（　　）　・ [6.5.1]

⑦ 鉄骨工事

①鉄骨製作工場

鉄骨製作工場の加工能力 [7.1.3]
※建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場
（　J　）グレード以上
・監督員の承諾する工場

②鉄骨製作工場における施工管理技術者

※配置する [7.1.4]

③鋼材

種類等 [7.2.1][表7.2.1][7.2.10]

種類の記号	適用箇所	規格
⊙STKR400	・鉄骨階段 柱	・JISによる
⊙SS400	・鉄骨階段 梁	・JISによる
		・JISによる

4 高力ボルト

高力ボルトの種類 [7.2.2][7.3.2][7.4.2]
・トルシア形高力ボルト
・JIS形高力ボルト
・
ボルトの縁端距離、ボルトの間隔、ゲージ等
・図示による（構造図による）　・
摩擦面の処理方法
・[7.4.2](1)による
・
・すべり試験の実施
・すべり係数試験　・すべり耐力試験
すべり試験を実施する場合、[7.4.2](1)(ｲ)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。

5 普通ボルト

ボルト及びナットの材料 [7.2.3][7.3.2、8]
・[表7.2.3]（JIS付属書品）又は次による
ボルトの規格は、JIS B 1180とする。
ボルトの種類は、呼び径六角ボルト又は全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。
ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。
ナットの規格は、JIS B 1181とする。
ナットの種類は、六角ナットCとし、材料は、鋼とする。
・
座金　※JIS B 1256　・
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による（　　）　・
母屋又は胴縁の取付けに使用するボルトの孔径
※ねじの呼び径+1.0mm　・

⑥溶融亜鉛めっき高力ボルト

ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [7.3.2][7.4.2][7.12.5]
⊙図示による（　　）　・
摩擦面の処理
・ブラスト処理（表面粗度50μmRz以上）
⊙りん酸塩処理
・
・すべり試験の実施
・すべり係数試験　・すべり耐力試験
すべり試験を実施する場合、[7.12.5](1)(ｱ)又は(ｲ)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。

⑦アンカーボルト

⊙構造用アンカーボルト [7.2.4][7.3.2]
種類　⊙ABM400　・ABR490　・
・建方用アンカーボルト
種類　・SS400　・
アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度
※[表7.2.3]による　・
・[7.2.4]以外のアンカーボルト
適用箇所　・図示による（　　）　・
種類　・SS400　・
アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度
※[表7.2.3]による　・
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
・図示による（　　）　・
アンカーボルトの位置修正は行わないこと

⑧溶接材料

溶接材料　※[7.2.5](1)(2)による　・ [7.2.5]

⑨ターンバックル

種類 [7.2.6]
建築用ターンバックルボルト　※羽子板ボルト　・
建築用ターンバックル胴　※割枠式　・
ねじの呼び　・図示による（　　）　・

10 床構造用のデッキプレート

材質、形状及び寸法 [7.2.7][7.7.8]

	適用箇所	材質・形状・寸法	備考
・デッキプレート単独の工法			
・デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする工法			
・			

開口部補強要領（補強筋の定着長さ等を含む）
・図示による（　　）　・
鉄骨部材への溶接方法
・図示による（　　）　・
耐火認定
・あり　耐火時間　・図示による（　　）　・
・なし

11 スタッド

種類等 [7.2.8]

呼び名	呼び長さ(mm)	適用箇所
・16		
・19		
・22		

⑫ 柱底均しモルタル

無収縮モルタルとする場合の材料、調合等 [7.2.9]
※[7.2.9](2)(ｱ)から(ｴ)による　・

⑬ 工作図

監督員による現寸検査 [7.3.2]
⊙行わない　・行う
増築工事等を含め、既存建築物との取り合う箇所がある場合は現場実測の上、作成を行う。

⑦ 鉄骨工事

⑭ 製作精度

鉄骨の製作精度は、JASS 6付則6[鉄骨精度検査基準]に加えて、次による [7.3.3]
通しダイアフラムの突合せ継手の食い違いの寸法
※H12建告第1464号第二号イ(2)による
・
アンダーカットの寸法
※H12建告第1464号第二号イ(3)による
・
食い違い仕口のずれの検査方法及び補強方法
・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による
・

15 仮組

仮組を行う範囲　・図示による（　　）　・ [7.3.10]

16 溶接作業を行う技能資格者の技量負荷試験

試験の要領　・図示による（　　）　・ [7.6.3]

⑰ 溶接接合

開先の形状　・図示による（　　）　・ [7.6.4、7]
鋼製エンドタブを切断する部分
切断する箇所　・図示による（　　）　・
切断範囲
・鋼製エンドタブ、裏当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をアール状に加工する。
・
切断面の仕上げ
・[7.6.7](1)(ｶ)(b)②による
・
スカラップの形状　・図示による（　　）　・

18 入熱、パス間温度の溶接条件

鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 [7.6.7、10]
・図示による（ST-01　）　・
適用箇所
・図示による（　　）
・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部

⑲ 溶接部の試験

H12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等 [7.6.12]
・「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2　受入検査による
※抜き取り検査②　・抜き取り検査①
JASS 6付 6[鉄骨精度検査基準]の付表3「溶接」に関する試験方法等
・JASS 6 10.4[受入検査]e.溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて[7.6.13]による補修を行い、再試験する。
完全溶込み溶接部の超音波探傷試験
・工場溶接の場合　AOQL(%)　※4.0　・2.5

節	・全て	・	・	・
検査水準	※第6水準	・	・	・

・工事現場溶接の場合　※全て　・

20 錆止め塗装

塗料の範囲 [7.8.2、4][18.3.2]
耐火被覆材の接着する面の塗装範囲　・図示による（　　）　・
耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲
※[7.8.2](2)(ｱ)～(ｵ)による　・図示による（　　）
塗料の種別
・下記以外の鉄鋼面は、18章[塗装工事]による
・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種別
※A種　・
・耐火被覆材が接着する面の塗料の種別
・

21 耐火被覆

種類、材料、工法等 [7.9.2～8]

種別	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)
・耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール		
	・半乾式吹付けロックウール		
	・湿式ロックウール		
	・		
・耐火板張り	・繊維混入けい酸カルシウム板		
	・		
・耐火材巻付け	・高耐熱ロックウール		
	・		
・ラス張りモルタル塗り	―		
・耐火塗料	・		

22 アンカーボルト等の設置等

構造用アンカーボルトの形状及び寸法 [7.10.3]
・図示による（　　）　・
構造用アンカーフレームの形状及び寸法
・図示による（　　）　・
建方用アンカーボルトの形状及び寸法
・図示による（　　）　・
建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法
種別　・A種　・B種
柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種別
厚さ　・
種別　・A種　・B種

24 軽量形鋼構造

ボルトの接合部　・普通ボルト接合　・ [7.11.2]

⑧ コンクリートブロック・ALCパネル・押出成型セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造

ブロックの種類等 [8.2.2、3、5、7、8]

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	モデュール呼び寸法(mm) 長さ	高さ	化粧の有無	適用箇所	備考
・	・			・無　・有	・	
・	・			・無　・有	・	

モルタルの調合（容積比）
※[表8.2.1]による
・セメント（　　）：砂（　　）
各部の配筋　※図示による（　　）　・
目地仕上げ
・押し目地仕上げ　・化粧目地仕上げ
まぐさを受ける開口部両側のブロックのモルタル又はコンクリートで充填する範囲
※図示による（　　）　・

②コンクリートブロック塀及び塀

ブロックの種類等 [8.3.2～4]

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	モデュール呼び寸法(mm) 長さ	高さ	化粧の有無	[表8.3.1]以外の適用箇所	備考
・空洞ブロックC(16)	・			・無　・有	・	
・型枠状ブロック 20	・			・無　・有	・	

モルタルの調合（容積比）
※[表8.2.1]による
・セメント（　　）：砂（　　）
塀に用いるブロックの正味厚さ(mm)
堀の高さが2m以下　※120
2m超　※150
壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状　※図示による
各部の配筋　※図示による

③ALCパネル

ALCパネルの区分等 [8.4.2～5]

区分			単位荷重(N/mm²) 正加重	負加重	厚さ(mm)	幅及び長さ	耐火性能(時間)	構法の種別
・外壁用	・一般	・平			・100	図示による	・なし	・A種
	・コーナー	・意匠			・		・1	・B種
・間仕切壁用	・一般	・平			・100	図示による	・なし	・C種
	・コーナー	・意匠			・		・1	・D種
								・E種
・屋根用					・100	図示による	・0.5	※F種
⊙床用					・36	図示による	・1	
					・		・2	

パネルの相互の接合部に挿入する耐火目地材　・
外壁、屋根パネルの工法
1章 運用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の耐風圧性能
外壁パネル構法及び間仕切壁パネル構法における耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合
・図示による
目地幅（mm）
（パネル短辺小口相互の接合部、外壁、間仕切壁パネルの出隅及び入隅のパネル接合部並びにパネルと他部材との取り合い部）
※10～20
外壁、間仕切壁パネルの伸縮調整目地への耐火目地材の充填
・適用する　・適用しない

4 押出成型セメント板（ECP）

ECPの種類等 [8.5.2～5]

パネルの種類	形状	厚さ(mm)	幅(mm)	工法の種別	備考
・外壁パネル	・F	・50　・60	※600	※A種	
	・D	・50　・60	・	・B種	
	・T	60			
・間仕切壁パネル	・F	・50　・60	※600	・B種	
	・D	・50　・60	・	・C種	
	・T	60			

注）F:フラットパネル、D:デザインパネル、T:タイルベースパネル
外壁パネルの工法における耐風圧性能
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の耐風圧性能
外壁パネル構法及び間仕切パネル構法における耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合
・図示による
パネル相互の目地幅(mm)　・長辺（　　）、短辺（　　）
出隅及び入隅のパネル接合目地の目地幅(mm)　※15程度　・
耐火構造以外の目地及び隙間の処理　※パネル製造所の仕様　・
やむを得ず欠き込み等を行う場合は、下表の寸法を限度とし、欠損部分を考慮した強度を確認した資料を提出する

		孔あけ及び欠き込みの大きさ	切断後のパネルの残り部分の幅
パネルに孔あけを設ける場合	短辺	パネル幅の1/2以下、かつ300mm以下	150mm以下
	長辺	500mm以下	300mm以下
パネルに欠き込みを設ける場合	短辺	パネル幅の1/2以下、かつ300mm以下	150mm以下
	長辺	500mm以下	300mm以下

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書3	図面番号	AT03／AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ai 設計室　有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

Ver.20230404

章	項目	特記事項
⑨ 防水工事	①一般事項	防水工事は、専門業者の責任施工とする。 受注者は、防水材料製作所及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。
	2 品質等	施工完了後の満水試験（項目3～4の場合） ・行う　※行わない
	3 アスファルト防水	屋根保護防水　[9.2.2～5][表 9.2.3～9]

防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材 G	絶縁用シート
・A-1			※ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｨﾙﾑ厚さ0.15mm以上又はﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ70g/㎡程度 ・
・A-2			
・A-3			
・B-1			
・B-2			
・AI-1		（材質）※JIS A 9521による押出法ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材3種bA（スキン層付き） 厚さ　・25mm　・50mm　・	※ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ70g/㎡程度 ・
・AI-2			
・AI-3			
・BI-1			
・BI-2			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※[表9.2.3]及び[表9.2.4]による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・露出単層防水用　・露出複層防水用
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※[表9.2.5]及び[表9.2.6]による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・露出単層防水用　・露出複層防水用
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
立上り部への断熱材及び絶縁用シート
※設置しない　・設置する
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上げ　※水下　80mm以上
床タイル張り　※水下　60mm以上
立上り部の保護工法
・乾式保護材（品質・性能、試験方法は別表による）
・窯業系パネルⅠ類　厚さ（　　）mm　幅（　　）mm
・れんが押え（※JIS R 1250　・　　）
・コンクリート押え
・モルタル押え（屋内）

屋根露出防水
防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水 G
・D-1			・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の仕様 ・	※適用する
・D-2					※適用する
・DI-1		[9.2.2](9)（種類）・ （厚さ）(mm) ・			※適用する
・DI-2					※適用する

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※[表9.2.8]による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・露出単層防水用　・露出複層防水用
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※[表9.2.7]及び[表9.2.8]による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・露出単層防水用　・露出複層防水用
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定　・
設置数量　※アスファルトルーフィング類の製造所の指定　・（　　）個

屋内防水
防水層の種別

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・E-1		・E-2	

保護層　・設ける（※図示による　・　　）　・設けない
E-1の工程3を行う部位
※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位　・

防水層の下地の立上り
※コンクリート打放し仕上げ　[表6.2.4][打放し仕上げ種別]のB種
・
防水層の下地のモルタル塗り
・適用する（施工範囲　※図示による　・　　）　・適用しない
屋上排水溝
※図示による

高日射反射率防水は、近赤外域における反射率が50.0%以上であること。
日射反射率の求め方はJIS K 5602に準じる。

章	項目	特記事項
⑨ 防水工事	4 改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水	防水層の種別　[9.3.2、3][表 9.3.1～3]

種別	施工箇所	断熱材 G	防湿用シート	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水の適用 G
・AS-T1				・改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様 ・	※適用する
・AS-T2						※適用する
・AS-T3						※適用する
・AS-T4						※適用する
・AS-J1						※適用する
・ASI-T1		[9.3.2](3)(ｳ)（種類）・ （厚さ）(mm) ・	・設ける（改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様） ・設けない			※適用する
・ASI-J1						※適用する

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※[表9.3.1]から[表9.3.3]による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・露出単層防水用　・露出複層防水用
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※[表9.3.2]及び[表9.3.3]による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・露出単層防水用　・露出複層防水用
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※[表9.3.2]及び[表9.3.3]による　・
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分　・露出単層防水用　・露出複層防水用
材料による区分　※R種
厚さ（　　）mm以上
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度　・
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※改質アスファルトルシートの製造所の指定　・
設置数量　※改質アスファルトルシートの製造所の指定　・（　　）個

5 合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水　防水層の種別　[9.4.2～4][表 9.4.1～3]

種別	施工箇所	可塑剤移行防止ｼｰﾄの材質	断熱材 G	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水の適用 G
・S-F1				・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※適用する
・S-F2						※適用する
・S-M1				・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※適用する
・S-M2						※適用する
・SI-F1			[9.4.2](3)(ｴ)(b)（種類）・ （厚さ）(mm) ・	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※適用する
・SI-F2						※適用する
・SI-M1			[9.4.2](3)(ｴ)(a)（種類）・ （厚さ）(mm) ・	・ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様	※適用する
・SI-M2		※発泡ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ ・				※適用する

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様　・軽歩行仕様
SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム
・設置する　・設置しない

屋内防水
防水の種別

種別	施工箇所	保護層 平場の保護モルタル塗り厚	保護層 立上り部の保護モルタル塗厚
・S-C1		・床塗り工法 ・下地モルタル塗り	※7mm以下 ・

平場のモルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2㎡程度、最大目地間隔3m程度
目地の種類
※押し目地

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※[表9.4.1]から[表9.4.3]による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類　・
厚さ　・（　　）mm以上
固定金具の材質、寸法及び形状
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの
・
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※ルーフィングシートの製造所の仕様　・
設置数量　※ルーフィングシートの製造所の仕様　・（　　）個
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
・行う（・図示による　・　　）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）
・行う（・図示による　・　　）　・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法

章	項目	特記事項
⑨ 防水工事	6 塗膜防水	防水層の種別　[9.5.3][表 9.5.1、2]

種別	施工箇所	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	保護層	高日射反射率防水の適用 G
・X-1		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・		※適用する
・X-2		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・		※適用する
・Y-1	※地下外壁防水 ・				
・Y-2	※屋内防水 ・			・適用する ・適用しない	

ウレタンゴム系塗膜防水X-1（絶縁工法）の脱気装置の種類及び設置数量
種類　※主材料の製造所の仕様　・
設置数量　※主材料の製造所の仕様　・（　　）個

7 ケイ酸質系塗布防水　防水層の下地　[9.6.4][表9.6.1]
壁　※コンクリート打放し仕上げ（[表6.2.4]B種）　・
天井部　※コンクリート打放し仕上げ（[表6.2.4]B種）　・
下地処理
コンクリートの打継ぎ箇所の処理
※打継ぎ部分に対し、幅30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ケイ酸質系塗布防水材の製造所の仕様により、ポリマーセメントモルタルを充填する。
・図示による　・
[9.6.4](2)の(ｲ)、(ｳ)以外の下地処理
・図示による

⑧シーリング　下表以外は、[表 9.7.1]による　[9.7.2、3、5][表 9.7.1]
ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは17章による

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
外壁、ｻｯｼ廻り	PU-2

仕上げを行わない施工箇所（・図示による　・　　）
シーリング材の目地寸法
※[9.7.3](1)(ｱ)～(ｳ)による　・図示による　・
接着性試験　※簡易接着性試験　・引張接着性試験

⑨FRP系塗膜防水　材料　CT-2-N工法　<11.2.2><11.2.4>
⊙ルーフドレン
⊙FRP系塗膜防水用ルーフドレン
・鋳鉄製
⊙オーバーフロー管
※つば付き　製造所の指定する製品
施工
・下地合板の上の防火板
種類（※ケイ酸カルシウム板　・　　）
厚さ（※10mm　・　　）
防水層平場の勾配　※1/100以上　・
水張り試験　・行う　・行わない

章	項目	特記事項
10 石工事	1 施工	石材の割付け　※図示による　[10.1.3]
	2 石材等	天然石　[10.2.1、3][表 10.2.1、2]

施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考
・床石		・図示による			

ジェットバーナー仕上げのバフ仕上げの有無　・あり　・なし

テラゾブロック

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面			

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5～12 ・	・200型 ・400型		

その他の材料
取付け用モルタル　※専門工事業者の指定する製品　・
既調合の目地モルタル　※専門工事業者の指定する製品　・
浸透性吸水防水剤　※専門工事業者の指定する製品　・
石裏面処理材　※専門工事業者の指定する製品　・
裏打ち処理剤　※専門工事業者の指定する製品　・
ドレンパイプの材質　・樹脂ネット製パイプ　クロスメッシュ巻き　25～35φ
・
金物の固定に使用する充填材料等　※専門工事業者の指定する製品　・

章	項目	特記事項
10 石工事	3 外壁湿式工法	受金物　材質　※SS400　[10.2.2、3][10.3.2、3] 形状及び寸法　・L-75×75×6(mm)の加工　長さ100mm又は150mm ・

アンカーの材質及び寸法　材質　※SS400
寸法　・
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類（　　）
材質（　　）
寸法（　　）
ドレンパイプ　・設ける（設置位置：図示による）　・設けない
石裏面処理　・適用する　・適用しない
裏打ち処理　・適用する　・適用しない
下地ごしらえ　※あと施工アンカー・横筋横流し工法
・あと施工アンカー工法
・流し筋工法
一般目地　・目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
・既調合の目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
※シーリング材　（種類　※[表9.7.1]による　・　　）
（目地幅及び深さ　・　　）
伸縮調整目地　位置　・図示による
シーリング材の種類　※[表9.7.1]による　・
目地寸法　※幅・深さとも10mm以上　・図示による

4 内壁空積工法　受金物　材質　※SS400　[10.2.2][10.3.2、3]
形状及び寸法　・L-75×75×6(mm)の加工　長さ100mm又は150mm
・
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類（　　）
材質（　　）
寸法（　　）
石裏面処理　・適用する　・適用しない
裏打ち処理　・適用する　・適用しない
下地ごしらえ　※あと施工アンカー・横筋横流し工法
・あと施工アンカー工法
一般目地　・目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
・既調合の目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
※シーリング材　（種類　※[表9.7.1]による　・　　）
（目地幅及び深さ　・　　）
伸縮調整目地　位置　・6m程度　・
シーリング材の種類　※[表9.7.1]による　・
目地寸法　・

5 外壁乾式工法　[10.2.2][10.5.2、3][表10.2.4]
乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等
※[表10.2.4]による（方式：　・スライド方式　・ロッキング方式）
・図示による
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類（　　）
材質（　　）
寸法（　　）
だぼ用の穴の位置　※[10.5.2](2)(ｱ)による　・図示による
裏打ち処理　・適用する　・適用しない
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
シーリング材　種類　※[9.7.1]による　・
目地幅及び深さ　・

6 床及び階段の石張り　床石張りの浸透性吸水防水剤　・適用する　・適用しない　[10.6.2、3]
床石張りの石裏面処理　・適用する　・適用しない
階段張りの石裏面処理　・適用する　・適用しない
床石張りの裏打ち処理　・適用する　・適用しない
一般目地　・目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
・既調合の目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
※シーリング材　（種類　※[表9.7.1]による　・　　）
（目地幅及び深さ　・　　）
伸縮調整目地　位置　※[10.6.2](5)(a)による　・図示による
シーリング材の種類　※[表9.7.1]による　・
目地寸法　※幅・深さとも10mm以上　・図示による

7 笠木、甲板等の石張り　取付け工法　・湿式工法　・乾式工法　[10.2.2][10.7.1、3]
特殊部位用金物
材質　※SUS304
寸法等　引金物　※[表10.2.3]による　・
だぼ　※[表10.2.3]による　・
かすがい　※[表10.2.3]による　・
受金物　※[10.2.2](1)(ｲ)による　・
乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等
ファスナー
※[表10.2.4]に準ずる（方式：　・スライド方式　・ロッキング方式）
・図示による
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類（　　）
材質（　　）
寸法（　　）
石裏面処理　・適用する　・適用しない
乾式工法の場合の取付け代　※70mm程度
石材の裏の補強用モルタル　・適用する　・適用しない
一般目地　・目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
・既調合の目地モルタル　（目地幅(mm)　・　　）
※シーリング材　（種類　※[表9.7.1]による　・　　）
（目地幅及び深さ　・　　）

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書4	図面番号	AT04／AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山 雅章　印		

Ver. 20230404

⑪ タイル工事

1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置　※[表11.1.1]による　・図示による　[11.1.3][表11.1.1]
目地寸法　・図示による

2 見本焼き 試験施工

見本焼き　・行う（施工箇所：　　）　⊙行わない　[11.1.4]
試験張り　・行う（範囲、仕様等は図示による）　⊙行わない

3 ｾﾓﾝﾄﾓﾙﾀﾙによるタイル張り

タイルの形状、寸法等　[11.2.2、6]

施工箇所	種類	再生材料の適用Ⓖ	形状/寸法(mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性	備考
WC	FT	・		・	⊙	・	・	⊙	・	⊙	⊙	・	・	⊙	・	
		・		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
既製調合モルタル（品質・性能、試験方法は別表による）
　モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
既調合目地材（品質・性能、試験方法は別表による）
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
　※目荒し工法（高圧水洗処理）　・MCR工法　・
壁タイル張りの工法
　内外装タイル　・密着張り　・改良圧着張り
　内装タイル以外のユニットタイル　・マスク張り　・モザイクタイル張り

4 有機系接着剤によるタイル張り

タイルの形状、寸法等　[11.3.2～5]

施工箇所	種類	再生材料の適用Ⓖ	形状/寸法(mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	耐凍害性 有	無	耐滑り性	備考
		・		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆
目地のシーリング材
　打継ぎ目地　※ポリウレタン系シーリング材　・
　ひび割れ誘発目地　※ポリウレタン系シーリング材　・
　伸縮調整目地　※変成シリコーン系シーリング材　・
　その他の目地　※変成シリコーン系シーリング材　・
下地調整塗材塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
　※目荒し工法（高圧水洗処理）　・MCR工法　・
外装タイルの目地詰め　・行う　・行わない

⑫ 木工事

① 施工一般

材料のホルムアルデヒド放散量　[12.2.1]
　※F☆☆☆☆又は[12.2.1](1)(ｳ)(b)による　・

② 製材Ⓖ

[12.2.1][12.4.1][12.5.1][12.6.1][12.7.1]

・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※2級　・	※A種　・B種　・		・
		※2級　・	※A種　・B種　・		・

・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面		※上小節　・	※A種　・B種　・		・
見え掛り面以外		※小節以上・	※A種　・B種　・		・

・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※1等　・	※10%以下 ・A種　・B種		・
		※1等　・	※10%以下 ・A種　・B種		・

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理の適用	含水率	間伐材等の適用
		（　　）造作材の場合（※A種　・B種）	・	※A種　・B種　・	・
		（　　）造作材の場合（※A種　・B種）	・	※A種　・B種　・	・

3 造作用集成材Ⓖ

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材　[12.2.1]

施工箇所	品名	樹種名	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					※1等　・2等	・
					※1等　・2等	・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・
		化粧薄板： 芯材：				※1等 ・2等	・

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下　・	・
				※15%以下　・	・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・	・

4 造作用単板積層材Ⓖ

・JAS 0701に基づく造作用単板積層材　[12.2.1]

施工箇所	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理の適用	間伐材等の適用
				・	・
				・	・

・JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法(mm)	表面の品質	含水率	防虫処理の適用	間伐材等の適用
			※14%以下　・	・	・
			※14%以下　・	・	・

・JAS 3079に基づく直交集成板Ⓖ

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能(使用環境)	樹種名	寸法(mm)	間伐材等の適用
							・
							・

⑤ 合板等

・「合板の日本農林規格」による普通合板Ⓖ　[12.2.1]

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理の適用	間伐材等の適用
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上　・1等 針葉樹 ※C-D以上　・	・	・
					・	・

・「合板の日本農林規格」による構造用合板Ⓖ

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ(mm)	強度等級	防水処理の適用	間伐材等の適用
	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する（　　） ・適用しない	・	・
							・	・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板Ⓖ

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防水処理の適用	間伐材等の適用
			・1類　・特類	・	・
				・	・

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板Ⓖ

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防水処理の適用
			・1類　・2類	・
				・

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板Ⓖ

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防水処理の適用
		・1類　・2類			・
					・

・パーティクルボードⓖ

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・

・JAS 0360に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法

・MDF Ⓖ

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)

⑥ 接合具等

造作材の化粧面の釘打ち　[12.2.2]
　※隠し釘打ち　・釘頭埋め木　・つぶし頭釘打ち　・釘頭現し
諸金物
　※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
　（[表12.2.3～5]に示す程度の市販品　[表14.2.2]のF種程度）
　・　（形状：　、寸法：　、材質：　）

⑦ 接着剤

ホルムアルデヒドの放散量　※F☆☆☆☆　[12.2.2、3]

⑧ 防腐・防蟻処理

・防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材　[12.3.1、2]
　適用部位：（構造図による　）

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
	・K2　・K3　・K4
	・K2　・K3　・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部位	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS A 1571に適合又は同等品
	・	

・薬剤の接着剤への混入による防腐、防蟻処理
　適用部位（　）
・合板等の加圧注入処理の適用
　適用部位（　）

10 内部間仕切軸組及び床組み

・間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）　※杉又は松　[12.4.1]
・床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）　※杉又は松

⑪ 窓、出入口その他

・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）　[12.5.1]
　※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉

⑫ 床板張り

・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）　[12.6.1]
　※ひのき

⑬ 壁及び天井下地

[12.7.1]
・壁胴縁、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
　※杉又は松

⑬ 屋根及びとい工事

① 長尺金属板葺

[13.2.2、3][表13.2.1、2]

施工箇所	板及びｺｲﾙの種類	塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	厚さ(mm)	屋根葺形式	備考
大屋根庇	※JIS G 3322の屋根用(着色　・有) ・	⊙5類（AZ150） ・	⊙0.4 ・0.5	⊙心木なし瓦棒葺 ・立平葺 ・蟻掛葺 ・横葺　・	

下葺材料　⊙アスファルトルーフィング 940
　・改質アスファルトルーフィング下葺材
　（・一般タイプ　・複層基材タイプ　・粘着層付タイプ）
横葺きの場合のけらば納め　・つかみ込み納め　・けらば包み納め
工法
　1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
雪止め　⊙設置する（形状及び施工箇所　・図示による　・　）

2 折板葺

[13.3.2、3]

施工箇所	形式	山高、山ﾋﾟｯﾁによる区分 山高	山ﾋﾟｯﾁ	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板	耐火性能
馬洗上部	・重ね形 ・はぜ締め形 ・かん合形	85	200	（　）種	※鋼板製 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金板製		・有り ・無し	・30分 ・無し
	・							

材料　折半の材質の種類（・JIS G 3322の屋根用(着色・有)　・　）
　塗装の耐久性の種類、めっき付着量（・5類(AZ150)　・　）
断熱材張り　・行う（断熱材の種類：　、厚さ(mm)：4　、防火性能：　）
　・行わない
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
融雪性能に対応した工法の適用　・適用する　・適用しない
折板のけらば納め　※けらば包みによる方法
雪止め　・設置する（形状及び施工箇所　・図示による　・　）

3 粘土瓦葺

[13.4.2、3]

施工箇所	種類 製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦
						・適用する ・適用しない

桟瓦の防災瓦の使用　・適用する　・適用しない
JIS A 5208に基づく凍害試験等　・行う　・行わない
瓦桟木　材質　※杉　・
　寸法　※幅21×高さ15(mm)以上　・
棟補強用心材　材質　※杉　・
　寸法　※幅40×高さ30(mm)以上　・
瓦緊結用釘及びねじ　種類（　）、径（　）、長さ（　）
棟補強等に使用する金物等
　材質　・ステンレス製　・溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製
　形状、寸法及び留付け方法　※図示による
工法
　1章 適用区分による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法
風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法等　※図示による
瓦桟木の留付け工法　※図示による
棟の工法　・7寸丸伏せ棟又はF形用冠瓦伏せ棟　・のし積み棟　・
面戸、雀口、葺土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合
　・モルタル　・瓦葺き用しっくい

④ とい

といその他の材種　[13.5.2、3][表 13.5.4]
　・配管用鋼管　・硬質ポリ塩化ビニル管　・ルーフドレン　⊙カラー塩ビ
とい受金物
　材種　※[表13.5.2]による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）　・
　形状　※市販品（とい径100以下）
　　・25×4.5(mm)以上（とい径100を超えるもの）　・
　取付け間隔　※[表13.5.2]による　・
足金物
　材種　※[表13.5.2]による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）　・
　形状　※市販品
　取付け間隔　※[表13.5.2]による　・
多雪地域　・適用する　⊙適用しない
防露材のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆
鋼管製といの防露巻き　※[表13.5.4]による　・

ルーフドレンの種類及び呼び

種別		呼び				施工箇所
・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80	・100	・125	・150	
・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80	・100	・125	・150	
・バルコニー中継用	・ねじ込み式	・50	・80	・100		
	・差し込み式	・50	・75	・100		
・バルコニー用	・ねじ込み式	・50	・80	・100		
	・差し込み式	・50	・75	・100		

14 金属工事

1 アルミニウムおよびアルミニウム合金の表面処理

[14.2.2][表14.2.1]

種類	色合い等	施工箇所(成形板、笠木、建具以外)

陽極酸化被膜の着色方法　※二次電解着色　・三次電解着色

2 鉄鋼の亜鉛めっき

[14.2.2][表14.2.2]

表面処理方法	種類	施工箇所（手すり及びタラップ以外）
・溶融亜鉛めっき	・A種	
	・B種	
	・C種	
・電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

3 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類　[14.4.2～4][表14.4.1]
　屋外　※25型　・19型
　屋内　※19型　・25型
屋外の形式及び寸法
　野縁受、つりボルト及びインサートの間隔　・図示による　・
　周辺部の端からの間隔　・図示による　・
　野縁の間隔　・図示による　・
つりボルトの間隔が900mmを超える場合
　（補強方法　※図示による　・　）
天井のふところが3.0mを超える場合
　（補強方法　※図示による　・　）
天井下地材における耐震性を考慮した補強
　（補強箇所　・図示による　・　）
　（補強方法　※図示による　・　）
耐震性能
　建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
屋外の軒天上、ピロティ天井の工法
　1章 適用基準による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）の風圧力に対応した工法

4 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナの種類　[14.5.3][表14.5.1]
　※[表14.5.1]によるスタッドの高さによる区分に応じた種類　・図示による
スタッドの高さが5.0mを超える場合　※図示による
出入口及びこれに準ずる開口部の補強　※[14.5.4](5)による　・

5 金属成形板張り

[14.6.2、3][表14.2.1]

種別	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理 種別	色合い等
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ ・	・押出し ・ロール	ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形				
	・プレス ・	ﾊﾟﾈﾙ形				

取付け用下地　※[14.4]による　・図示による
伸縮調整継手　・設ける（施工箇所　・図示による　・　）　・設けない

6 アルミニウム製笠木

種類　・250形　・300形　・350形　[14.7.2、3][表14.2.1][表14.7.1]
表面処理　種別（　）種
色合等　・標準色（　）　・特注色（　）
笠木の固定金具の工法等
　1章 適用基準による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）の風圧力に対応した工法

⑮ 左官工事

① モルタル塗り

モルタル　・現場調合材料　⊙既調合材料　[15.3.2、5]
既製目地材　・設ける　施工箇所（　）　形状（※図示による　・　）
　⊙設けない
床の目地
　・設ける　目地割り　※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）
　　種類　※押し目地　・
　・設けない
屋外のタイル張り下地及び屋内の吹抜け部分等のタイル張りの下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験
　・適用する　・適用しない
防水剤（品質・性能、試験方法は別表による）

2 ラス系下地

ラス系下地　[15.2.4]
　・二層下地通気工法
　・単層下地通気工法
　　換気口部の措置（※公共木造建築工事標準仕様書11.4.3(2)(ｳ)　・　）
　・直張りラスモルタル下地
　・直張りラスシートモルタル下地
ラスの材料　種類及び記号　（　）
　　単位面積当たりの質量（　）
ラスシートの材料
　ラス目による区分（※M　・　）
山高、山ピッチ、質量及び溶接区分による区分
　（・LS4（建築基準法に基づく耐力壁）　・　）
ステープルの形状及び寸法（　）
直張りラスシートモルタル下地で建築基準法に基づく耐力壁のラスシートの施工
　（　）

3 せっこうボードその他のボード下地

せっこうボード及びせっこうラスボードの種類及び厚さ　[15.2.5]
　種類（・GB-R　・GB-L　・　）　厚さ（　mm）
木質系セメント板の種類及び厚さ
　種類（・　）　厚さ（　mm）

4 こまい下地

建築基準法に基づく耐力壁の指定（・あり　・なし）　[15.2.6]

5 木ずり下地

木ずり用小幅板の種類（※すぎ（心去り材）　・　）　[15.2.6]

6 仕上塗材仕上げ

内装仕上げに用いる塗材のホルムアルデヒド放散量　[15.6.2]
　※F☆☆☆☆　・

仕上塗材の種類
・薄付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料
・			・適用する	・
・			・適用する	・

・厚付け仕上塗材

種類（呼び名）	仕上げの形状	工法	吸放湿性	上塗り	防火材料
・			・適用する	・適用する	・
・			・適用する	・適用する	・

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書5	図面番号	AT05/AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山 雅章　印		

Ver. 20230404

章	項目	特記事項
⑮ 左官工事		・複層仕上塗材 種類（呼び名）｜仕上げの形状｜工法｜上塗材の種類｜耐候性｜防火材料 ・｜｜｜樹脂 ・｜・耐候性1種 ｜｜｜外観 ・｜・耐候性2種｜・ ｜｜｜溶媒 ・｜・耐候性3種｜ ・｜｜｜｜｜・ ・軽量骨材仕上塗材 種類（呼び名）｜防火材料 ・｜・ ・｜・
	6 ﾏｽﾁｯｸ塗料塗り	種別 ・A種 ・B種 [15.7.2]
	7 ﾛｯｸｳｰﾙ吹付け	ロックウールのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ [15.12.2、3] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ 仕上げ吹付け厚さ ・図示による ・25mm ・
	8 しっくい塗り	しっくい [15.10.2～4] ・既調合材料 色しっくい ・適用する ・適用しない ・現場調合材料 下地 ・せっこうボード ・せっこうラスボード ・モルタル塗り ・木ずり ・こまい ・下塗りをせっこうプラスターとし上塗に使用する場合 ・ 既調合しっくいの場合 ・せっこうボード下地 ※[表15.10.1] ・モルタル塗り下地 ※[表15.10.2] ・せっこうラスボード下地 ※製造所の仕様による 現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚 ・木ずり下地 ※[表15.10.3] ・せっこうプラスター下地、こまい下地 ※[表15.10.4] 既調合しっくいの上塗り仕上げ工法 ・なで切り仕上げ ・パターン仕上げ
	9 こまい壁塗り	のり [15.11.2～5、7、8] 土壁用ののり ※つのまた ・ふのり ・ぎんなんそう ・粉末海藻 ・ 砂壁用ののり ※ふのり ・つのまた ・こんにゃくのり ・にかわ ・合成樹脂系混和剤 ・ 色土 ・土物仕上げに用いる色土の種類 （ ） ・大津仕上げに用いる色土の種類 （ ） 色砂の種類 ・天然砂と岩石の砕砂 ・人工的に着色・製造したもの 下塗りの調合 ※[表15.11.2] ・ 塗厚 ※[表15.11.8]による ・建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合（ ） こまい壁の工程 ※A種 ・B種 こまい壁塗りの上塗りとする土物仕上げの工法の種類 ・土物仕上げ工法 ・水ごね土物1工法 ・水ごね土物2工法 ・のりさし土物工法 ・のりごね土物工法 ・砂壁仕上げ工法 ・切返し仕上げ工法 こまい壁塗りの上塗りとする大津仕上げの工法の種類 ・普通大津仕上げ工法 ・大津みがき仕上げ工法 ちりじゃくり ・図示による
⑯ 建具工事	1 防火戸	・建具表による ・ [16.1.3]
	2 見本の製作等	建具見本の製作 ※行う（建具符号： ） ・行わない [16.1.4] 建具見本製作の目的等 ・ 特殊な建具の仮組 ※行う（建具符号： ） ・行わない
	3 防犯建物部品	・適用する（※建具表による ・ ） ・適用しない [16.1.6]
	④アルミニウム製建具	性能値等 [16.2.2、4、5][表14.2.1][表16.2.1] 耐風圧性の等級（・S-2 ）（建具符号 ⊙建具表による ・ ） 気密性の等級（・A-3 ）（建具符号 ⊙建具表による ・ ） 水密性の等級（・W-3 ）（建具符号 ⊙建具表による ・ ） 外部に面する建具の種別 ・A種（建具符号 ・建具表による ・ ） ・B種（建具符号 ・建具表による ・ ） ・C種（建具符号 ・建具表による ・ ） ⊙D種（建具符号 ・建具表による ・ ） ・E種（建具符号 ・建具表による ・ ） 枠の見込み寸法（⊙建具表による ・ ） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（ ） （建具符号 ・建具表による ・ ） 断熱ドア・断熱サッシG 断熱性の等級（ ） （建具符号 ・建具表による ・ ） 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種別 ・BB-1種 ・BB-2種 [表14.2.1] 着色 ⊙標準色 ・特注色 屋内の建具 種別 ・BC-1種 ・BC-2種 [表14.2.1] 着色 ・標準色 ・特注色 結露水の処理方法 ・水貯め式 ・排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け家具 ⊙適用しない ・適用する
	⑤網戸等	[16.2.3] 種類｜材種｜線径｜網目 ⊙防虫網｜※ステンレス(SUS316)製 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製｜※0.25mm以上 ・｜※16～18メッシュ ・ ・防鳥網｜ステンレス(SUS304)線材｜1.5mm｜網目寸法15mm

章	項目	特記事項
⑯ 建具工事	6 樹脂製建具	性能値等 [16.2.5][16.3.2～5][表16.3.1] 耐風圧性の等級（ ） 気密性の等級 （ ） 水密性の等級 （ ） 外部に面する建具の種別 ・A種（建具符号 ・建具表による ・ ） ・B種（建具符号 ・建具表による ・ ） ・C種（建具符号 ・建具表による ・ ） ・D種（建具符号 ・建具表による ・ ） ・E種（建具符号 ・建具表による ・ ） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・T-1 ・T-2） （建具符号 ・建具表による ・ ） 断熱ドア・断熱サッシG 断熱性の等級（・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8） （建具符号 ・建具表による ・ ） 外部に面する建具の日射熱取得性の等級（ ） 枠の見込み寸法（・建具表による ・ ） 材料 ガラス ※複層ガラス（組合せは建具表による） ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 表面色 ・標準色 ・特注色 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け家具 ・適用しない ・適用する
	⑦鋼製建具	性能値等 [16.2.2][16.4.2～4、6][表16.4.2] 簡易気密型ドアセット ・適用する （建具符号：・建具表による ・ ） ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級（・S-2 ） （建具符号：・建具表による ・ ） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 （・ ） （建具符号：・建具表による ・ ） 断熱ドア・断熱サッシG 断熱性の等級 （・ ） （建具符号：・建具表による ・ ） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L 又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ(mm) ※[表16.5.1]による ・ （使用箇所： ） 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による
	8 鋼製軽量建具	性能等級 [16.2.2][16.5.2～4、6][表16.5.1] 簡易気密型ドアセット ・適用する （建具符号：・建具表による ・ ） ・適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 （・ ） （建具符号：・建具表による ・ ） 断熱ドア・断熱サッシG 断熱性の等級 （・ ） （建具符号：・建具表による ・ ） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L 又はSUS443J1 ・ 召合せ、縦小口包み板の材質 ※鋼板 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ(mm) ※[表16.5.1]による ・ （使用箇所： ） 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による
	9 ステンレス製建具	性能値等 [16.2.2][16.4.2][16.6.2～5] 簡易気密型ドアセット ・適用する （建具符号：・建具表による ・ ） ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級（・ ） 耐風圧性の等級（・ ） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 （・ ） （建具符号：・建具表による ・ ） 断熱ドア・断熱サッシG 断熱性の等級 （・ ） （建具符号：・建具表による ・ ） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L 又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 表面仕上げ ※HL ・鏡面仕上げ ・ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ
	⑩木製建具	建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・ [16.7.2～4] 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ ・フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※[16.7.2](2)(イ)(a)による 表面材の合板の種類 合板の種類｜規格等｜備考 ・普通合板 G｜表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等 ・ ） 接着の程度（・1類 ・2類 ）｜ ・天然木 化粧合板 G｜樹種名（ ） 接着の程度（・1類 ・2類 ）｜ ・特殊加工 化粧合板 G｜化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 ・ 接着の程度（・1類 ・2類 ）｜ ・MDF G｜｜ 表面板の厚さ ※[表16.7.6]による 引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ・適用しない ・適用する ・かまち戸 かまち樹種（ ） 鏡板樹種（ ） 見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・ ・ふすま 張りの種別（・Ⅰ型 ・Ⅱ型） 上張り（押入等の裏側以外） ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上 ・塗り縁 ・生地縁（素地） ・生地縁（ウレタンクリヤー塗装） 見込み寸法 ※19.5mm ・建具表による ・戸ぶすま 表面板の仕上 ・建具表による 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・建具表による 枠、くつずりの材料 ・建具表による ・

章	項目	特記事項
⑯ 建具工事	⑪建具用金物	金物の種類及び見え掛り部の材質等 [16.8.2.3][表16.8.1～5] ※[表16.8.1]により適用は建具表による ・ 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※[表16.8.2]による ・建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※[表16.8.3]による ・建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※[表16.8.4]による ・建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※[表16.8.5]による ・建具表による 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ⊙建具表による ・ シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠（品質・性能、試験方法は別表による） クローザ類（品質・性能、試験方法は別表による）
	⑫鍵	マスターキー ⊙製作する ・製作しない [16.8.4] 鍵の製作本数 ※各室3本1組（室名札付き） ・ 鍵箱 ※有り ・無し
	13 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 ・建具表による ・ [16.9.2、3] ・引き戸用駆動装置 性能値 ※[表16.9.1]による （防錆 ・適用する ・適用しない） ・以下による 種類・開閉方式 （ ） 耐電圧 （ ） 温度上昇 （ ） 耐久性（サイクル） （ ） 防錆 （ ） 電源 （ ） ・車いす使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置 性能値 ※[表16.9.2]による （防錆 ・適用する ・適用しない） ・以下による 耐電圧 （ ） 温度上昇 （ ） 耐久性（サイクル） （ ） 防錆 （ ） 電源 （ ） ・引き戸用検出装置 性能値 ※[表16.9.3]による （防錆 ・適用する ・適用しない） ・以下による 耐電圧 （ ） 防錆 （ ） 防滴 （ ） 電源 （ ） 引き戸用検出装置の種類 [表16.9.4] ・建具表による タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ 車いす使用者用便房スイッチの種類 ・大型押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・適用する ・適用しない
	14 自閉式上吊り引戸装置	性能値等 [16.10.3][表16.10.1] ※[表16.10.1]による ・以下による 手動開き力 （ ） 手動閉じ力 （ ） 閉じ速度の調整 （ ） 制動区画 （ ） 開閉繰返し （ ） 耐衝撃性 （ ）
	15 重量ｼｬｯﾀｰ	シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター [16.11.2、3] ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（ ）Pa 開閉方式の種類 ※電動式（手動併用） ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 （設置箇所 ・建具表による ・ ） 電動式シャッターの障害物感知装置 ※設ける（設置箇所 ・建具表による ・ ） 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 ※設ける （設置箇所 ・建具表による ・ ） ・設けない（設置箇所 ・建具表による ・ ） 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・ ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いる スイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・
	⑯軽量ｼｬｯﾀｰ	開閉形式 ※手動式 ・電動式（手動併用） [16.12.2～4] 耐風圧強度（ ）Pa 安全装置 電動シャッターの障害物感知装置（設置箇所 ・建具表による ・ ） スラットの材質 ⊙JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっき付着量（※Z06又はF06 ・ ） ・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯） めっき付着量（※AZ90 ・ ） スラットの形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形
	17 ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞﾄﾞｱ	[16.13.2、3] セクション材料による区分｜風圧力による強さの区分｜開閉方式による区分｜収納形式による区分｜ガイドレールの材質 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ｜・50 ・75 ・100 ・125｜※バランス式 ・チェーン式 ・電動式｜・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形｜※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 ※設ける （設置箇所 ・建具表による ・ ） ・設けない（設置箇所 ・建具表による ・ ）

章	項目	特記事項
⑯ 建具工事	⑱ｶﾞﾗｽ	[9.7] [16.14.2～4][図16.14.1] ⊙フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ⊙建具表による ・ ⊙型板ガラスの厚さによる種類 ⊙建具表による ・ ⊙網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、 板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ⊙建具表による ・ ・合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ・建具表による ・ 落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類 ・強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅲ類 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ・建具表による ・ 性能による種類 ・1種 ・2種 ⊙複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ⊙建具表による ・ 断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・G ・S 乾燥気体の種類 ⊙空気 ・アルゴン ・ ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具表による ・ 日射熱遮へい性による区分 ・1種 ・2種 ・3種 耐久性による区分（日射熱遮蔽性による区分が2種の場合） ・A類 ・B類 ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具表による ・ ガラスの留め材及び溝の大きさ 建具の種類｜ガラス留め材の種別｜ガラス溝の大きさ(mm) アルミニウム製｜⊙シーリング材 ・グレイジングチャンネル ・｜※建具製造所の仕様による ・ 鋼製及び鋼製軽量｜⊙シーリング材 ・｜※建具製造所の仕様による ・ ステンレス製｜・シーリング材 ・｜※建具製造所の仕様による ・ 樹脂製｜・グレイジングガスケット ・｜※建具製造所の仕様による ・ 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
	19 ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ	[16.14.5] 呼び寸法(mm)｜厚さ(mm)｜色調｜目地幅(mm)｜伸縮調整目地位置(mm)｜防火性能 ・160×160｜・95 ・｜｜｜｜ ・200×200｜・95 ・｜｜｜｜ ｜｜｜｜｜｜ 壁用金属枠及び補強材 ※図示による カ骨 材質 ※ステンレス鋼(SUS304) ・ 寸法 ※径5.5mm ・ 形状 ※はしご形状複筋及び単筋 ・ 化粧目地モルタルの色（・白 ・グレー） シーリングの種類（・SR-1 ・PS-1） 金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製 寸法 ※図示による 形状 ※図示による 木下地の場合のアンカー等の取付け間隔 ・図示による 目地部の横力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・図示による ・ 工法 1章 適用基準による風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法
	⑳その他	・馬房用扉は、建具用のJIS工場管理のもと制作する事(建具表参照) 又、馬房に特化した工場での制作とし、扱う馬に配慮した工作図を作成し 監督員と協議の上決定し制作すること

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書6	図面番号	AT06／AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

Ver. 20230404

章	項目	特記事項
17 カーテンウォール工事	1 取付け形態、性能等	取付方法　・層間方式　・柱・梁方式　[17.1.3] ・方立方式　・スパンドレル方式　・ 性能 水密性｜気密性｜遮音性｜断熱性｜耐火性（・30分　・1時間）｜耐温度差性(℃)（・80　・70　・60） 耐風圧性 1章 適用基準による風圧力の（・1　・1.15　・1.3）倍の風圧力に対応した工法 主要部材の耐風圧性能（ガラスを除く） 支点間距離(h)｜耐風圧性能 4m以下｜・たわみ量が±(1/150)×h かつ絶対量20mm以下であること ・ 4mを超える｜・ 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 性能の確認方法及び判定方法 ※性能の確認及び判定方法が確認できる資料を提出し、監督職員の承諾を受ける
	2 メタルカーテンウォール	金属系材料の種類　[17.2.2、3、5、6] ・アルミニウム材　・鋼材　・ステンレス鋼材 シーリング材の種類（目地等） 種類及び寸法　※図示による ガラスの取付け材料 ・シーリング　種類（・SR-2　・SR-1） ・構造ガスケット　形状・寸法等　※図示による 断熱材Ⓖ　種類及び範囲　※図示による 形状及び仕上げ 製品の寸法許容差　※[表17.2.1]による　・ 見え掛かり部の仕上げ　・ （アルミニウム材の場合） 規格等　[16.2.3]による 種別　・　[表14.2.1] 着色　・標準色　・特注色 （鋼材及びステンレス鋼材の場合） ・ ガラス溝の寸法、形状等　※カーテンウォールの製造所の仕様　・ 取付け 躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差 鉛直方向　※±10mm 水平方向　※±25mm カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差 目地の幅　※±3mm 目地の心の通り　※0～2mm 目地両側の段差　※0～2mm 各階の基準墨から各部材までの距離　※±3mm 耐火処理 適用部位、材料等　※図示による ガラスの取付け材料 ガラスの取付け材料がシーリングの場合のガラスの支持方法 ※4辺支持
	3 ＰＣカーテンウォール	材料　[17.3.2～6][表17.3.1、2] コンクリート 種類（・普通コンクリート　・軽量コンクリート1種　・　） 品質　設計基準強度(Fc)　※30N/mm²　・ スランプ　※12cm　・ 気乾単位容積質量 ・普通コンクリートの場合　2.1t/m³を超え2.5t/m³以下 ・軽量コンクリートの場合　1.8t/m³を超え2.1t/m³以下 単位水量の最大値　※185kg/m³　・ 鉄筋　種類の記号　※SD295　・ 補強鉄線　径(mm)　・3.2　・4.0　・5.0　・6.0 網目寸法　・ シーリング材の種類（目地等） 種類及び寸法　※図示による ガラスの取付け材料 ・構造ガスケット　形状・寸法等　※図示による 耐火処理　適用部位、材料等　※図示による 断熱材Ⓖ　種類及び範囲　※図示による 先付けの材料 ・表面仕上材 ・セラミックタイル ・石材 ・建具枠 ・ゴンドラ用ガイドレール 形状及び仕上げ 製品の見え掛り部の寸法許容差 辺長　※±3mm 対角線長の差　※0～5mm 版厚　※±2mm 開口部内法寸法　※±2mm ねじり　※0～5mm 曲がり　※0～3mm 面の凸凹　※0～3mm 先付け金物の位置　※0～5mm PCカーテンウォールの仕上げ　・ 構造ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差(mm) ※図示による 製作 PC版の配筋　※図示による 取付け 躯体付け金物の取付位置の寸法許容差 鉛直方向　※±10mm 水平方向　※±25mm カーテンウォール部材の取付位置の寸法許容差 目地の幅　※±5mm 目地の心の通り　※0～3mm 目地両側の段差　※0～4mm 各階の基準墨から各部位までの距離　※±5mm ガラスの取付け方法 ・ガラスの取付け材が構造用ガスケットで複層ガラス等を使用する場合は排水機能の設置及びガラスの封着処理の強化を行う

章	項目	特記事項
⑱ 塗装工事	①材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　[18.1.3] 防火材料　※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所：　）
	②素地ごしらえ	[18.2.2～7] 下地面等｜種別 木部｜不透明塗料塗りの場合｜※A種　・B種 木部｜塗料塗りの場合｜※B種　・A種 鉄鋼面（DP以外）｜※C種　・A種　・B種 鉄鋼面（DPのみ）｜※B種　・A種　・C種 亜鉛めっき鋼面｜・A種　・B種 モルタル面及びプラスター面｜※B種　・A種 コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面｜※B種　・A種 押出成形セメント板面｜※B種　・A種 コンクリート面（DPのみ）｜※A種　・B種 せっこうボード面及び その他ボード面｜目地：継目処理工法｜※A種　・B種 その他ボード面｜目地：継目処理工法以外｜※B種　・A種
	3 錆止め塗料塗り	[18.3.2、3] 下地面｜塗料の種別｜錆止め塗料の種別｜錆止め塗料塗りの工程 鉄鋼面｜SOP｜A種｜見え掛り：A種、見え隠れ：B種 鉄鋼面｜DP｜C種及びD種｜[表18.3.4] 鉄鋼面｜EP-G｜※B種　・A種｜見え掛り：A種、見え隠れ：B種 亜鉛めっき鋼面｜SOP｜※A種　・B種｜鋼製建具等：A種、それ以外：B種 亜鉛めっき鋼面｜DP｜B種｜[表18.3.6] 亜鉛めっき鋼面｜EP-G｜C種｜鋼製建具等：A種、それ以外：B種
	④塗装	[18.4.1～18.12.2] 塗装｜種別｜塗料の種類｜高日射反射率塗料Ⓖ ・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)｜木部屋外｜※A種　・B種｜－｜－ ・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)｜木部屋内｜※B種　・A種｜－｜－ ・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)｜鉄鋼面｜※B種　・A種｜－｜・適用する ・合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)｜亜鉛めっき鋼面｜－｜－｜・適用する ・クリヤラッカー塗り(CL)｜※B種　・A種｜－｜－ ・ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD)｜※B種　・A種｜－｜－ ・耐候性塗料塗り(DP)｜鉄鋼面｜－｜上塗り等級（１）級｜・適用する ・耐候性塗料塗り(DP)｜亜鉛めっき鋼面｜－｜上塗り等級（　）級｜－ ・耐候性塗料塗り(DP)｜ｺﾝｸﾘｰﾄ面及び押出成形ｾﾒﾝﾄ板面｜・A種　・B種 ・C種｜－｜－ ・つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)｜ｺﾝｸﾘｰﾄ面 ﾓﾙﾀﾙ面 ﾌﾟﾗｽﾀｰ面 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面 その他ﾎﾞｰﾄﾞ面｜※B種　・A種｜－｜－ ・つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)｜屋内の鉄鋼面 鉄鋼面 亜鉛めっき面｜※B種　・A種｜－｜－ ・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP)｜※B種　・A種｜－｜－ ・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗り(EP-T)｜※B種　・A種｜－｜－ ・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)｜※B種　・A種｜－｜－ ・ステイン塗り｜・ﾋﾞｸﾞﾏﾝﾄｽﾃｲﾝ塗り｜－｜－ ・ステイン塗り｜・ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗り(OS)｜－｜－ ・木材保護塗料塗り(WP)｜※B種　・A種｜－｜－ 高日射反射率塗装Ⓖを適用する場合の適用箇所は屋上、屋根面の金属面とする クリヤラッカー塗りA種の工程2の適用 ・適用しない　・適用する（着色剤：・溶剤系着色剤　・油性染料着色剤） ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用 ・適用する　・適用しない オイルステイン塗りの工程等　・
⑲ 内装工事	①接着剤	ビニル床シート、ビニル床タイル、ゴム床タイル用接着剤の　[19.2.2] ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆ 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種別 ・図示による
	②下地の工法	[19.2.3](ｱ)～(ｳ)以外の下地の工法　・図示による　[19.2.3]
	③ビニル床シートⓖ	[19.2.2、3] 種類の記号｜色柄｜厚さ(mm)｜備考 ※FS(複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ)・｜・無地 ・ﾏｰﾌﾞﾙ柄 ・柄物｜※2.0 ・｜2F玄,物入は巻上 接着剤の処理　※熱溶接工法　・
	4 ビニル床タイルⓖ	[19.2.2] 種類の記号｜色柄｜寸法｜厚さ(mm)｜備考 ※KT(ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)・TT(単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)・FT(複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)・FOA(置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)・FOB(薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ)｜・無地 ・柄物｜・300×300 ・450×450 ・500×500 ・｜※2.0 ・2.5 ・3.0 ・｜
	5 特殊機能床材	・帯電防止床シート　[19.2.2] 種類（　） 性能（　） 厚さ（　）mm ・帯電防止床タイル 種類（　） 性能（　） 寸法（　×　）mm 厚さ（　）mm ・視覚障害者用床タイル 視覚障害者誘導用ﾌﾞﾛｯｸ等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による 種類（　） 形状（　） ・耐動荷重性床シート 種類（　） 厚さ（　）mm ・防滑性床シート 種類（　） 厚さ（　）mm

章	項目	特記事項
⑲ 内装工事		・防滑性床タイル 種類（　） 寸法（　×　）mm 厚さ（　）mm
	6 ビニル幅木	材質の種類　・軟質　・硬質　[19.2.2] 高さ(mm)　※60　・75　・100 厚さ(mm)　※1.5以上　・
	7 ゴム床タイル	種類　・単層品　・複層品　[19.2.2] 色柄（　） 厚さ(mm)　・3.0　・4.5　・6.0　・9.0 寸法（　×　）mm
	8 ｶｰﾍﾟｯﾄ敷きⓖ	・織じゅうたん　[19.3.2、3][表19.3.1、2] 織り方｜ﾊﾟｲﾙ形状 ・ｳｨﾙﾄﾝ ｶｰﾍﾟｯﾄ ・ﾀﾞﾌﾞﾙﾌｪｰｽｶｰﾍﾟｯﾄ ・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰｶｰﾍﾟｯﾄ｜・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ｶｯﾄ/ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ 色柄（※模様のない無地　・　） パイル糸の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別（・A種　・B種　・C種）　・ 帯電性　・適用する　・適用しない 織じゅうたんの接合方法　※ヒートボンド工法　・つづり縫い 下敷き材　※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号　呼び厚さ8mm ・
		・タフテッドカーペット ﾊﾟｲﾙ形状｜ﾊﾟｲﾙ長さ(mm)｜工法｜帯電性｜備考 ・ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ｜・5～7　・｜※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法｜・適用する ・適用しない｜ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ｜・4～6　・ ・ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用｜・ 下敷き材(グリッパー工法の場合) ※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種2号　呼び厚さ 8mm　・ タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆
		・タイルカーペット ﾊﾟｲﾙ形状｜種別｜施工箇所｜寸法｜総厚さ(mm)｜備考 ※ループパイル｜※ 第一種 ・ 第二種｜｜※500×500 ・｜※6.5 ・｜ ・カットパイル｜・ 第一種 ・ 第二種｜｜※500×500 ・｜※6.5 ・｜ ・ｶｯﾄ・ﾙｰﾌﾟ併用｜・ 第一種 ・ 第二種｜｜※500×500 ・｜※6.5 ・｜ タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆ タイルカーペットの敷き方 平場　※市松敷き　・模様流し　・ 階段部分　※模様流し　・市松敷き　・ 見切り、押え金物 材質（　） 種類（　） 形状等　※図示による
	9 合成樹脂塗床	[19.4.2、3][表19.4.4、5] 種別｜施工箇所｜工法｜仕上げの種類 ・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床｜｜｜※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ ・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床｜｜・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法｜・平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・薄膜型塗床材｜｜｜※平滑仕上げ 塗床材のホルムルデヒド放散量　※F☆☆☆☆
	⑩ ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ張りⓖ	フローリングのホルムアルデヒドの放散量等　[19.5.2～5][表19.5.1～6] ※[19.5.2](2)による　・ 各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆
		・単層フローリング　（フローリングボード1等） 工法　・釘留め工法（・根太張り　・直張り） ・接着工法 樹種　※なら 間伐材等の適用　・適用する　・適用しない
		・単層フローリング（フローリングブロック1等） 樹種　・ 厚さ(mm)　・ 大きさ　・ 間伐材等の適用　・適用する　・適用しない
		・複合フローリング 工法　・釘留め工法（・根太張り　・直張り） ・接着工法 樹種　・なら 種別　・A種　・B種　・C種 間伐材等の適用　・適用する　・適用しない
		接着工法の場合の不陸緩和剤 ※合成樹脂発泡シート　・
	11 畳敷き	[19.6.2][表 19.6.1] 種別　・A種　・B種　・C種　・D種（畳床：・KT-Ⅰ・KT-Ⅱ・KT-Ⅲ・KT-K・KT-N） 下地の種類　・[表12.6.1]による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロンⓖ） ・ 畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする 衝撃緩和型畳（畳表：・C1　・C2）
	⑫ せっこうﾎﾞｰﾄﾞその他のﾎﾞｰﾄﾞ及び合板張り	MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量　[19.7.2、3][表 19.7.1] ※F☆☆☆☆ 合板のホルムアルデヒド放散量　※[19.7.2](3)(ｲ)の(a)～(d)のいずれか 接着剤のホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆ 種類等｜厚さ(mm)、規格等 木質系セメント板Ⓖ ・木毛セメント板 ・硬質(HW) ・中質(MW) ・普通(NW)｜※図示による ・15 ・20 ・25 ・木片セメント板 ・硬質(HF) ・普通(NF)｜※図示による ・12 ・15 ・18 ・21 ・30

章	項目	特記事項
⑲ 内装工事		繊維強化セメント板 ・けい酸カルシウム板（タイプ2）普通ボード　0.8FK｜※図示による ・6 ・8 火山性ガラス質複層版 ・火山性ガラス質複層版 種類　※図示による｜※図示による 繊維板Ⓖ ・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ(MDF)｜※図示による ・3 ・7 ・9 ・12 ・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（無処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板(RN) ・研磨板(RS) ・内装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(DI) ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板(RN) ・研磨板(RS) ・外装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(DE)｜※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7 ・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ ・A級ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ(A-IB) ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材｜※図示による ・9 ・12 ・15 ・18 ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞⓖ ・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・無研磨板(VN) ・研磨板(VS)｜※図示による ・10 ・12 ・15 ・18 ・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ(DV) ・ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ(DO) ・塗装(DC)｜※図示による ・10（難燃）　・12（難燃） 吸音材料 ・ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板(DR) ・ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ ・凹凸ﾀｲﾌﾟ｜・9（不燃）　・12（不燃） ・12（不燃）　・15（不燃） ・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（1号）｜※図示による ・25 ・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（32K）｜・25(ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包み) せっこうボード ・せっこうボード(GB-R)｜※12.5（不燃）　・15（不燃） ・ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-S)｜・12.5（・不燃　・準不燃） ・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-F)｜・12.5（不燃）　・15（不燃） ・化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-D)｜・木目 12.5（不燃）幅440mm程度 模様（・柾目　・板目）専用下地材有り ・ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様 9.5（準不燃） ・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ(GB-L)｜・9.5 ・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(GB-NC) ・化粧無し（下地張り用） ・化粧有り（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様）｜・9.5（不燃） 合板類 ・普通合板Ⓖ 表板の樹種名： 板面処理： 防虫処理（・行う　・行わない）｜※図示による　・ ・天然木化粧合板Ⓖ 化粧板の樹種名： 防虫処理（・行う　・行わない）｜※図示による　・ ・特殊加工化粧合板Ⓖ 化粧加工の方法 （・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ　・ﾌﾟﾘﾝﾄ　・塗装） 表面性能　・ 防虫処理（・行う　・行わない）｜※図示による　・ 天井のﾎﾞｰﾄﾞ類（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板を除く）の重ね張りを行う場合　※図示による 合板類の張付け　・A種　・B種 せっこうﾎﾞｰﾄﾞの目地工法等 目地工法の種類　※仕上表による 突付け工法及び目透し工法のｴｯｼﾞの種類　・ﾍﾞﾍﾞﾙｴｯｼﾞ　・ｽｸｴｱｴｯｼﾞ
	⑫ 壁紙張り	ホルムアルデヒド放散量　※F☆☆☆☆　[19.8.2、3] 施工箇所｜壁紙の種類（紙｜繊維｜塩化ﾋﾞﾆﾙ｜ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ｜無機質｜その他）｜防火性能｜備考 各居室等｜・｜・｜・｜・｜・｜・｜・不燃 ・準不燃｜ ｜・｜・｜・｜・｜・｜・｜・不燃 ・準不燃｜ ｜・｜・｜・｜・｜・｜・｜・不燃 ・準不燃｜ ｜・｜・｜・｜・｜・｜・｜・不燃 ・準不燃｜ モルタル及びプラスター面の素地ごしらえの種別　※B種　・A種 コンクリート面の素地ごしらえの種別　※B種　・A種 せっこうボード面の素地ごしらえの種別　※B種　・A種
	⑬ 断熱材Ⓖ	ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑを使用した断熱材、保温材及び接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　[19.9.2～4] ※F☆☆☆☆ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※F☆☆☆☆ ・断熱材打込み工法 種類｜厚さ(mm)｜施工箇所 ・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材（・　）｜・｜・ ・押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材（ｽｷﾝ層なし）（・2種bA ・3種bA ・3種bC ・3種bD）｜・｜・ ・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材｜・｜・ ・ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材｜・｜・ ・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類　・A種1　・A種1H 吹付け厚さ(mm)　・ 施工箇所　・図示による （品質・性能、試験方法は別表による）

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第４区画）新築工事		
種別	特記仕様書７	図面番号	AT07／AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ａｉ　設　計　室　有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

Ver. 20230404

章	項目	特記事項

⑳ ユニット及びその他工事

1 フリーアクセスフロア

[20.2.2]

施工箇所	構法	寸法(mm)	高さ(mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上げ材	備考
	・置敷式 ・支柱調整式	・500×500 ・		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床ﾀｲﾙ ・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ ・	

寸法精度
　※[20.2.2](2)(ｵ)(a)～(c)による
　　・以下による
　　　パネルの長さの寸法精度　　　　　　（　　　　　　）
　　　パネルの平面形状（角度）の寸法精度　（　　　　　　）
　　　フリーアクセスフロアの高さの寸法精度　（　　　　　　）
帯電防止性能
　・評価値(U)≧0.6以上
　・評価値(U)≧1.2以上
感電防止性能
　漏えい抵抗(R)≧$1\times10^6\Omega$
（品質・性能、試験方法は別表による）

2 可動間仕切

[20.2.3]

構造形式による種類	構成基材の種類 スタッド	パネル	パネル表面仕上げ	遮音性(db/500HZ)	防火性能
・ｽﾀｯﾄﾞ式(内蔵) ・ｽﾀｯﾄﾞ式(露出) ・ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式 ・ﾊﾟﾈﾙ式			・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付又はｱｸﾘﾙ樹脂焼付 ・壁紙張り ・	・0　・12 ・20　・28 ・36	・不燃

パネル内に取付ける建具　　・あり（※図示による　・　　　）　・なし
パネル内に取り付ける建具のドアクローザー、丁番、錠前、上げ落としは、標準仕様書16章8節の建具用金物に対応する材質とする
表面仕上材を壁紙張りとする場合の品質、性能は標準仕様書19章による
パネル材料のホルムアルデヒド放散量　　※F☆☆☆☆

3 移動間仕切

[20.2.4]

走行方向	操作方法による種類	ﾊﾟﾈﾙ圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	ﾊﾟﾈﾙ表面材 材質	仕上げ	遮音性(db/500HZ)
・平行方向 移動式 ・二方向 移動式	・手動式 ・電動式 ・部分電動式	・ﾌﾟｯｼｭ式 ・ﾊﾝﾄﾞﾙ式 ・		・鋼板 ・	・焼付塗装 ・壁紙張り ・	・36未満 ・36以上

パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による
ハンガーレールの取付け下地の補強
　※取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。
　・図示による
パネルをランナに取り付ける部品
　※ランナに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの
　・
ハンガーレール及びランナ
　※パネル重量の5倍の荷重を、パネル1枚に使用するランナ数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないもの
　・
（品質・性能は別表による）

④トイレブース

[20.2.5]

表面材の材質	脚部 種類	ドアエッジ 材質
・メラミン樹脂系化粧板 ⊙ポリエステル樹脂系化粧板	※幅木タイプ ・	※製造所の仕様による ⊙アルミニウム製 ・ステンレス製

（品質・性能、試験方法は別表による）

⑤手すり

材料の種類及び仕上げ　[20.2.6]
　・SUS304　　表面処理（※HL程度　・　　　　）
　⊙鋼製　　　表面処理（※[表14.2.2]による種別（・　　種））
　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ　　表面処理（※[表14.2.1]による種別（・　　種））
　　色合等　　・標準色（　　　　）　・特注色（　　　　）
手すりの握り部分

材種	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考
・集成材 （材種：　　　）	・クリアラッカー ・	・35程度 ・45程度　・		
・ビニル製		・35程度 ・45程度　・		

6 階段滑り止め

材種　　・ステンレス製　　　　　・黄銅製押出型材　[20.2.7]
　　　　・アルミニウム製押出型材　・
形状　　※タイヤ型（タイヤの材質：ゴム又は合成樹脂等）　・タイヤレス型
端部の形状　　※フラットエンドあり　・フラットエンドなし
寸法（幅）　　・35mm程度　・40mm程度　・50mm程度
取付け工法　　※接着工法　・埋込み工法

⑦黒板及びﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ [G]

[20.2.9]
・黒板
　区分　　※焼き付け
　種類　　・鋼製黒板　・ほうろう黒板　・
　色　　　※緑
⊙ホワイトボード(馬房)

8 鏡

取付箇所　（　　　　　　　　）　[20.2.10]
寸法(mm)　　・図示による
厚さ(mm)　　※5

9 表示

衝突防止表示　[20.2.11]
　・設置する（設置場所：※図示による　・　　　　）
　　形状・寸法（・30φ　　　・　　　　）
　　材質　　（・ステンレス製　・　　　　）
　・設置しない
誘導標識、非常用進入口等の表示
　※消防法に適合する市販品
室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等（案内用図記号はJIS Z 8210による）
　※図示による

10 ﾀﾗｯﾌﾟ

材質及び仕上げ　[20.2.12]
・SUS304（スリップ止め加工　※あり　・なし）
・鋼製　　表面処理　溶融亜鉛めっき
　　　　　（※[表14.2.2]による種別（※C種　・　　種））

11 煙突ﾗｲﾆﾝｸﾞ

適用安全使用温度　　・　[20.2.13]
工法　　※鋼製ユニット煙突（煙突用成形ライニング材）　・

12 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ

[20.2.14]

形式	操作方法	操作方法の種類	ｽﾗｯﾄの種類	ｽﾗｯﾄ幅(mm)	ﾎﾞｯｸｽ・ﾚｰﾙの材種	幅・高さ取付箇所
・横形	・手動	※ｷﾞﾔ式 ・ｺｰﾄﾞ式 ・操作棒式	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製[G] ・	※25 ・	※鋼製 ・	・図示による ・
	・電動	－				
・縦形	・手動	※2本操作ｺｰﾄﾞ式 ・1本操作ｺｰﾄﾞ式	・ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・80 ・100	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・	・図示による ・
	・電動	－	・			

縦型ブラインドのスラットの材質
　・アルミスラット　焼付け塗装仕上げ
　・クロススラット　消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工
　ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする。

13 ﾛｰﾙｽｸﾘｰﾝ

[20.2.15]

操作方式	材種	その他の材料	幅・高さ取付箇所	品質等
・スプリング式 ・コード式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	※製造所の仕様	・図示による	・

スクリーンの仕様
　消防法で定める防炎性能の表示があるもの
　ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする。

14 ｶｰﾃﾝ

[20.2.16]

形式		開閉操作	ひだの種類	生地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考
・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・ﾌﾟﾚｰﾝひだ		・AW-3 ﾚｰﾙのみ ・	

生地の仕様
　消防法で定める防炎性能の表示があるもの
　ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする。
暗幕ｶｰﾃﾝの両端、上部及び召合せの重なり　　※300mm以上　・

⑮ ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ

材料による区分　※アルミニウム又はアルミニウム合金の押出し成型材　[20.2.16]
　　　　　　　　・ステンレス製
強さによる区分　※10-90
仕上げ　　　　　※アルマイト
形状　　　　　　※角形

16 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ及びｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ

溝型×深さ(mm)　・90×150　・120×80　・120×150　・150×80　・図示による
材質　　・集成材（仕上げ：　　　　　　）
　　　　・アルミニウム製　押出し型材（市販品）
　　　　　[表14.2.1]による種別　　・BC-1種　・BC-2種
　　　　　色合い　　・標準色（　　　　）　・特注色（　　　　）
　　　　・鋼製（仕上げ：　　　　　　）

⑰ 天井点検口

材種	寸法	形式		外枠	内枠
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・	・450×450 ・600×600 ・	・一般形 ・気密形	・屋内外用 ・屋内用	・額縁タイプ ・目地タイプ	・額縁タイプ ・目地タイプ

（品質・性能、試験方法は別表による）

18 床点検口

材種	寸法	形式		備考
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ・ｽﾃﾝﾚｽ製 ・鋼製	・450×450 ・600×600 ・	・一般形 ・密閉形	・屋内外用 ・屋内用	・鍵付き

密閉型とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとする
（品質・性能、試験方法は別表による）

19 耐震ｽﾘｯﾄ

方向	幅(mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考
・垂直	・25　・	※完全（全貫通型）	・耐火型	・有り	
・水平	・25　・		・非耐火型	・無し	

目地

目地	内壁	外壁
目地材	・ｼｰﾘﾝｸﾞ材（見え掛り部のみ） ・	・ｼｰﾘﾝｸﾞ材（見え掛かりのみ） ・ｼｰﾘﾝｸﾞ材（内外とも）
目地寸法(mm)	・ｽﾘｯﾄ幅×深さ10　・	・ｽﾘｯﾄ幅×深さ10　・

目地材の材質は[表9.7.1]による

20 止水板

形状　　　・差込式　・据置式　・壁張り式
施工箇所　・図示による

21 ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ・ｼﾞｮｲﾝﾄ金物

建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による

22 くつふきﾏｯﾄ

材種	受け枠	備考
・塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼（SUS304)製 ・	・ステンレス鋼（SUS304) ・硬質アルミニウム合金 ・	

23 流し台ﾕﾆｯﾄ

材種	寸法(mm) W	D	H	備考
・ｼｽﾃﾑｷｯﾁﾝ	・1950 ・1500 ・1800	・550 ・600 ・650	・800 ・850	市販品,HIｺﾝﾛ,ｻｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ トラップ付き 天板ステンレス製
・コンロ台	・600	・550 ・600 ・650	・620 ・670	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製
・つり戸棚	・1200 ・900	・450	・500 ・700	市販品
・水切り	・1200 ・900 ・600	-	-	市販品 ステンレス製 ・1段式　・

品質・性能
　外観は、JIS A 4420「キッチン設備の構成材」の4.1による。
　構成材は、JIS A 4420の8により試験を行ったとき、表1の規定による。
形状　　※図示による

24 旗竿

材種	形式	高さ(m)	操作方法	固定方法	備考
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・	・ﾃｰﾊﾟｰ式 ・同一断面式		・ﾊﾝﾄﾞﾙ式 ・ﾛｰﾌﾟ式	・埋込式 ・ﾍﾞｰｽ式 ・ﾊﾞﾝﾄﾞ式	

25 旗竿受金物

材種　　・ステンレス製（SUS 304)　・

26 車止めさく

形式		材種	柱径、肉厚(mm)	高さ(mm)
・上下式鎖内蔵式	・標準品 ・スプリング式	・ステンレス製 ・	・	・
・				

㉗ フェンス

フェンスの種類　　・ビニル被覆エキスパンドフェンス
　　　　　　　　　・樹脂塗装メッシュフェンス
　　　　　　　　　・鋼管フェンス
　　　　　　　　　⊗図示による
高さ　　※図示による

28 ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ

ｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度　[20.3.3、4]
　※水セメント比55%以下、単位ｾﾒﾝﾄ量の最小値300kg/m³を満足する調合強度
　・図示による
配筋　　　　※配筋を定めた計算書を監督員に提出する
　　　　　　・図示による
取付け方法　※図示による

29 間知石及びｺﾝｸﾘｰﾄ間知ﾌﾞﾛｯｸ積み

[20.4.2、3]

材種	材種	種類	質量区分	備考
・間知石	・花こう岩 ・凝灰岩	_	_	
・ｺﾝｸﾘｰﾄ間知ﾌﾞﾛｯｸ	_	_	・A ・B	

積み方　　※谷積み　・布積み
目塗り　　・図示による
伸縮調整目地　材種　・図示による
　　　　　　　厚さ　・図示による

30 鋼製書架及び物品棚

種類	規格等	JISによる種類
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	・1種　・2種　・3種
・鋼製物品棚		・4種　・5種　・6種

31 屋内掲示板

枠の材質　　※アルミニウム製　　・
表面の材質　※塩ビ発泡シート張り　・

㉜ 洗面ｶｳﾝﾀｰ

材種　　⊙メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材）　・人工大理石
奥行(mm)　・約450　・約600

33 防煙垂れ壁

・固定式

材質	厚さ(mm)		備考
※網入り磨き板ガラス ・線入り磨き板ガラス	※6.8 ・	※500 ・	アルミ型枠付き

・可動式

種類	材質	高さ(mm)	備考
・垂直降下式（巻取り型）	※不燃布（不燃認定品）	※500 ・800 ・	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800 ・	表面仕上げ ※天井材張り ・

降下機構　　煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

34 屋外掲示板

照明器具　　※有り　・無し
施錠　　　　※有り　・無し
製造所　　　・

㉟ 収納家具

合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量　　※F☆☆☆☆
材質、形状、寸法　　※図示による

36 建築札

材料　　・花こう岩製　・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製　・ｽﾃﾝﾚｽ製(SUS304)
寸法　　横400×縦300×厚さ30(mm)程度
文字　　・彫込み　・記入

物件名	
構造・規模	ＲＣ－３　〇〇〇〇．〇〇㎡
工　　期	Ｒ〇．〇．〇～Ｒ〇．〇．〇
設　　計	〇〇建築設計事務所
監　　理	岐阜県都市建築部公共建築課 〇〇建築設計事務所
施　　工	建　　築　〇〇建設 電気設備　〇〇電気 機械設備　〇〇設備

37 雪おろし表示板

材料　　・花こう岩製　・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製　・ｽﾃﾝﾚｽ製(SUS304)　・ｱﾙﾐ複合板
寸法　　横400×縦300×厚さ30(mm)程度
文字　　・彫込み　・記入（ﾌﾟﾘﾝﾄ）

雪おろし表示板
この建物は次の条件で設計されています。
もし、積雪がこれを上回ると予想される場合は、
雪おろしをしないと危険です。

設　計 条　件	積雪量	〇〇cm
	積雪荷重	〇〇N/㎡
設計者氏名		〇〇建築設計事務所
施工者氏名		〇〇〇〇〇建設
建築年月		令和　〇年　〇月

38 特殊荷重の表示板

・機械室、倉庫、書庫等の床の積載荷重の表示をする
　材料、寸法、文字等は監督員の指示による

㉑ 排水工事

①屋外雨水排水

材料　[21.2.1、2][表 21.2.1、2]

材種	種類・記号	形状	呼び径	備考
・遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	外圧管（1種）	・B形管 ・	※図示による ・	
・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	・RF-VP [G]		※図示による ・	
	・RS-VU [G]		※図示による	
	⊙VP		※図示による	
	・VU		※図示による ・	

基床の厚さ及び種類　　・図示による
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料　　※接着剤
側塊の形状及び寸法　　・図示による
排水桝の種類　　・図示による
砂地業に用いる材料　　・シルト　・山砂　・川砂　・砕砂
砂利地業に用いる材料　　・再生クラッシャラン[G]　・切込砂利又は切込砕石
・現場打ちの場合のコンクリート材料　設計基準強度(N/mm²)　　※18
　　　　　　　　　　　　　　　　　スランプ(cm)　　※15又は18
・現場打ちの場合の鉄筋　種類の記号　　※SD295
・排水桝が現場打ちの場合の足掛け金物　　※[21.2.2](6)(ｵ)
　　材質　　・ステンレス製　・鋼製　・合成樹脂被覆加工されたもの
凍上抑制層に用いる材料　　・
　（砂を用いる場合の粒度試験）　　・行う　・行わない

2 鋳鉄製ふた

[21.2.1]

名称	種類	適用荷重	鍵	備考
鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙふた	・水封形 ・簡易密閉形（ﾊﾟｯｷﾝ式） ・密閉形 　（ﾃｰﾊﾟ・ﾊﾟｯｷﾝ式） ・中ふた付き密閉形 　（ﾃｰﾊﾟ・ﾊﾟｯｷﾝ式） ・	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用 ・	・有り ・無し	左記以外の品質等は（公社）空気調和衛生工学会SHASE-S209による

③グレーチング

[21.2.1]

材質	形式	用途	適用荷重	ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ	亜鉛めっき（付着量）	上面形状
⊙鋼製	⊙受枠付き、 ・	・溝ふた（横断用）	・歩行用	・細目 ・	・ （　　）	・凹凸形 ・
		⊙溝ふた（側溝用） ・桝ふた用 ・U字溝用	⊙T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・普通目 ⊙細目	・ （　　）	⊙平形 ・
・ｽﾃﾝﾚｽ製	・受枠付き、ﾎﾞﾙﾄ固定 ・	・溝ふた（横断用）	・歩行用	・	―	・凹凸形 ・
		・溝ふた（側溝用） ・桝ふた用 ・U字溝用	・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・	―	・平形 ・

（品質・性能、試験方法は別表による）

④街きょ、縁石、及び側溝

街きょ、縁石、側溝　[21.3.1、2][表21.3.1]

種類	形状、寸法
・縁石	・図示による
・L形側溝	・図示による
⊙SV形可変側溝	・図示による
⊙SV形可変側溝ふた	・図示による
・	・図示による

砂地業に用いる材料　　・シルト　・山砂　・川砂　・砕砂
砂利地業に用いる材料　　・再生クラッシャラン[G]　・切込砂利又は切込砕石
砂利地業の厚さ(mm)　　※100　・図示による
・現場打ちの場合のコンクリート材料　設計基準強度(N/mm²)　　※18
　　　　　　　　　　　　　　　　　スランプ(cm)　　※15又は18
・現場打ちの場合の鉄筋　種類の記号　　※SD295
凍上抑制層に用いる材料　　・
　（砂を用いる場合の粒度試験）　　・行う　・行わない

5 埋戻し土

※B種　[21.2.1]

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書８	図面番号	AT08/AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ａｉ 設計室 有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山 雅章　印		

Ver.20230404

22 舗装工事

①路床

路床の材料 [22.2.2、3、5][表22.2.1]

種別	材料	厚さ(mm)
・盛土	・A種　・B種　・C種　・D種 ・建設汚泥から再生した処理土G	・図示による ・
・凍上抑制層	・再生クラッシャランG ・クラッシャラン ・切込み砂利 ・砂（[表21.2.2]による）	・図示による ・
・フィルター層	[22.2.3](3)による	・図示による ・

（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験）　・行う　・行わない

・路床安定処理
安定処理の方法　・置き換え工法　・安定処理工法
路床安定化処理用添加材料
種類　・普通ポルトランドセメント　・高炉セメントB種G
・フライアッシュセメントB種
・生石灰（・特号　・1号）　・消石灰（・特号　・1号）
添加量　・　kg/m³（CBR　・3以上　・　）
・ジオテキスタイル
単位面積質量　・60g/㎡以上　・
厚さ(mm)　・0.5～1.0　・
引張強さ　・98N/5cm（10kgf/5cm）以上　・
透水係数　・1.5×10⁻¹cm/sec以上　・

試験
路床土の支持力比（CBR）試験　・行う　・行わない
路床締固め度の試験　・行う　・行わない
現場CBR試験　・行う　・行わない

②路盤

路盤の厚さ　・図示による [22.3.2、3][表22.3.1]
路盤材料（[表22.3.1]による種別）
・クラッシャラン
・粒度調整砕石
・再生クラッシャランG
・再生粒度調整砕石G
・クラシャラン鉄鋼スラグG
・粒度調整鉄鋼スラグG
・水硬性粒度調整鉄鋼スラグG

③ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

アスファルト舗装の構成及び厚さ　※図示による [22.4.2～6][表22.4.4]
材料
アスファルト
・再生アスファルトG（[表22.4.1]による種類：・60～80　・80～100）
・ストレートアスファルト
骨材
・道路用砕石
・アスファルトコンクリート再生骨材G
加熱アスファルト混合物等の種類
・密粒度アスファルト混合物(13)
・細粒度アスファルト混合物(13)
・密粒度アスファルト混合物(13F)
舗装の平たん性　※通行の支障となる水たまりを生じない程度
・
試験
アスファルト混合物等の抽出試験　・行う　・行わない

④ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装

ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装の厚さ [22.5.2～4、6][表22.5.1、3]

舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)
ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	車路及び駐車場	・図示による	・図示による
	歩行者用通路	・図示による	※70

材料
コンクリート
※普通コンクリート　[表22.5.1]による
・以下による
コンクリートの種類　（　）
設計基準強度(N/mm²)　（　）
所定のスランプ(cm)　（※8　・　）
粗骨材の最大寸法(mm)　（　）
早強ポルトランドセメント　・使用する　・使用しない
注入目地材料　※低弾性タイプ　・高弾性タイプ
目地
※[表22.5.3]及び[図22.5.1]による
・以下による
種類　（　）
間隔　・（　）m程度ごと
構造　・図示による
舗装の平たん性　※通行の支障となる水たまりを生じない程度
・

5 カラー舗装

・加熱系カラー舗装 [22.6.2～4]
構成・厚さ　・図示による
加熱系混合物の結合材
・アスファルト混合物
・石油樹脂系混合物　顔料の添加量（　%）
添加材
着色骨材（　）
自然石　（　）
・常温系カラー舗装
工法　・ニート工法（配合その他：　）
・塗布工法　（配合その他：　）
着色部の下部　・アスファルト舗装　・コンクリート舗装　・
舗装の平たん性　※通行の支障となる水たまりを生じない程度
・

6 透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装

舗装の構成　・図示による [22.7.2、3、6]
材料
骨材　・道路用砕石
・アスファルトコンクリート再生骨材G
（[表22.4.1]による種類：・60～80　・80～100）
舗装の平たん性　※著しい不陸がないもの
試験　開粒度アスファルト混合物等の抽出試験　・行う　・行わない

7 ﾌﾞﾛｯｸ系舗装

・コンクリート平板舗装G [22.8.2、3]

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
・普通平板(N) ・透水平板(P) ・保水性平板(M)	・300角 ・	※60 ・	※砂 ・モルタル	表面加工 ・研ぎ出し ・洗い出し ・たたき出し

クッション材　※砂　・空練りモルタル
普通平板は G（再生材料を用いた舗装用ブロック）、透水平板は G（透水性コンクリート）とする。
仕上り面の平たん性
※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。
・

・インターロッキングブロック舗装G

種類	部位	形状・寸法	厚さ(mm)	曲げ強度(N/mm²)	備考
※普通ブロック(N) ・透水性ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	車路	・図示による ・	※80 ・	※5.0 ・	表面加工 ・
※普通ブロック(N) ・透水性ブロック(P) ・保水性ブロック(M)	歩行者用通路	・	※60 ・	※3.0 ・	

クッション材　※砂　・空練りモルタル
歩行者用通路に使用する普通ブロックは G（再生材料を用いた舗装用ブロック）、透水性ブロックは G（透水性コンクリート）とする。
仕上り面の平たん性
※歩行に支障となる段差がないものとし、インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。
・

・舗石舗装

種類	形状寸法(mm)	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ(mm)
・花こう岩 ・	・割石 ・図示による ・	・	・	・ｺﾝｸﾘｰﾄ版	※70　・
				・ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物	※70　・

クッション材　※砂　・空練りモルタル
仕上り面の平たん性
※歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする
・

・ジオテキスタイル [22.9.2]
単位面積質量　・60g/㎡以上　・
厚さ(mm)　・0.5～1.0　・
引張強さ　・98N/5cm（10kgf/5cm）以上　・
透水係数　・1.5×10⁻¹cm/sec以上　・

8 砂利敷き

種別 [22.9.2]
・A種（施工範囲：　・図示による　・通路　・　）
・B種（施工範囲：　・図示による　・建物周囲その他　・　）

9 路面標示用塗料

路面標示用塗料はJIS K 5665による

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)
※3種1号	溶融	粉体状	・白	・150	・1.0
・1種G	常温	液状	・	・100	・
・2種G	加熱				

低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料G

23 植栽及び屋上緑化工事

1 植栽地の確認等

土壌の水素イオン濃度指数(pH)試験　・行う　・行わない [23.1.3]
電気伝導度(EC)の試験　・行う　・行わない

2 植栽基盤の整備

樹木の植栽基盤の整備　・適用する　・適用しない [23.2.2、4]

植栽	工法	有効土層の厚さ(mm)	整備範囲	土壌改良材
・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 （※100　・120　・150） 樹高7m以上～12m未満 （※80　・100） 樹高3m以上～7m未満 （※60　・80） 樹高3m未満 （※50　・60）	・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示による ・	・適用する ・適用しない
※芝、地被類	※B種 ・	※20 ・	・植栽部分 ・図示による ・	・適用する ・適用しない

植栽基盤の排水設備　・設ける（※図示による　・　）　・設けない

3 植込み用土

・現場発生土の良質土　・客土 [23.2.3]

4 土壌改良材

[23.2.3]
種別及び指定量等
・バーク堆肥G
施工箇所　※植栽範囲　・図示
使用量　植栽基盤面積1㎡あたり（・50L　・　）
・汚泥発酵肥料（下水汚泥コンポスト）G
施工箇所　※植栽範囲　・図示
使用量　植栽基盤面積1㎡あたり（・10L　・　）
材料
「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第1の基準に適合する原料を使用したもので、植害試験の調査の結果、害が認められないものとする
・

5 樹木

樹種、寸法、株立数等　※図示による [23.3.2]

6 支柱

支柱材　※丸太（間伐材）G　・真竹 [23.3.2、3]
防腐処理方法　※加圧式防腐処理丸太材
形式　・図示による

7 幹巻き用材料

材料　※幹巻き用テープ　・わら及びこも [23.3.2]

8 芝

種類　※コウライシバ　・ノシバ [23.4.2、3]
芝張りの工法
平地　※目地張り　・べた張り
法面　※べた張り法面　・目地張り

9 吹付けは種

[23.4.2]

種子の種類	発芽率	種子の量(g/㎡)	備考
※洋芝類（採取後2年以内）	※発芽率80%以上		
・	・		

10 地被類

[23.4.2]

樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	備考
・	・	・	・

11 新植、移植樹木、芝等の枯保証

[23.3.4、6][23.4.7][23.5.5]
新植樹木（芝張り、吹付けは種及び地被類を含む）の枯補償の期間
※引渡しの日から1年　・無し　・
移植樹木の枯損処置を行う期間
※引渡しの日から1年　・無し　・

12 屋上緑化 G

植栽基盤及び材料 [23.5.2～4]
・屋上緑化システム
土壌層の厚さ　・図示による
排水層　・軽量骨材（層の厚さ：　）　・板状成形品
植込み用土　※改良土　・人工軽量土
樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等　※図示による
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等　※図示による
（品質・性能、試験方法は別表による）
支柱　・設置する（形式：　）　・設置しない
かん水装置　・設置する（種類：・図示による　・　）
・設置しない
工法
「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」（平成12年5月31日 建設省告示1458号）に基づく風圧力に対応した工法
・図示による
・

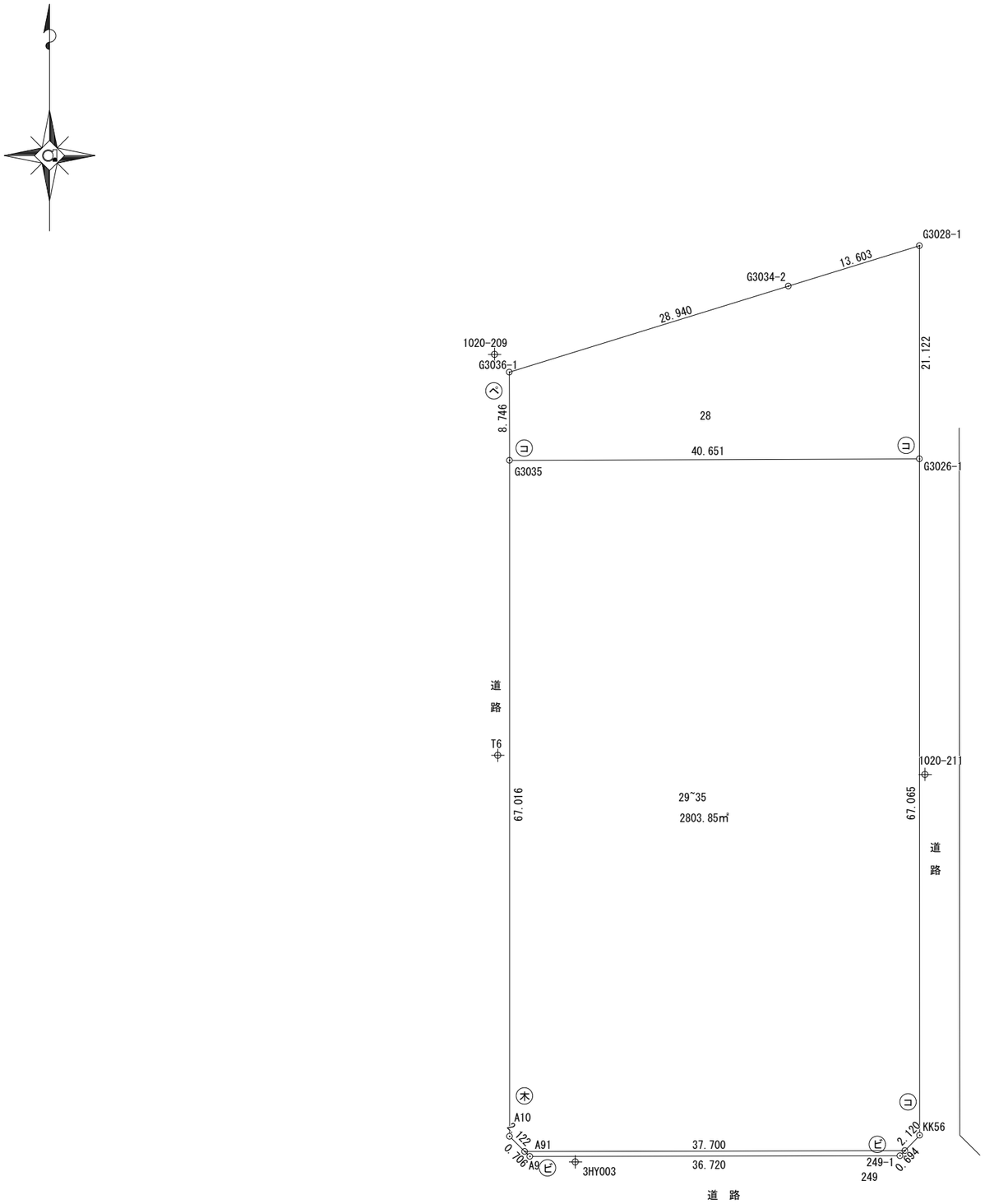
工事区分表

項目	建築	電気	機械	別途工事
躯体貫通スリーブ		○	○	
躯体貫通スリーブ補強	○			
設備機器取付壁・天井穴あけ		○	○	
設備機器取付壁・天井穴あけ補強	○			
設備機器基礎　特記のあるもの	○			
設備機器基礎上記以外		○	○	
天井，床，ＰＳ点検口	○			
雨水側溝（構内）	○			
建物雨水排水（縦樋以降）			○	
ﾐﾆｷｯﾁﾝ（IHｺﾝﾛ，ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ）	○			
同上配管接続		○	○	
ドアガラリ	○			
UB（ﾕﾆｯﾄﾊﾞｽ）換気扇	○			
同上配管接続		○	○	
換気扇取付枠	○			
換気扇取付壁　コア抜き	○			
換気扇			○ 24h	
換気扇屋外ウエザーカバー			○ 24h	
ベンチレーター	○			
同上配管配線接続		○		
外装塗装	○			
外装塗装に伴う電気盤BOX　配管の養生	○			
空調機			○	
同上配管接続			○	
ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾞ	○			

※上記内容は、電気設備及び機械設備の工事区分表と照合さ各工事区分する。

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	特記仕様書9	図面番号	AT09／AT09
縮尺	----	作成年月日	令和 7年12月
設計者	Ai 設計室　有限会社		
氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

Ver. 20230404



座標面積計算表
岐南町薬師寺8丁目28番

座標点	X_n(m)	Y_n(m)	$(X_{n+1} - X_{n-1}) \cdot Y_n$
G3036-1	-52.843	-49.512	-1368.769613
G3034-2	-25.187	-40.988	-1666.410704
G3028-1	-12.187	-36.981	-480.965218
G3026-1	-12.181	-58.103	2361.592613
G3035	-52.832	-58.258	2368.909275
敷地面積		倍 面 積	1,214.356353
607.17 ㎡		面　積	607.178176

座標面積計算表
岐南町薬師寺8丁目29番,30番,31番,32番,33番,34番,35番の一部(後退面積)

座標点	X_n(m)	Y_n(m)	$(X_{n+1} - X_{n-1}) \cdot Y_n$
G3035	-52.832	-58.258	-2368.015832
G3026-1	-12.181	-58.103	-2363.215184
KK56	-12.159	-125.168	180.870151
249-1	-13.626	-126.699	4962.424792
A91	-51.326	-126.773	4969.763180
A10	-52.828	-125.274	188.669973
敷地面積		倍 面 積	5,570.497081
2,785.25 ㎡		面　積	2,785.248541

座標面積計算表
岐南町薬師寺8丁目29番,30番,31番,32番,33番,34番,35番の一部(ｾｯﾄﾊﾞｯｸ面積)

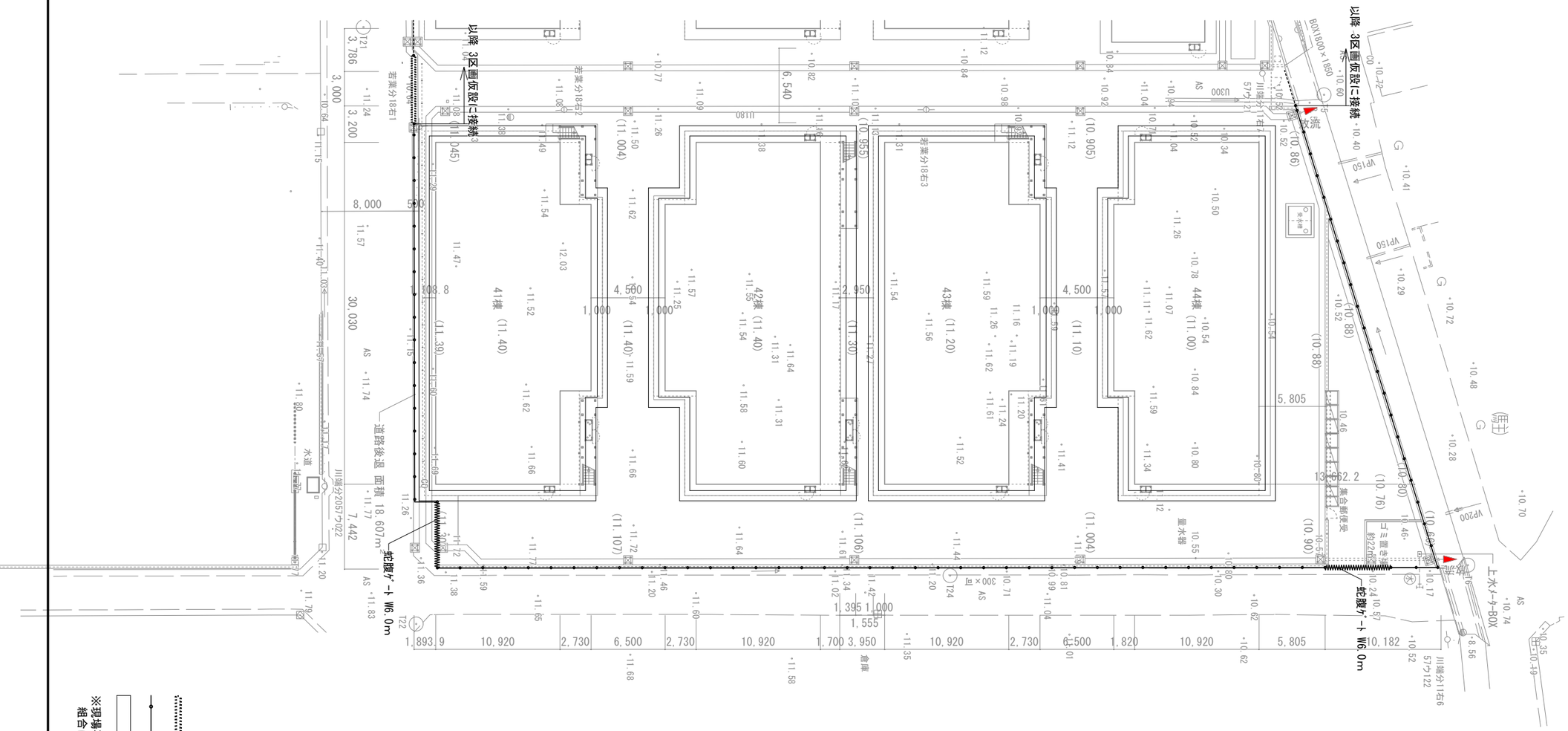
座標点	X_n(m)	Y_n(m)	$(X_{n+1} - X_{n-1}) \cdot Y_n$
A91	-51.326	-126.773	-4715.963114
249-1	-13.626	-126.699	-4715.738650
249	-14.106	-127.200	4731.835978
A9	-50.826	-127.272	4737.075932
敷地面積		倍 面 積	37.210146
18.60 ㎡		面　積	18.605073

岐南4区画 面積(後退)　3,392.42 ㎡(建築敷地面積)

岐南4区画 開発道路面積　18.60 ㎡

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎 (岐 南 第 4 区 画) 新 築 工 事		
種　別	岐南4区画 求積図	図面番号	A01／A58
縮　尺	1/400	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26



蛇腹ゲート W6.0m

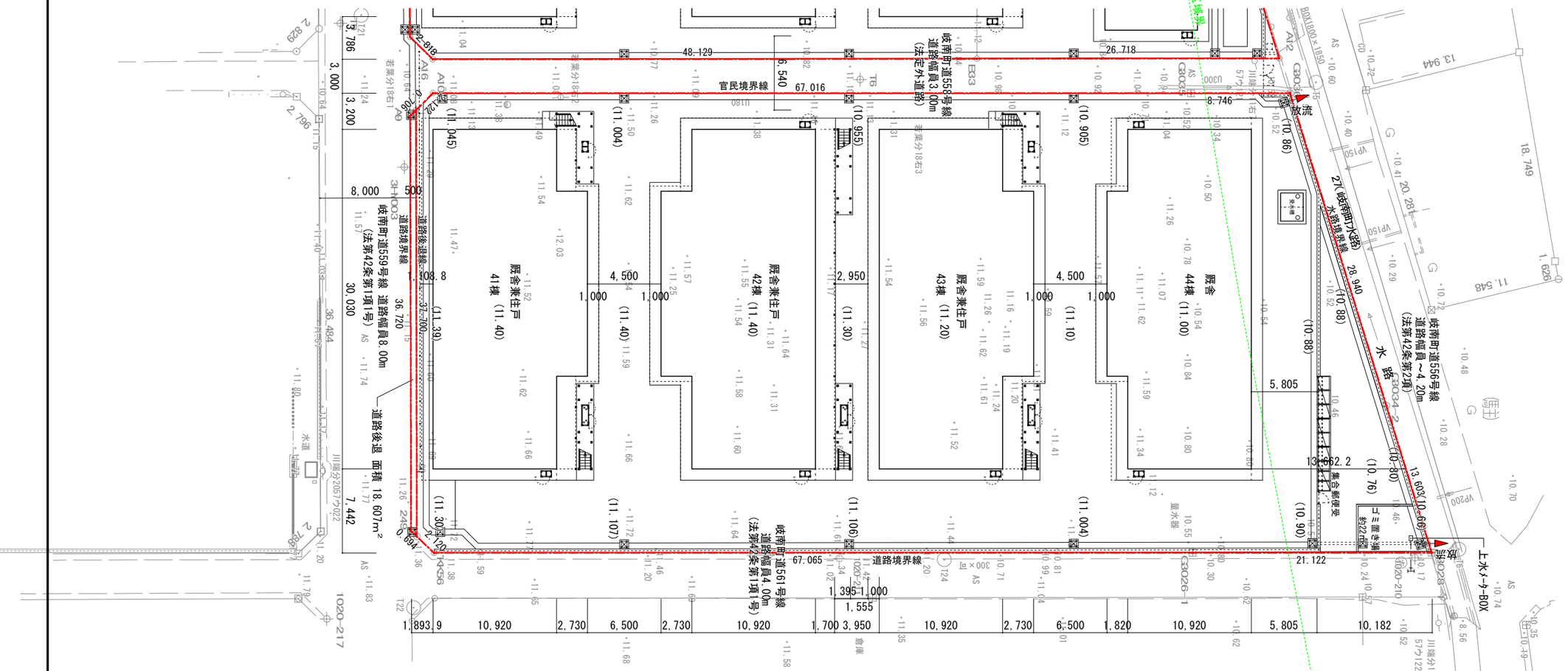
成型鋼板(防音タイプ) H3.0m

外部足場(防音シート)

※現場事務所設置スペース及び作業員駐車場
組合にて提供とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 仮設計画図(参考)	図面番号	A02／A58
縮尺	1/400	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



--- 開発区域界(敷地(道路,水路)境界線)を示す

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	新設建物(土地利用計画図) 岐南4区画 配置図	図面番号	A03／A58
縮尺	1/400	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

外部仕上表

床・巾木	壁	庇	屋根	樋	備考
犬走り：Cﾊﾝｹ 巾　木：CU 撥水材 通路･ﾍﾞﾗﾝﾀﾞ：ⅠV12+12張+FRP防水 CT-2-N工法 歩行用 梁上ⅠV24+ALC36+ⅠV15下地(2F床全て) ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ管φ50	外　壁：透湿ｼｰﾄ,防火ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞt16(QF060BE-9225) 断熱材 GW100 24kg 独立柱：t=16 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り (QF060CN-9031)	庇　：瓦棒葺き ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼鈑 ｱ0.4 雪止1段 構造用合板 t=12+ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940下地 (告示1358号) 軒　天：t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り (QF060RS-9121)	屋　根：瓦棒葺き ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼鈑 ｱ0.4 雪止1段 構造用合板 t=12+ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940下地 ﾊﾀﾗｷ幅360(告示1358号) 天井断熱　断熱材 GW100 24kg ※水上ｴﾌﾟﾛﾝ面戸,軒先唐草納め,軒先水切(破風板), 棟包み(換気棟納まり),けらば唐草,けらば水切(破風板) 等の屋根納り役物は全て屋根同材とする 鼻隠･破風：t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り	竪　樋：ｶﾗｰ硬質塩ﾋﾞﾊﾟｲﾌﾟφ75　ﾂｶﾐ金物@1200 軒　樋：ｶﾗｰ硬質塩ﾋﾞ　W=150　受金物@600 ﾍﾞﾗﾝﾀﾞ：ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ φ75用	屋外階段：鉄骨階段(溶融亜鉛ﾒｯｷ) ﾍﾞﾗﾝﾀﾞ：物干し金物 笠　木：ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼鈑 ｱ0.8 棟名文字：SUS製箱文字 700x300 3文字(各棟 1対) 避難器具：避難梯子(ｱﾙﾐ製,ｽﾃﾝﾚｽBOX)

内部仕上表

階	室名	天井高	床高	床 仕上	床 塗装	巾木 仕上	巾木 H	巾木 塗装	腰 仕上	腰 塗装	上壁 仕上	上壁 塗装	天井 仕上	天井 塗装	造作塗装	室名札	ｶｰﾃﾝBOX	備考
1F	馬房 1～16	CH=3,200	GL+70	Cｺﾃ+ ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷		CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	H=450		ⅠV12+ⅠV12(巾木上 1.8m)		ⅠV12		GB12+GB12　塩ﾋﾞ廻り縁			◯ WG:450x300		丸環1対,飼料吊ﾊﾟｲﾌﾟ(ﾌｯｸ2個),馬栓棒 窓部 格子,ｼｬｯﾀｰ雨戸,ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾟ
	倉庫 1～2	CH=2,500	GL+70	Cﾊﾝｹ 増打20		CU	H=450		ⅠV12		ⅠV12		GB12+GB12　塩ﾋﾞ廻り縁			◯ ｱｸﾘﾙ		
	馬洗 1～4	CH=3,200	GL+70	Cｺﾃ+ ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷		CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	H=1600		CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張		耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)		GB12+GB12+ﾊﾞｽﾘﾌﾟ(不燃) 塩ﾋﾞ廻り縁					丸環1対,給湯,ﾎｰｽ掛用ﾜｲﾔｰ 2ヶ所 腰ｽﾁｰﾙ格子,床排水ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋,WMｺﾃ側溝 馬留ﾁｪｰﾝ,結露受け
	桶洗 1～2	CH=3,200	GL+70	Cﾊﾝｹ 増打20		CU	H=1600 H=450	撥水材 撥水材	CU 耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	撥水材	耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)		GB12+GB12 塩ﾋﾞ廻り縁			◯ ｱｸﾘﾙ		地流し,腰ｽﾁｰﾙ格子(溶融亜鉛ﾒｯｷ)
	通路	CH=3,200	GL+70	Cﾊﾝｹ 増打20		CU	H=450		ⅠV12+ⅠV12(巾木上 1.8m)		ⅠV12		GB12+GB12　塩ﾋﾞ廻り縁					
2F	居室 1～11	CH=2,300	2G+300	ⅠV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ⅠV12張+FL12		木製 40×9	H=40	CL	GB15 ｸﾛｽ		GB15 ｸﾛｽ		PB12 ｸﾛｽ　塩ﾋﾞ廻り縁					ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾟ ｶｰﾃﾝﾚｰﾙW(SUS製 ﾌﾞﾗｹｯﾄ型)
	収納2	CH=2,300	2G+300	ⅠV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ⅠV12張+FL12		木製 40×9	H=40	CL	GB15 ｸﾛｽ		GB15 ｸﾛｽ		PB12 ｸﾛｽ　塩ﾋﾞ廻り縁					中段,枕棚
	玄関･廊下	CH=2,200	2G+300	ⅠV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ⅠV12張+LVS1		木製 40×9	H=40	CL	GB15 ｸﾛｽ		GB15 ｸﾛｽ		PB12 ｸﾛｽ　塩ﾋﾞ廻り縁			◯ SUS製		ﾐﾆｷｯﾁﾝ(W1200 IH ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ),浴室(UB1014) 上部幕板
	洗濯ﾊﾞﾝ 上部収納1	CH=2,200	2G+300	ⅠV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ⅠV12張+LVS1		木製 40×9	H=40	CL	GB15 ｸﾛｽ		GB15 ｸﾛｽ		PB12 ｸﾛｽ　塩ﾋﾞ廻り縁					ﾗｲﾆﾝｸﾞ面台,枕棚
	通路	CH=2,585	2G+224	ⅠV12+12張+FRP防水 歩行用		FRP防水 立上	H=165		防火ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞt16		防火ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞt16		t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り					手ｽﾘ

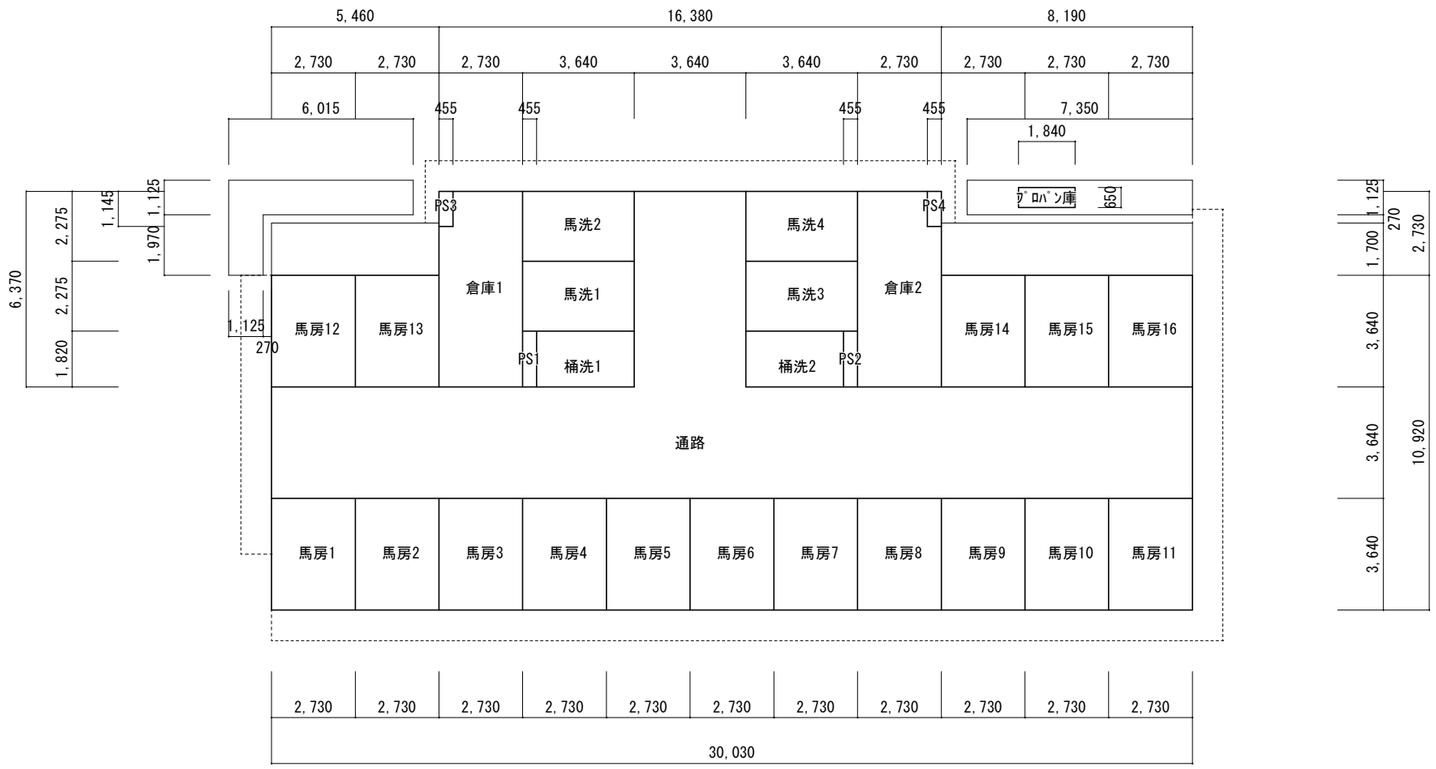
1．液化石油ガスの供給設備及び消費設備工事は，液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の2に適合する仕様とする
2．排水設備の設置及び構造は，下水道法　第10条の適合仕様とする。
3．給水装置の構造及び材質は，水道法　第16条の適合仕様とする。
4．電気設備は電気業法による。
5．クロルピリホスの添加，又は添加した建築材料の使用は禁止。
6．石綿，吹付石綿，吹付ロックウールのアスベスト含有建材の使用は禁止。
7．各種接着剤，下地材は全て　F☆☆☆☆以上を使用する。
8．全ての建築材料はJIS・JAS認定品をを使用する。
9．排水溝には排水トラップを設置し封水深さ50以上100以下を確保。
10．吐水口空間を支障無いように確保。
11．建物のに取り付く　給排気口は，1F 防鳥網付　2F 防虫網付ききとする。
12．上下水道のある区域は，管理者と設計時に協議済。

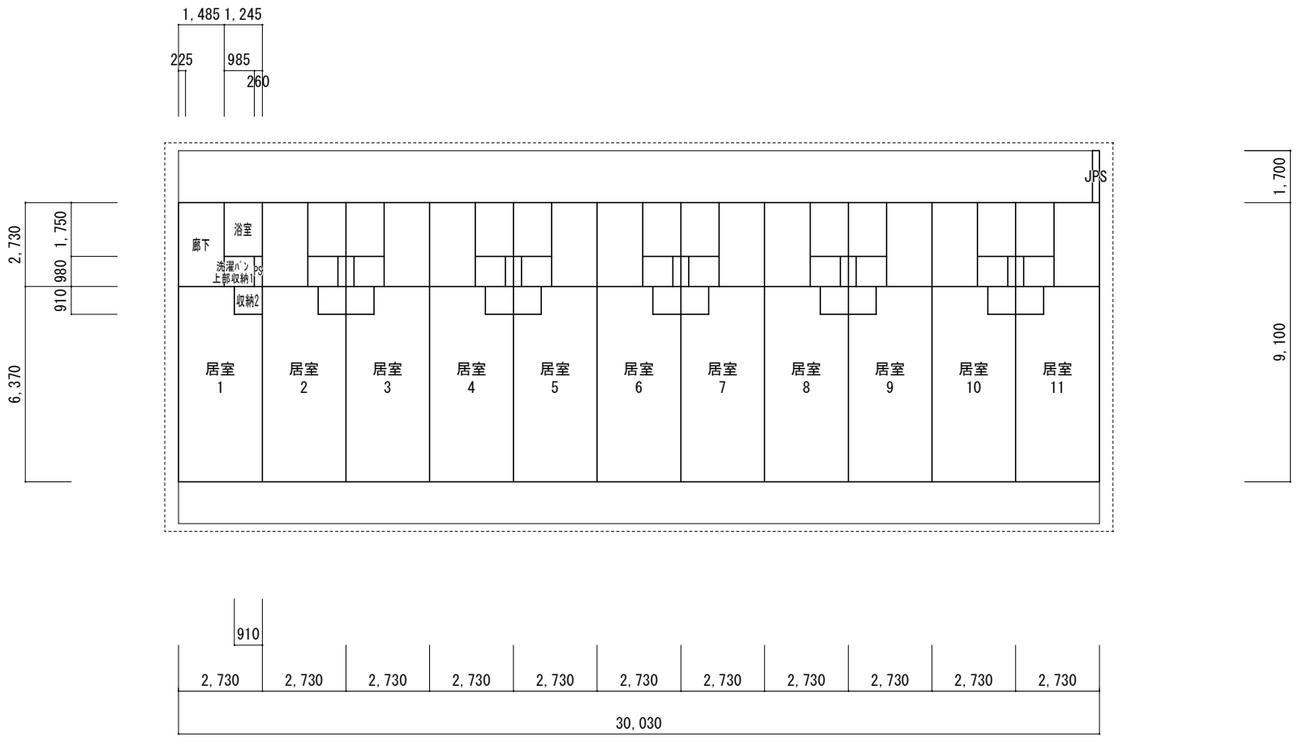
凡例

凡例	CU	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放	LVS 1	長尺ビニルシート｢2.0(F☆☆☆☆相当)	GB12･15	強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ ｢12.5･｢15 (NM-8615)	EP	環境配慮方 合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(F☆☆☆☆相当)
	Cｺﾃ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	FL12	合板ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ｢12塗装品(F☆☆☆☆相当)仕上単板2mm以上	PB9	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ ｢9.5 (QM-9448)	OP	合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ(F☆☆☆☆相当)
	Mｺﾃ	ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾃ押え	PB12	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ ｢12.5 (NM-8619)	ABT6	繊維混入ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 ｢6.0　塗装品 耐水PB12捨張	WX	水生ﾜｯｸｽ (ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ部は樹脂ﾜｯｸｽ)
	WMｺﾃ	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	ⅠV	第1類合板	ﾊﾞｽﾘﾌﾟ	不燃認定番号：NM-1209(フクビ：バスパネル同等品)	ｺﾞﾑｼｰﾄ	特殊ｺﾞﾑ(再生ｺﾞﾑ) 床用t20(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ) 巾木用t10
			ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	ｻﾝｹﾞﾂｰ66-533 ｼｯｸﾊｳｽ対策：大臣認定 MFN-0397 防火：準不燃認定 QM-9551・不燃認定 NM0326 壁紙接着剤：矢沢化学工業 ｸﾞﾙｰS JIS A-6922	防火上主要な間仕切	準耐火構造　告示1358号　遮音構造　告示1827号 PB12+12両面張とし小屋裏まで達する事 尚，仕上材に関しては，仕上表による	ﾕﾆｯﾄ床	H275用 万協ﾌﾛｱ同等品

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 仕上表	図面番号	A04／A58
縮尺	----	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 27

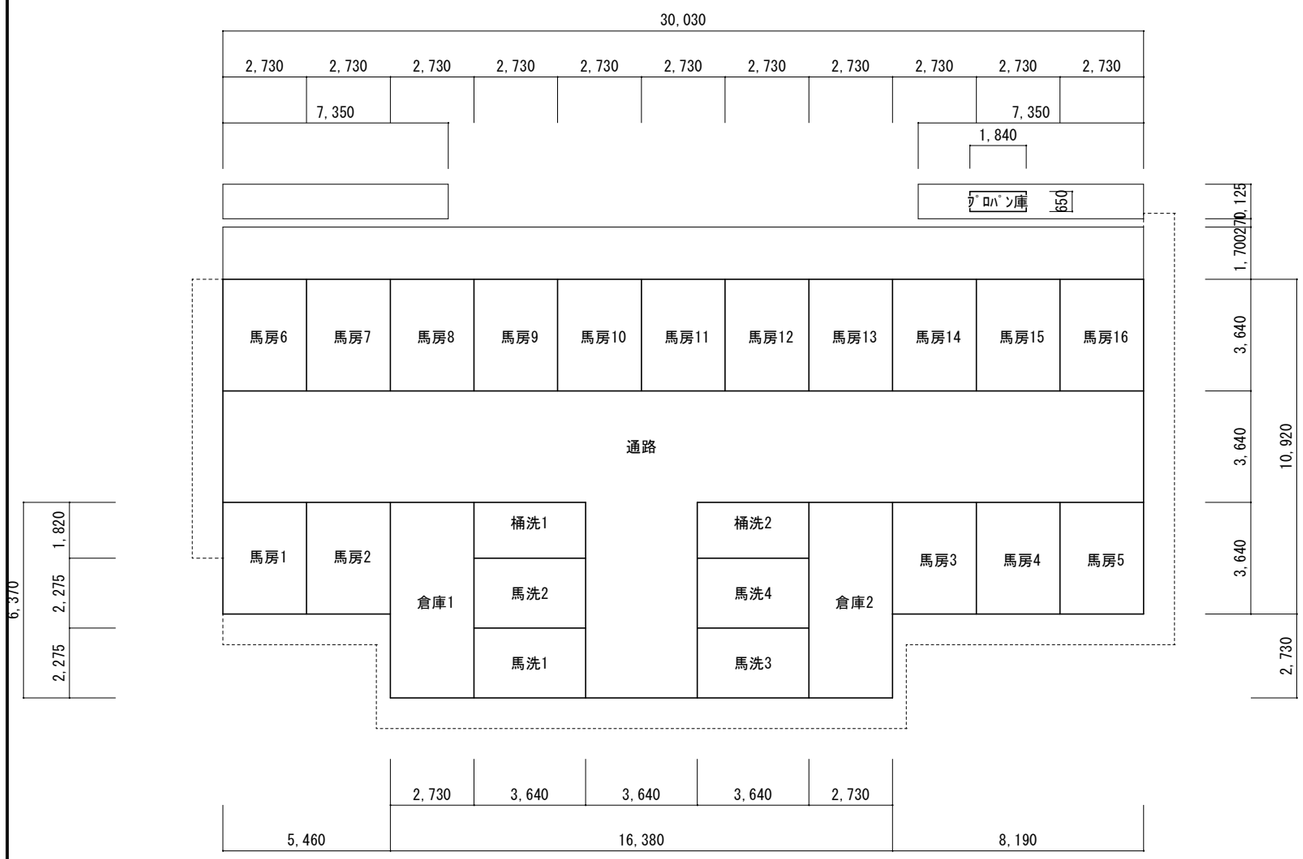


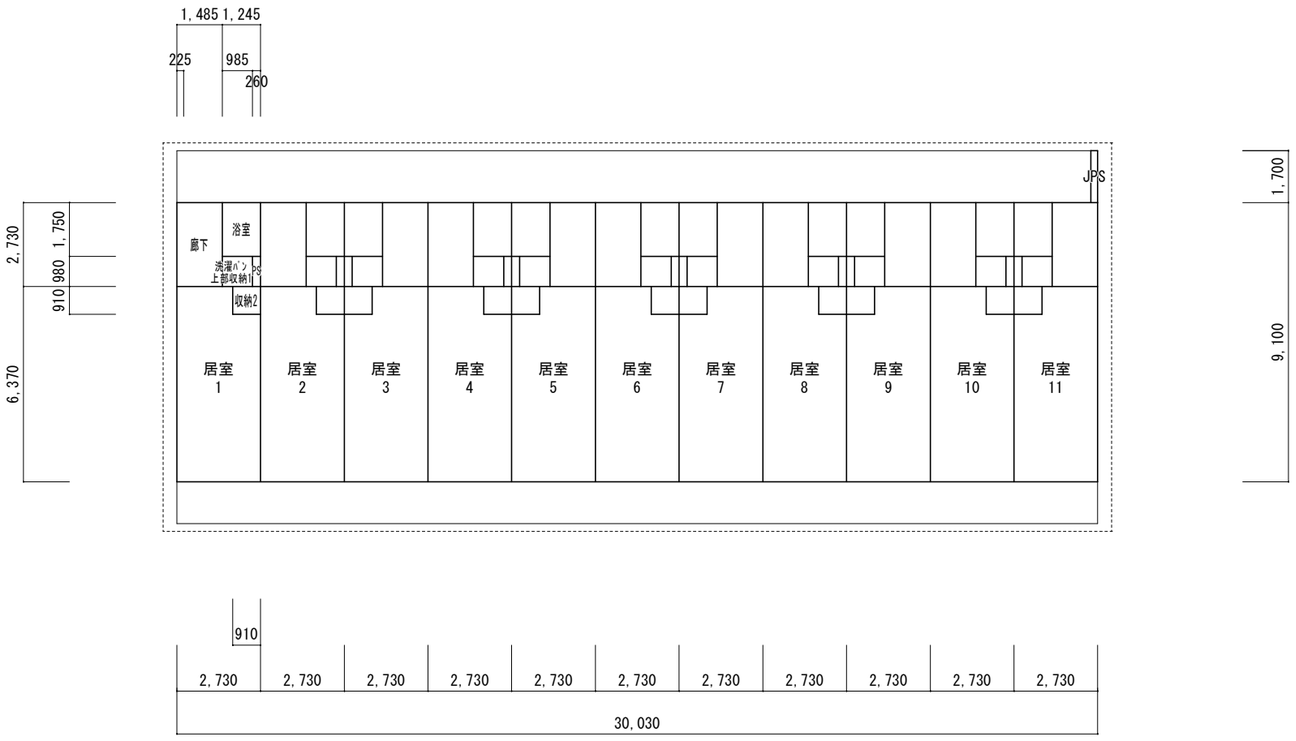


棟別	階	AC室	室名	計算式		結果	厩舎面積	住戸面積
厩舎3	1F		馬房1	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
41(43)棟	1F		馬房2	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房3	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房4	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房5	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房6	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房7	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房8	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房9	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房10	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房11	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房12	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房13	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房14	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房15	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房16	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬洗1	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗2	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗3	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗4	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		倉庫1	2.73*6.37-0.455*1.145	= 16.8691	16.87	16.87	
	1F		倉庫2	2.73*6.37-0.455*1.145	= 16.8691	16.87	16.87	
	1F		桶洗1	3.64*1.82-0.455*1.82	= 5.7967	5.80	5.80	
	1F		桶洗2	3.64*1.82-0.455*1.82	= 5.7967	5.80	5.80	
	1F		通路	30.03*3.64	= 109.3092			
	1F			3.64*6.37	= 23.1868	132.50	132.50	
	1F		PS1	0.455*1.82	= 0.8281	0.83	0.83	
	1F		PS2	0.455*1.82	= 0.8281	0.83	0.83	
	1F		PS3	0.455*1.145	= 0.5210	0.52	0.52	
	1F		PS4	0.455*1.145	= 0.5210	0.52	0.52	
	1F		ﾌﾞﾛﾊﾟﾝ庫	1.84*0.65	= 1.1960	1.20	1.20	
				1F 計	373.8410	373.84	373.84	
	1F		全体面積	30.03*10.92	= 327.9276			
				16.38*2.73	= 44.7174			
				1.84*0.65	= 1.1960	373.84		
			建築面積加算					
				5.46*1.7	= 9.2820			
				8.19*1.7	= 13.9230			
				6.015*1.125+1.125*1.67	= 8.6456			
				7.35*1.125-1.84*0.65	= 7.0728	38.92		
				建築面積		412.76		
			1住戸面積					
	2F	○	居室	2.73*6.37-0.91*0.91	= 16.5620	16.56		16.56
	2F		収納2	0.91*0.91	= 0.8281	0.83		0.83
	2F		廊下	1.485*2.73	= 4.0541	4.05		4.05
	2F		洗濯ﾊﾟﾝ,収納1	0.985*0.98	= 0.9653	0.97		0.97
	2F		浴室	1.245*1.75	= 2.1788	2.18		2.18
	2F		PS	0.26*0.98	= 0.2548	0.25		0.25
				1住戸面積	24.8430	24.84		24.84
	2F		1住戸 全体面積	2.73*9.1	= 24.8430	24.84		
	2F		2F住戸部全体面積		11 273.2730	273.27		
	2F		JPS	0.225*1.7	= 0.3825	0.38		
				2F 計	= 273.6555	273.66		
	2F		全体面積	30.03*9.1	= 273.2730			
				0.225*1.7	= 0.3825	273.66		

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 求積図 面積表	図面番号	A05／A58
縮尺	1/200	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

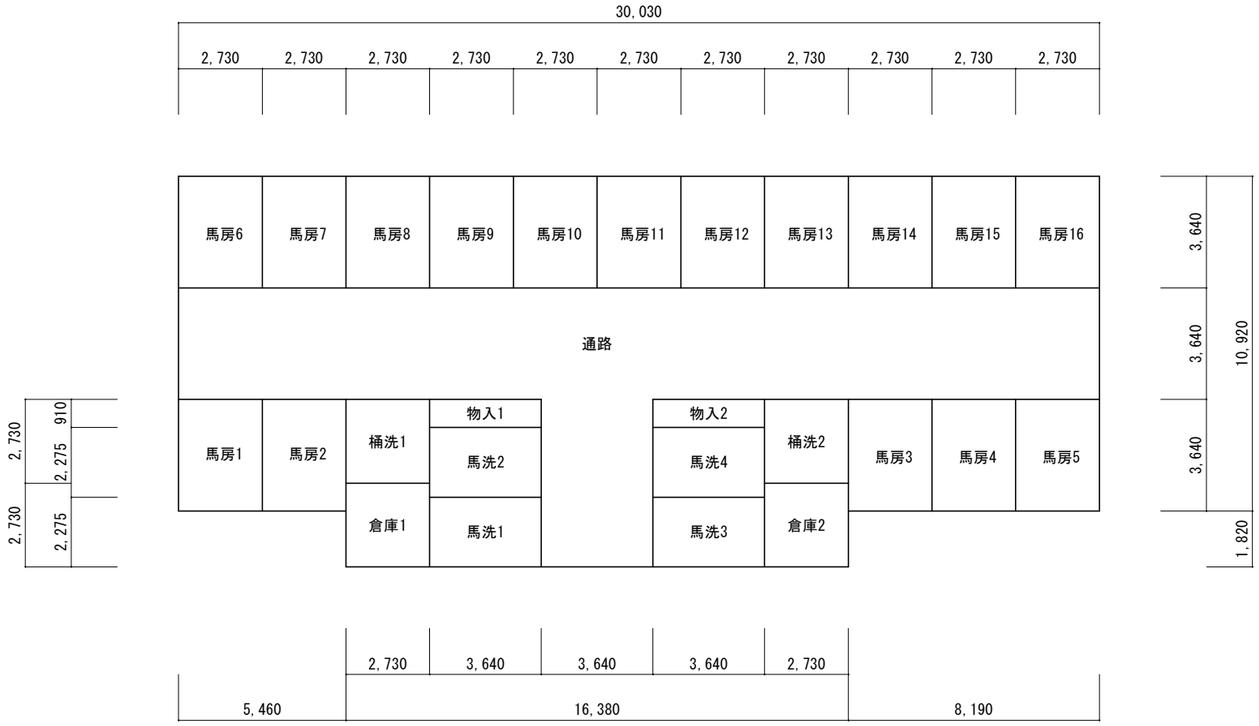




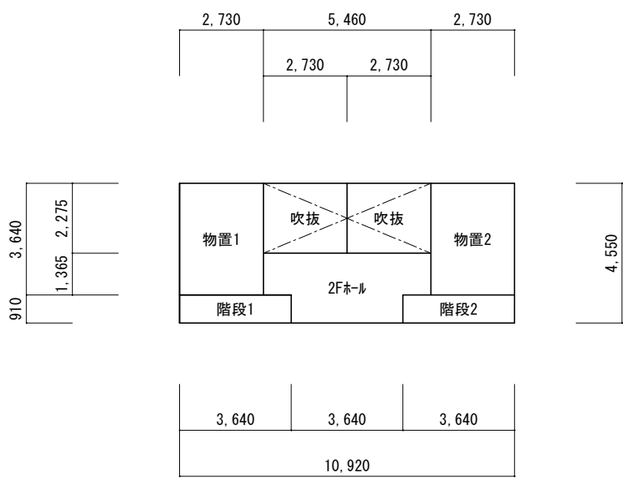
棟別	階	AC室	室名	計算式			結果	厩舎面積	住戸面積
厩舎4	1F		馬房1	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
42棟	1F		馬房2	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房3	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房4	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房5	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房6	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房7	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房8	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房9	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房10	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房11	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房12	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房13	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房14	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房15	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房16	2.73*3.64	=	9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬洗1	3.64*2.275	=	8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗2	3.64*2.275	=	8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗3	3.64*2.275	=	8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗4	3.64*2.275	=	8.2810	8.28	8.28	
	1F		倉庫1	2.73*6.37	=	17.3901	17.39	17.39	
	1F		倉庫2	2.73*6.37	=	17.3901	17.39	17.39	
	1F		桶洗1	3.64*1.82	=	6.6248	6.62	6.62	
	1F		桶洗2	3.64*1.82	=	6.6248	6.62	6.62	
	1F		通路	30.03*3.64	=	109.3092			
	1F			3.64*6.37	=	23.1868	132.50	132.50	
	1F		ﾌﾞﾛﾊﾟﾝ庫	1.84*0.65	=	1.1960	1.20	1.20	
				1F 計		373.8410	373.84	373.84	
	1F		全体面積	30.03*10.92	=	327.9276			
				16.38*2.73	=	44.7174			
				1.84*0.65	=	1.1960	373.84		
			建築面積加算						
				30.03*1.7	=	51.0510			
				7.35*1.125	=	8.2688			
				7.35*1.125-1.84*0.65	=	7.0728	66.39		
				建築面積			440.23		
			1住戸面積						
	2F	○	居室	2.73*6.37-0.91*0.91	=	16.5620	16.56		16.56
	2F		収納2	0.91*0.91	=	0.8281	0.83		0.83
	2F		廊下	1.485*2.73	=	4.0541	4.05		4.05
	2F		洗濯ﾊﾟﾝ,収納1	0.985*0.98	=	0.9653	0.97		0.97
	2F		浴室	1.245*1.75	=	2.1788	2.18		2.18
	2F		PS	0.26*0.98	=	0.2548	0.25		0.25
				1住戸面積		24.8430	24.84		24.84
	2F		1住戸 全体面積	2.73*9.1	=	24.8430	24.84		
	2F		2F住戸部全体面積		11	273.2730	273.27		
	2F		JPS	0.225*1.7	=	0.3825	0.38		
				2F 計	=	273.6555	273.66		
	2F		全体面積	30.03*9.1	=	273.2730			
				0.225*1.7	=	0.3825	273.66		

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎4-42 求積図 面積表	図面番号	A06／A58
縮尺	1/200	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



棟別	階	AC室	室名	計算式		結果	厩舎面積	住戸面積
厩舎5	1F		馬房1	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
44棟	1F		馬房2	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房3	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房4	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房5	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房6	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房7	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房8	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房9	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房10	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房11	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房12	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房13	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房14	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房15	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬房16	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	1F		馬洗1	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗2	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗3	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		馬洗4	3.64*2.275	= 8.2810	8.28	8.28	
	1F		倉庫1	2.73*2.73	= 7.4529	7.45	7.45	
	1F		倉庫2	2.73*2.73	= 7.4529	7.45	7.45	
	1F		桶洗1	2.73*2.73	= 7.4529	7.45	7.45	
	1F		桶洗2	2.73*2.73	= 7.4529	7.45	7.45	
	1F		物入1	3.64*0.91	= 3.3124	3.31	3.31	
	1F		物入2	3.64*0.91	= 3.3124	3.31	3.31	
	1F		通路	30.03*3.64	= 109.3092			
	1F			3.64*5.46	= 19.8744	129.18	129.18	
				1F 計	357.7392	357.74		
	1F		全体面積	30.03*10.92	= 327.9276			
				16.38*1.82	= 29.8116	357.74		
			建築面積加算	なし				
				建築面積		357.74		
	2F		物置1	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	2F		物置2	2.73*3.64	= 9.9372	9.94	9.94	
	2F		2Fﾎｰﾙ	5.46*1.365	= 7.4529			
	2F			3.64*0.91	= 3.3124	10.77	10.77	
	2F		階段1	3.64*0.91	= 3.3124	3.31	3.31	
	2F		階段2	3.64*0.91	= 3.3124	3.31	3.31	
					=			
				2F 計	= 37.2645	37.26	37.26	
					=			
	2F		全体面積	10.92*4.55	= 49.6860			
				5.46*2.275*-1	= -12.4215	37.26		
					=			



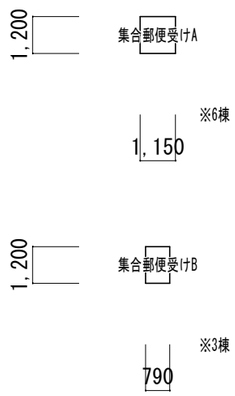
岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種 別	岐南4区画 厩舎5-44 求積図 面積表	図面番号	A07／A58
縮 尺	1/200	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

法 規 チ ェ ッ ク リ ス ト

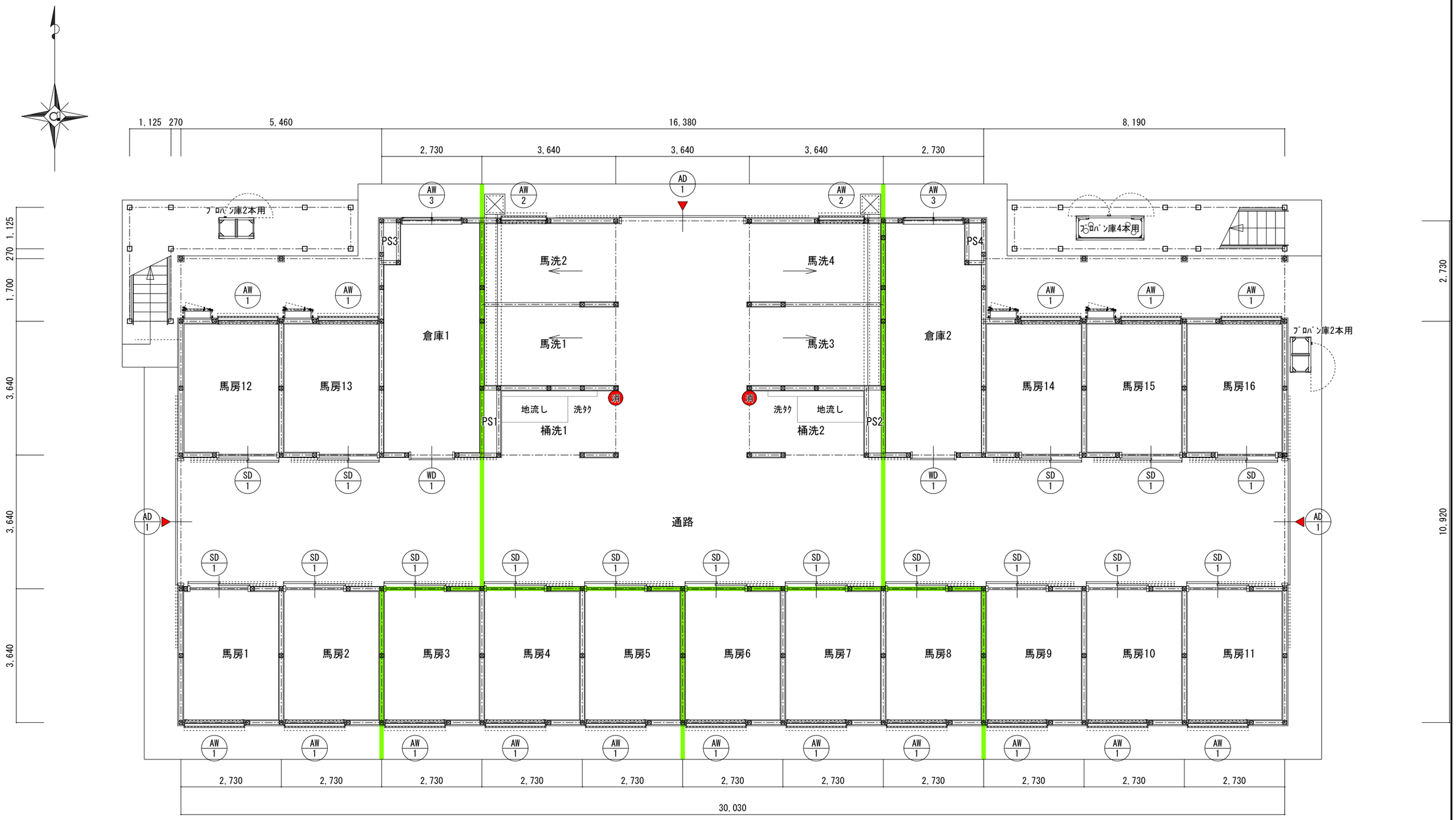
棟名	階数	部屋名	天井高	部屋面積	採光チェック							換気チェック						無窓居室チェック					
					×必要面積	必要面積計算					判定	×必要面積	必要面積計算				判定	×必要面積	必要面積計算				判定
					1/7 1/20	建具符号	計算式	係数	ヵ所数	計算結果		1/20	建具符号	計算式	ヵ所数	計算結果		1/50	建具符号	計算式	ヵ所数	計算結果	
厩舎3,4	2	居室1～11	2.30	16.56	2.37	AW-4	1.6*2.0	3.00	1	9.60	OK	0.83	AW-3	1.6*2.0*1/2	1	1.60	OK	0.33	AW-3	1.6*0.585*1/2	1	0.47	OK

棟別	階	AC室	室名	計算式		結果	厩舎面積	住戸面積
集合郵便受けA	1F		集合郵便受けA	1.15*1.2	= 1.3800	1.38		
					=			
集合郵便受けB	1F		集合郵便受けA	0.79*1.2	= 0.9480	0.95		



岐南4区画　面積表（単位：㎡）			申請部分	申請以外の部分	合　計
厩舎3-41棟	建築面積		412.76	0.00	412.76
	床面積	2階	273.66	0.00	273.66
		1階	373.84	0.00	373.84
	合　計		647.50	0.00	647.50
厩舎4-42棟	建築面積		440.23	0.00	440.23
	床面積	2階	273.66	0.00	273.66
		1階	373.84	0.00	373.84
	合　計		647.50	0.00	647.50
厩舎3-43棟	建築面積		412.76	0.00	412.76
	床面積	2階	273.66	0.00	273.66
		1階	373.84	0.00	373.84
	合　計		647.50	0.00	647.50
厩舎5-44棟	建築面積		357.74	0.00	357.74
	床面積	2階	37.26	0.00	37.26
		1階	357.74	0.00	357.74
	合　計		395.00	0.00	395.00
集合郵便受けA-1 (10㎡以下建物)	建築面積		1.38	0.00	1.38
	床面積	1階	1.38	0.00	1.38
	合　計		1.38	0.00	1.38
集合郵便受けA-2 (10㎡以下建物)	建築面積		1.38	0.00	1.38
	床面積	1階	1.38	0.00	1.38
	合　計		1.38	0.00	1.38
集合郵便受けA-3 (10㎡以下建物)	建築面積		1.38	0.00	1.38
	床面積	1階	1.38	0.00	1.38
	合　計		1.38	0.00	1.38
集合郵便受けA-4 (10㎡以下建物)	建築面積		1.38	0.00	1.38
	床面積	1階	1.38	0.00	1.38
	合　計		1.38	0.00	1.38
集合郵便受けA-5 (10㎡以下建物)	建築面積		1.38	0.00	1.38
	床面積	1階	1.38	0.00	1.38
	合　計		1.38	0.00	1.38
集合郵便受けA-6 (10㎡以下建物)	建築面積		1.38	0.00	1.38
	床面積	1階	1.38	0.00	1.38
	合　計		1.38	0.00	1.38
集合郵便受けB-1 (10㎡以下建物)	建築面積		0.95	0.00	0.95
	床面積	1階	0.95	0.00	0.95
	合　計		0.95	0.00	0.95
集合郵便受けB-2 (10㎡以下建物)	建築面積		0.95	0.00	0.95
	床面積	1階	0.95	0.00	0.95
	合　計		0.95	0.00	0.95
集合郵便受けB-3 (10㎡以下建物)	建築面積		0.95	0.00	0.95
	床面積	1階	0.95	0.00	0.95
	合　計		0.95	0.00	0.95
総合計	建築面積		1,634.63	0.00	1,634.63
	床面積		2,348.62	0.00	2,348.62

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種　別	岐南4区画 集合郵便受け 求積図 面積表,法規ﾁｪｯｸ	図面番号	A08／A58
縮　尺	1/200	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		



岐南4区画 厩舎3-41(43) 1階平面図　　1/100

防火上主要な間仕切を示す

小屋裏隔壁を示す

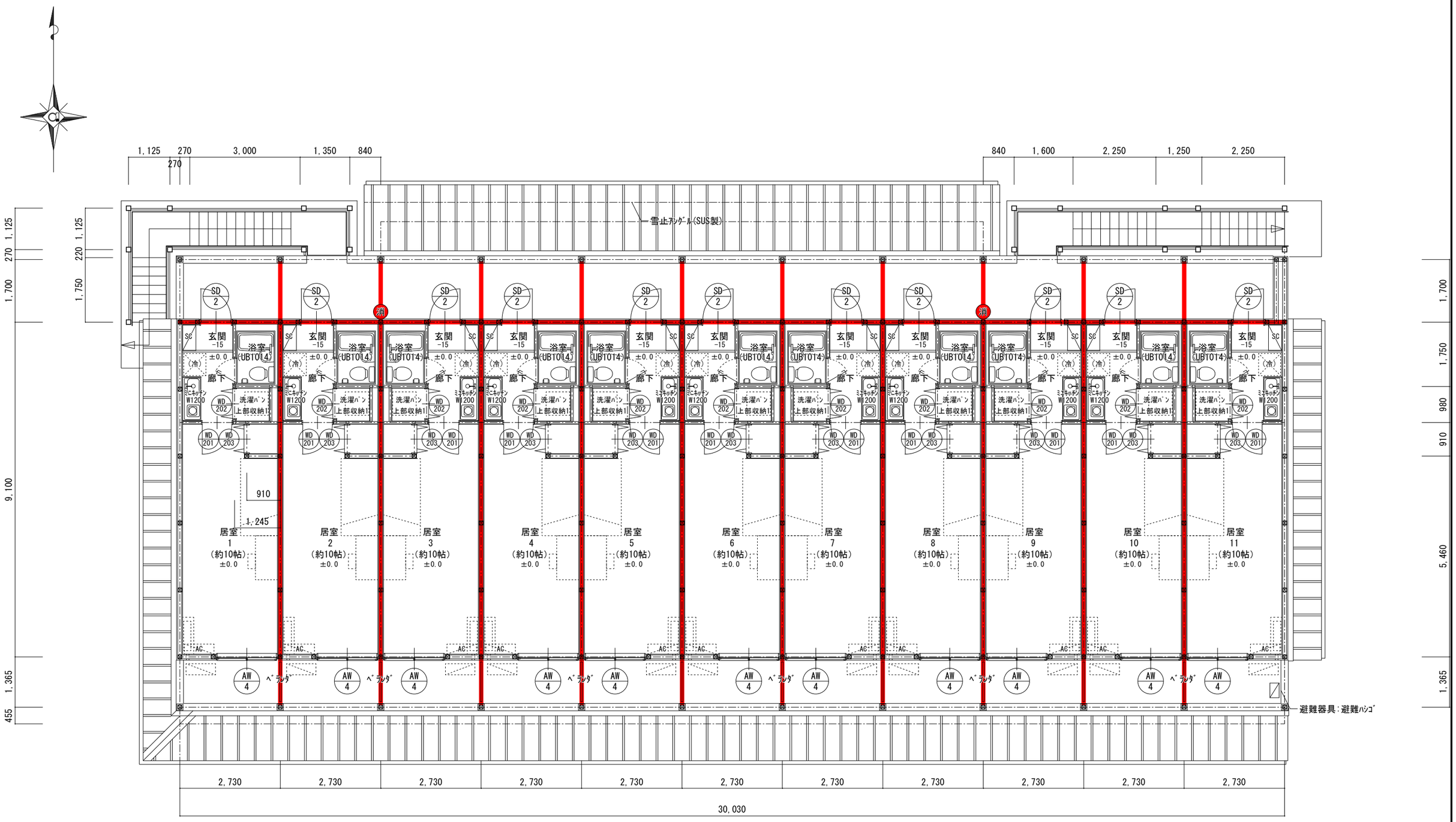
消　ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB,ｷｯﾁﾝ流し,洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 1階平面図	図面番号	A09／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26



岐南4区画 厩舎3-41(43) 2階平面図 1/100

防火上主要な間仕切を示す

小屋裏隔壁を示す

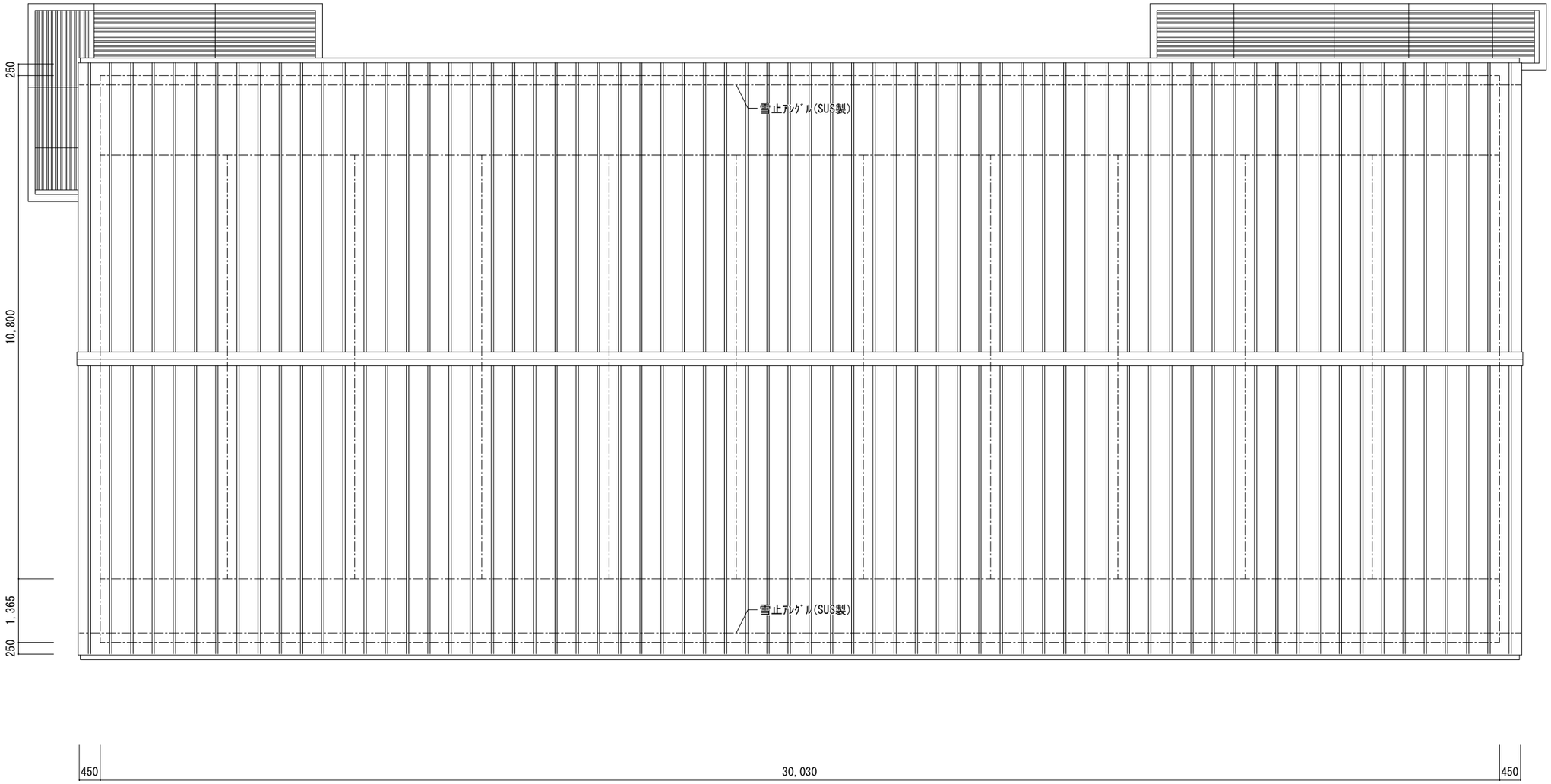
消 ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB,ｷｯﾁﾝ流し,洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 2階平面図	図面番号	A10/A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

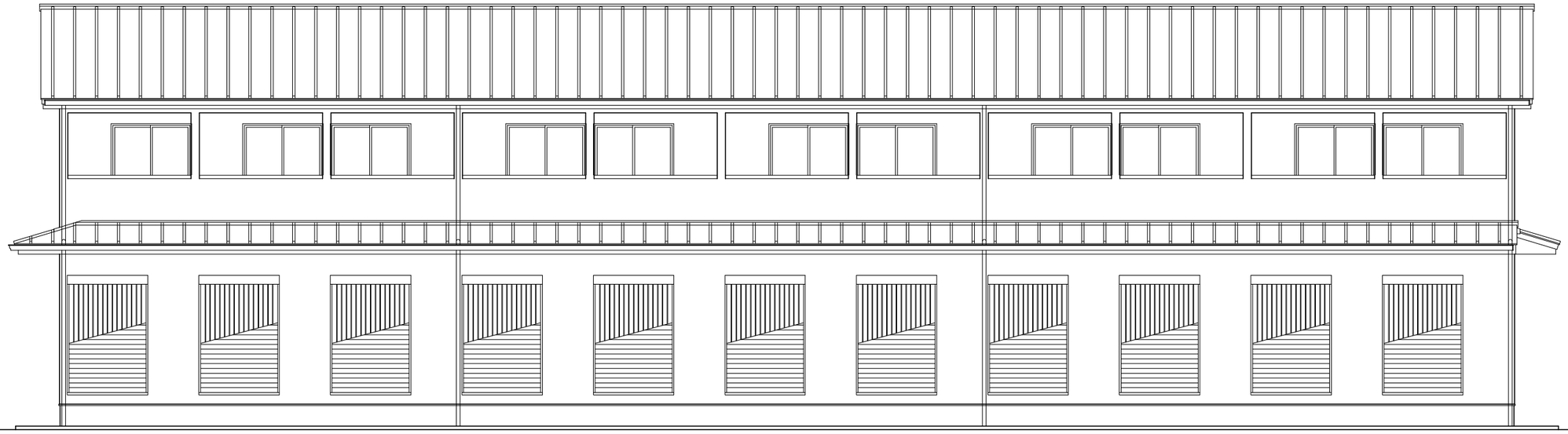
出力 26 1 26



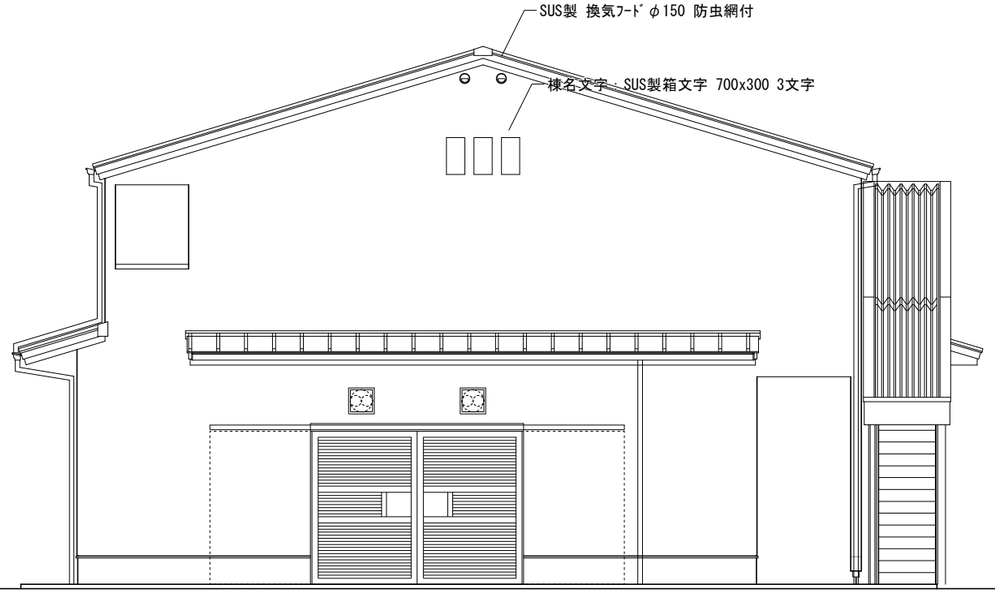
岐南4区画 厩舎3-41(43) 屋根伏図 1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種 別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 屋根伏図	図面番号	A11／A58
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



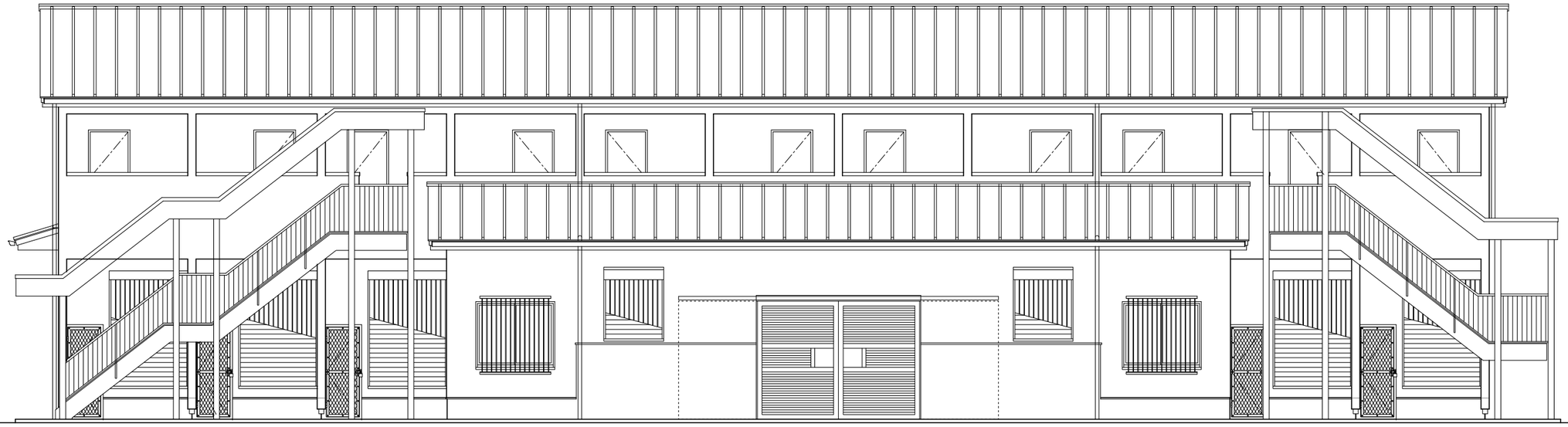
岐南4区画 厩舎3-41(43) 南面図　　1/100



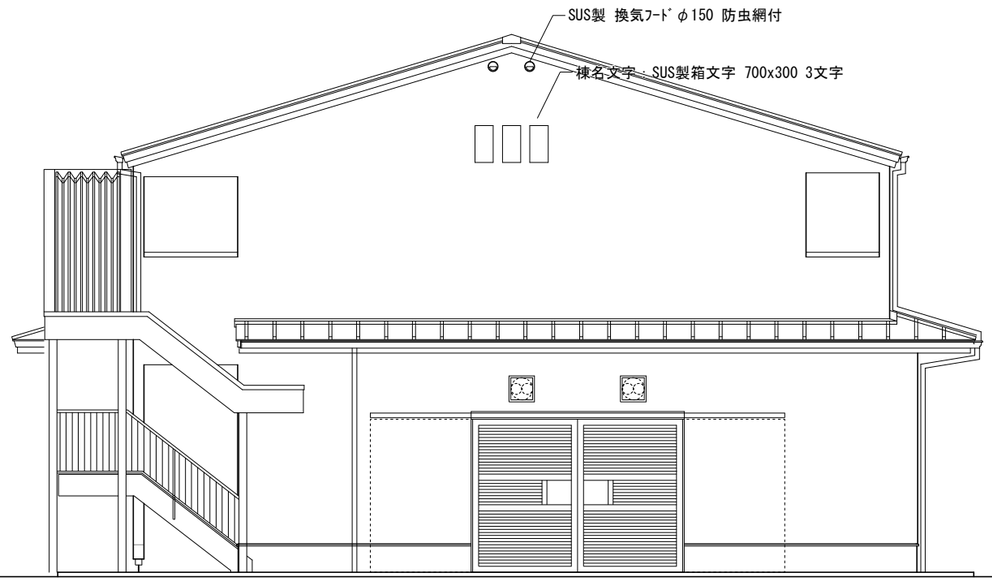
岐南4区画 厩舎3-41(43) 東面図　　1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種　別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 立面図(1)	図面番号	A12／A58
縮　尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26



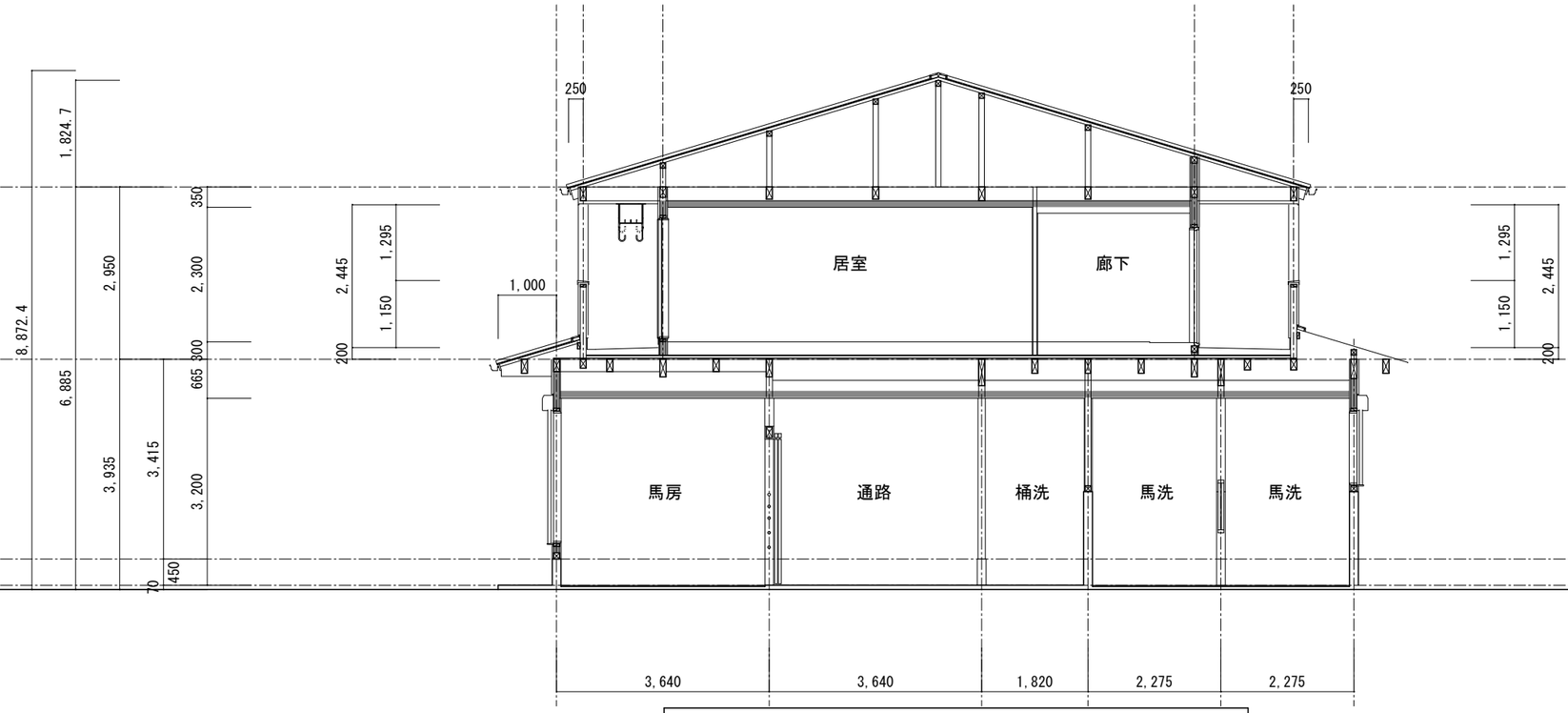
岐南4区画 厩舎3-41(43) 北面図　　1/100



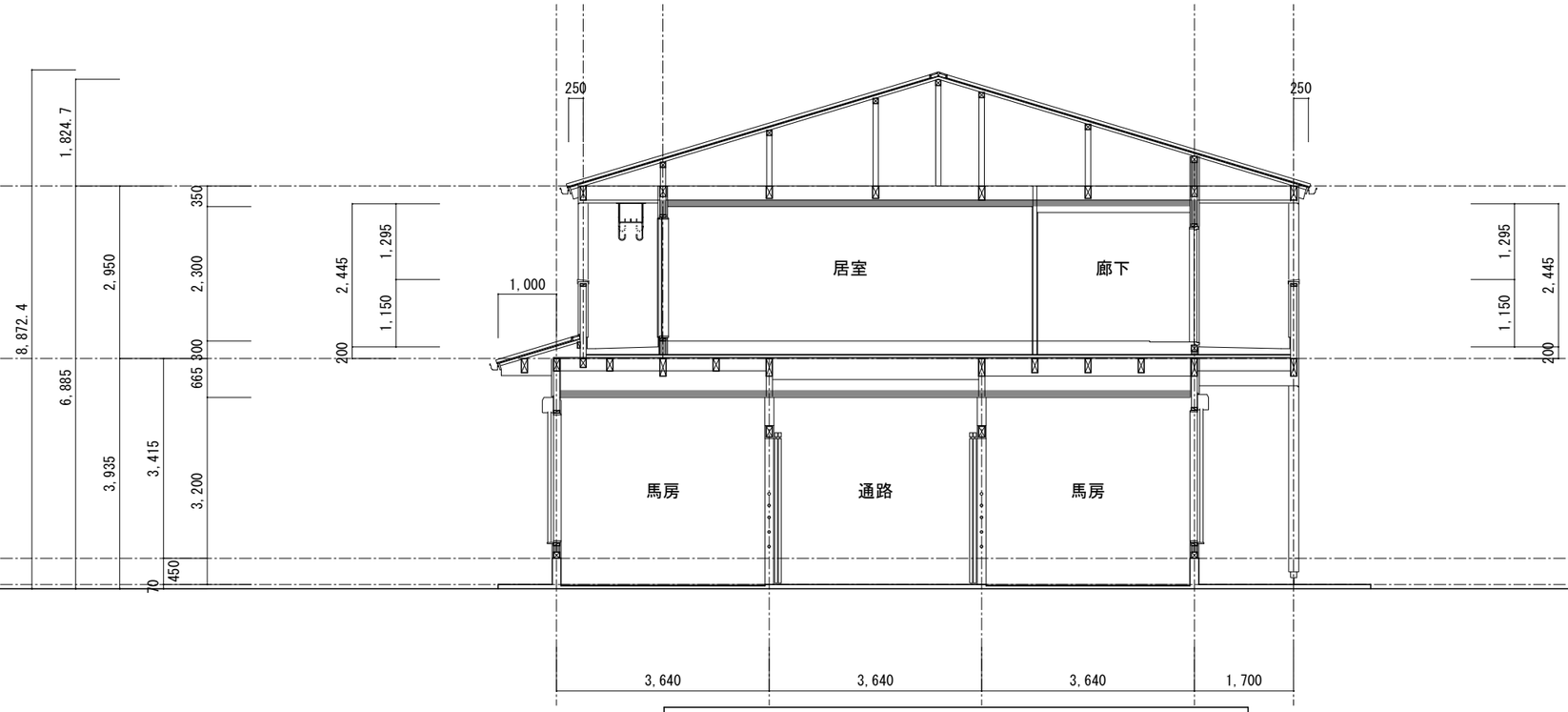
岐南4区画 厩舎3-41(43) 西面図　　1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種　別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 立面図(2)	図面番号	A13／A58
縮　尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26



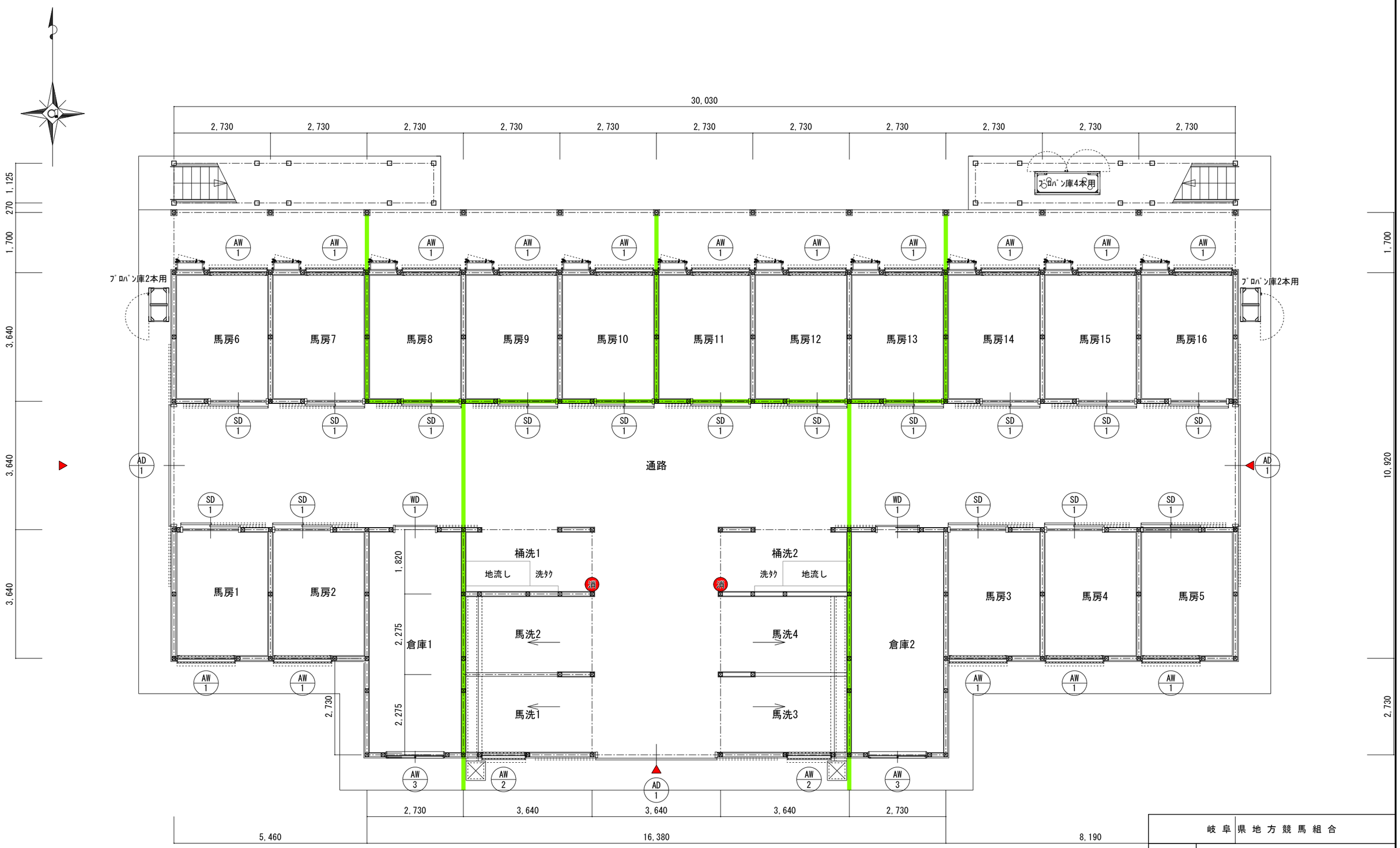
岐南3区画 厩舎3-31(33) 断面図(1) 1/100



岐南4区画 厩舎3-41(43) 断面図(2) 1/100

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 断面図	図面番号	A14／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

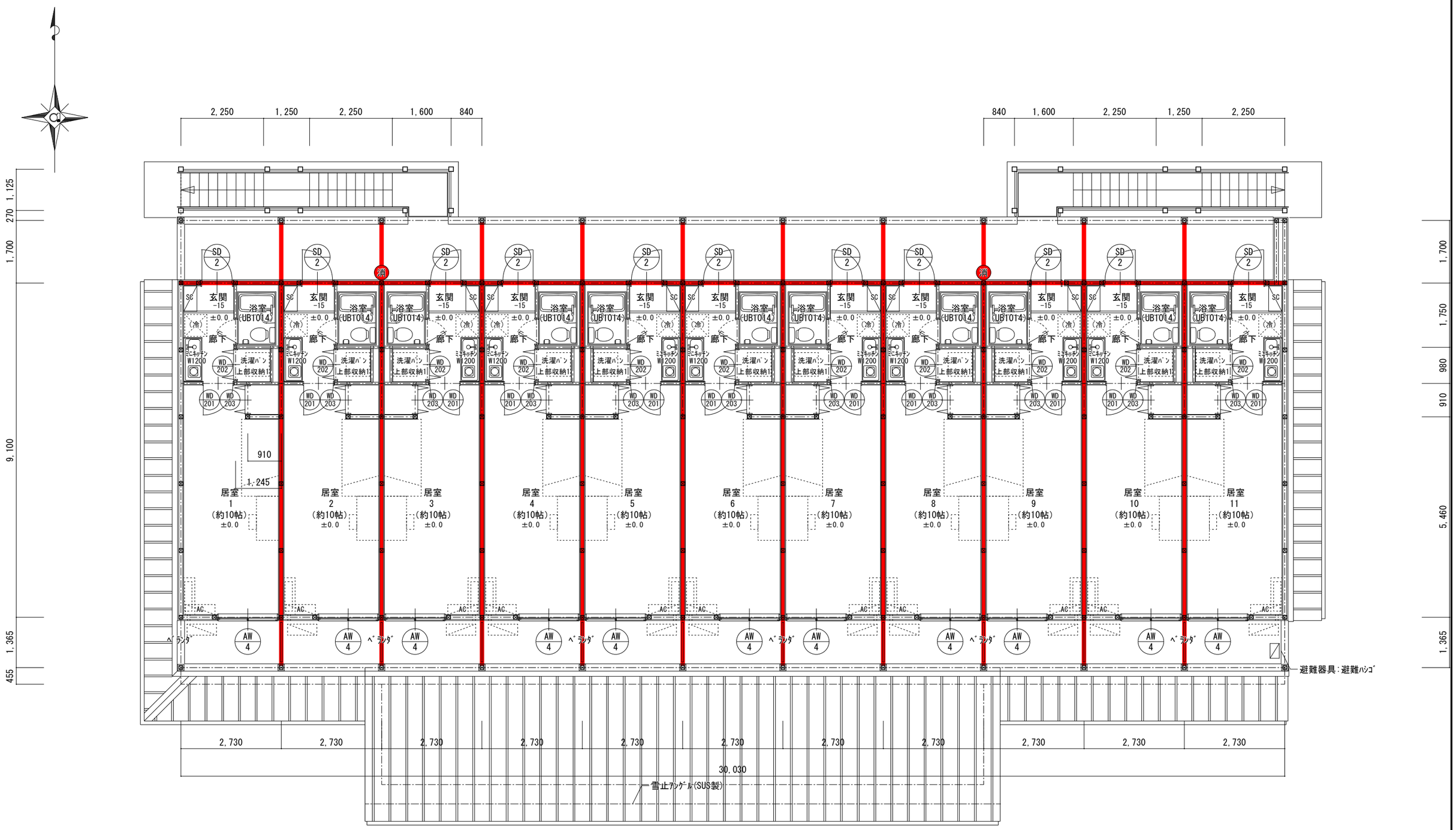


岐南4区画 厩舎4-42 1階平面図　1/100

防火上主要な間仕切を示す
小屋裏隔壁を示す
消 ABC 10型消火器を示す
使用する照明器具は全てLED照明とする
住戸に使用する什器(UB,ｷｯﾁﾝ流し,洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎4-42 1階平面図	図面番号	A15／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



岐南4区画 厩舎4-42 2階平面図 1/100

防火上主要な間仕切を示す

小屋裏隔壁を示す

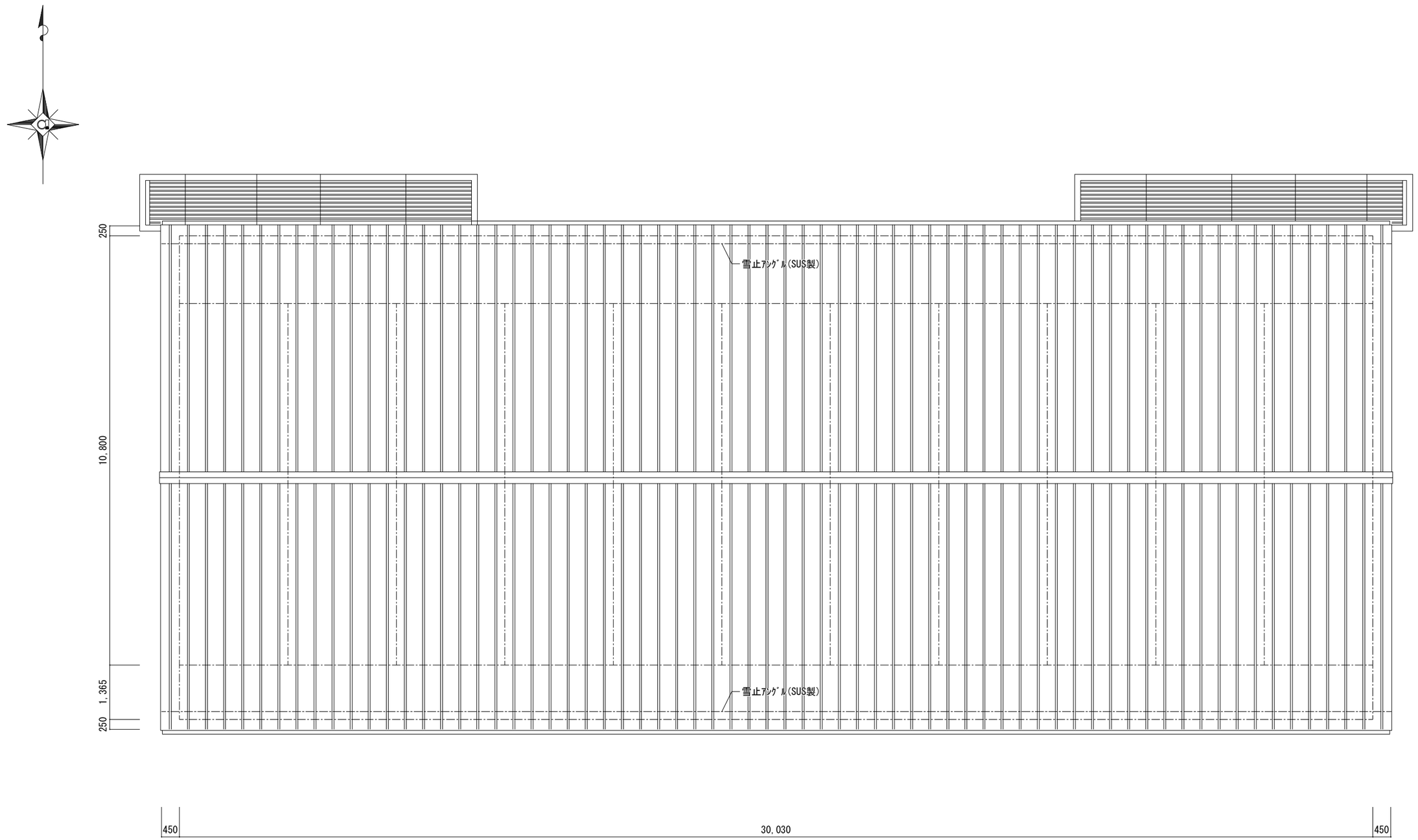
消 ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB,ｷｯﾁﾝ流し,洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎4-42 2階平面図	図面番号	A16/A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

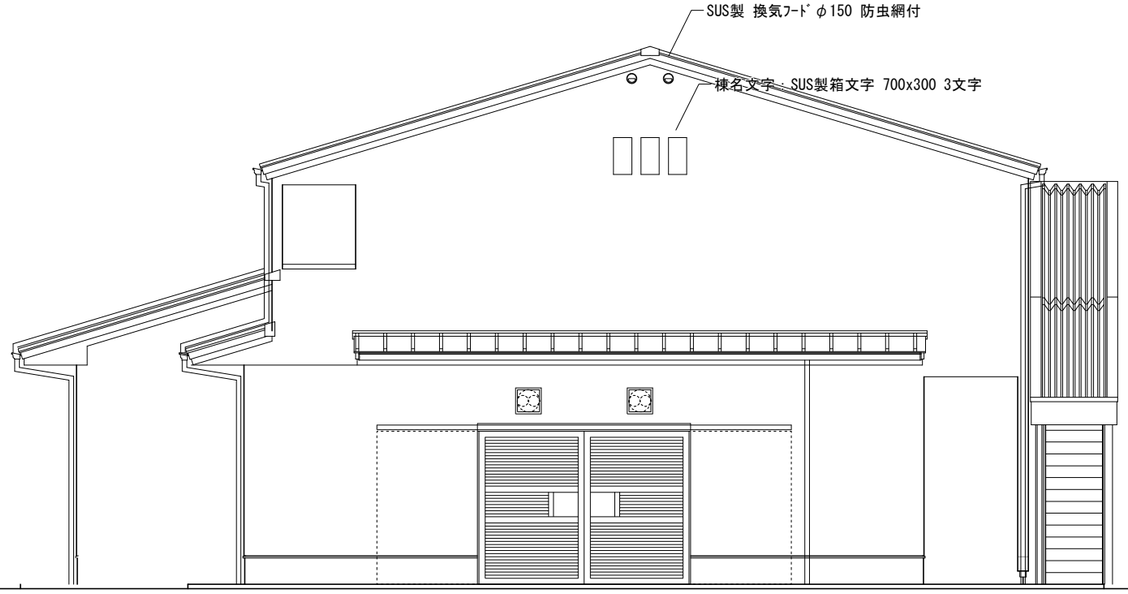


岐南4区画 厩舎4-42 屋根伏図　　1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種　別	岐南4区画 厩舎4-42 屋根伏図	図面番号	A17／A58
縮　尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26

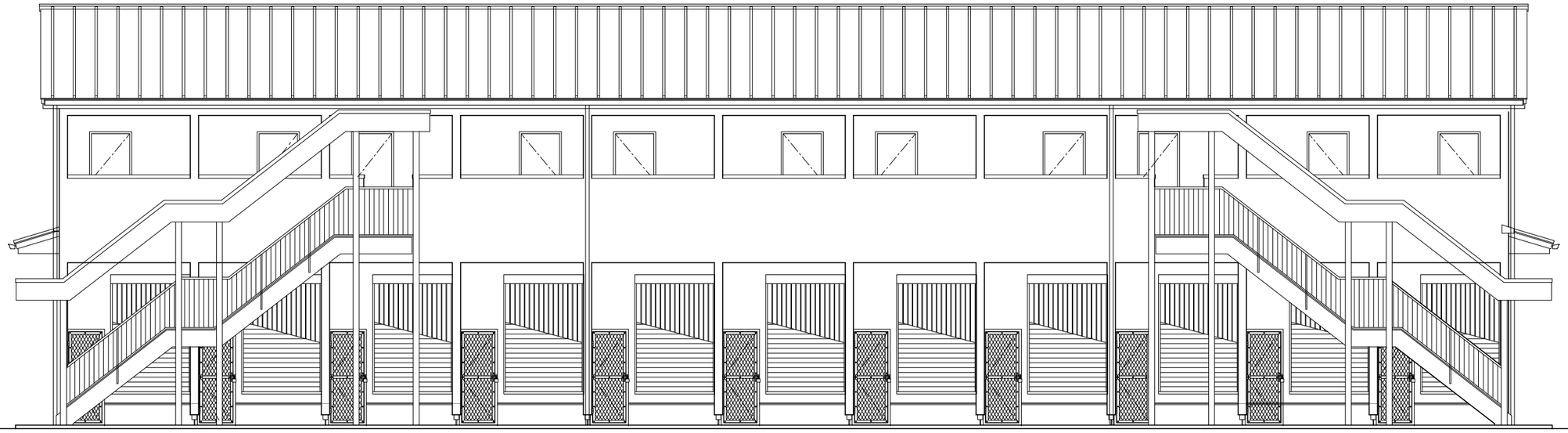
岐南4区画 厩舎4-42(44) 南面図　　1/100



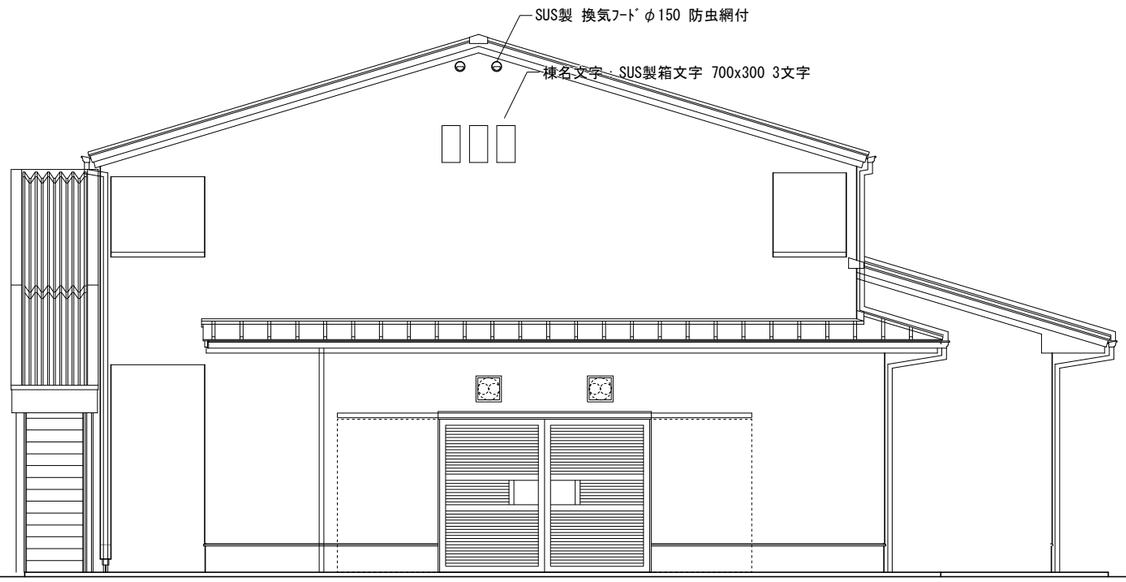
岐南4区画 厩舎4-42(44) 東面図　　1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種　別	岐南4区画 厩舎4-42(44) 立面図(1)	図面番号	A18／A58
縮　尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26



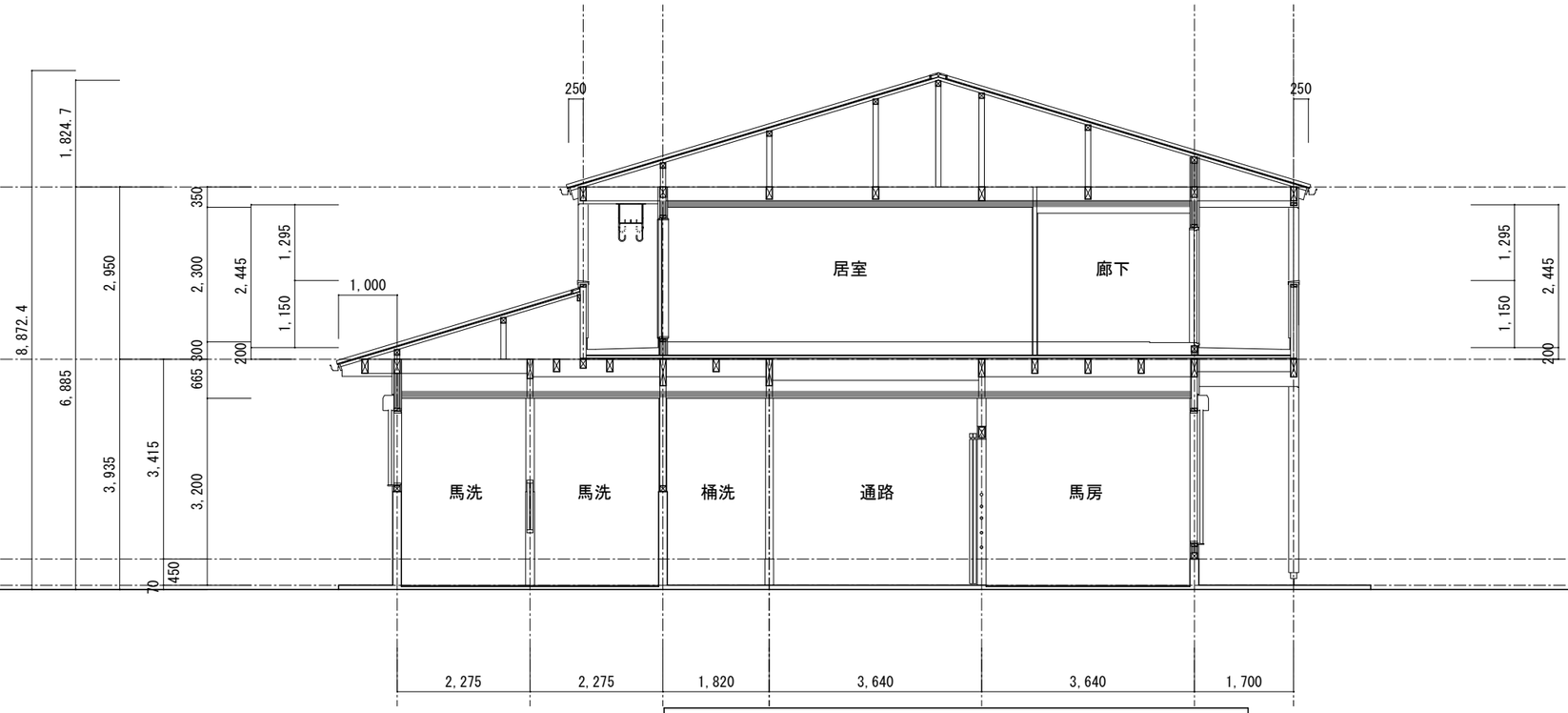
岐南4区画 厩舎4-42 北面図　　1/100



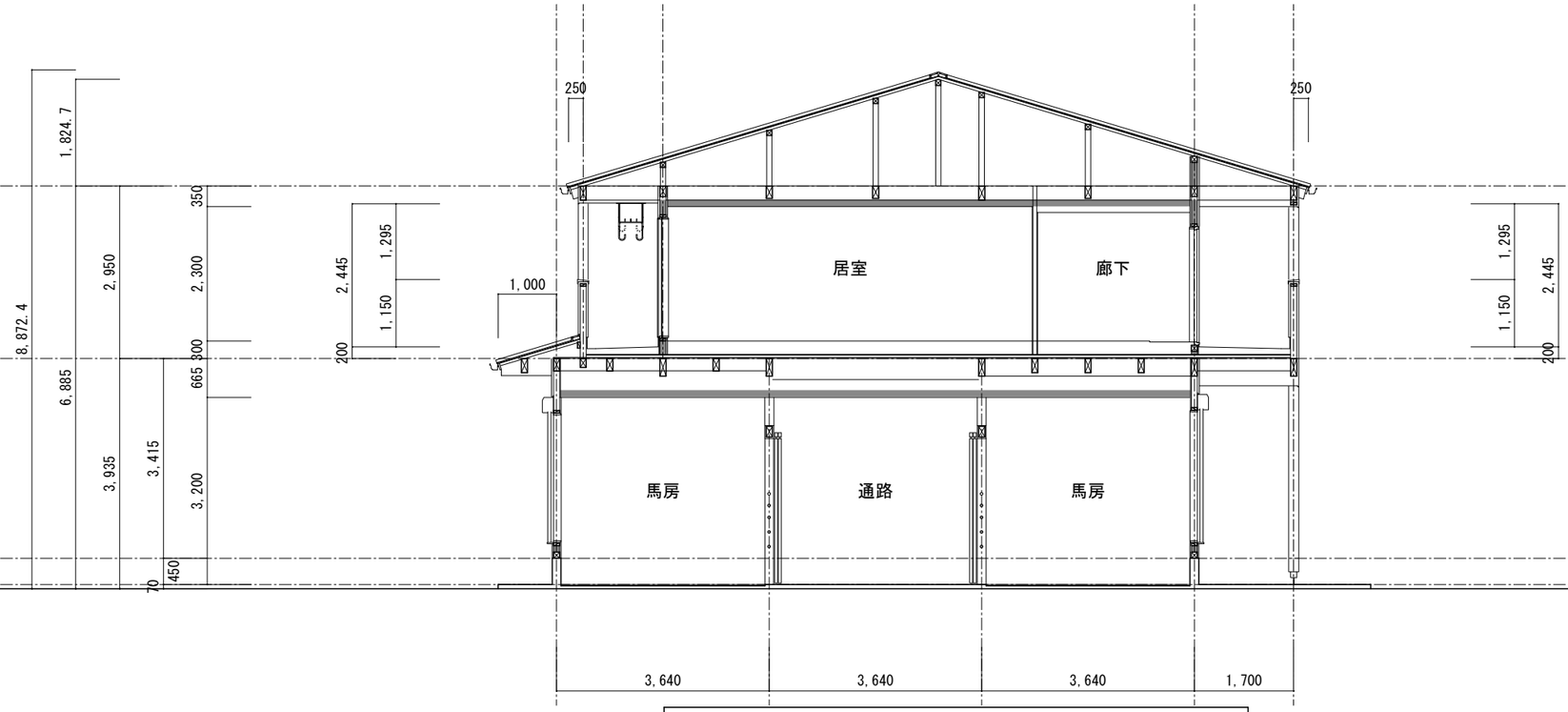
岐南4区画 厩舎4-42 西面図　　1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種　別	岐南4区画 厩舎4-42 立面図(2)	図面番号	A19／A58
縮　尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26



岐南4区画 厩舎4-42 断面図(1) 1/100



岐南4区画 厩舎4-42(44) 断面図(2) 1/100

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎4-42 断面図	図面番号	A20／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

外部仕上表

床・巾木	壁	庇	屋根	樋	備考
犬走り：Cﾊｹ 巾　木：CU 撥水材	外　壁：透湿ｼｰﾄ,防火ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞt16(QF060BE-9225) 断熱材 GW100 24kg	軒　天：t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り (QF060RS-9121)	屋　根：瓦棒葺き ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼鈑 ｱ0.4 雪止1段 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ t35mm(断熱材) 構造用合板 t=12+ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ940下地 ﾊﾀﾗｷ幅360(告示1358号) 天井断熱　断熱材 GW100 24kg ※水上ｴﾌﾟﾛﾝ面戸,軒先唐草納め,軒先水切(破風板), 棟包み(換気棟納まり),けらば唐草,けらば水切(破風板) 等の屋根納り役物は全て屋根同材とする 鼻隠･破風：t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り 塗装品	竪　樋：ｶﾗｰ硬質塩ﾋﾞﾊﾟｲﾌﾟφ75　ﾂｶﾐ金物@1200 軒　樋：ｶﾗｰ硬質塩ビ　W=150　受金物@600	棟名文字：SUS製箱文字 700x300 3文字(各棟 1対)

内部仕上表

階	室名	天井高	床高	床 仕上	床 塗装	巾木 仕上	巾木 H	巾木 塗装	腰 仕上	腰 塗装	上壁 仕上	上壁 塗装	天井 仕上	天井 塗装	造作塗装	室名札	ｶｰﾃﾝBOX	備考
1F	馬房 1～16	----	GL+70	Cｺﾃ+ ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷		CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	H=450		ⅠV12+ⅠV12(巾木上 1.8m)		ⅠV12		屋根裏表し			○ NB:450x300		丸環1対,飼料吊ﾊﾟｲﾌﾟ(ﾌｯｸ2個),馬栓棒 窓部 格子,ｼｬｯﾀｰ雨戸,ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾟ
	馬洗 1～4	CH=3,200 ～ CH=2,900	GL+70	Cｺﾃ+ ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷		CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	H=1600		CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張		耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)		ﾊﾞｽﾘﾌﾞ(不燃)　塩ﾋﾞ廻り縁					丸環1対,給湯,ﾎｰｽ掛用ﾜｲﾔｰ 2ヶ所 腰ｽﾁｰﾙ格子,床排水ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋,WMｺﾃ側溝 馬留ﾁｪｰﾝ,結露受け
	通路 1～2	---- CH=3,200	GL+70	Cﾊｹ 増打20		CU	H=450	撥水材 撥水材	ⅠV12+ⅠV12(巾木上 1.8m)		ⅠV12		屋根裏表し 一部(2F下部) PB12　塩ﾋﾞ廻り縁					
	桶洗 1～2	----	GL+70	Cﾊｹ 増打20		CU	H=1600 H=450		CU 耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	撥水材	耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)		屋根裏表し			○ ｱｸﾘﾙ		地流し
	倉庫 1～2	CH=2,500	GL+70	Cﾊｹ 増打20		CU	H=1600 H=450		ⅠV12		ⅠV12		PB12　塩ﾋﾞ廻り縁			○ ｱｸﾘﾙ		
	物入 1～2	----	GL+70	Cﾊｹ 増打20		CU	H=450		ⅠV12		ⅠV12		PB12　塩ﾋﾞ廻り縁			○ ｱｸﾘﾙ		
2F	物置 1～2	CH=2,350	2G+36	LVS 1	WX	木製 40×9	H=40		PB12 ｸﾛｽ		PB12 ｸﾛｽ		PB12 ｸﾛｽ　塩ﾋﾞ廻り縁			○ ｱｸﾘﾙ		ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾟ
	2Fﾎｰﾙ	----	2G+36	LVS 1	WX	木製 40×9	H=40		ⅠV12		ⅠV12		屋根裏表し					ﾐﾆｷｯﾁﾝ(W900 ｺﾝﾛ無し･電気温水器付),木製手ｽﾘ
	吹抜	----	2G+36	LVS 1	WX	----			ⅠV12		ⅠV12		屋根裏表し					
	階段 1～2	----	----	LVS 1(ﾀﾓ積層)		木製 ｻｻﾗ	----		ⅠV12		ⅠV12		屋根裏表し					手ｽﾘ,SUSﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ(ｺﾞﾑ付)

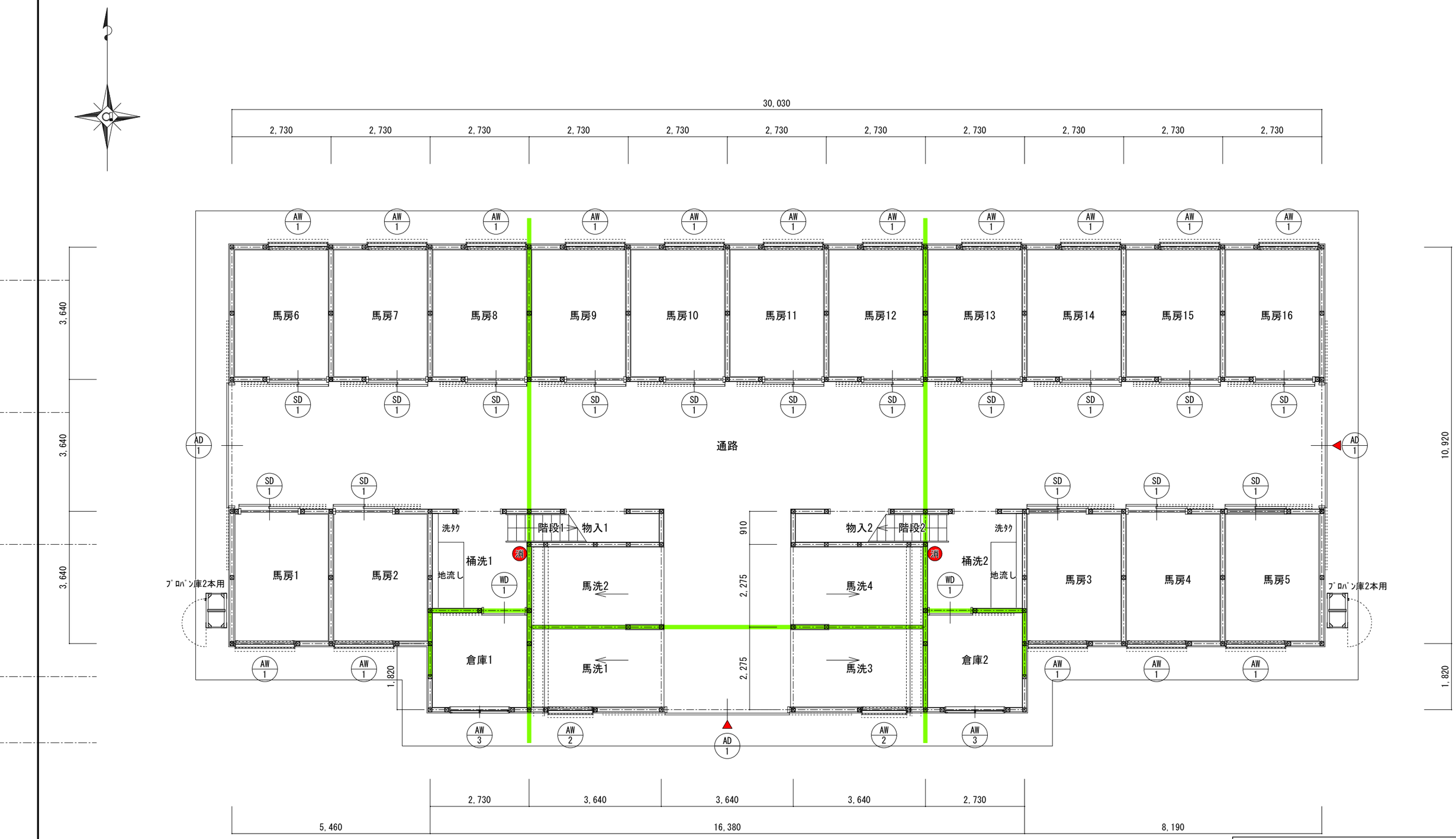
1．液化石油ガスの供給設備及び消費設備工事は，液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の2に適合する仕様とする
2．排水設備の設置及び構造は，下水道法　第10条の適合仕様とする。
3．給水装置の構造及び材質は，水道法　第16条の適合仕様とする。
4．電気設備は電気業法による。
5．クロルピリホスの添加，又は添加した建築材料の使用は禁止。
6．石綿，吹付石綿，吹付ロックウールのアスベスト含有建材の使用は禁止。
7．各種接着剤，下地材は全て　F☆☆☆☆以上を使用する。
8．全ての建築材料はJIS・JAS認定品をを使用する。
9．排水溝には排水トラップを設置し封水深さ50以上100以下を確保。
10．吐水口空間を支障無いように確保。
11．建物のに取り付く　給排気口は，1F 防鳥網付　2F 防虫網付ききとする。
12．上下水道のある区域は，管理者と設計時に協議済。

凡例

凡例	CU	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放	LVS 1	長尺ビニルシート｢2.0(F☆☆☆☆相当)	GB12･15	強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ ｱ12.5･ｱ15 (NM-8615)	EP	環境配慮方 合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ(F☆☆☆☆相当)
	Cｺﾃ	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え	FL12	合板ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞｱ12塗装品(F☆☆☆☆相当)仕上単板2mm以上	PB9	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ ｱ9.5 (QM-9448)	OP	合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ(F☆☆☆☆相当)
	Mｺﾃ	ﾓﾙﾀﾙ塗り金ｺﾃ押え	PB12	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ ｱ12.5 (NM-8619)	ABT6	繊維混入ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板 ｱ6.0　塗装品 耐水PB12捨張	WX	水生ﾜｯｸｽ (ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ部は樹脂ﾜｯｸｽ)
	WMｺﾃ	防水ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾃ押え	ⅠV	第1類合板	ﾊﾞｽﾘﾌﾞ	不燃認定番号：NM-1209(フクビ：バスパネル同等品)	ｺﾞﾑｼｰﾄ	特殊ｺﾞﾑ(再生ｺﾞﾑ) 床用t20(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾌﾟ) 巾木用t10
			ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	ｻﾝｹﾞﾂｰ66-533 ｼｯｸﾊｳｽ対策：大臣認定 MFN-0397 防火：準不燃認定 QM-9551・不燃認定 NM0326 壁紙接着剤：矢沢化学工業 ｸﾞﾙｰS JIS A-6922	防火上主要な間仕切	準耐火構造　告示1358号　遮音構造　告示1827号 PB12+12両面張とし小屋裏まで達する事 尚，仕上材に関しては，仕上表による	ﾕﾆｯﾄ床	H275用 万協ﾌﾛｱ同等品

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44 仕上表	図面番号	A21／A58
縮尺	----	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号　杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

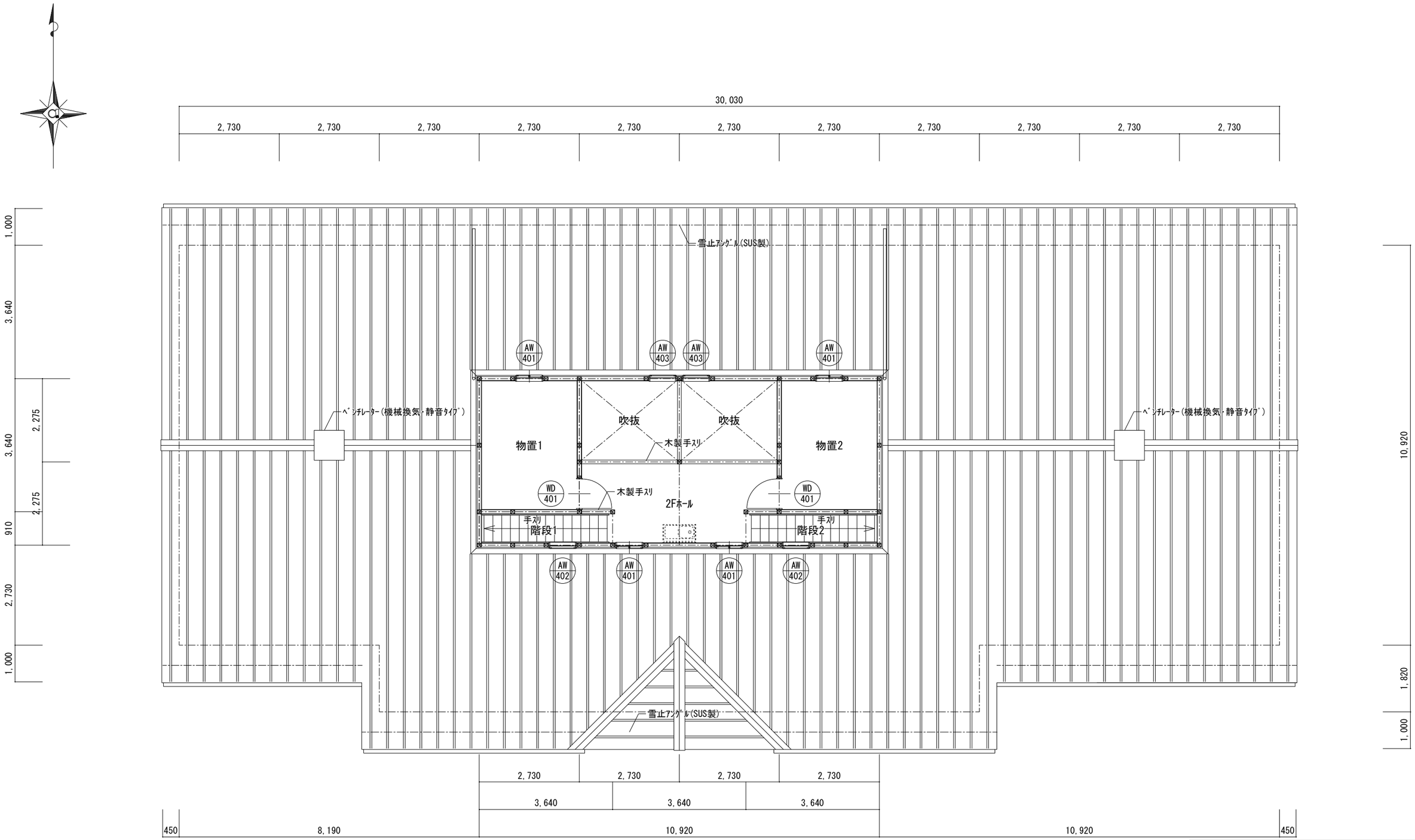


岐南4区画 厩舎5-44 1階平面図　1/100

防火上主要な間仕切を示す
小屋裏隔壁を示す
消 ABC 10型消火器を示す
使用する照明器具は全てLED照明とする
住戸に使用する什器(ﾐﾆｷｯﾁﾝ等)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44 1階平面図	図面番号	A22／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

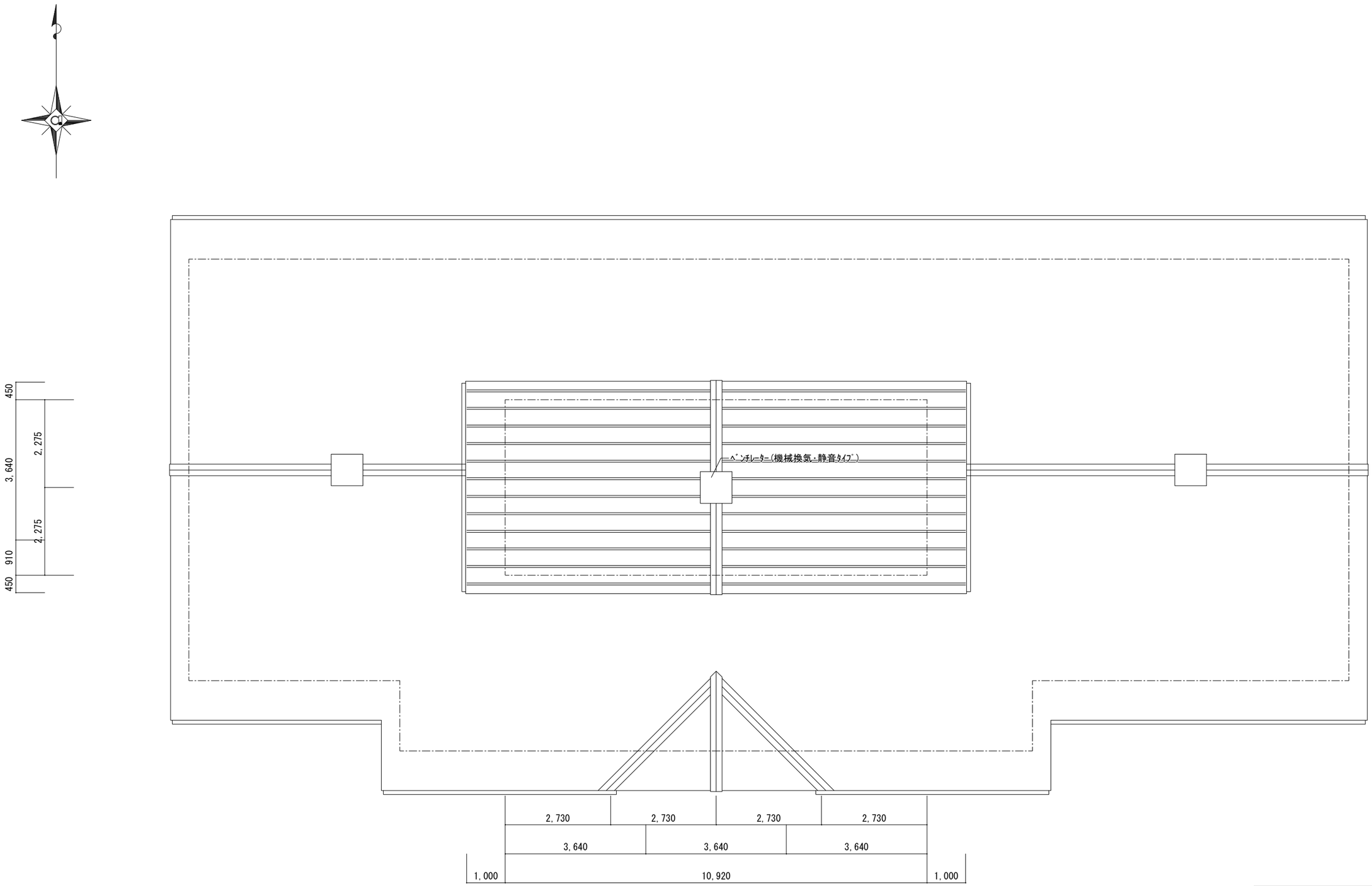


岐南4区画 厩舎5-44 2階平面図 1/100

防火上主要な間仕切を示す
小屋裏隔壁を示す
消 ABC 10型消火器を示す
使用する照明器具は全てLED照明とする
住戸に使用する什器(ﾐﾆｷｯﾁﾝ等)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44 2階平面図	図面番号	A23／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

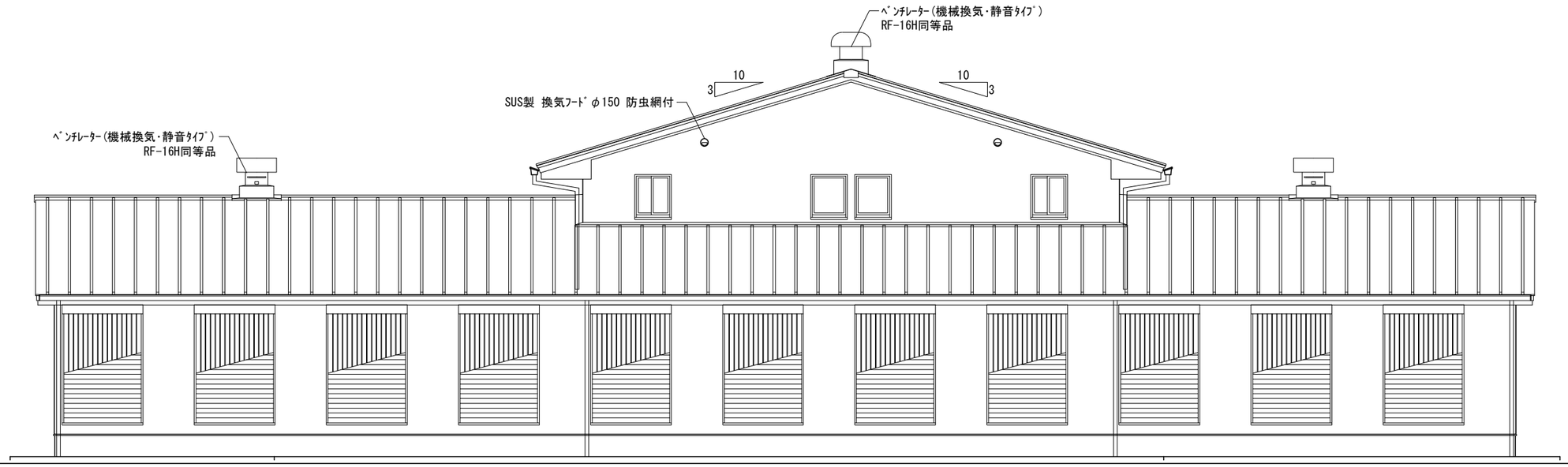
出力 26 1 26



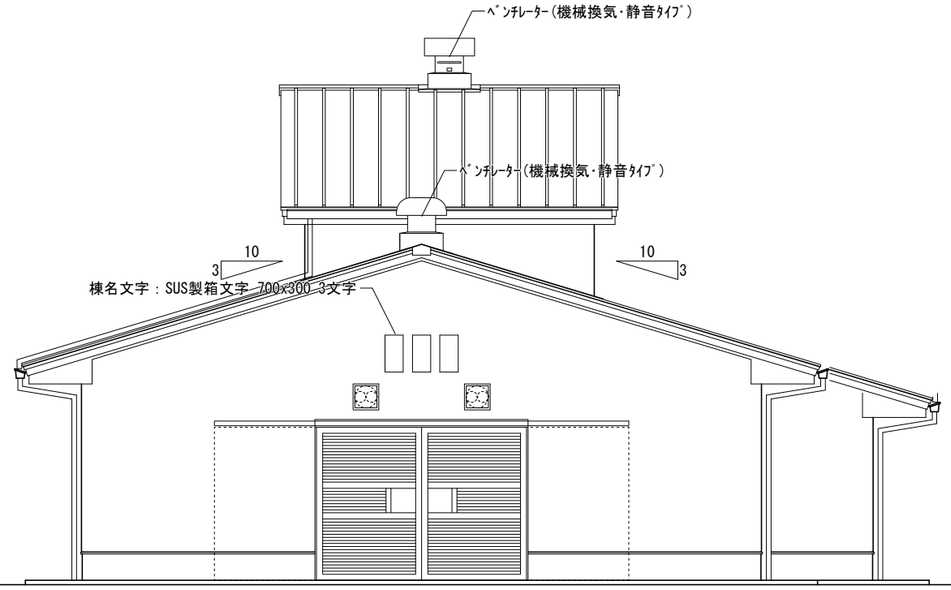
岐南4区画 厩舎5-44 屋根伏図 1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種 別	岐南4区画 厩舎5-44 屋根伏図	図面番号	A24／A58
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



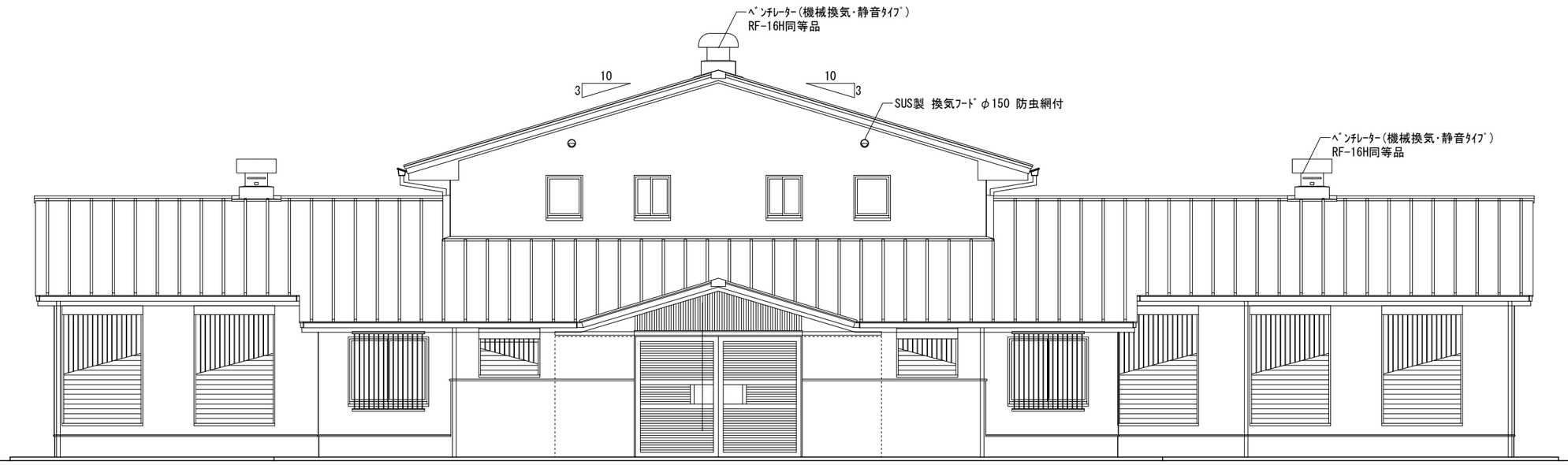
岐南4区画 厩舎5-44 北面図 1/100



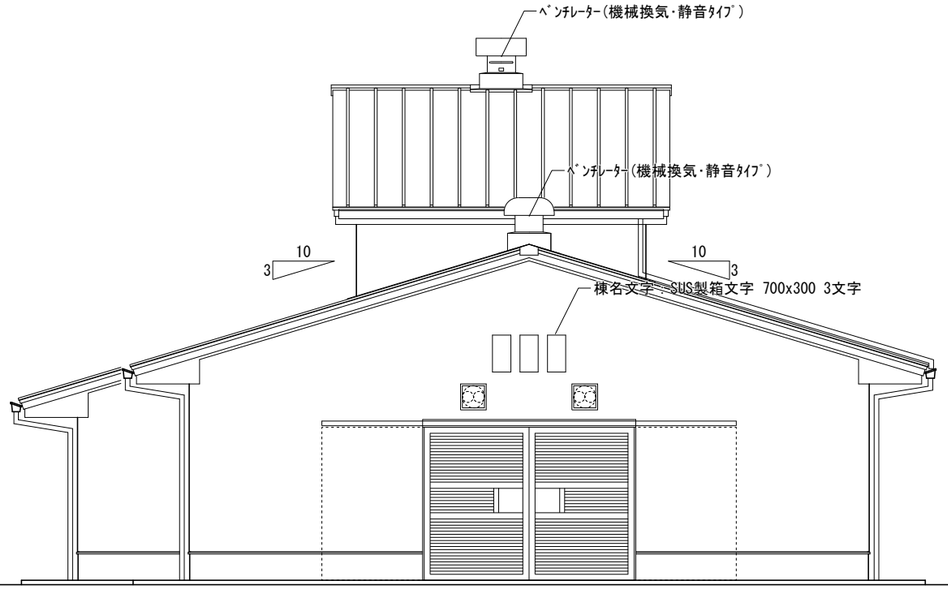
岐南4区画 厩舎5-44 西面図 1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種 別	岐南4区画 厩舎5-44 立面図(1)	図面番号	A25／A58
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



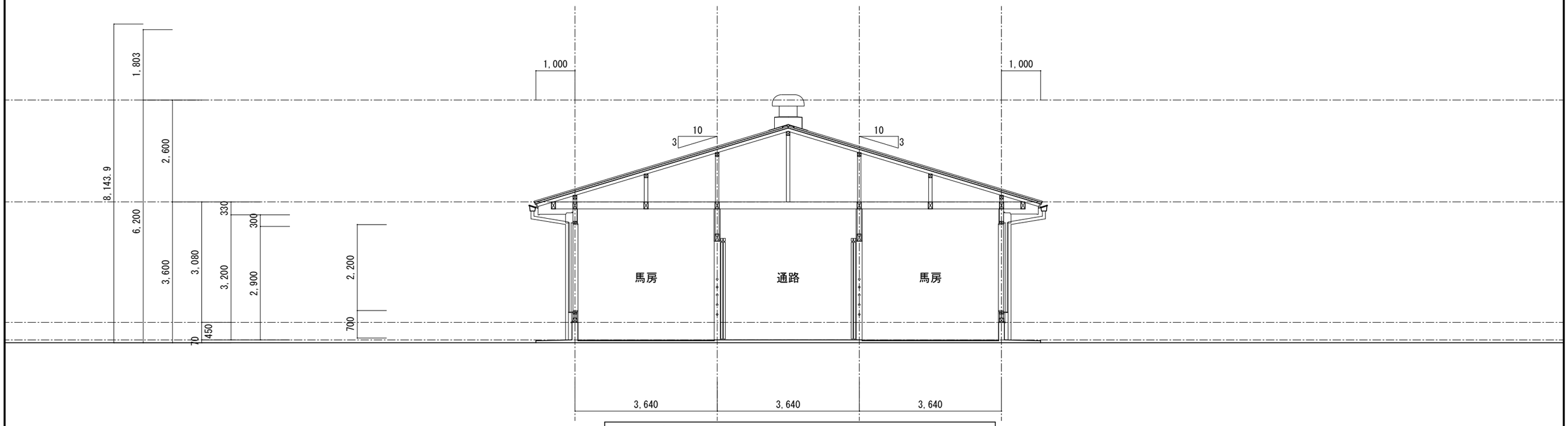
岐南4区画 厩舎5-44 南面図 1/100



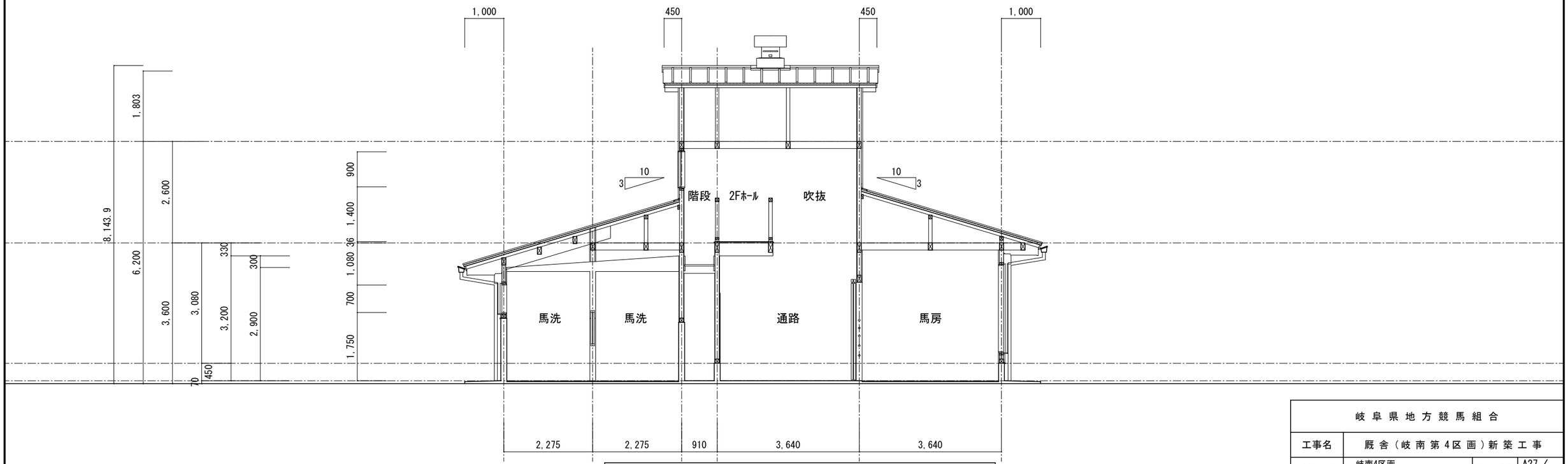
岐南4区画 厩舎5-44 東面図 1/100

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種 別	岐南4区画 厩舎5-44 立面図(2)	図面番号	A26／A58
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



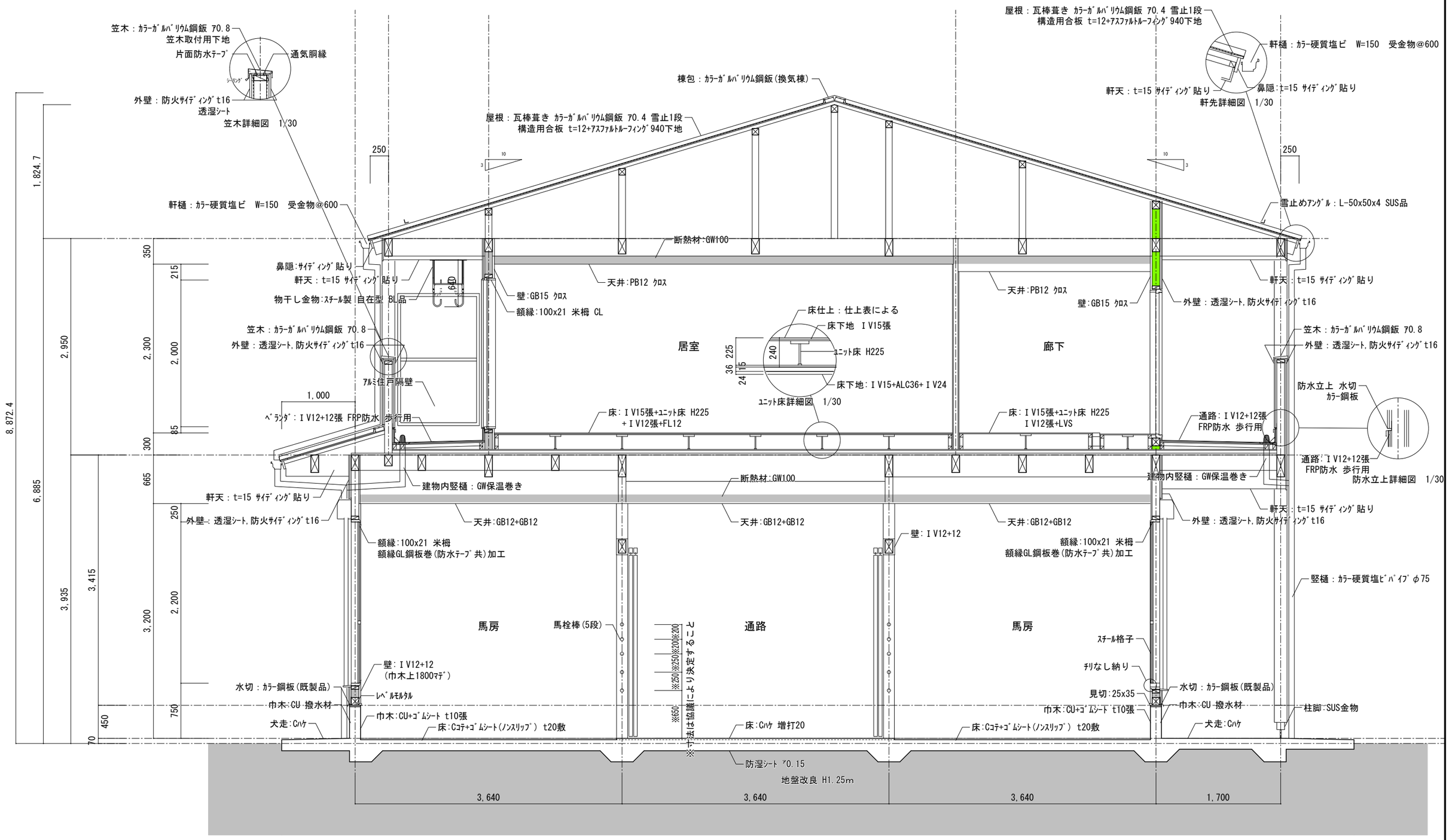
岐南4区画 厩舎5-44 断面図 1/100

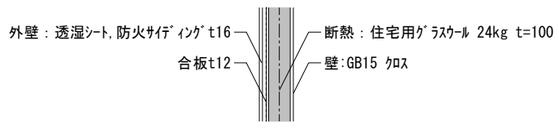


岐南4区画 厩舎5-44 断面図 1/100

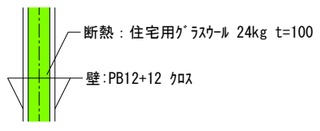
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44 断面図	図面番号	A27／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26





外壁断面 1/30



界壁(天井裏)断面 1/30
防火上主要な間仕切

断熱材を示す
防火上主要な間仕切を示す
天井裏まで達すること

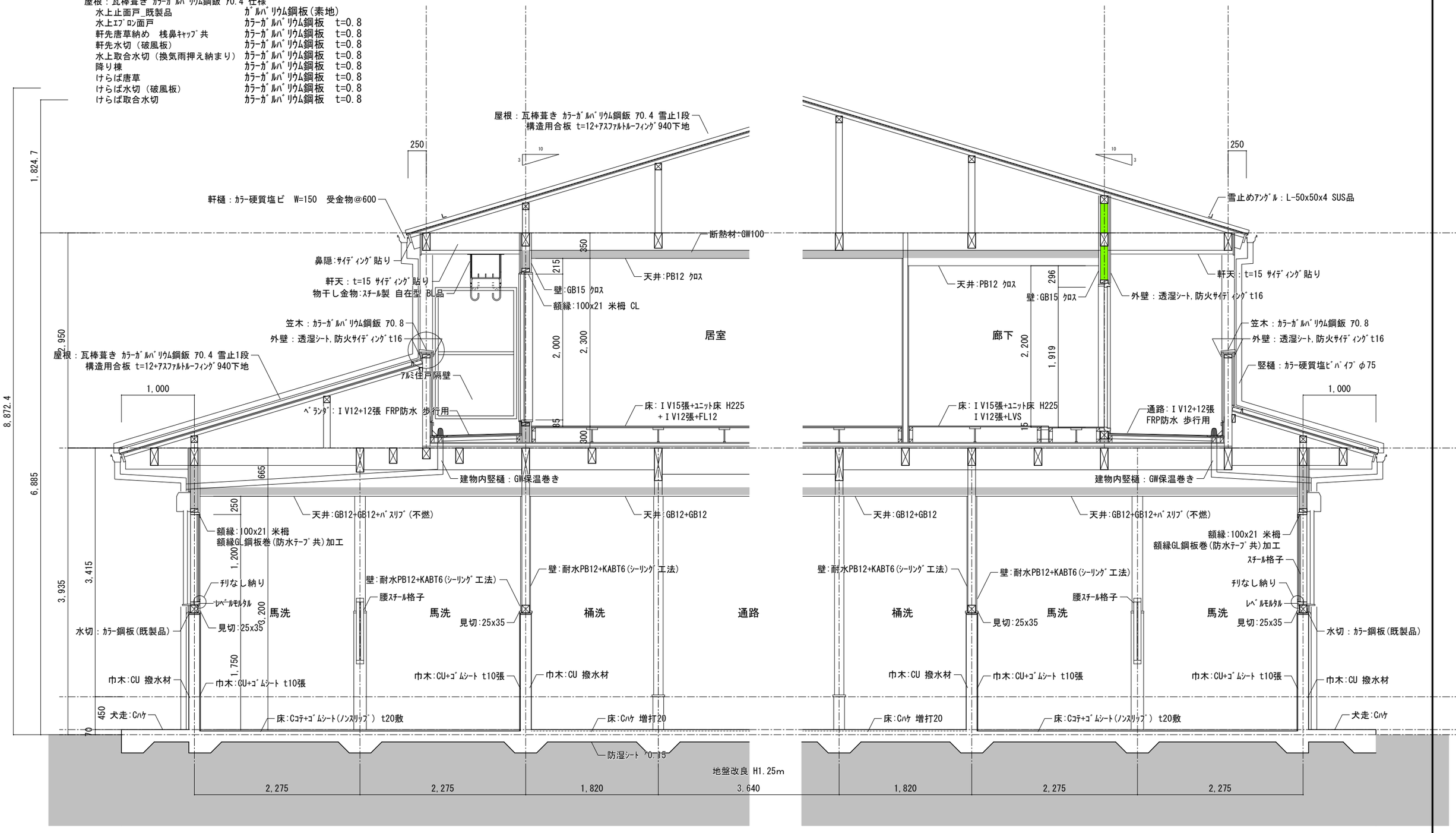
※断熱：外壁 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=100
天井 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=100
断熱材は全て(F☆☆☆☆相当)

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	断面詳細図(1)	図面番号	A28／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

屋根：瓦棒葺き ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼鈑 ｱ0.4 仕様

水上止面戸_既製品	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板(素地)
水上ｴﾌﾟﾛﾝ面戸	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8
軒先唐草納め　桟鼻ｷｬｯﾌﾟ共	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8
軒先水切（破風板）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8
水上取合水切（換気雨押え納まり）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8
降り棟	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8
けらば唐草	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8
けらば水切（破風板）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8
けらば取合水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板　t=0.8



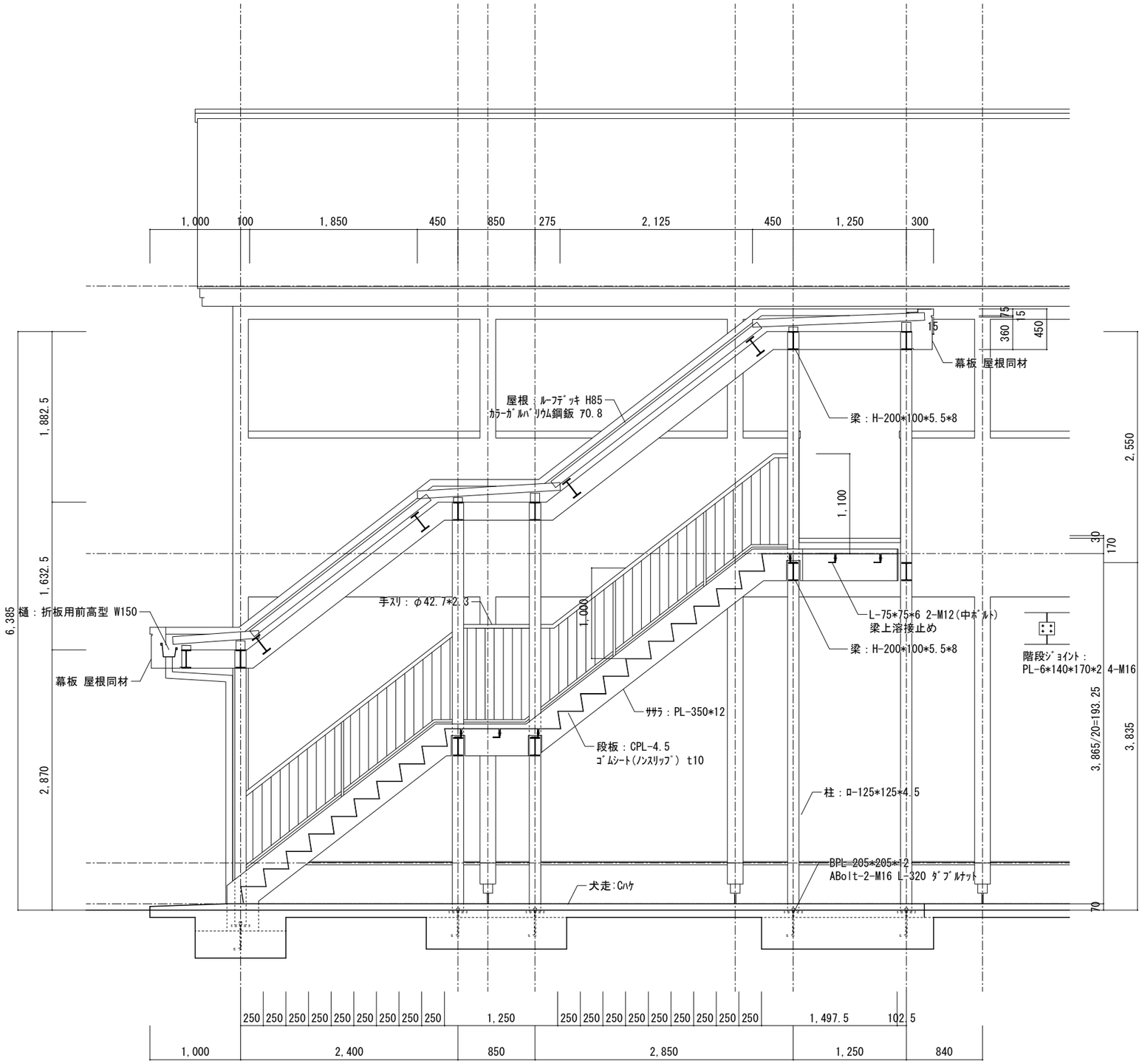
断熱材を示す

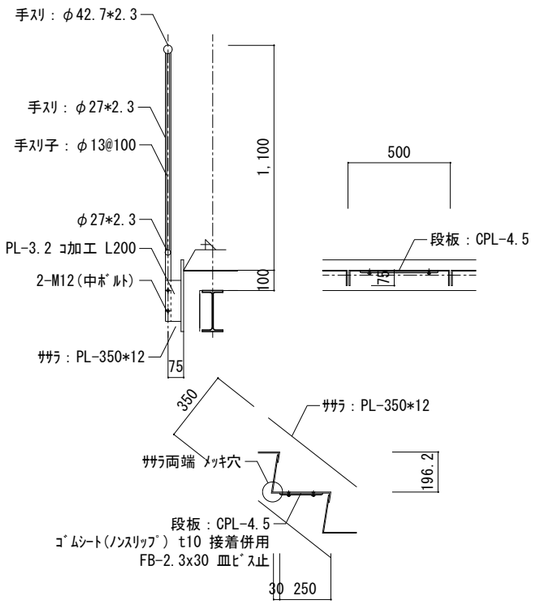
防火上主要な間仕切を示す
天井裏まで達すること

※断熱：外壁 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　24K-38 t=100
天井 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　24K-38 t=100
断熱材は全て(F☆☆☆☆相当)

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種　別	断面詳細図(2)	図面番号	A29／A58
縮　尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26



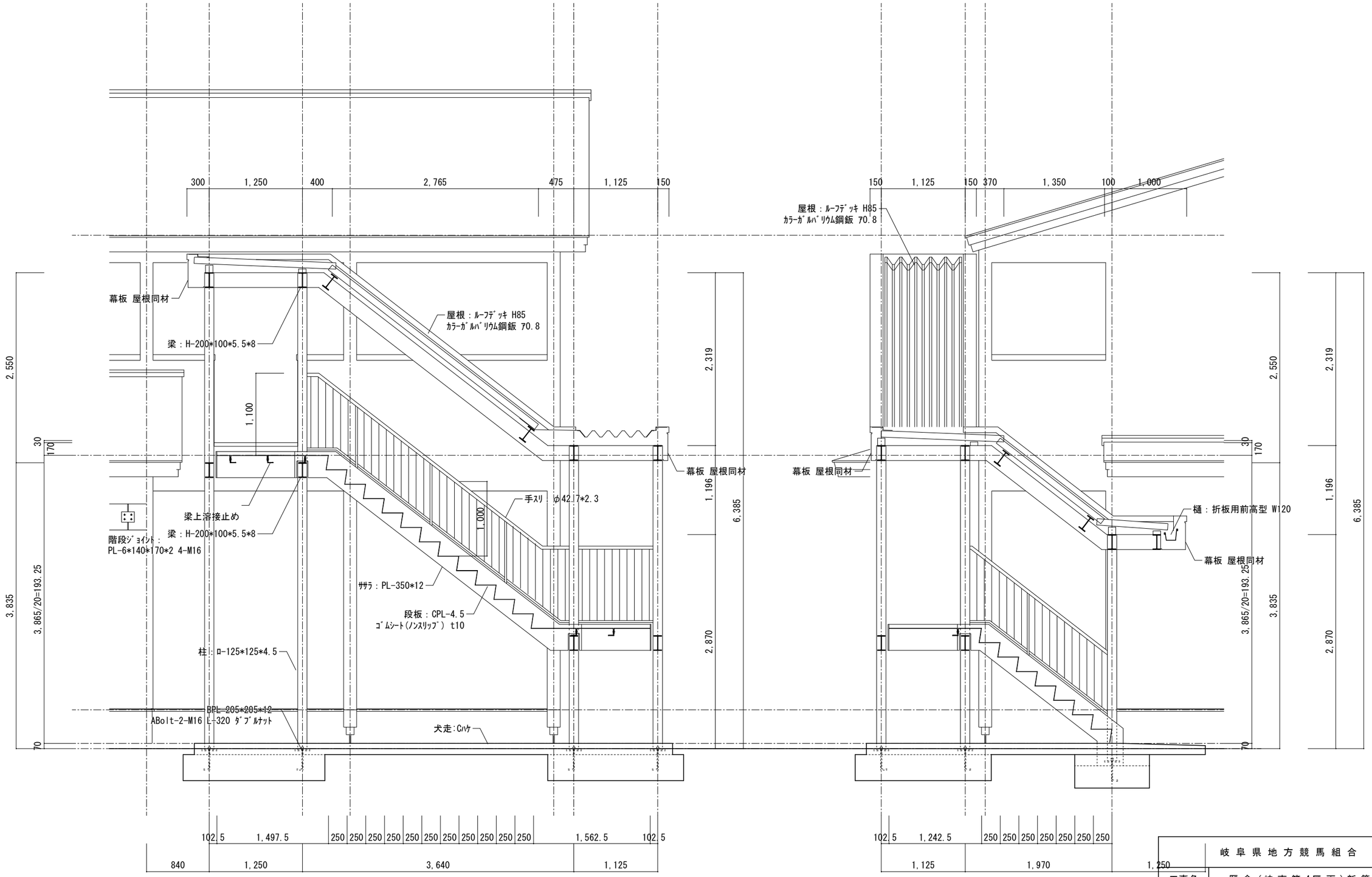


屋根：ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ H85 仕様
ﾀｲﾄﾌﾚｰﾑ
妻側ﾀｲﾄﾌﾚｰﾑ

軒先見切面戸(3連)	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板	t=0.8
水上止面戸	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板(素地)	
水上ｴﾌﾟﾛﾝ	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板	t=0.8
水上取合水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板	t=0.8
けらば取合水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板	t=0.8

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	屋外階段詳細図(1)	図面番号	A30／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

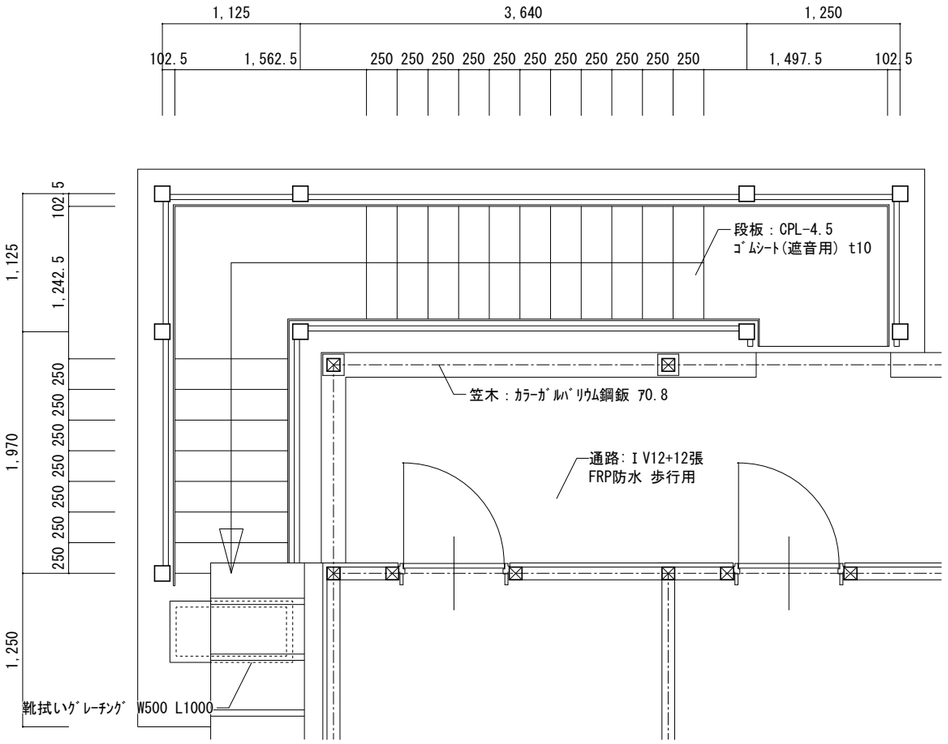
出力 26 1 26

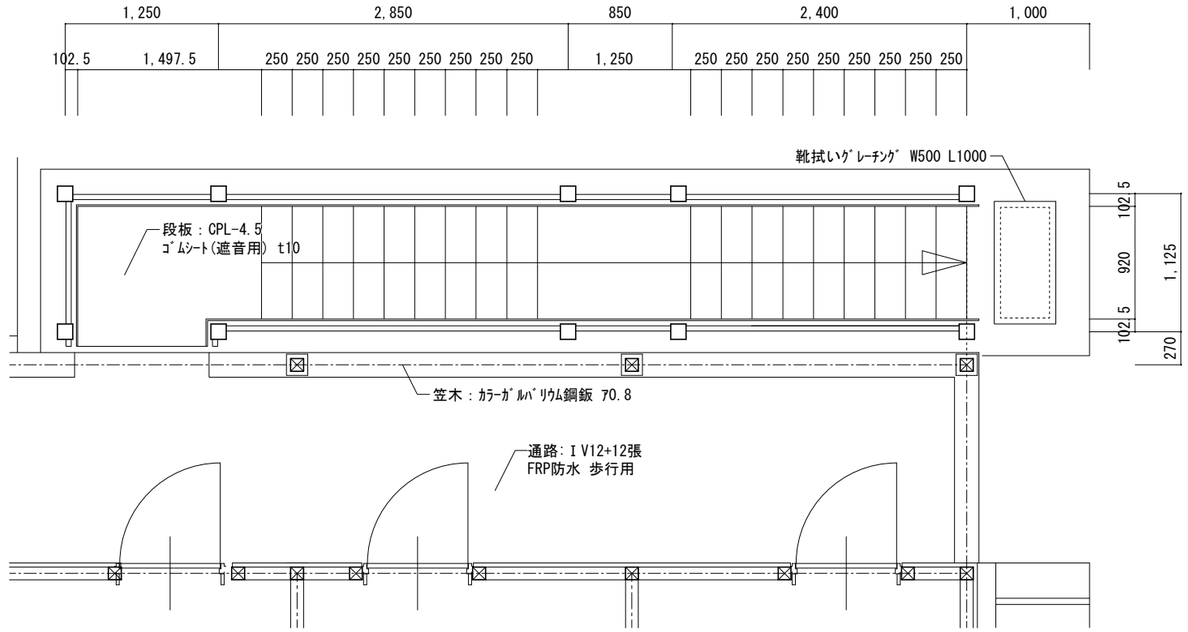


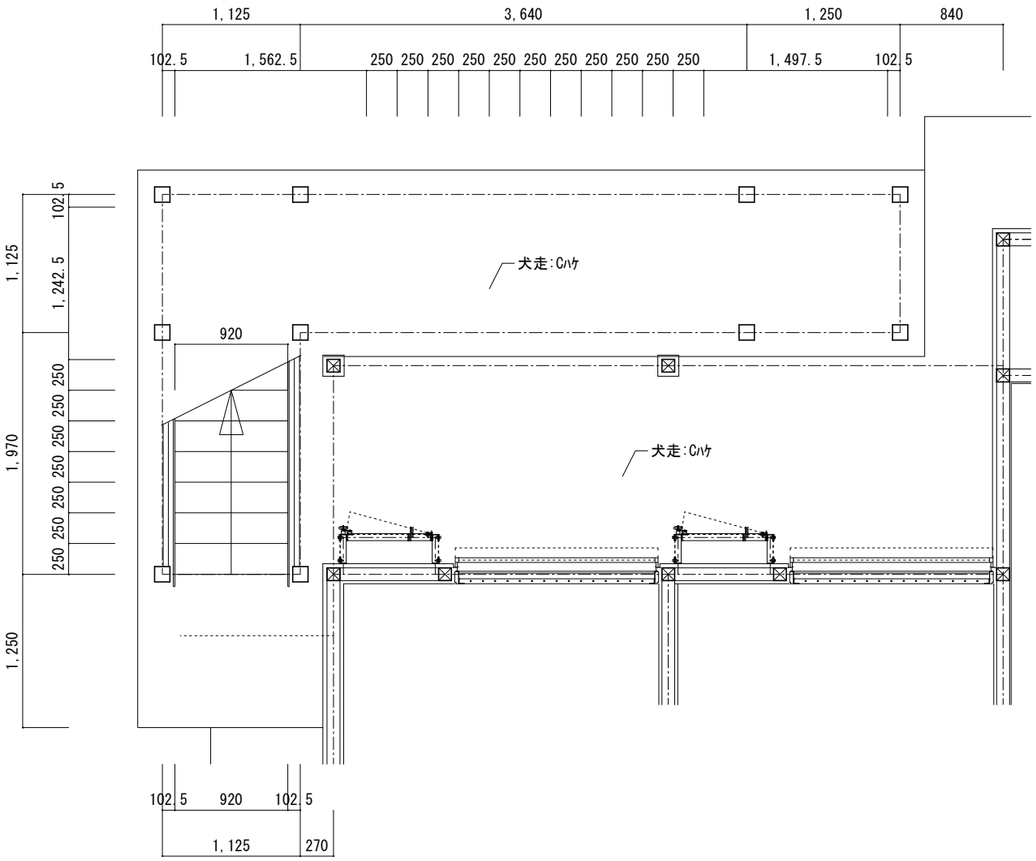
※L型ﾀｲﾌﾟの屋外階段は4区画のみとする

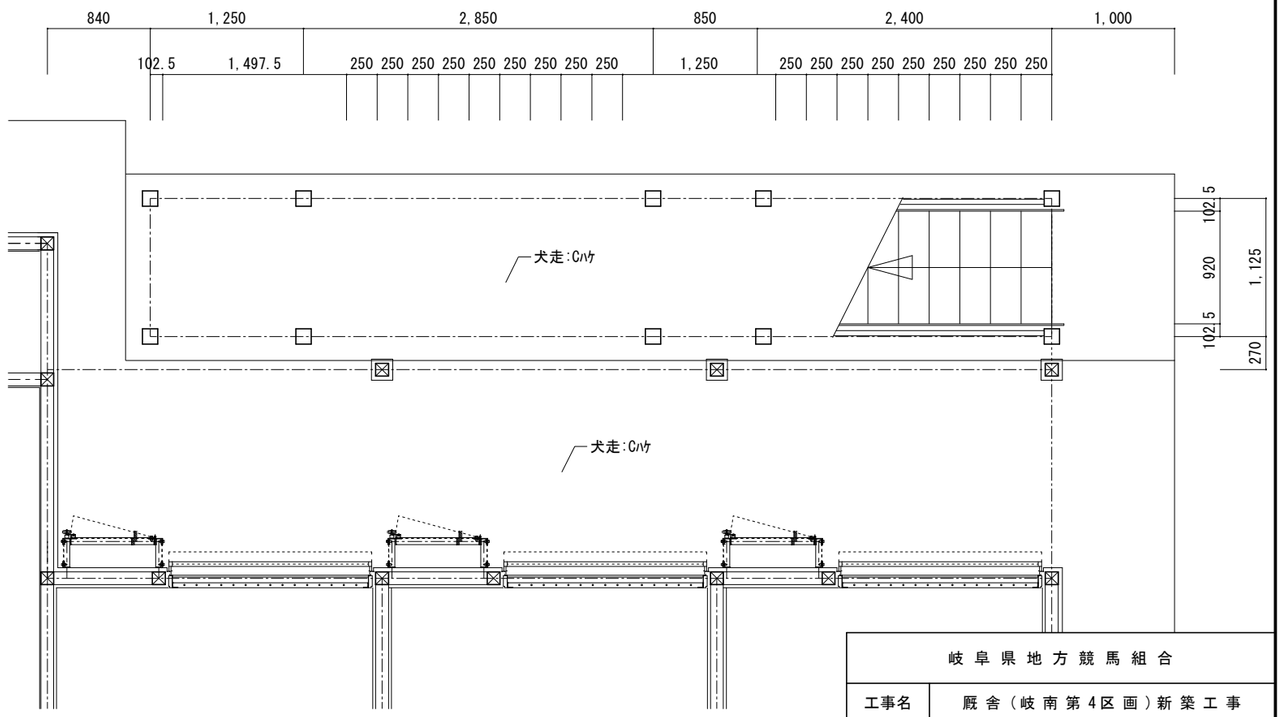
	岐阜県地方競馬組合		
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	屋外階段詳細図(2)	図面番号	A31／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26









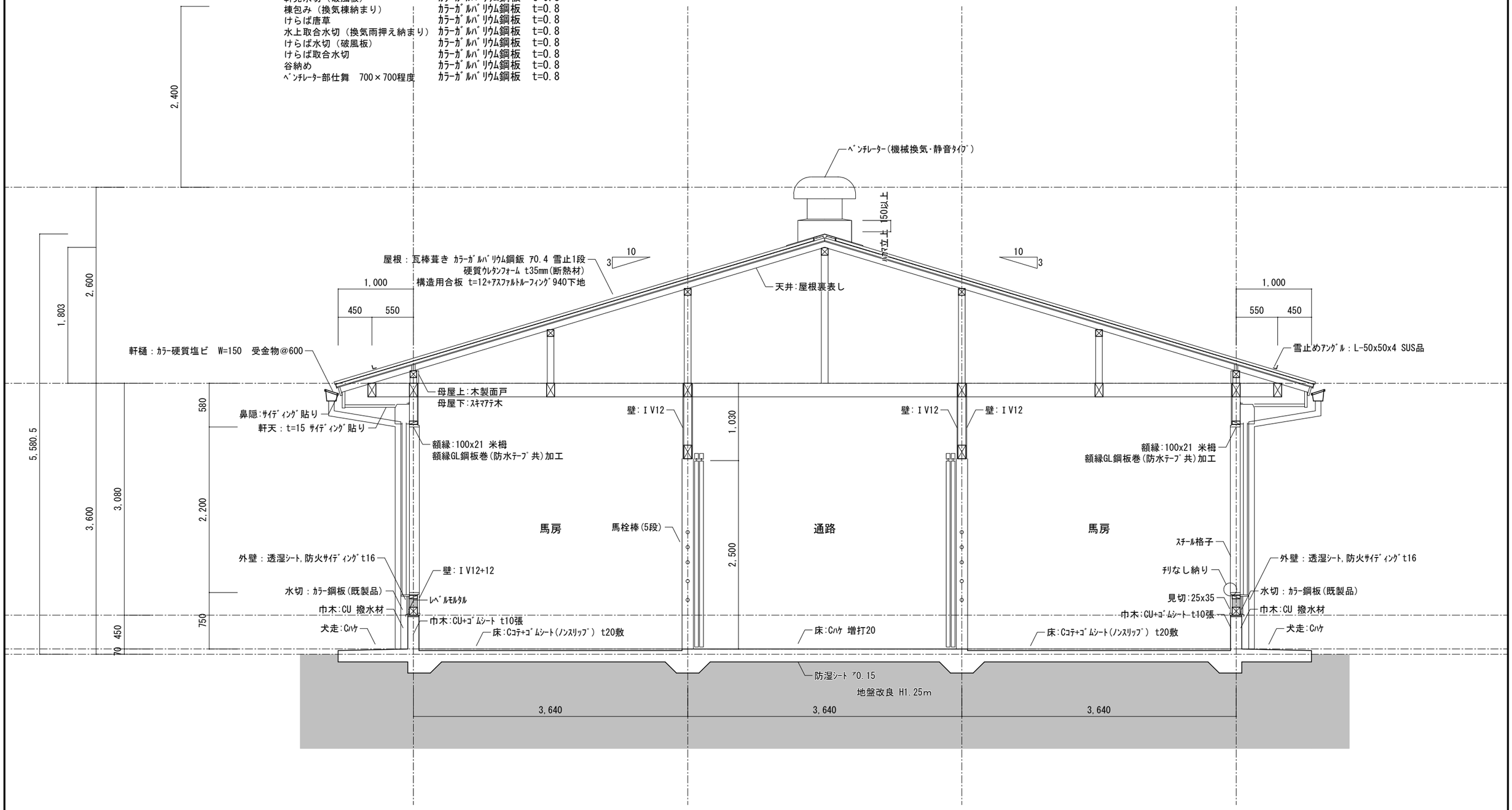
※L型ﾀｲﾌﾟの屋外階段は4区画のみとする

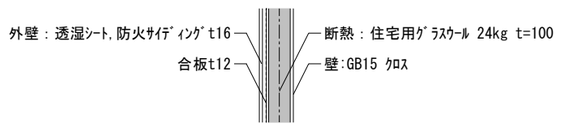
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	屋外階段詳細図(3)	図面番号	A32／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

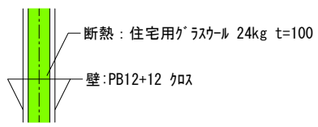
屋根：瓦棒葺き ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼鈑 70.4 仕様

水上止面戸_既製品	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板(素地)
水上ｴﾌﾞﾛﾝ面戸	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
軒先唐草納め 桟鼻ｷｬｯﾌﾟ共	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
軒先水切（破風板）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
棟包み（換気棟納まり）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
けらば唐草	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
水上取合水切（換気雨押え納まり）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
けらば水切（破風板）	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
けらば取合水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
谷納め	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8
ﾍﾞﾝﾁﾚｰﾀｰ部仕舞 700×700程度	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 t=0.8





外壁断面 1/30



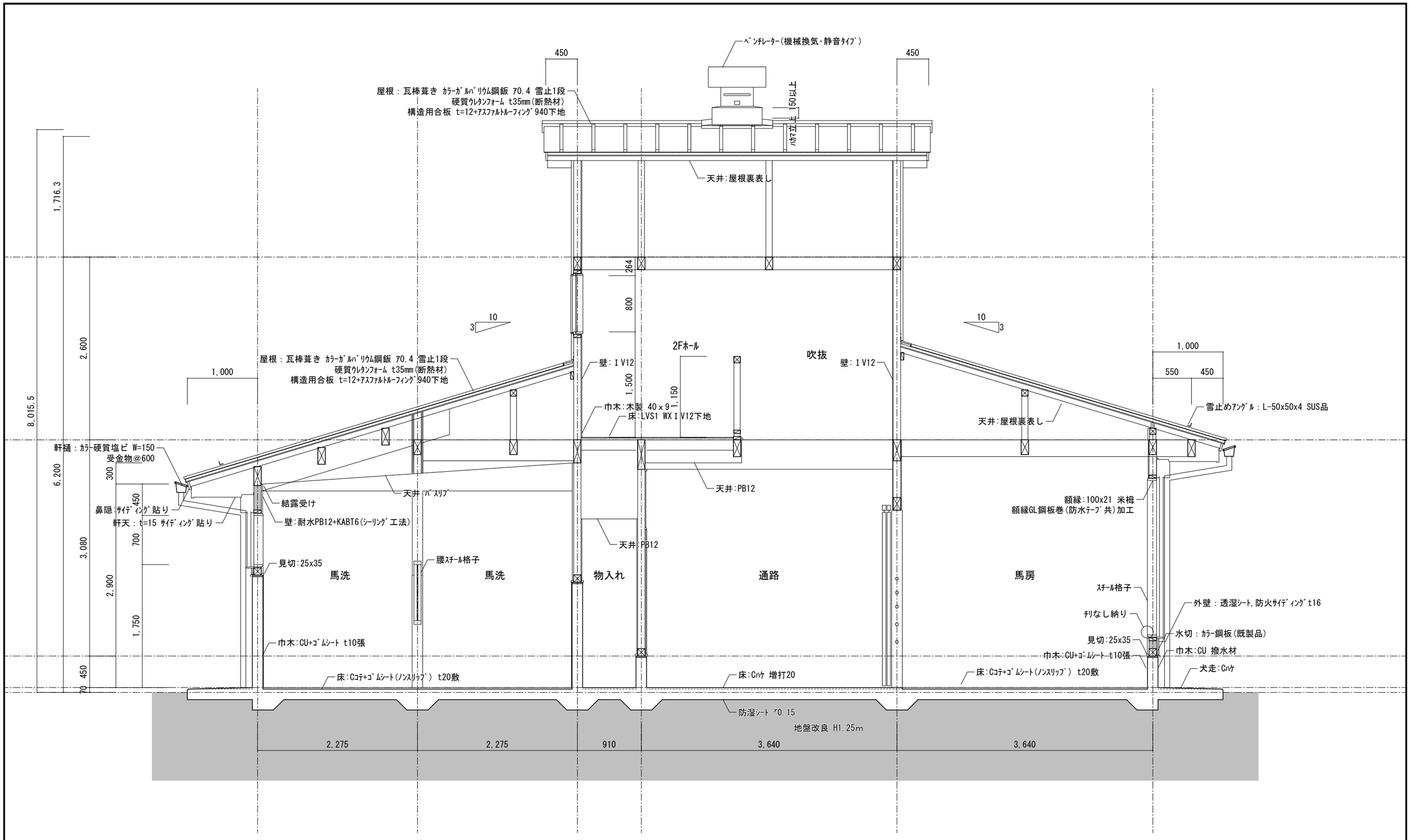
界壁(天井裏)断面 1/30
防火上主要な間仕切

断熱材を示す
防火上主要な間仕切を示す
天井裏まで達すること

※断熱：外壁 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=100
天井 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=100
床 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=90
断熱材は全て(F☆☆☆☆相当)

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44棟 断面詳細図(1)	図面番号	A33／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



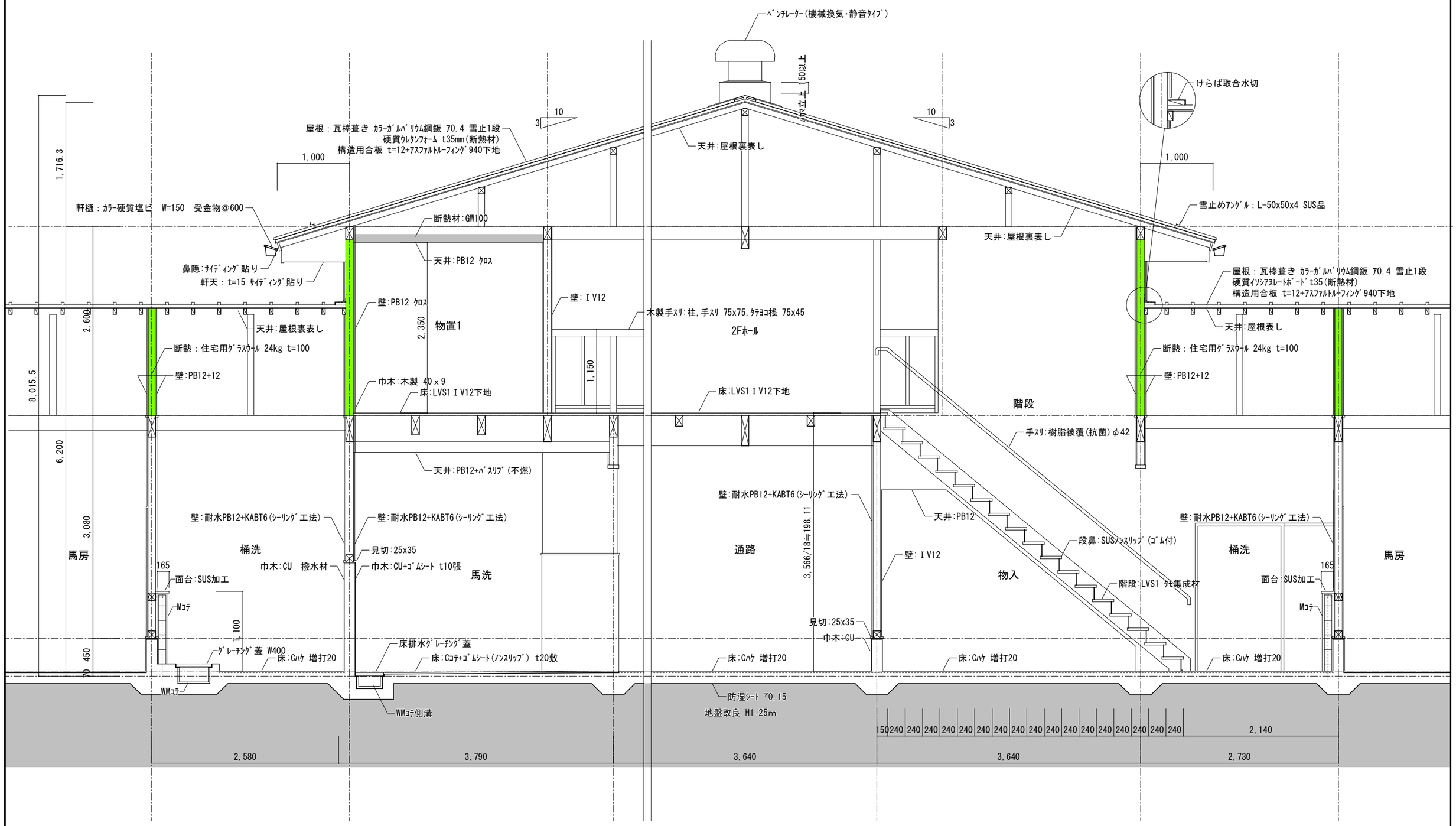
断熱材を示す

防火上主要な間仕切を示す
天井裏まで達すること

※断熱：外壁 住宅用グラスウール 24K-38 t=100
天井 住宅用グラスウール 24K-38 t=100
床 住宅用グラスウール 24K-38 t=90
断熱材は全て(F☆☆☆☆相当)

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44棟 断面詳細図(2)	図面番号	A34／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



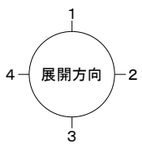
断熱材を示す

防火上主要な間仕切を示す
天井裏まで達すること

※断熱：外壁 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=100
天井 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=100
床 住宅用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 24K-38 t=90
断熱材は全て(F☆☆☆☆相当)

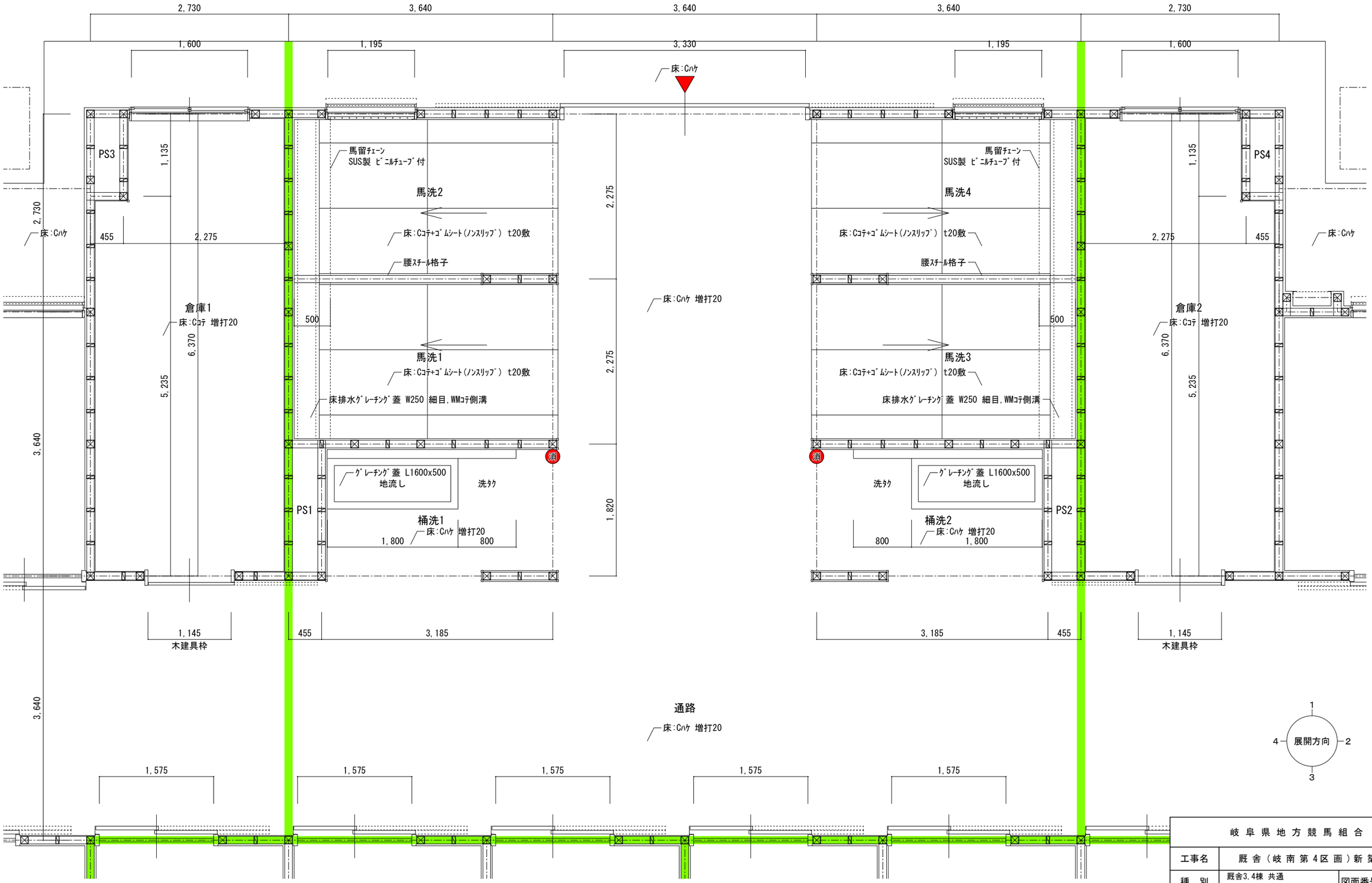
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44棟 断面詳細図(3)	図面番号	A35／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



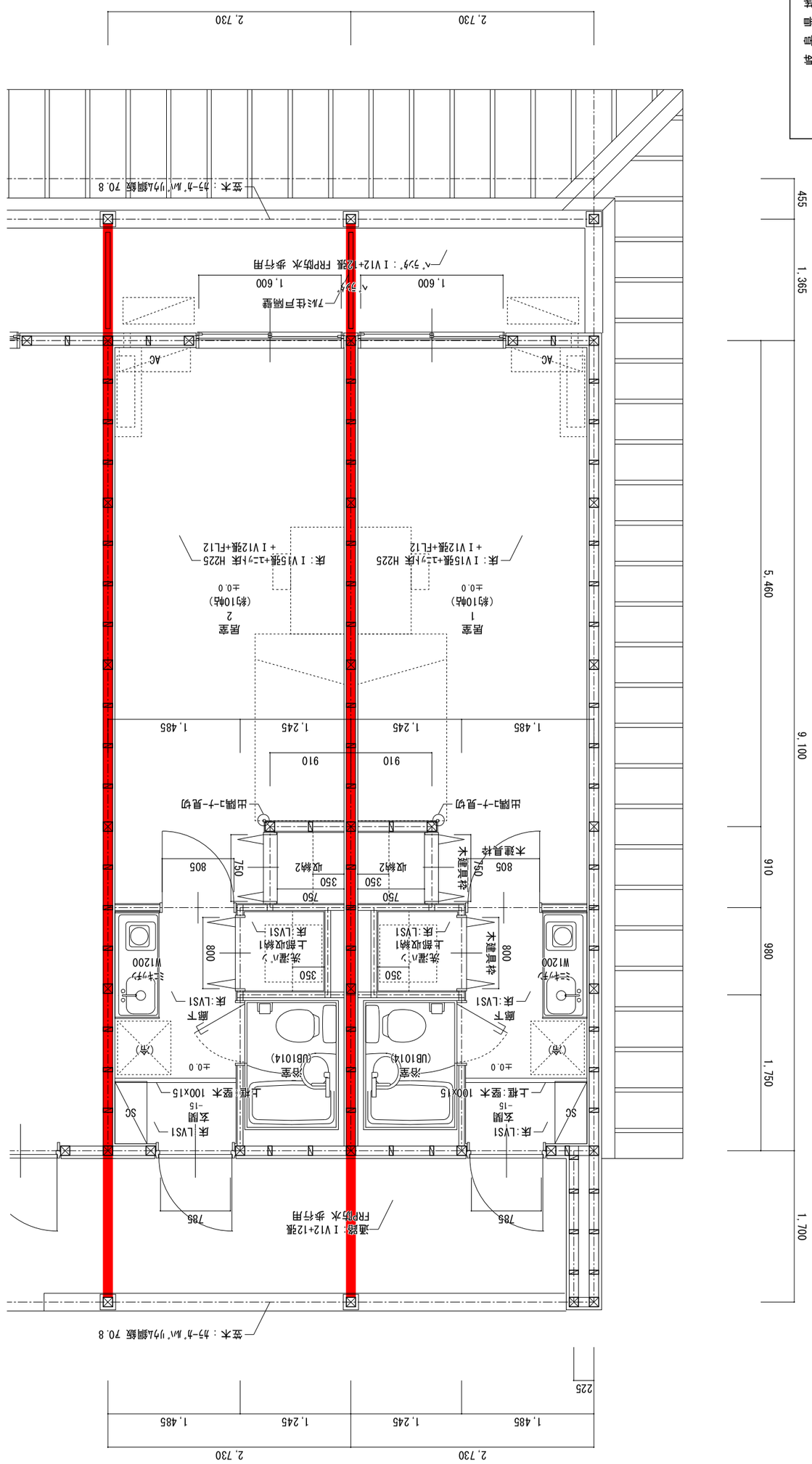
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	厩舎3,4棟 共通 平面詳細図(1)	図面番号	A36／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



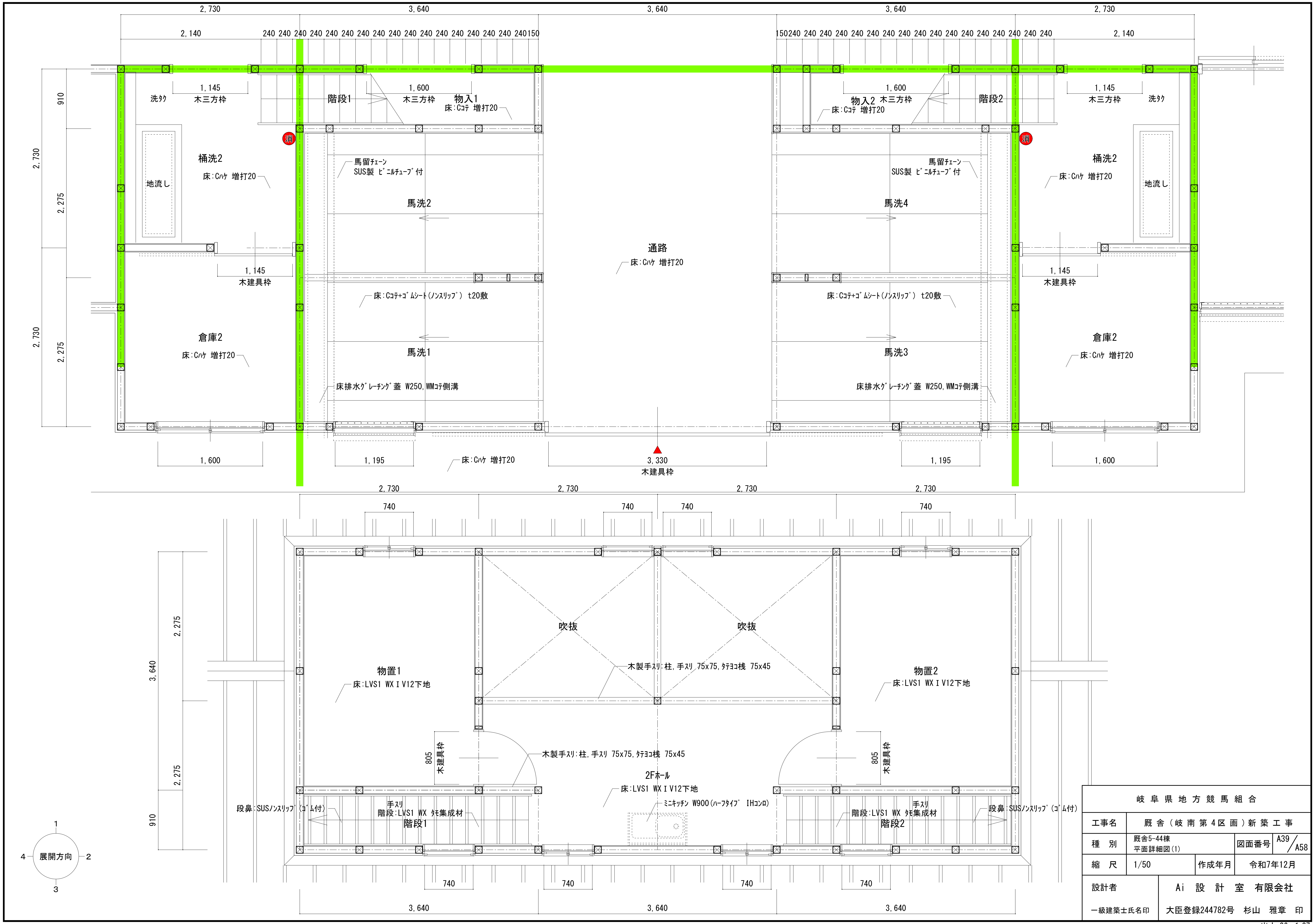
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	厩舎3,4棟 共通 平面詳細図(2)	図面番号	A37/A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



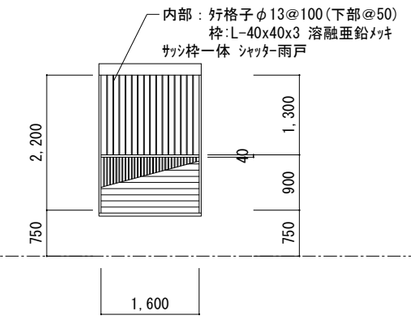
岐阜県地方競馬組合	
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事
種別	厩舎3,4棟 共通(2F住戸部) 平面詳細図(3)
図面番号	A38/A58
縮尺	1/50
作成年月	令和7年12月
設計者	Ai設計室 有限会社
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印

出力 26 1 26

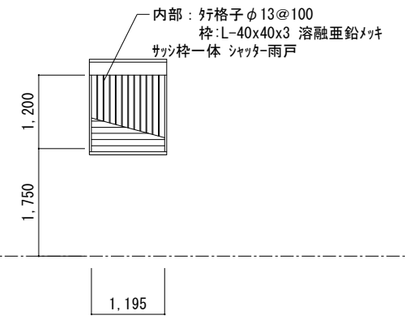


岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	厩舎5-44棟 平面詳細図(1)	図面番号	A39/A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

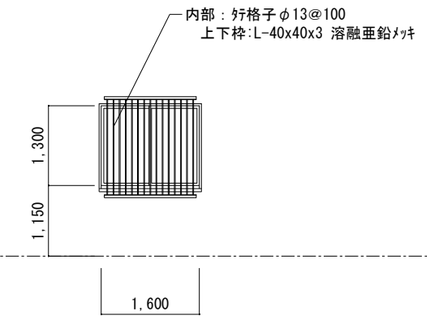
記号	AW 1	シャッター雨戸(サッシ枠付)
数量	3区画 厩舎:20x3 4区画 厩舎:16x4	※障子なし(アルミ枠のみ)
仕上	スチール・カラー	
硝子	----	
見込	----	
金物	付属金物一式	
備考	図示は内法寸法	
使用場所	1F 馬房	



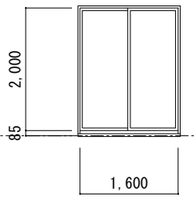
記号	AW 2	シャッター雨戸(サッシ枠付)
数量	3区画 厩舎:2x3 4区画 厩舎:2x4	※障子なし(アルミ枠のみ)
仕上	アルミ・カラー	
硝子	----	
見込	----	
金物	付属金物一式	
備考	図示は内法寸法	
使用場所	1F 馬洗	



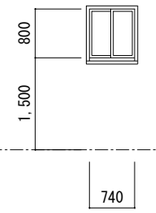
記号	AW 3	引違い窓
数量	3区画 厩舎:2x3 4区画 厩舎:2x4	※ﾋﾞﾙ用半外ｻｯｼ
仕上	アルミ・カラー	
硝子	FL5	
見込	70	
金物	ｸﾚｾﾝﾄ 網戸(SUS) 額縁用ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ	
備考	半外ｻｯｼ 図示は内法寸法	
使用場所	1F 倉庫	



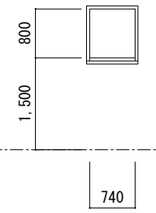
記号	AW 4	引違い窓
数量	3区画 厩舎:12x3 4区画 厩舎:11x3	※ﾋﾞﾙ用半外ｻｯｼ、ｶﾞﾗｽは日射取得型
仕上	アルミ・カラー	
硝子	LowE5+A6+FL5	
見込	70	
金物	ｸﾚｾﾝﾄ 網戸(SUS) 額縁用ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ	
備考	半外ｻｯｼ 図示は内法寸法	
使用場所	2F 居室	



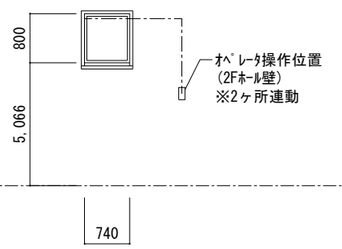
記号	AW 401	引違い窓
数量	厩舎44棟:4	※ﾋﾞﾙ用半外ｻｯｼ
仕上	アルミ・カラー	
硝子	LowE5+A6+PW6.8	
見込	70	
金物	ｸﾚｾﾝﾄ 網戸(SUS) 額縁用ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ	
備考	半外ｻｯｼ 図示は内法寸法	
使用場所	2Fﾎｰﾙ,物置	



記号	AW 402	
数量	厩舎44棟:2	※ﾋﾞﾙ用半外ｻｯｼ
仕上	アルミ・カラー	
硝子	FL5	
見込	70	
金物	額縁用ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ	
備考	半外ｻｯｼ 図示は内法寸法	
使用場所	階段	



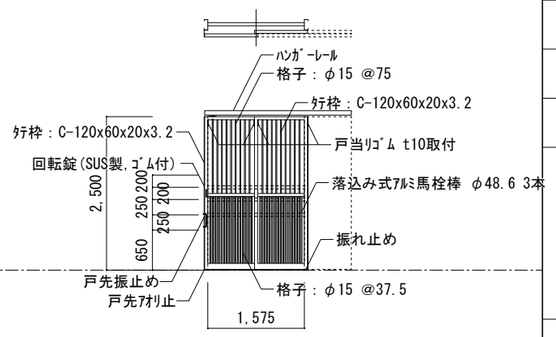
記号	AW 403	内倒し窓
数量	厩舎44棟:2	※ﾋﾞﾙ用半外ｻｯｼ
仕上	アルミ・カラー	
硝子	FL5	
見込	70	
金物	ｵﾍﾟﾚｰﾀ 網戸(SUS) 額縁用ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ	
備考	半外ｻｯｼ 図示は内法寸法	
使用場所	2Fﾎｰﾙ吹抜	



岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎 建具表(1)	図面番号	A40/A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

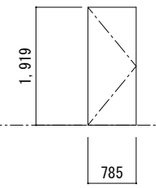
出力 26 1 26

記号	SD 1	馬房用 2段引戸
数量	3区画 厩舎:20x3 4区画 厩舎:16x4	馬房用扉は専門の工場にて制作すること(日軽産業㈱同等以上)
仕上	ｽﾁｰﾙ 溶融亜鉛ﾒｯｷ	
硝子	----	
見込	扉 : 50	
金物	ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ ﾗｯﾁ受け金物 床部振止金具 馬栓棒 馬栓棒落込み穴 5ヶ所	
備考		
使用場所	1F 馬房	

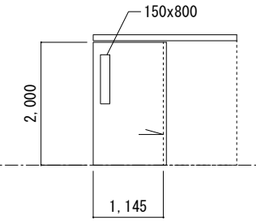


SD 2
3区画 厩舎:12x3 4区画 厩舎:11x3
ｽﾁｰﾙ 化粧鋼板

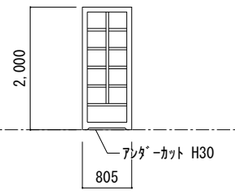
扉:40
ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ錠 DC 戸当り ﾄﾞｱｱｲ(高角) SUS踏摺
2F 住戸玄関

ｱﾊﾟｰﾄ用玄関ﾄﾞｱ(防火仕様)


WD 1	木製ﾌﾗｯｼｭ戸
3区画 厩舎:2x3 4区画 厩舎:2x4	※シナ合板ﾌﾗｯｼｭ
木製 CL	

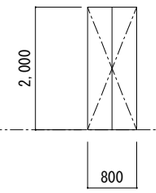
扉 : 30	
引手 ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠 ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ 戸当り	

備考	シナ合板
使用場所	1F 倉庫

記号	WD 201	木製ｶﾞﾗｽ 片開戸
数量	3区画 厩舎:12x3 4区画 厩舎:11x3	
仕上	ｽﾌﾟﾙｽ	
硝子	型4	
見込	扉 : 30	
金物	ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ DC 丁番	

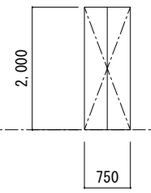
備考	
使用場所	2F 居室

WD 202	木製ﾌﾗｯｼｭ折戸
3区画 厩舎:12x3 4区画 厩舎:11x3	※ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ(木目)
ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ	

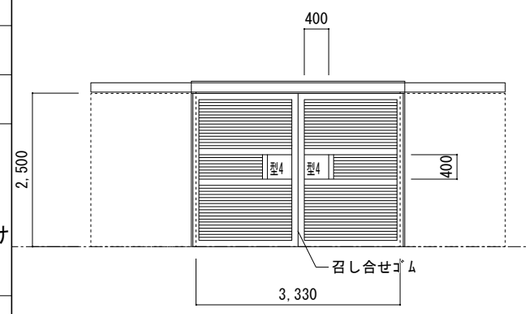
扉 : 30	
引手 敷居ﾚｰﾙ	

木目調
2F 洗濯ﾊﾟﾝ上部収納1

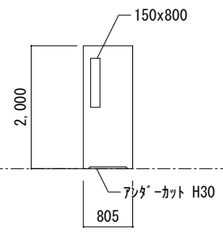
WD 203	木製ﾌﾗｯｼｭ折戸
3区画 厩舎:12x3 4区画 厩舎:11x3	※ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ(木目)
ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ	

扉 : 30	
引手 敷居ﾚｰﾙ	

木目調
2F 収納2

記号	AD 2	ｱﾙﾐ製大型ﾊﾝｶﾞｰ引戸
数量	3区画 厩舎:3x3 4区画 厩舎:3x3	※ﾋﾞﾙ用ｵｰﾀﾞｰ
仕上	ｱﾙﾐ・ｶﾗｰ	
硝子	型4	
見込	扉 : 45	
金物	ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ ﾚｰﾙ上部水切 ｱﾙﾐｶﾞﾗﾘ 大型堀込手掛け ｽﾃﾝﾚｽﾚｰﾙ 水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	

備考	
使用場所	1F 通路

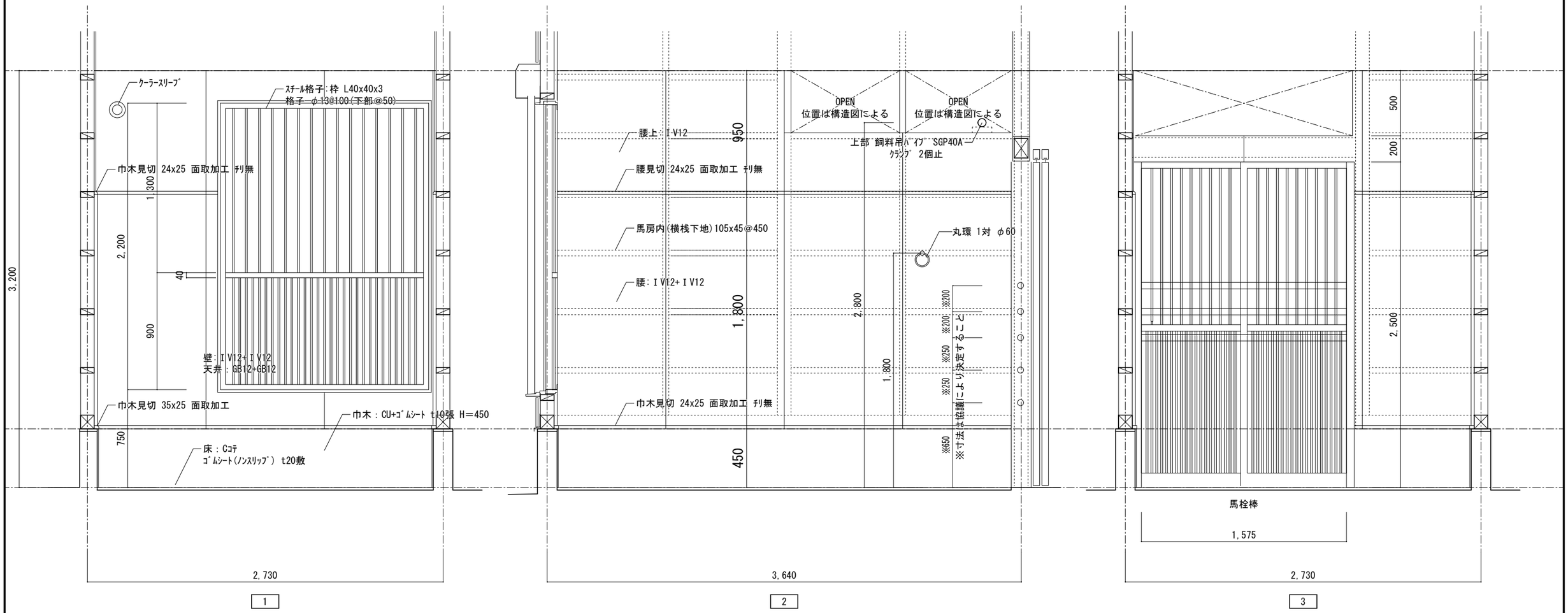
WD 401	木製ｶﾞﾗｽ 片開戸
厩舎44棟:2	
ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ	
型4	
扉 : 30	
ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ DC 丁番	

2F 物置	

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎 建具表(2)	図面番号	A41/A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

1F 馬房　展開図　1/30

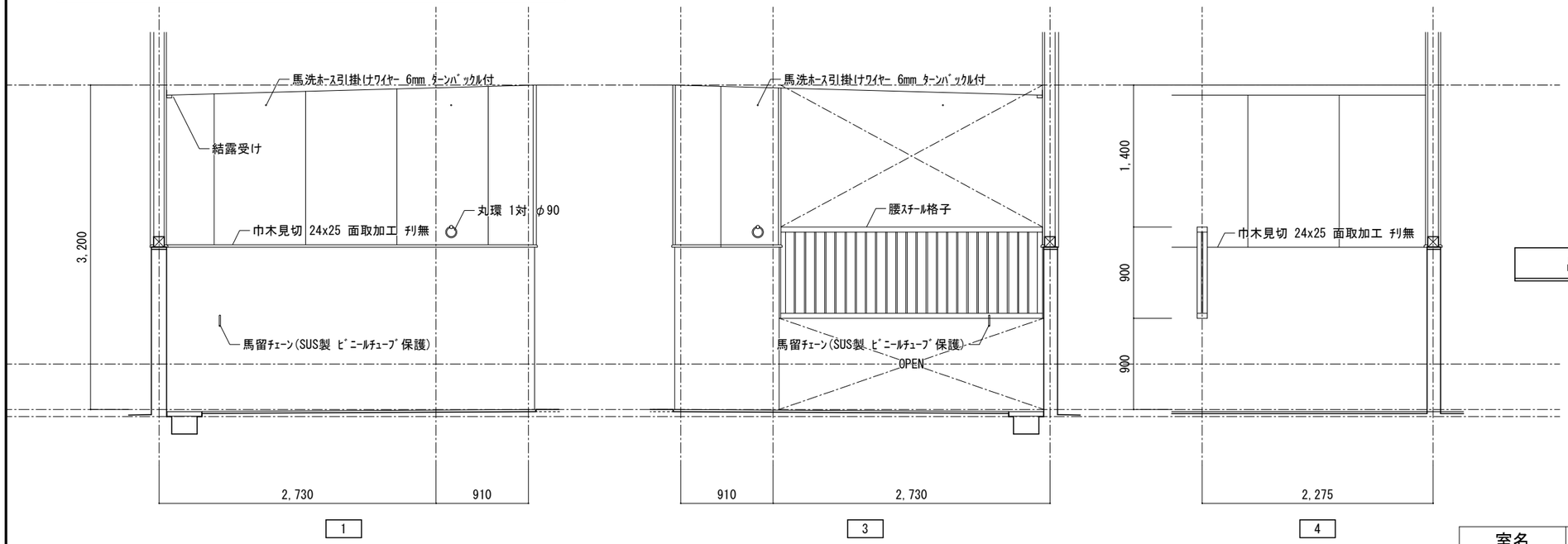


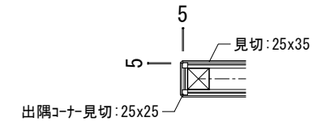
室名	1F 馬房	
床	Cｺﾃ+ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷	
巾木	CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張 H=450	
腰	ⅠV12+ⅠV12	
壁	ⅠV12	
天井	GB12+GB12	
備考	飼料吊ﾊﾟｲﾌﾟ,馬栓棒 窓部 格子,ｼｬｯﾀｰ雨戸,ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾞ	

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種　別	展開図(1)	図面番号	A42／A58
縮　尺	1/30	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26

1F 馬洗　展開図　1/50



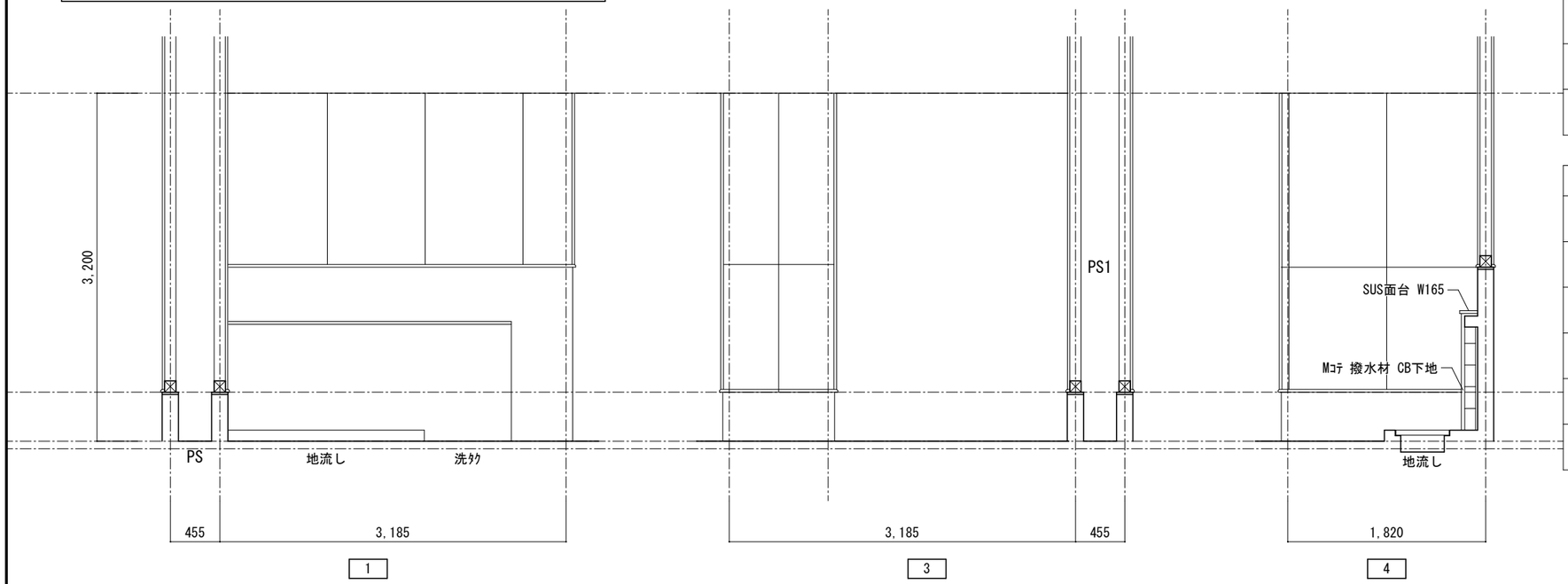


出隅ｺｰﾅｰ見切 詳細図　1/30

室名	1F 馬洗	
床	Cｺﾃ+ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷	
巾木	CU H=1600+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	
腰	CU H=1600+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	
壁	耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	
天井	GB12+GB12+ﾊﾞｽﾘﾌﾞ(不燃)	
備考	丸環1対,給湯,ﾎｰｽ掛用ﾜｲﾔｰ 2ヶ所,馬留ﾁｪｰﾝ 腰ｽﾁｰﾙ格子,床排水ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 ,WMｺﾃ側溝,結露受け	

1F 桶洗　展開図　1/50

※厩舎*-32,42,44棟はPS無し



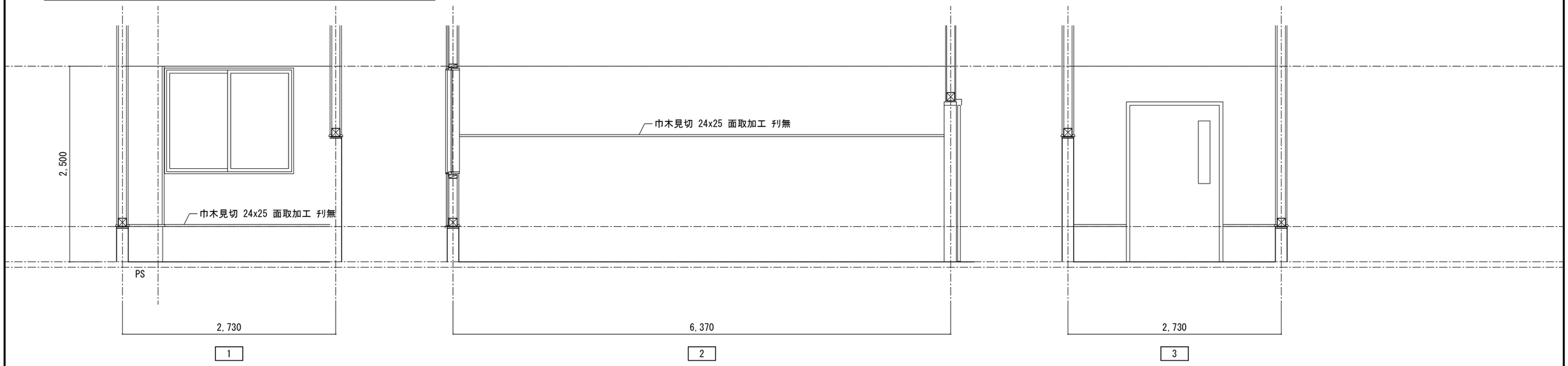
室名	1F 桶洗	
床	Cﾊｹ	
巾木	CU H=1600 CU H=450	撥水材
腰	CU 耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	撥水材
壁	耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	
天井	GB12+GB12+ﾊﾞｽﾘﾌﾞ(不燃)	
備考	地流し	

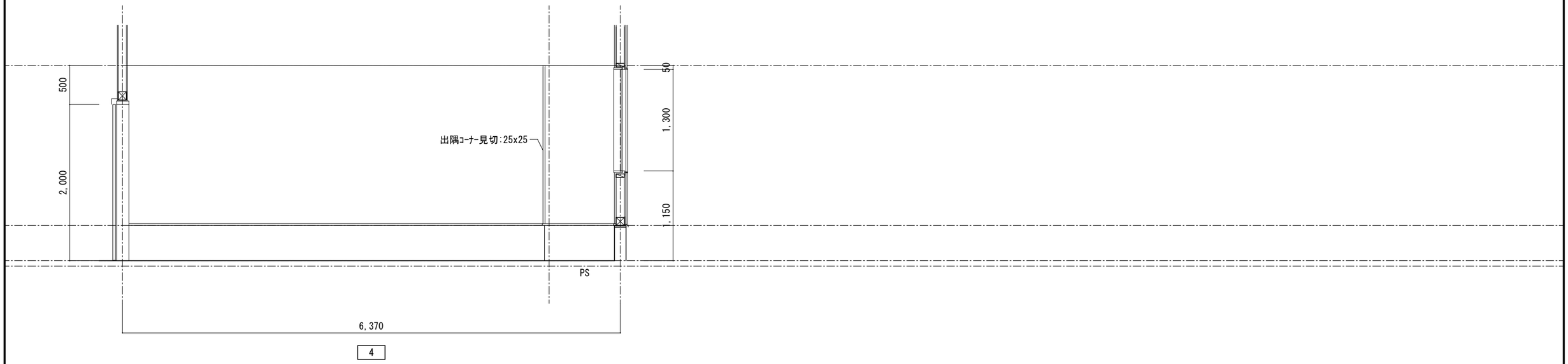
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	展開図(2)	図面番号	A43/A58
縮尺	1/50,1/30	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

1F 倉庫　展開図　1/50

※厩舎*-32,42,44棟はPS無し



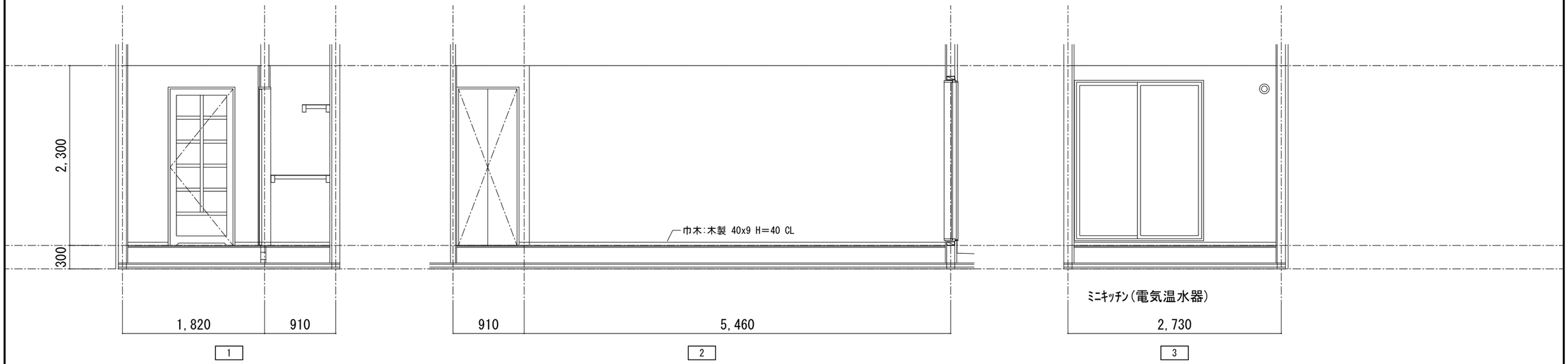


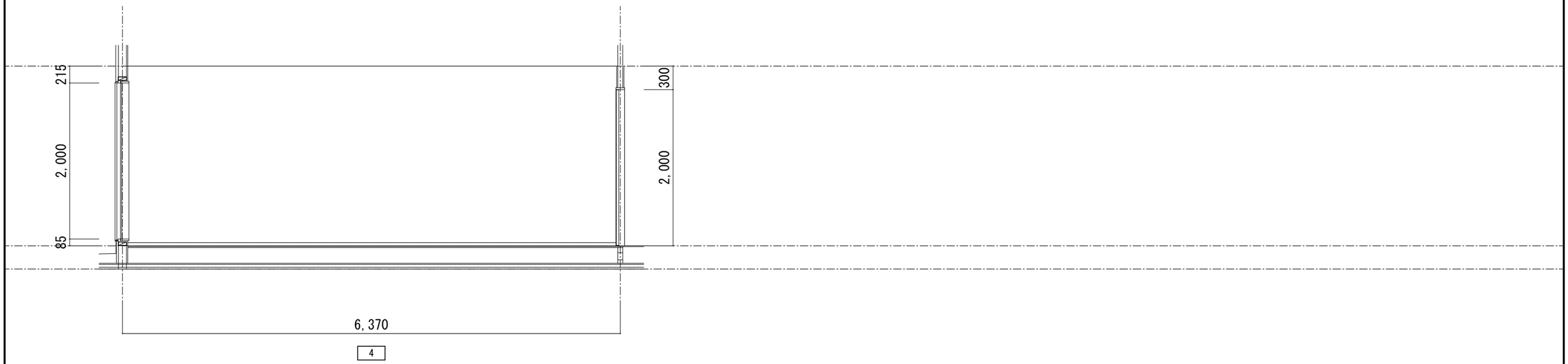
室名	1F 倉庫	
床	Cｺﾃ	
巾木	CU	
腰	ＩV12	
壁	ＩV12	
天井	GB12+GB12	
備考		

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	展開図(3)	図面番号	A44／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26

2F 居室,収納2　展開図　1/50





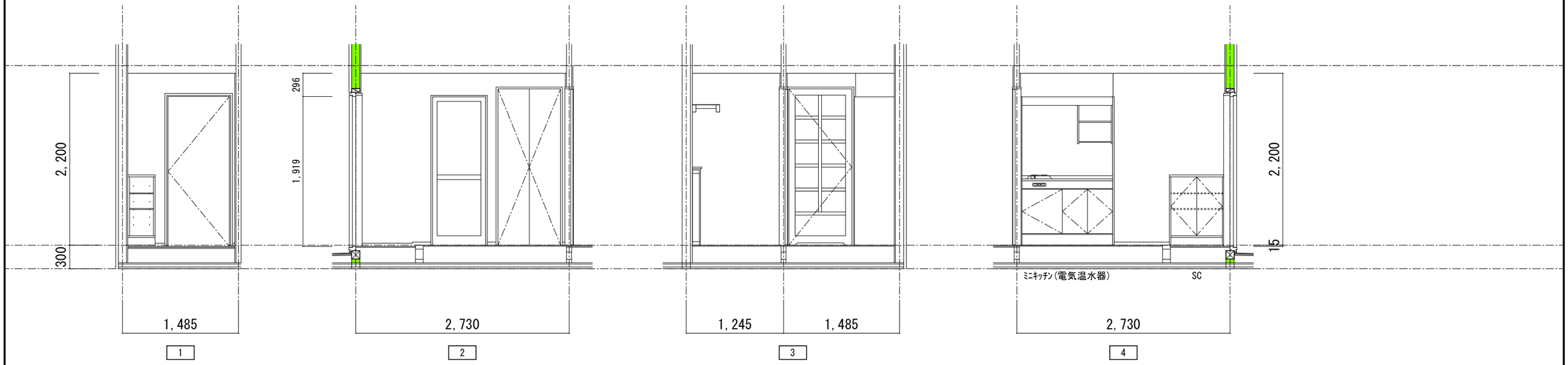
室名	2F 居室	
床	ＩV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ＩV12張+FL12	
巾木	木製 40x9 H=40 CL	
腰	GB15 ｸﾛｽ	
壁	GB15 ｸﾛｽ	
天井	PB12 ｸﾛｽ	
備考	ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾞ ｶｰﾃﾝﾚｰﾙW(SUS製 ﾌﾞﾗｹｯﾄ型)	

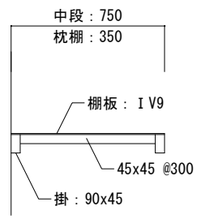
室名	2F 収納2	
床	ＩV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ＩV12張+FL12	
巾木	木製 40x9 H=40 CL	
腰	GB15 ｸﾛｽ	
壁	GB15 ｸﾛｽ	
天井	PB12 ｸﾛｽ	
備考	中段,枕棚	

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	展開図(4)	図面番号	A45／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

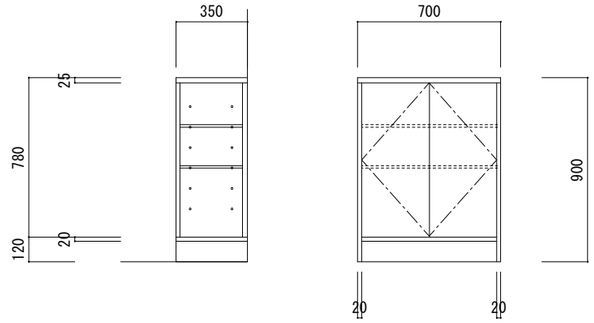
出力 26 1 26

2F 玄関･廊下,洗濯ﾊﾟﾝ･上部収納1　展開図　1/50



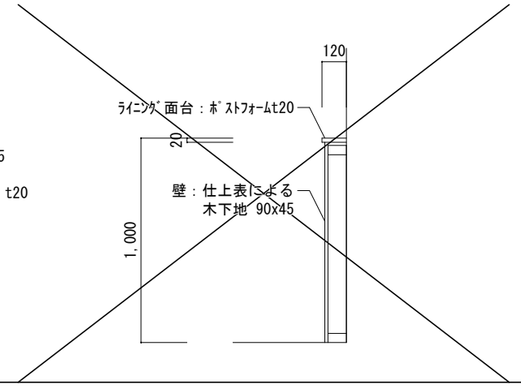


洗濯ﾊﾟﾝ上部収納1,収納2　棚　詳細図　1/30



天板：ﾗﾝﾊﾞｰｺｱ芯 t25
　　ﾎﾟﾘ合板貼り
側板：ﾎﾟﾘ合板ﾌﾗｯｼｭ t20
棚板：ｼﾅ合板t12
　　ﾀﾞﾎﾞ付@100

SC(下足入)　詳細図　1/30



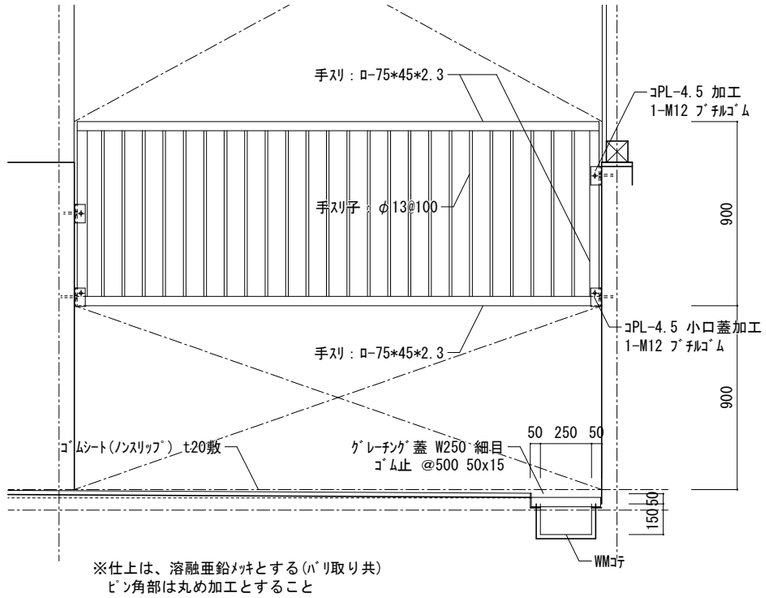
洗濯ﾊﾟﾝ上部収納1 ﾗｲﾆﾝｸﾞ面台　詳細図　1/30

室名	2F 玄関･廊下	
床	ＩV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ＩV12張+ｸｯｼｮﾝﾌﾛｱ	
巾木	木製 40x9 H＝40 CL	
腰	GB15 ｸﾛｽ	
壁	GB15 ｸﾛｽ	
天井	PB12 ｸﾛｽ	
備考	ﾐﾆｷｯﾁﾝ(W1200 IH ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ),浴室(UB1014) 上部幕板,SC	

室名	2F 洗濯ﾊﾟﾝ･上部収納1	
床	ＩV15張+ﾕﾆｯﾄ床 H225+ ＩV12張+ｸｯｼｮﾝﾌﾛｱ	
巾木	木製 40x9 H＝40 CL	
腰	GB15 ｸﾛｽ	
壁	GB15 ｸﾛｽ	
天井	PB12 ｸﾛｽ	
備考	ﾗｲﾆﾝｸﾞ面台,枕棚	

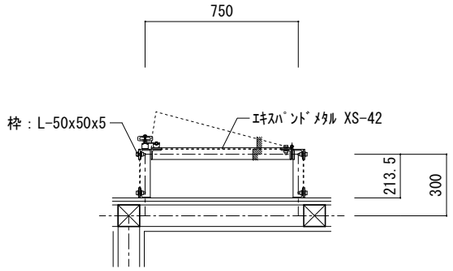
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	展開図(5)	図面番号	A46／A58
縮尺	1/50,1/30	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号　杉山 雅章 印		

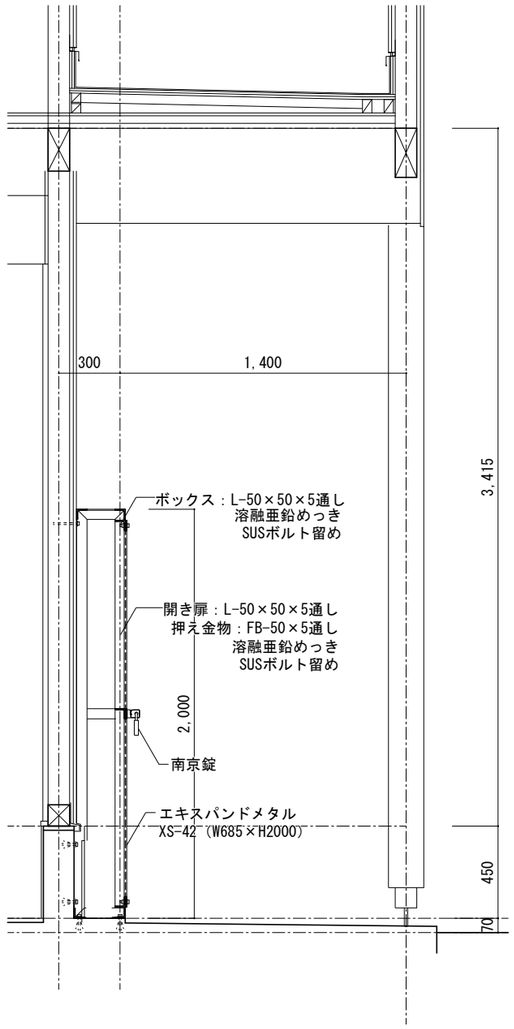
出力 26 1 26



※仕上は、溶融亜鉛ﾒｯｷとする(ﾊﾞﾘ取り共)
ﾋﾞﾝ角部は丸め加工とすること

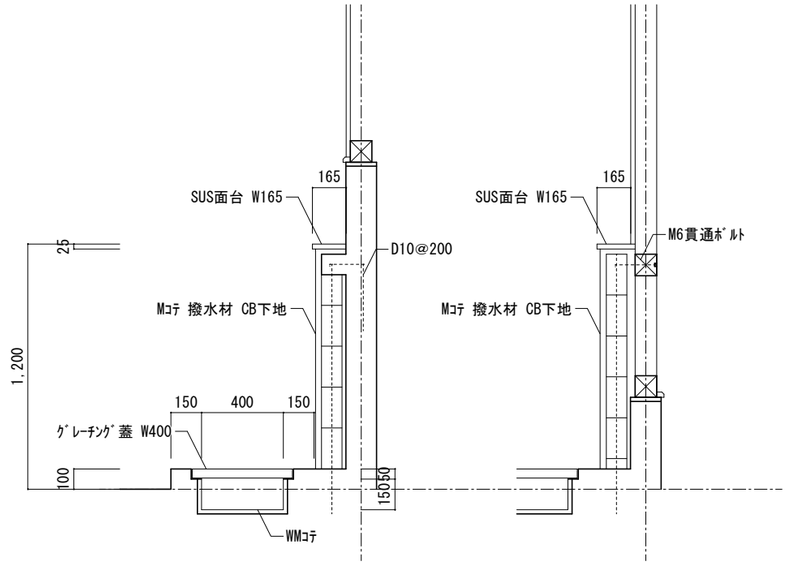
1F馬洗　腰ｽﾁｰﾙ格子廻り　詳細図　1/30





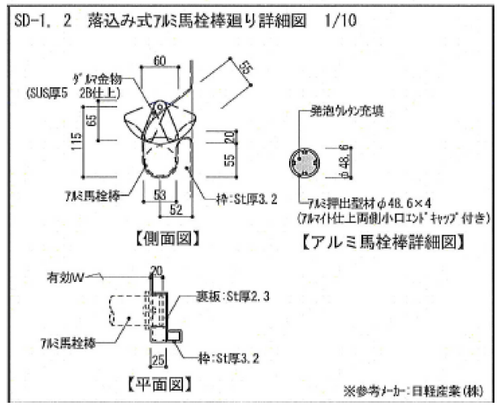
※仕上は、溶融亜鉛ﾒｯｷとする(ﾊﾞﾘ取り共)

1F外部　PS廻り　詳細図　1/30



地流し廻り　詳細図　1/30

参考図　縮尺は約50%

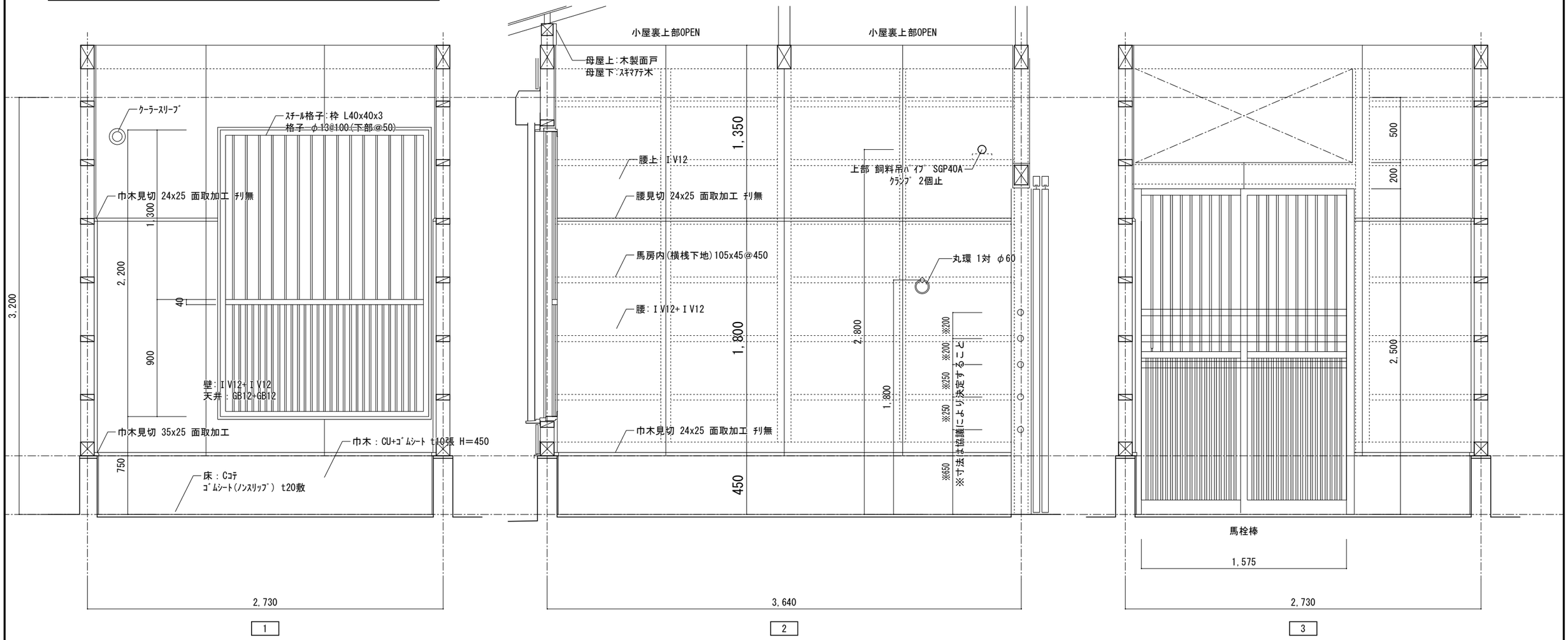


SD-1枠 馬栓棒廻り詳細図　1/20

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種　別	部分詳細図	図面番号	A47／A58
縮　尺	1/30, 1/20	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26

厩舎5-44棟 1F 馬房　展開図　　1/30

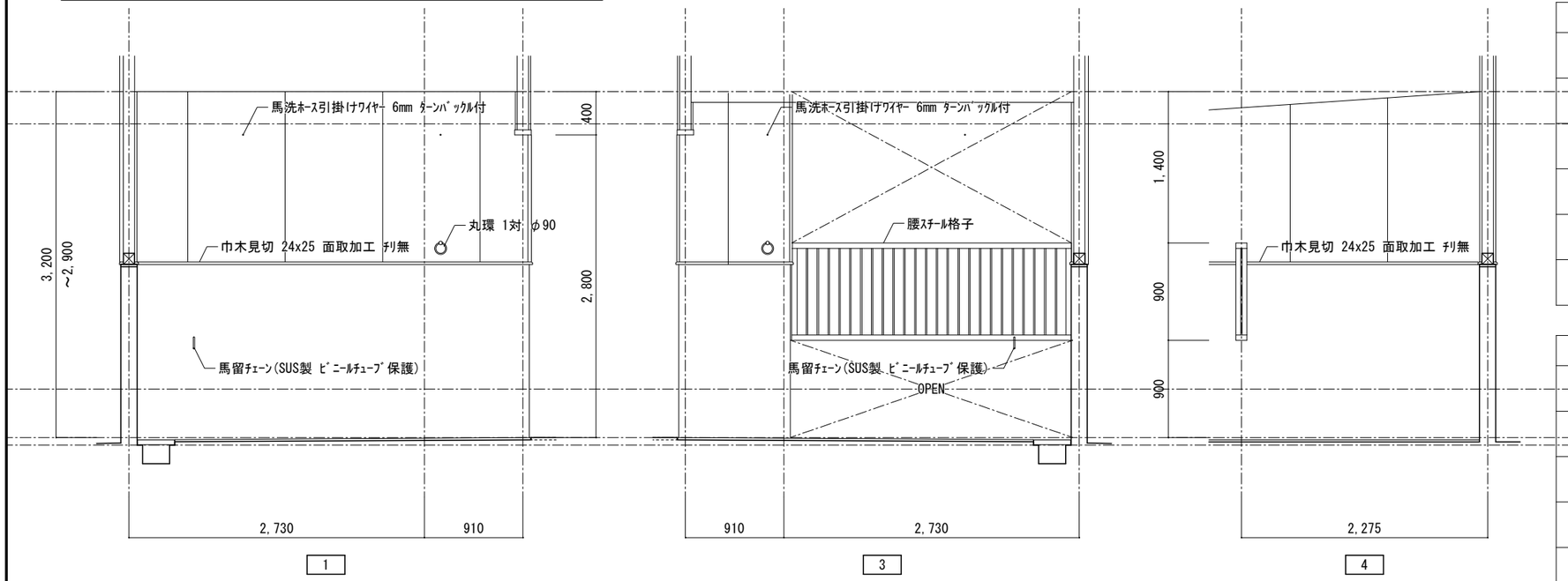


室名	1F 馬房	
床	Cｺﾃ+ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷	
巾木	CU+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張 H=450	
腰	ⅠV12+ⅠV12	
壁	ⅠV12	
天井	屋根裏表し	
備考	飼料吊ﾊﾟｲﾌﾟ,馬栓棒 窓部 格子,ｼｬｯﾀｰ雨戸,ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾞ	

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	厩舎5-44棟 展開図(6)	図面番号	A48／A58
縮尺	1/30	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26

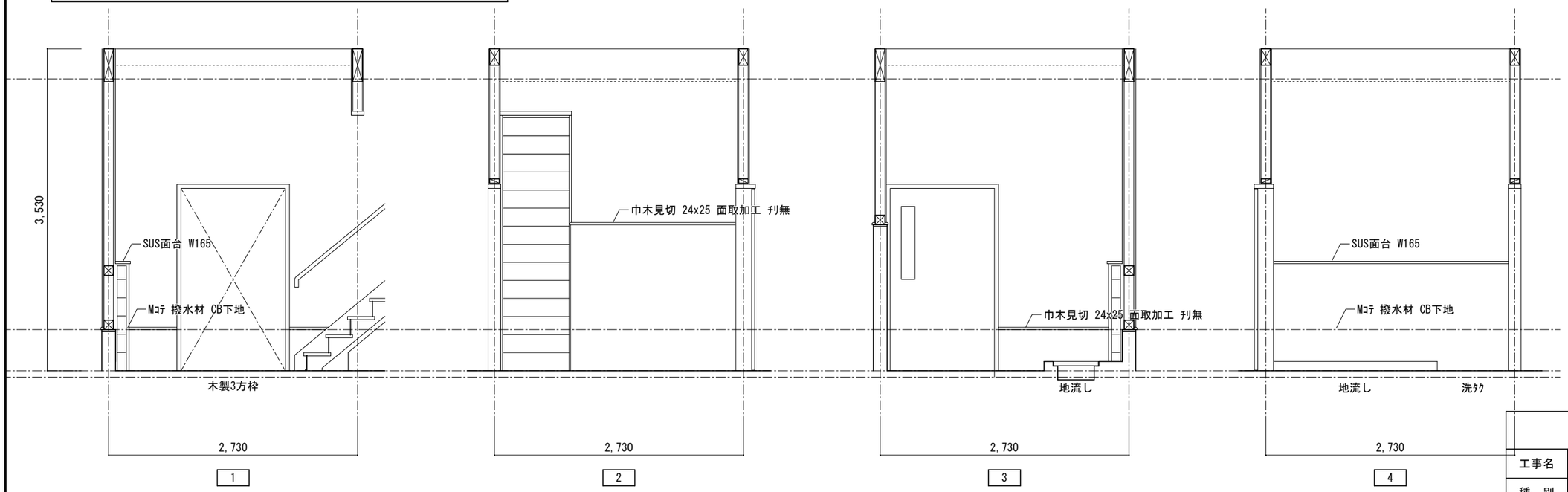
厩舎5-44棟 1F 馬洗　展開図　1/50



室名	厩舎5-44棟 1F 馬洗	
床	Cｺﾃ+ｺﾞﾑｼｰﾄ(ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ) t20敷	
巾木	CU H=1600+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	
腰	CU H=1600+ｺﾞﾑｼｰﾄ t10張	
壁	耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	
天井	ﾊﾞｽﾘﾌﾞ(不燃)	
備考	丸環1対,給湯,ﾎｰｽ掛用ﾜｲﾔｰ 2ヶ所,馬留ﾁｪｰﾝ 腰ｽﾁｰﾙ格子,床排水ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋 ,WMｺﾃ側溝,結露受け	

室名	厩舎5-44棟 1F 桶洗	
床	Cｺﾃ	
巾木	CU H=1600 CU H=450	撥水材
腰	CU 耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	撥水材
壁	耐水PB12+KABT6(ｼｰﾘﾝｸﾞ工法)	
天井	屋根裏表し	
備考	地流し	

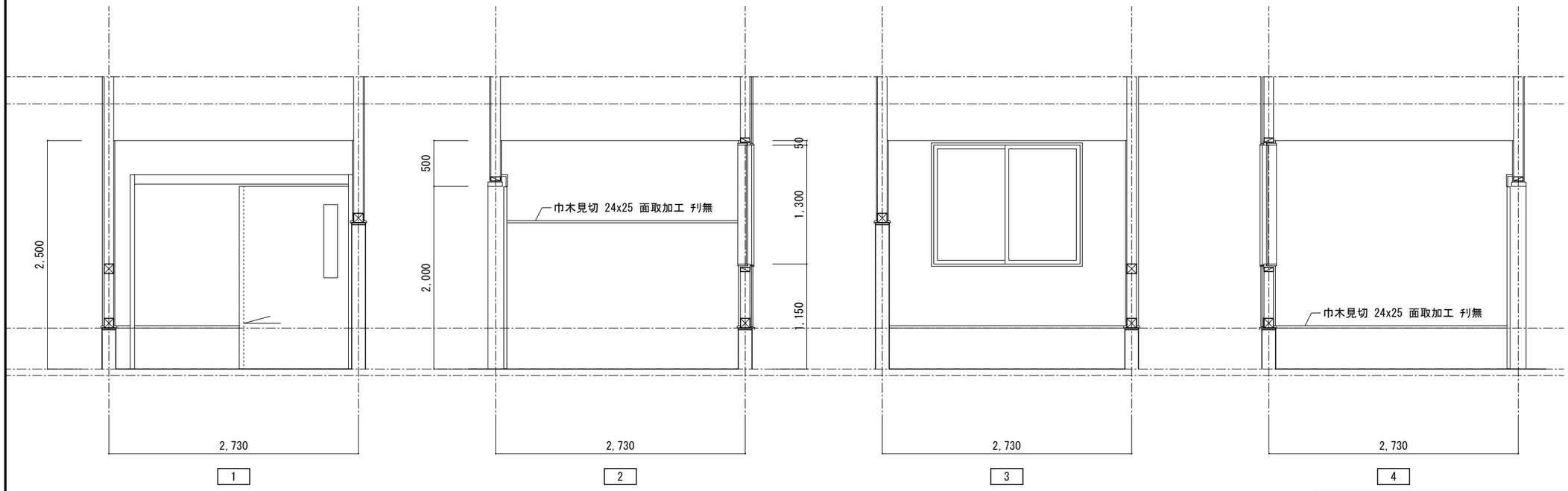
厩舎5-44棟 1F 桶洗　展開図　1/50



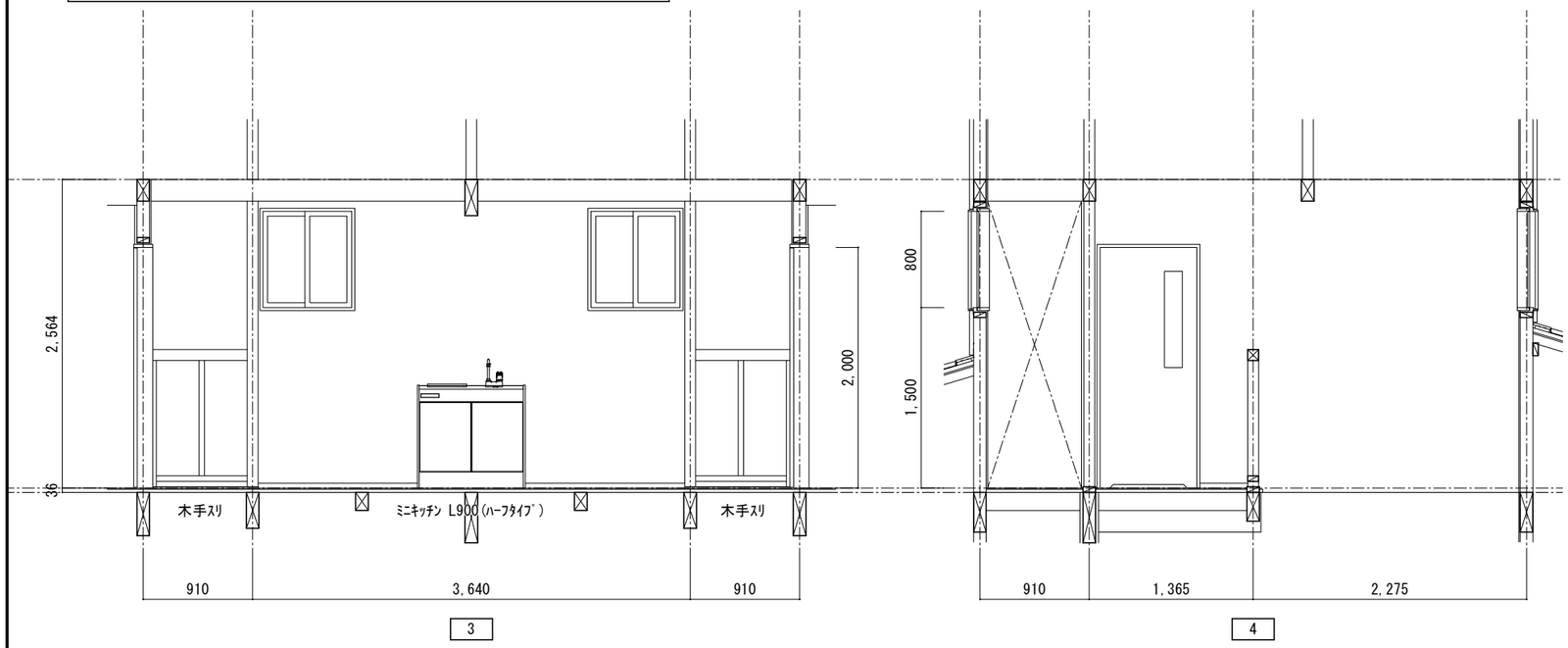
岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	厩舎5-44棟 展開図(7)	図面番号	A49/A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 27

厩舎5-44棟 1F 倉庫　展開図　1/50



厩舎5-44棟 2Fﾎｰﾙ　展開図　1/50



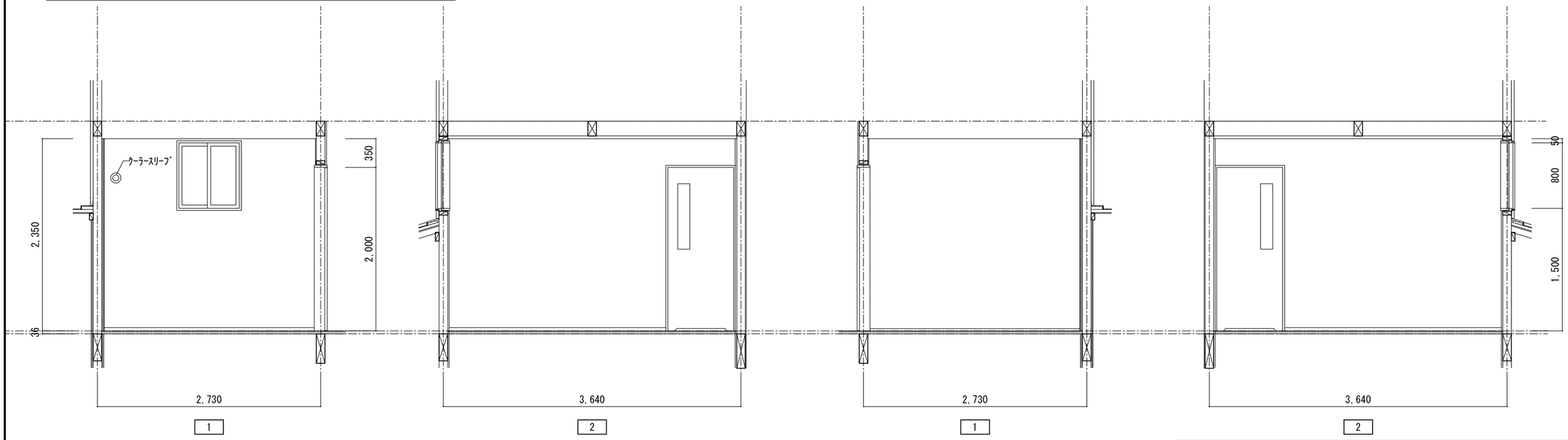
室名	厩舎5-44棟 1F 倉庫	
床	Cﾊｹ	
巾木	CU H=1600 CU H=450	
腰	CU ＩV12	
壁	ＩV12	
天井	PB12	
備考		

室名	厩舎5-44棟 2Fﾎｰﾙ	
床	LVS1	
巾木	木製 40x9 H=40 CL	
腰	ＩV12	
壁	ＩV12	
天井	屋根裏表し	
備考	ﾐﾆｷｯﾁﾝ L900(ﾊｰﾌﾀｲﾌﾟ)	

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	厩舎5-44棟 展開図(8)	図面番号	A50／A58
縮尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号　杉山 雅章 印		

出力 26 1 27

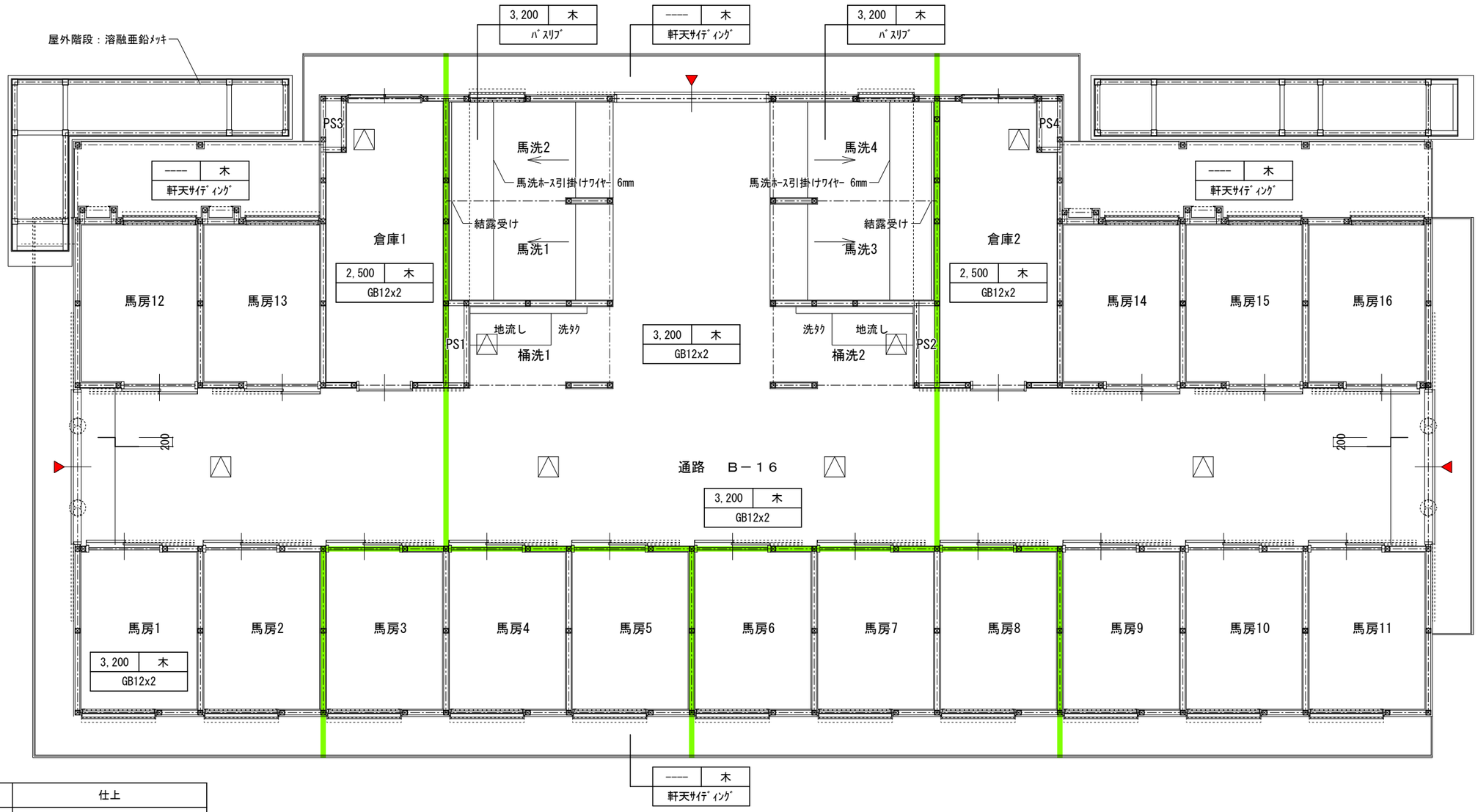
厩舎5-44棟 2F 物置　展開図　　1/50



室名	厩舎5-44棟 2F 物置	
床	LVS1	
巾木	木製 40x9 H＝40 CL	
腰	PB12 ｸﾛｽ 一部壁 PB12+12+ｸﾛｽ	
壁	PB12 ｸﾛｽ 一部壁 PB12+12+ｸﾛｽ	
天井	PB12 ｸﾛｽ	
備考	ｸｰﾗｰｽﾘｰﾌﾞ	

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種　別	厩舎5-44棟 展開図(9)	図面番号	A51／A58
縮　尺	1/50	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 27



符号	仕上
GB12x2	GB12+GB12
バスリブ	GB12+GB12+バスリブ（不燃）
PB12 クロス	PB12 クロス
PB12	PB12
軒天サイディング	t=15 サイディング貼り
屋根表し	ルーフデッキ表し
木	木天井下地

岐南4区画 厩舎1-41(43) 1階天井伏図 1/100

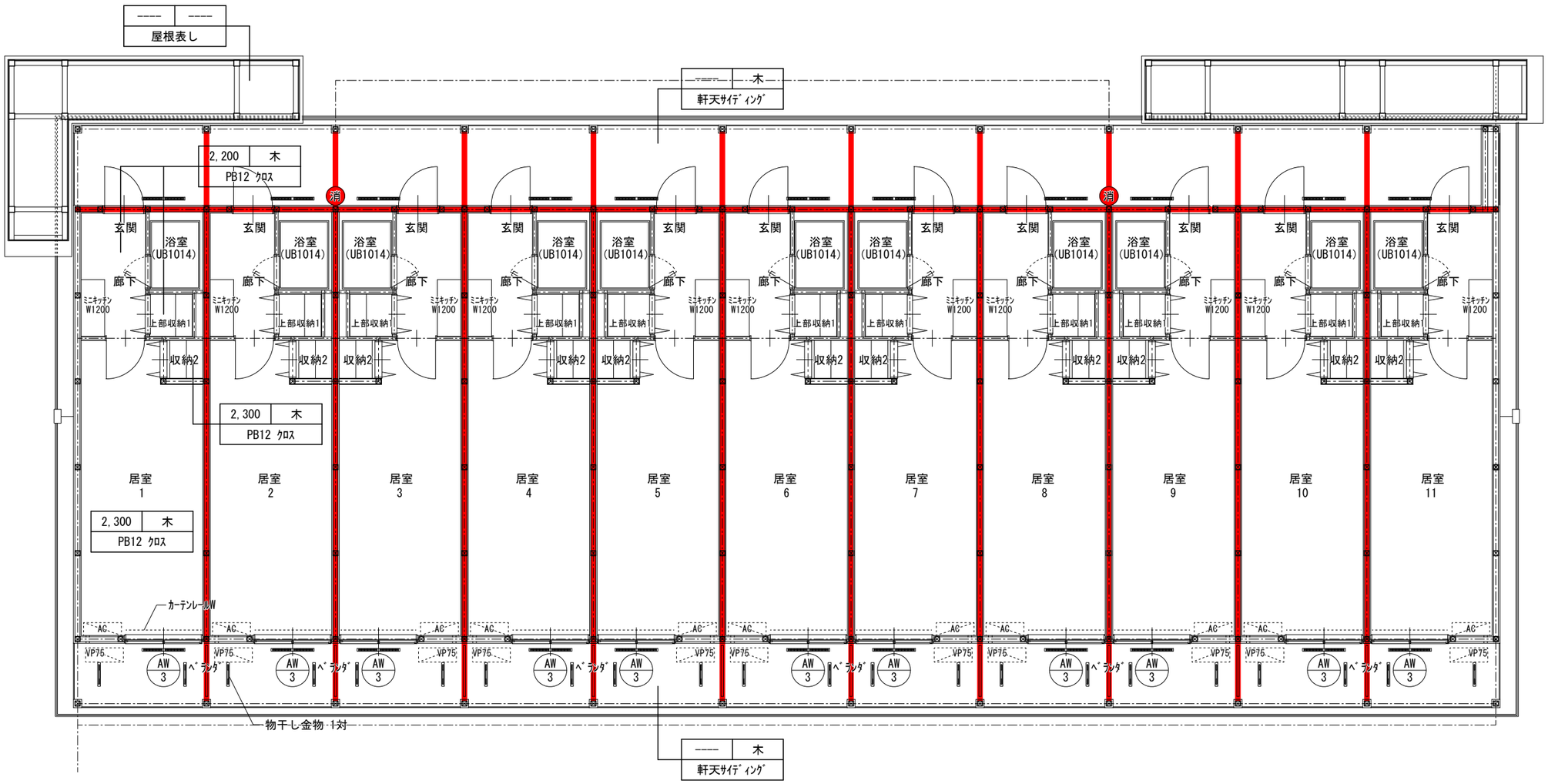
防火上主要な間仕切を示す
小屋裏隔壁を示す

天井高	下地
符号	

SUS製小屋裏換気口 60x910
天井点検口 450x450

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 1階天井伏図	図面番号	A52／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



符号	仕上
GB12x2	GB12+GB12
ﾊﾞｽﾘﾌﾞ	GB12+GB12+ﾊﾞｽﾘﾌﾞ(不燃)
PB12 ｸﾛｽ	PB12 ｸﾛｽ
PB12	PB12
軒天ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ	t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り
屋根表し	ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ表し
木	木天井下地

天井高	下地
符号	

SUS製小屋裏換気口 60x910

天井点検口 450x450

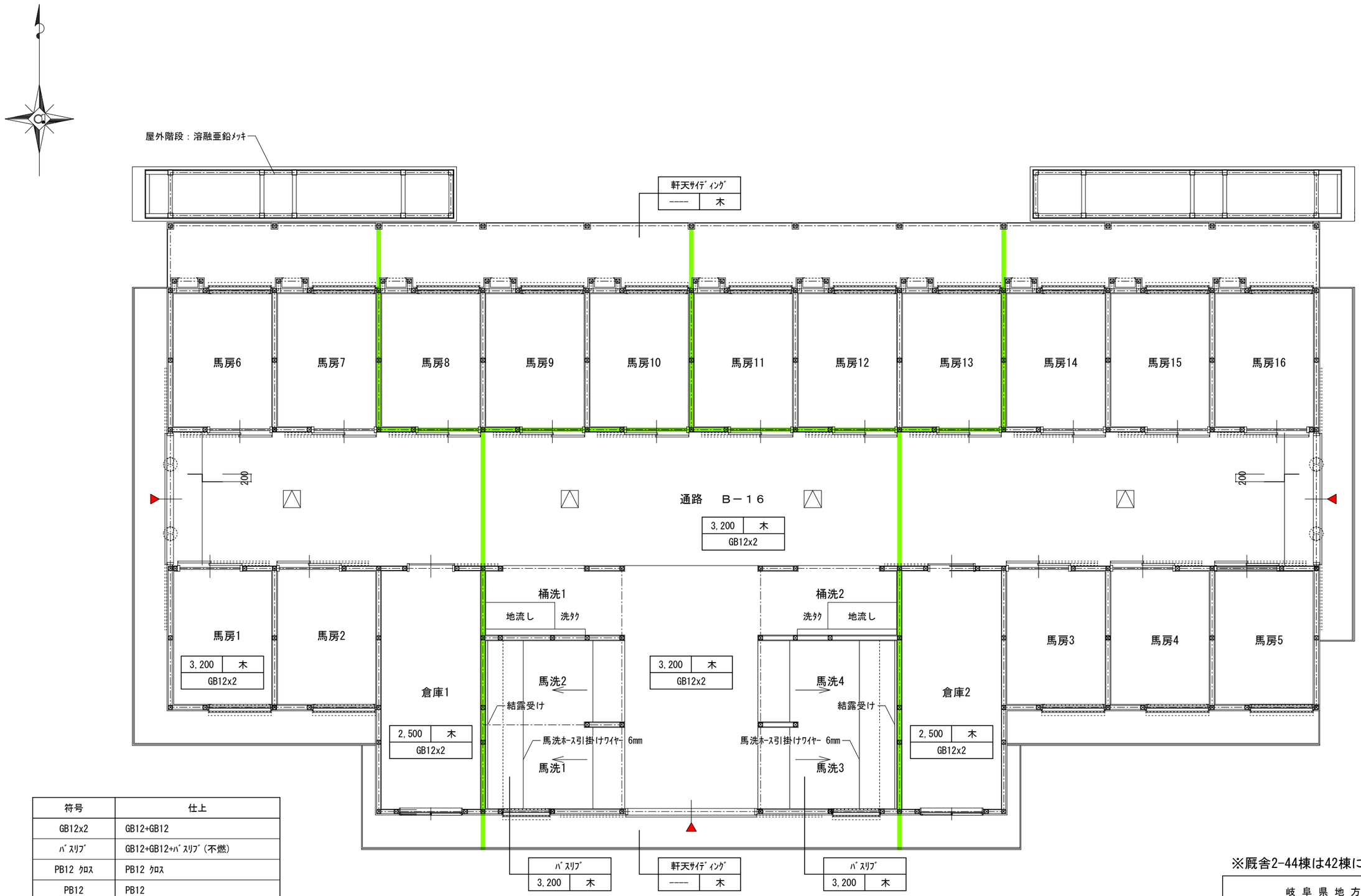
防火上主要な間仕切を示す

小屋裏隔壁を示す

岐南4区画 厩舎1-41(43) 2階天井伏図 1/100

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 2階天井伏図	図面番号	A53／A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設計室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



符号	仕上
GB12x2	GB12+GB12
ﾊﾞｽﾘﾌﾞ	GB12+GB12+ﾊﾞｽﾘﾌﾞ（不燃）
PB12 ｸﾛｽ	PB12 ｸﾛｽ
PB12	PB12
軒天ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ	t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り
屋根表し	ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ表し
木	木天井下地

天井高	下地
符号	

SUS製小屋裏換気口 60x910

天井点検口 450x450

岐南4区画 厩舎2-42 1階天井伏図 1/100

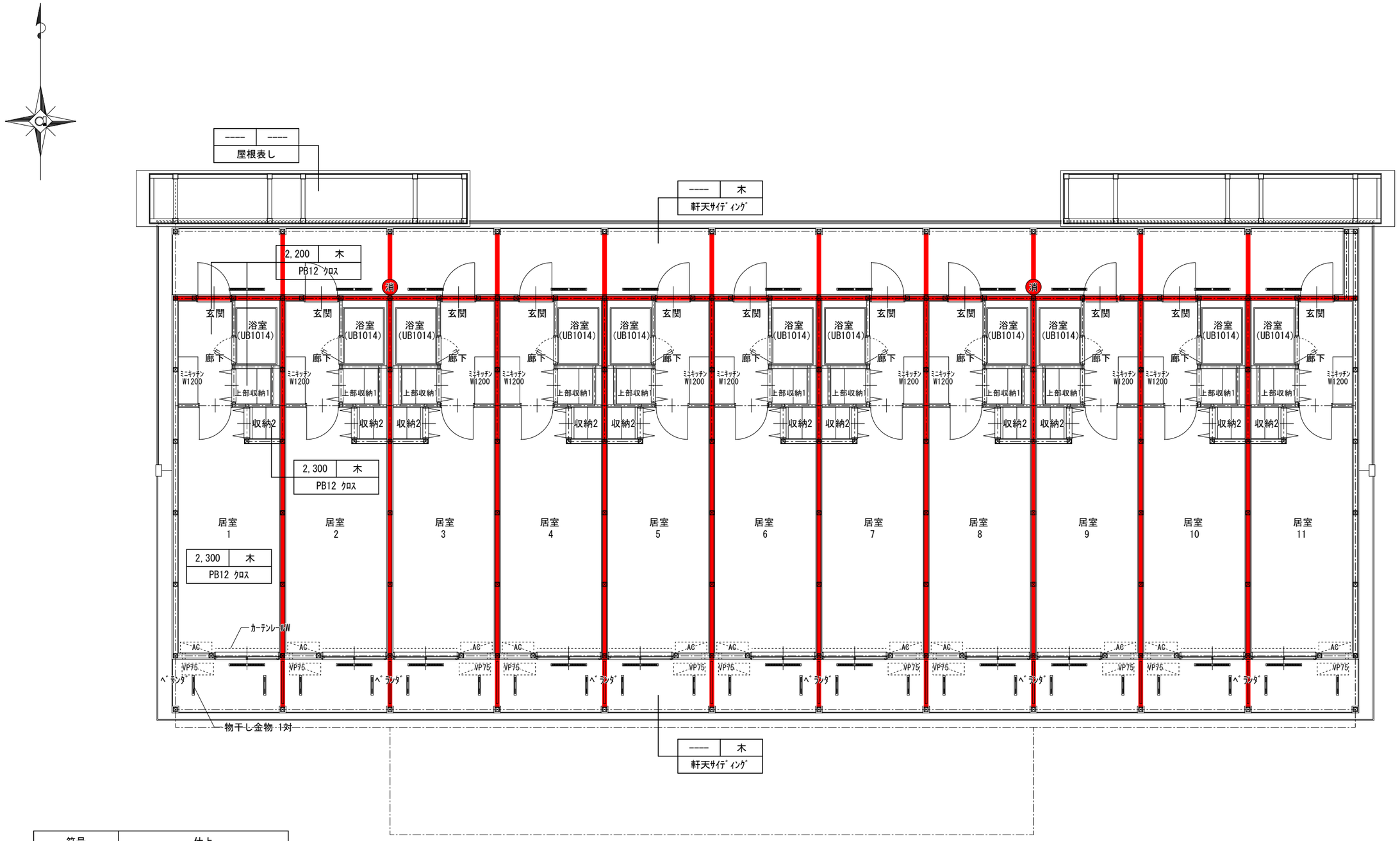
防火上主要な間仕切を示す

小屋裏隔壁を示す

※厩舎2-44棟は42棟に準ずる

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩 舎（岐 南 第 4 区 画）新 築 工 事		
種 別	岐南4区画 厩舎4-42 1階天井伏図	図面番号	A54／A58
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26



符号	仕上
GB12x2	GB12+GB12
ﾊﾞｽﾘﾌﾞ	GB12+GB12+ﾊﾞｽﾘﾌﾞ(不燃)
PB12 ｸﾛｽ	PB12 ｸﾛｽ
PB12	PB12
軒天ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ	t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り
屋根表し	ﾙｰﾌﾃﾞｯｷ表し
木	木天井下地

天井高	下地
符号	

SUS製小屋裏換気口 60x910

天井点検口 450x450

岐南4区画 厩舎2-42 2階天井伏図 1/100

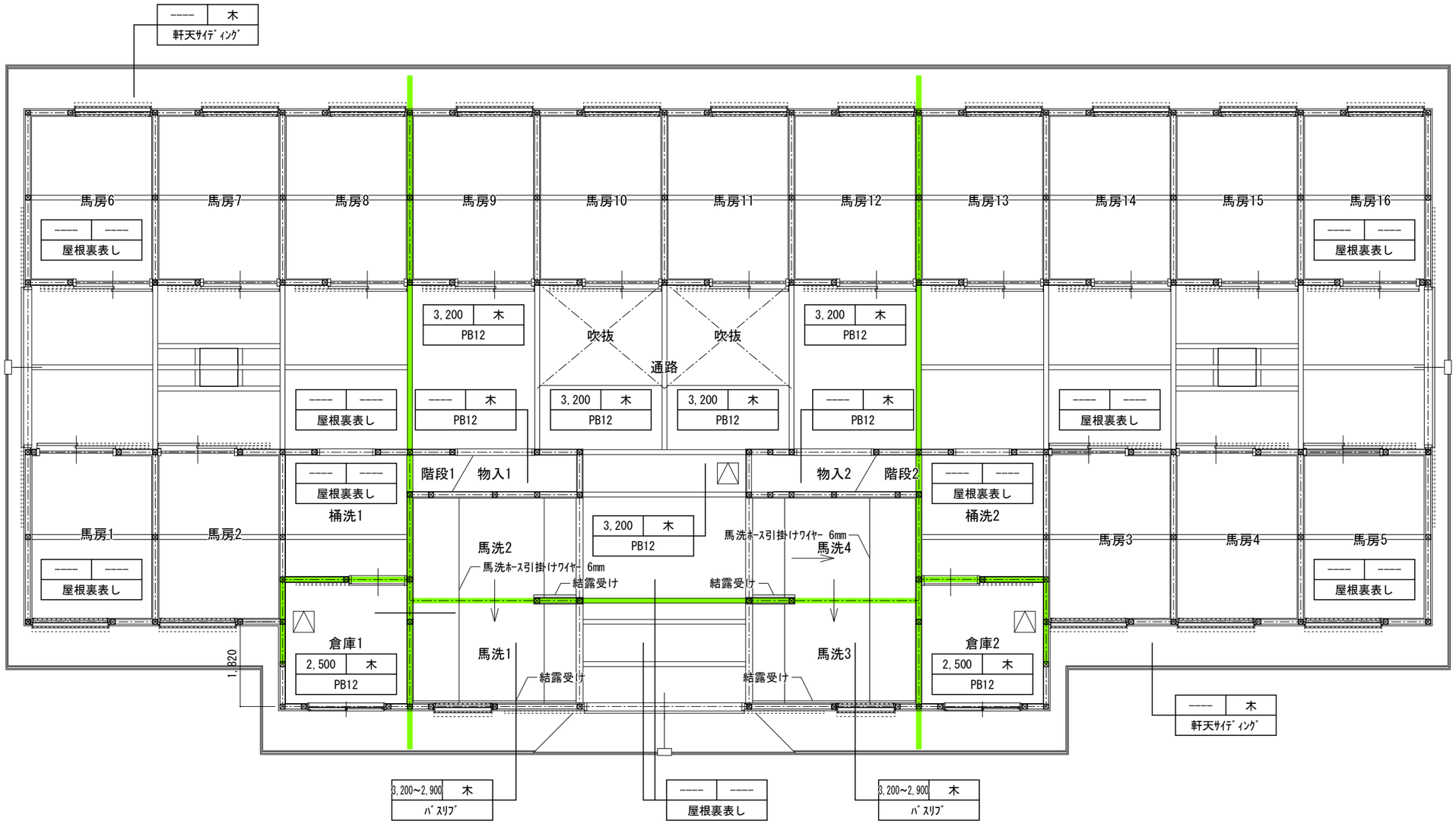
防火上主要な間仕切を示す

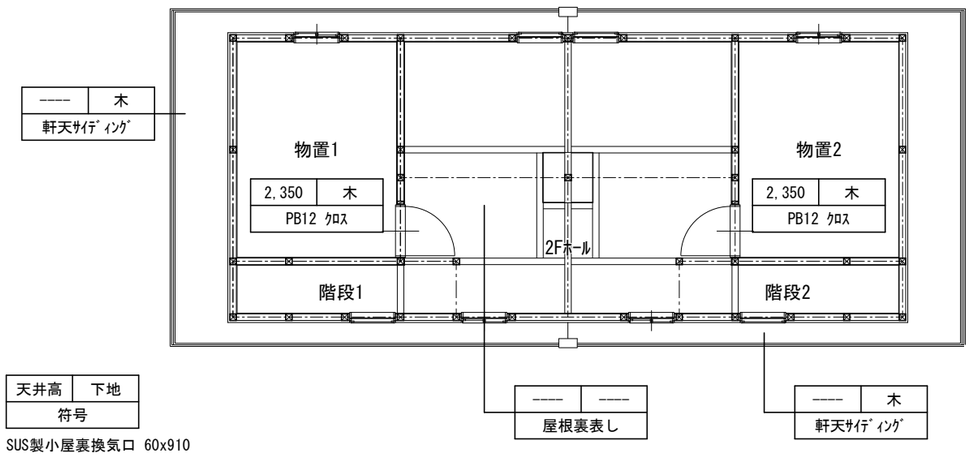
小屋裏隔壁を示す

※厩舎2-44棟は42棟に準ずる

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎4-42 2階天井伏図	図面番号	A55/A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

出力 26 1 26





符号	仕上
GB12x2	GB12+GB12
ﾊﾞｽﾘﾌﾞ	PB12+ﾊﾞｽﾘﾌﾞ(不燃)
PB12 ｸﾛｽ	PB12 ｸﾛｽ
PB12	PB12
KABT6	KABT6(目ｽｶｼ)
軒天ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ	t=15 ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ貼り
屋根裏表し	野地板表し
木	木天井下地

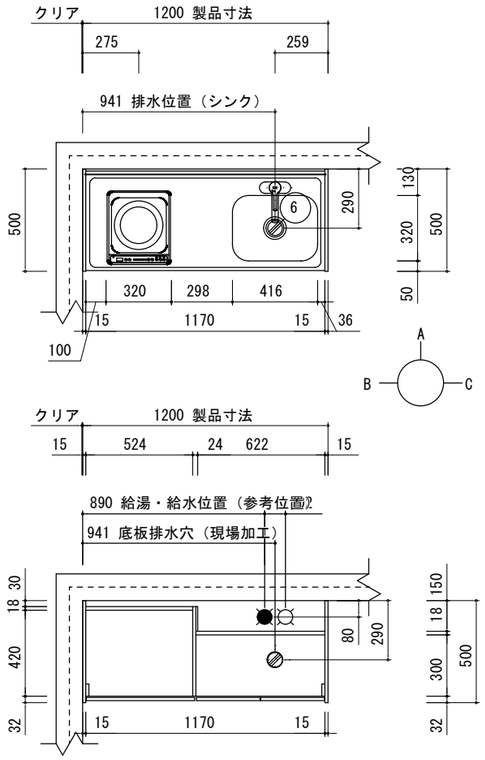
天井高	下地
符号	

SUS製小屋裏換気口 60x910

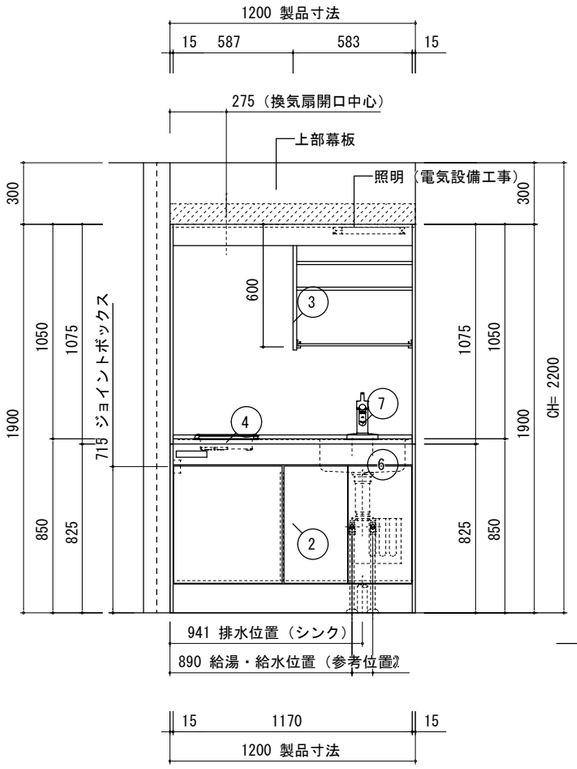
天井点検口 450x450

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44 1,2階天井伏図	図面番号	A56/A58
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

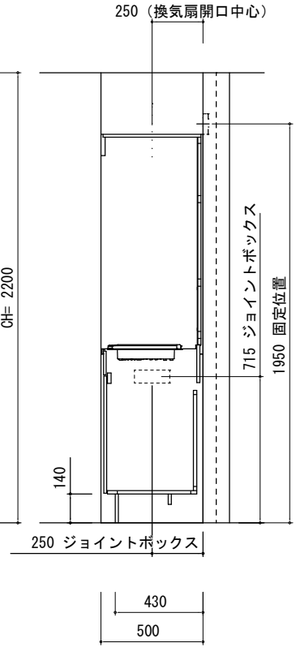
出力 26 1 26



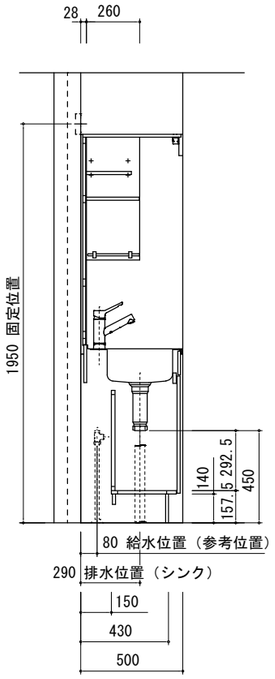
下台断面図



A面



B面



C面

	品　名	品　番	数	備　考
	ミニキッチン扉タイプ１２０ｃｍ	DMK12LEWE1F100R	1	一般地・シングルレバー・ＩＨ１００Ｖ
2	ミニキッチン下台・１２０ｃｍ	DMK1201EHW2R	1	扉タイプ（加熱機器有）・２穴
3	ミニキッチン上台・１２０ｃｍ	DMKE1202LR	1	換気扇開口有
4	Ｗ８１／ＩＨ１口コンロ	HIHCB110W	1	３００トップ・グリルレス（１００Ｖ）
5	ジョイントボックス	DMKJBE100V	1	１００Ｖ加熱機器用
6	ステンレスシンク	ステンレスシンク	1	
7	２穴シングルレバー水栓	SFWL438SYJG	1	ノルマーレＳ・エコハンドル・一般地用
8	化粧板・キャビネット本体色	DP36SH	1	アンティックホワイト（７ＳＨ）

【 ご注意 】

●記載のキャビネット寸法は扉前面までの呼び寸法です。キャビネット本体の寸法・扉厚み等は商品ガイドの巻末資料を
　ご確認ください。

●記載のワークトップ、カウンター、エンドパネル、サイドパネルの寸法は呼び寸法です。詳細寸法は商品ガイドの巻末資料を
　ご確認ください。

●電気・ガス・給排水・換気等は法令・規定に従って有資格者が行ってください。

●水道工事は機械設備工事となります。

●止水栓とフレキシブル管等は機械設備工事となります。

●取付・設置に際し、各製品の取付・設置説明書や図面の機能図を必ずお読み下さい。

●内線規程上、各機器のプラグ仕様に関わらず建築側には接地極付コンセントを推奨しています。

●ＶＶＦケーブルの太さにつきましては、内線規程に準じてください。

●コンセントジョイントボックスは現場取付けとなります。

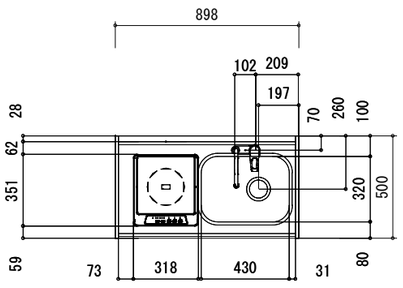
●結線方法は、コンセントジョイントボックスに記載がありますのでご確認ください。

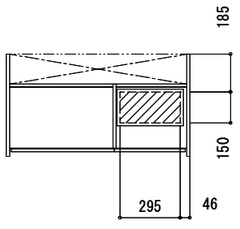
●換気扇（機械設備工事）

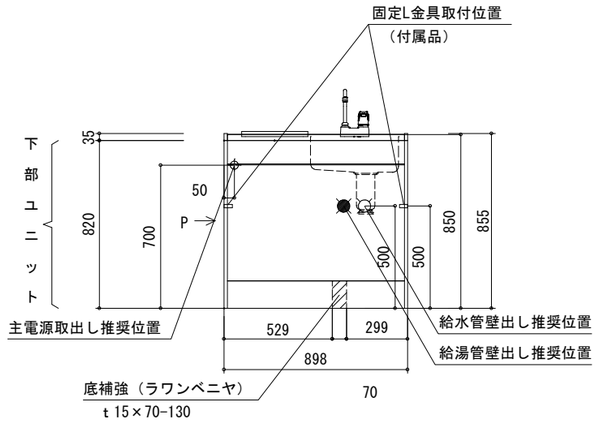
●換気扇開口：□225標準（現場加工で□275に対応）

右勝手、左勝手は平面図参照のこと

※ﾊｳｽﾃｯｸ ﾐﾆｷｯﾁﾝKM 同等品(換気扇(VD-13ZY14)付)





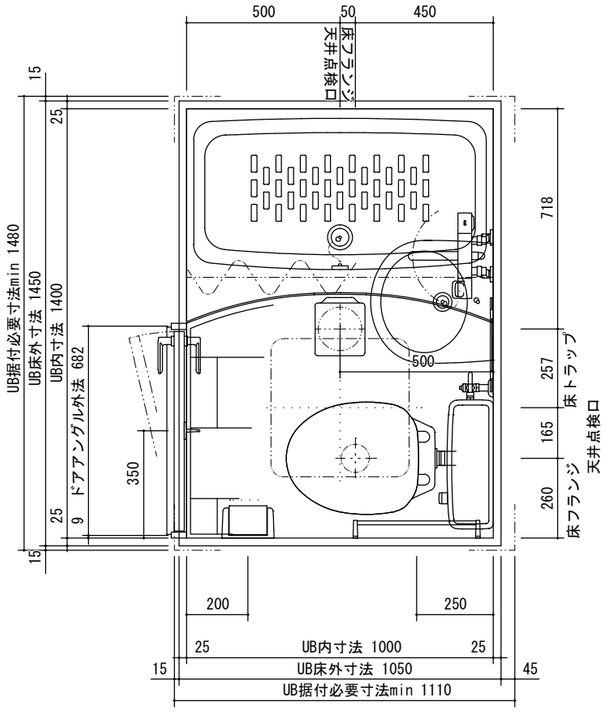


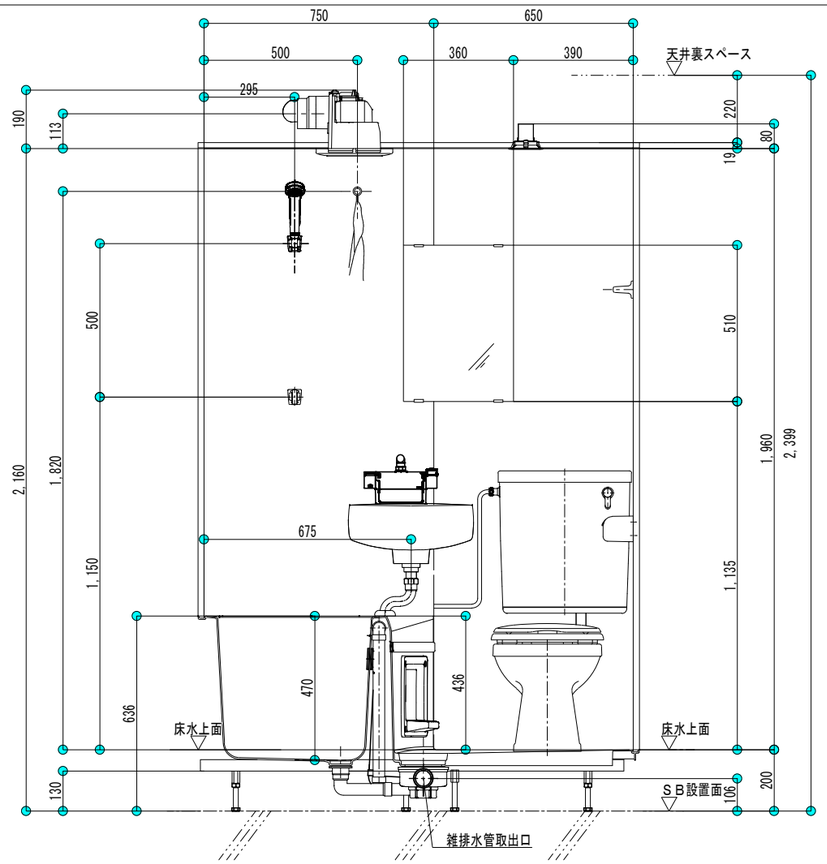
ＫＭ（ハーフタイプ）（参考）
下部ユニット KM-H908SS1BWR
電気調理機器 SIH-BH113C
ジャバラホース KMHS-1500B
三方スペーサー SPS-908
水栓:シングルレバー混合水栓　KM-7024ZHT
※ﾊｳｽﾃｯｸ ﾐﾆｷｯﾁﾝKM 同等品

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第４区画）新築工事		
種　別	厩舎棟 共通 ﾐﾆｷｯﾁﾝ詳細図(参考図)	図面番号	A57／A58
縮　尺	1/30,1/20	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印	Ai 設 計 室 有限会社 大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

ユニットバス　平面詳細図

1/20





部位	NO.	品　名	仕	様	備　考
一般事項	1	内法寸法	短辺１０００Ｘ長辺１４００		室内容積：２．７４m^3
	2	天井高サ	１９６０（水上より）		
	3	質量	１６６ｋｇ（下部３８ｋｇ、その他１２８ｋｇ）		
	4				
本体	5	床	ＦＲＰ　プレーンフロア	色相：ミディアムグレー	洗場面積：０．７４m^2
	6	浴槽	ＦＲＰ	色相：ミディアムグレー	容量：１３５リットル
	7	壁プラン	ベーシックプラン		
	8	壁	ラミリア	壁柄：プレーンホワイト	
	9	ドア	開き戸（外開き・ロック付）吊元コーナー側　幅６８０ホワイト		ガラリ有効面積：１７８cm^2
	１０	ドア枠	アルミ押出品（アルマイト処理）		
	１１	下部点検口	プラスチック	色相：ミディアムグレー	
	１２	天井	化粧鋼板複合パネル	色相：プレーンホワイト	
	１３				
器具部品	１４	便器	洋風洗落し便器	色相：ピュアホワイト	
	１５	便座	フタ付き　前丸便座	色相：ピュアホワイト	
	１６	ロータンク	プラスチック	色相：ピュアホワイト	ボールタップＪＩＳ品
	１７	洗面器	陶器製	色相：ピュアホワイト	排水栓：ゴム栓
	１８	照明	ダウンライト　ＬＥＤユニット型　（Ｓ型）		
	１９	シャワーバス水栓	デッキサーモ水栓	ホワイト	ＦＴＢ２００ＤＮＨＴ
	２０	シャワーヘッド	ｅシャワーＮｆ	ホワイト	
	２１	シャワーホース	ホワイト	１．４５ｍ	
	２２	タオル掛ケ	ステンレスバー（ブラケット：ホワイト系）	Ｌ４００	
	２３	換気口	□１７７開口		
	２４	換気扇	天井埋込形　標準タイプ		ＶＤ－１０ＺＵＣ－ＨＴ
	２５	鏡	縦長３６０Ｘ５１０		
	２６	ペーパーホルダー	プラスチック	色相：ピュアホワイト	
	２７	カーテン	ビニール	色相：ホワイト	
	２８				
配管・ソノ他	２９	雑排水トラップ	ＡＢＳ樹脂　ジョイントＶＰ５０Ａソケット	封水５０	楽すてヘアキャッチャー
	３０	雑排水管	別途		
	３１	汚水管	別途	ＶＰ７５	
	３２	給水配管	別途		
	３３	給湯配管	別途		
	３４	電気配線（照明）	ＶＶＦ　１．６ｍｍ　３芯ころがし		
	３５	電気配線（換気扇）	ＶＣＴＦ　０．７５ｍｍ　３芯　切放し		
	３６				

※ﾊｳｽﾃｯｸ NWHｼﾘｰｽﾞG 同等品(換気扇付)

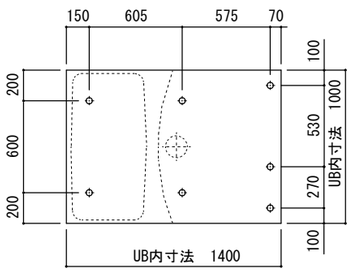
※UB据付必要寸法はドア部の寸法を含みません。ドア部の寸法は詳細図のドア取合をご確認ください。

浴室１を示す。浴室２は反転タイプ　２階平面図参照

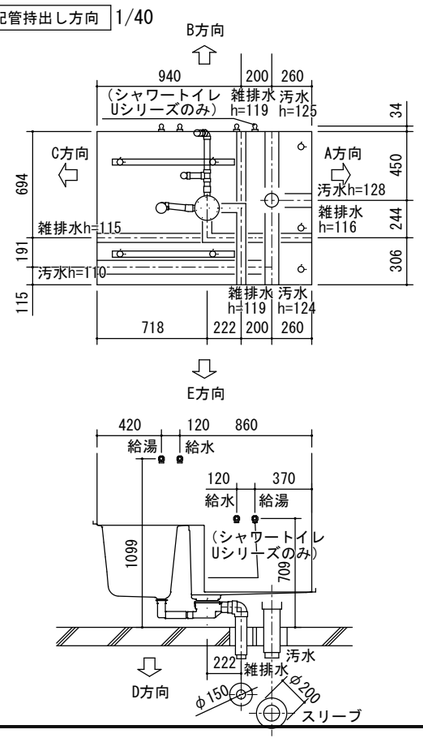
ユニットバス　部分詳細図

1/40

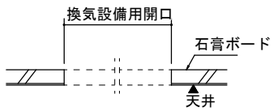
床支持位置 1/40



配管持出し方向 1/40

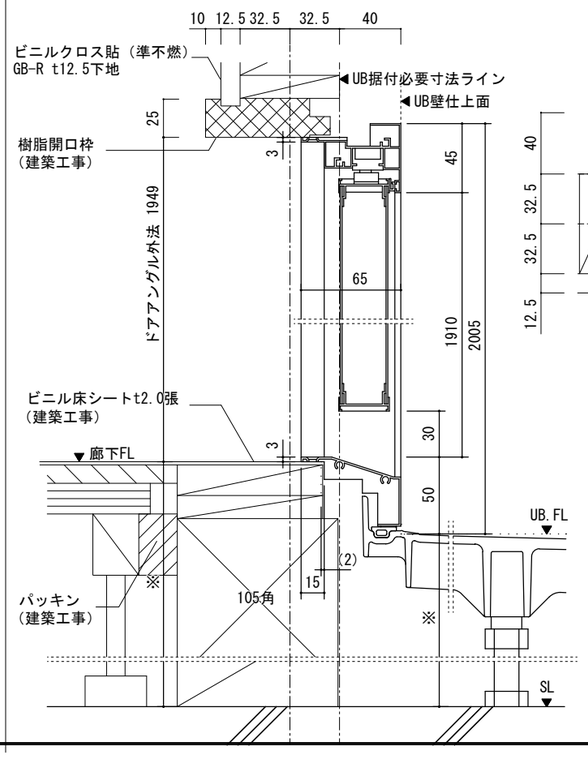


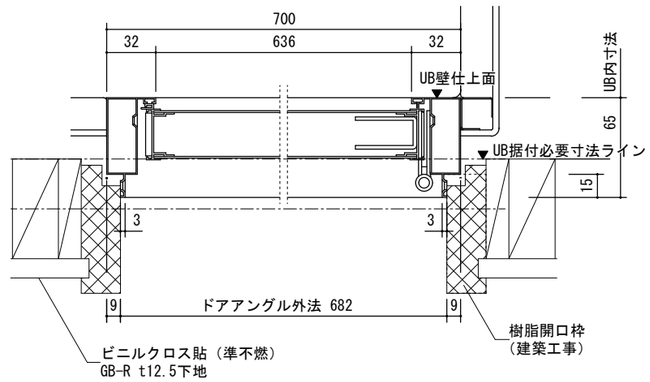
換気設備用開口 1/40

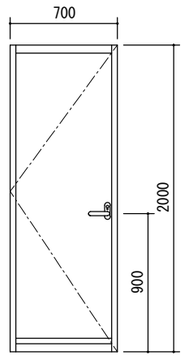


ユニットバス　断面詳細図

1/4, 1/40

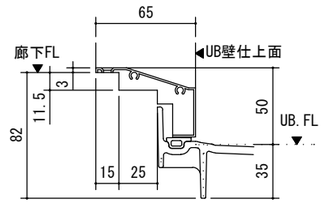






扉姿図　1/40

外開き左吊り(内観図)、右吊りはこの逆になります。



岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎（岐南第４区画）新築工事		
種　別	岐南3,4区画 浴室(UB1014)詳細図(参考図)	図面番号	A58／A58
縮　尺	1/40,1/20,1/4	作成年月	令和7年12月
設計者	Ａｉ　設　計　室　有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号　杉山　雅章　印		

出力 26 1 26